

# 道 路 編

## B 排水工

記号	番号	工 種	略記号
B1	1	L形溝据直し工 (250B/E) 既設L形・基礎再使用	(LR25BK)
	2	L形溝工 (300B/E) 一般部	(L30BS)
	3	" " " 砕石基礎再使用	(L30BSR)
	4	L形溝工 (300E) 切下げ部	(L30ES)
	5	" " " 砕石基礎再使用	(L30ESR)
	6	L形溝工 (300段) 段差解消一般部	(L30段BS)
	7	" " " 砕石基礎再使用	(L30段BSR)
	8	L形溝工 (300段) 段差解消切下げ部	(L30段ES)
	9	" " " 砕石基礎再使用	(L30段ESR)
	10	L形溝工 (300零) 零段差解消部	(L30零BS)
	11	" " " 砕石基礎再使用	(L30零BSR)
	12	L形溝工 (300零) 零段差解消切下げ部	(L30零ES)
	13	" " " 砕石基礎再使用	(L30零ESR)
	14	L形溝取替え工 (300B/E) 一般部 既設基礎再使用	(L30BK)
	15	" (300段) 段差解消部 既設基礎再使用	(L30段BK)
	16	" (300零) 零段差解消部 既設基礎再使用	(L30零BK)
	17	L形溝据直し工 (300B/E/段/零) 既設L形・基礎再使用	(LR30BK)
	18	L形溝工 (300B/E/段) プレキャスト	(PL30BS)
	19	" " " 砕石基礎再使用	(PL30BSR)
	20	" " " プレキャスト基礎使用	(PL30PBS)
B2	1	L形用集水樹工 (I型) プレキャストH=930 装鉄製蓋使用	(LM I)
	2	" " " グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(LM I G)
	3	" " " 落葉対策型蓋使用	(LM I 葉)
	20	" " " 落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(LM I 葉バ)
	4	L形用集水樹工 (II型) プレキャストH=1130 装鉄製蓋使用	(LM II)
	5	" " " グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(LM II G)
	6	" " " 落葉対策型蓋使用	(LM II 葉)
	21	" " " 落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(LM II 葉バ)

B 排水工					
記号	番号	工 種			略記号
B2	7	L形用集水樹工(Ⅲ型)	現場打ちH=800	装鉄製蓋使用	(LMⅢ)
	8	"	"	グレーチング蓋(ノンスリップタイプ)使用	(LMⅢG)
	9	"	"	落葉対策型蓋使用	(LMⅢ葉)
	22	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(LMⅢ葉バ)
	10	L形用集水樹上部改造工		装鉄製蓋使用	(上改)
	11	"		グレーチング蓋(ノンスリップタイプ)使用	(上改G)
	12	"		落葉対策型蓋使用	(上改葉)
	23	"		落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(上改葉バ)
	13	L形用集水樹上部据直し工	発生材使用		(上改R)
	14	L形用副集水樹工	現場打ち	装鉄製蓋使用	(副樹)
	15	"	"	グレーチング蓋(ノンスリップタイプ)使用	(副樹G)
	16	"	"	落葉対策型蓋使用	(副樹葉)
	24	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(副樹葉バ)
	17	L形用副集水樹工	プレキャスト	装鉄製蓋使用	(副樹P)
	18	"	"	グレーチング蓋(ノンスリップタイプ)使用	(副樹PG)
	19	"	"	落葉対策型蓋使用	(副樹P葉)
25	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(副樹P葉バ)	
B3	1	雨水浸透樹上部改造工 (L形)			(浸上L)
	2	" (縁塊・ダクタイル蓋再使用)			(浸上LR)
	3	雨水浸透樹上部改造工 (丸形)			(浸上丸)
	4	" (縁塊・ダクタイル蓋再使用)			(浸上丸R)
	5	雨水浸透樹蓋据直し工			(浸上R)
B4	1	導水管工	(φ200)		(導管)
	2	導水管閉塞工	(φ200)		(閉20)
B5	1	横断グレーチング工	(現場打ち)		(GT20)
	2	横断グレーチング工	(プレキャスト)		(GPT20)

## B 排水工

記号	番号	工 種			略記号
B6	1	街渠工	155SF型	(一般部)	(155SF)
	2	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SFR)
	3	街渠工	155SF型	(切下げ乗り入れ部)	(155SFE)
	4	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SFER)
	5	街渠工	155SF型	(すり合わせ部)	(155SF端)
	6	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SF端R)
	7	街渠工	155SF型	(一般部)プレキャスト	(155SFP)
	8	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SFP R)
	9	街渠工	155SF型	(切下げ乗り入れ部)プレキャスト	(155SFE P)
	10	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SFE P R)
	11	街渠工	155SF型	(すり合わせ部)プレキャスト	(155SF端P)
	12	"	"	"	砕石基礎再使用 (155SF端P R)
B7	1	街渠工	155型	(一般部)	(155B)
	2	"	"	"	砕石基礎再使用 (155BR)
	3	街渠工	155(105)型	(切下げ乗り入れ部)	(155(105)E)
	4	"	"	"	砕石基礎再使用 (155(105)ER)
	5	街渠工	155-1(105-1)型	(切下げ乗り入れ部)	(155(105)-1)
	6	"	"	"	砕石基礎再使用 (155(105)-1R)
	7	街渠工	155(105)型	(段差解消平坦部)	(155(105)C)
	8	"	"	"	砕石基礎再使用 (155(105)CR)
	9	街渠工	155(105)型	(零段差解消平坦部)	(155(105)C0A)
	10	"	"	"	砕石基礎再使用 (155(105)C0AR)
	11	街渠工	155型	(切下げすり合わせ部)	15cm-5cm1本斜 (155E15-5)
	12	"	"	"	砕石基礎再使用 " (155E15-5R)
	13	街渠工	155-1型	(切下げすり合わせ部)	15cm-10cm1本斜 (155-1E15-10)
	14	"	"	"	砕石基礎再使用 " (155-1E15-10R)
	15	街渠工	155型	(切下げすり合わせ部)	15cm-5cm2本斜 (155E15-5②)
	16	"	"	"	砕石基礎再使用 " (155E15-5②R)

## B 排水工

記号	番号	工 種			略記号		
B7	17	街渠工	155型	(切下げすり合わせ部)	15cm-5cm4本斜	(155E15-5④)	
	18	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155E15-5④R)
	19	街渠工	155型	(段差解消すり合わせ部)	15cm-2cm1本斜	(155C15-2)	
	20	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C15-2R)
	21	街渠工	155型	(段差解消すり合わせ部)	15cm-2cm2本斜	(155C15-2②)	
	22	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C15-2②R)
	23	街渠工	155型	(段差解消すり合わせ部)	15cm-2cm3本斜	(155C15-2③)	
	24	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C15-2③R)
	25	街渠工	155型	(段差解消すり合わせ部)	15cm-2cm5本斜	(155C15-2⑤)	
	26	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C15-2⑤R)
	27	街渠工	155型	(零段差解消すり合わせ部)	2cm-0cm1本斜	(155C0A2-0)	
	28	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C0A2-0R)
	29	街渠工	155型	(零段差解消すり合わせ部)	15cm-0cm2本斜	(155C0A15-0②)	
	30	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C0A15-0②R)
	31	街渠工	155型	(零段差解消すり合わせ部)	15cm-0cm3本斜	(155C0A15-0③)	
	32	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C0A15-0③R)
	33	街渠工	155型	(零段差解消すり合わせ部)	15cm-0cm5本斜	(155C0A15-0⑤)	
34	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(155C0A15-0⑤R)	
B8	1	街渠工	105型	(一般部)	一般ブロック10cm出	(105B)	
	2	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(105BR)
	3	街渠工	105型	(切下げすり合わせ部)	10cm-5cm1本斜	(105E10-5)	
	4	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(105E10-5R)
	5	街渠工	105-1型	(切下げすり合わせ部)	10cm-10cm1本斜	(105-1E10-10)	
	6	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(105-1E10-10R)
	7	街渠工	105型	(切下げすり合わせ部)	10cm-5cm2本斜	(105E10-5②)	
	8	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(105E10-5②R)
	9	街渠工	105型	(段差解消すり合わせ部)	10cm-2cm1本斜	(105C10-2)	
	10	"	"	"	碎石基礎再使用	"	(105C10-2R)

## B 排水工

記号	番号	工 種			略記号
B8	11	街渠工	105型	(段差解消すり合わせ部)	10cm-2cm2本斜 (105C10-2②)
	12	"	"	" 砕石基礎再使用	" (105C10-2②R)
	13	街渠工	105型	(段差解消すり合わせ部)	10cm-2cm3本斜 (105C10-2③)
	14	"	"	" 砕石基礎再使用	" (105C10-2③R)
	15	街渠工	105型	(零段差解消すり合わせ部)	10cm-0cm2本斜 (105C0A10-0②)
	16	"	"	" 砕石基礎再使用	" (105C0A10-0②R)
	17	街渠工	105型	(零段差解消すり合わせ部)	10cm-0cm3本斜 (105C0A10-0③)
	18	"	"	" 砕石基礎再使用	" (105C0A10-0③R)
B9	1	街渠工	205型	(一般部)	(205B)
	2	"	"	" 砕石基礎再使用	(205BR)
	3	街渠工	205型	(切下げ乗り入れ部)	(205E)
	4	"	"	" 砕石基礎再使用	(205ER)
	5	街渠工	205-1型	(切下げ乗り入れ部)	(205-1)
	6	"	"	" 砕石基礎再使用	(205-1R)
	7	街渠工	205型	(段差解消平坦部)	(205C)
	8	"	"	" 砕石基礎再使用	(205CR)
	9	街渠工	205型	(切下げすり合わせ部)	20cm-5cm1本斜 (205E20-5)
	10	"	"	" 砕石基礎再使用	" (205E20-5R)
	11	街渠工	205-1型	(切下げすり合わせ部)	20cm-10cm1本斜 (205-1E20-10)
	12	"	"	" 砕石基礎再使用	" (205-1E20-10R)
	13	街渠工	205型	(段差解消すり合わせ部)	20cm-2cm1本斜 (205C20-2)
	14	"	"	" 砕石基礎再使用	" (205C20-2R)
	15	街渠工	205型	(段差解消すり合わせ部)	20cm-2cm2本斜 (205C20-2②)
	16	"	"	" 砕石基礎再使用	" (205C20-2②R)
B10	1	街渠工	エプロンブロック		(PL)
	2	"	"	砕石基礎再使用	(PLR)
	3	街渠工	エプロンブロック ベースあり		(PLB)
	4	"	"	" 砕石基礎再使用	(PLBR)

## B 排水工

記号	番号	工 種			略記号
B11	1	街渠用集水樹工 155型	プレキャスト I 型	装鉄製蓋使用	(GM155 I)
	2	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM155 I G)
	3	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM155 I 葉)
	55	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM155 I 葉バ)
	4	街渠用集水樹工 155型	プレキャスト II 型	装鉄製蓋使用	(GM155 II)
	5	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM155 II G)
	6	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM155 II 葉)
	56	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM155 II 葉バ)
	7	街渠用集水樹工 155型	プレキャスト III 型	装鉄製蓋使用	(GM155 III)
	8	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM155 III G)
	9	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM155 III 葉)
	57	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM155 III 葉バ)
	10	街渠用集水樹工 155型	現場打ちH=800 IV 型	装鉄製蓋使用	(GM155 IV)
	11	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM155 IV G)
	12	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM155 IV 葉)
	58	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM155 IV 葉バ)
	13	街渠用集水樹工 155型	現場打ちH=1000 V 型	装鉄製蓋使用	(GM155 V)
	14	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM155 V G)
	15	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM155 V 葉)
	59	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM155 V 葉バ)
	16	街渠用集水樹工 105型	プレキャスト I 型	装鉄製蓋使用	(GM105 I)
	17	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM105 I G)
	18	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM105 I 葉)
	60	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM105 I 葉バ)
	19	街渠用集水樹工 105型	プレキャスト II 型	装鉄製蓋使用	(GM105 II)
	20	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM105 II G)
	21	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM105 II 葉)
	61	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM105 II 葉バ)

## B 排水工

記号	番号	工 種			略記号
B11	22	街渠用集水樹工 105型	プレキャストⅢ型	装鉄製蓋使用	(GM105Ⅲ)
	23	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM105ⅢG)
	24	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM105Ⅲ葉)
	62	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM105Ⅲ葉バ)
	25	街渠用集水樹工 105型	現場打ちH=800 Ⅳ型	装鉄製蓋使用	(GM105Ⅳ)
	26	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM105ⅣG)
	27	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM105Ⅳ葉)
	63	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM105Ⅳ葉バ)
	28	街渠用集水樹工 105型	現場打ちH=1000 Ⅴ型	装鉄製蓋使用	(GM105Ⅴ)
	29	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM105ⅤG)
	30	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM105Ⅴ葉)
	64	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM105Ⅴ葉バ)
	31	街渠用集水樹工 205型	プレキャストⅠ型	装鉄製蓋使用	(GM205Ⅰ)
	32	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM205ⅠG)
	33	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM205Ⅰ葉)
	65	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM205Ⅰ葉バ)
	34	街渠用集水樹工 205型	プレキャストⅡ型	装鉄製蓋使用	(GM205Ⅱ)
	35	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM205ⅡG)
	36	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM205Ⅱ葉)
	66	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM205Ⅱ葉バ)
	37	街渠用集水樹工 205型	現場打ちH=800 Ⅳ型	装鉄製蓋使用	(GM205Ⅳ)
	38	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM205ⅣG)
	39	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM205Ⅳ葉)
	67	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM205Ⅳ葉バ)
	40	街渠用集水樹工 205型	現場打ちH=1000 Ⅴ型	装鉄製蓋使用	(GM205Ⅴ)
	41	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM205ⅤG)
	42	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM205Ⅴ葉)
	68	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM205Ⅴ葉バ)

B 排水工					
記号	番号	工 種		略記号	
B11	43	街渠用集水樹上部改造工 I 型	105型・155型・155SF型	装鉄製蓋使用	(GM上改 I)
	44	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM上改 I G)
	45	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM上改 I 葉)
	69	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM上改 I 葉バ)
	46	街渠用集水樹上部改造工 II 型	205型	装鉄製蓋使用	(GM上改 II)
	47	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM上改 II G)
	48	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM上改 II 葉)
	70	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM上改 II 葉バ)
	49	街渠用集水樹上部改造工 III 型(コの字)	155-1型(205-1型)	装鉄製蓋使用	(GM上改 IIIコ)
	50	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM上改 IIIコG)
	51	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM上改 IIIコ葉)
	71	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM上改 IIIコ葉バ)
	52	街渠用集水樹上部改造工 III 型(一体型)	155-1型(205-1型)	装鉄製蓋使用	(GM上改 III)
	53	"	"	細目グレーチング蓋(ノスリップタイプ)使用	(GM上改 III G)
	54	"	"	落葉対策型蓋使用	(GM上改 III 葉)
72	"	"	落葉対策型(バリアフリー対応)蓋使用	(GM上改 III 葉バ)	
C 街築工					
記号	番号	工 種		略記号	
C1	1	境石工	(B) 一般部		(境石B)
	2	"	"	プレキャスト基礎	(境石B基礎P)
	3	境石工	(A. B. C型) 歩道乗り入れ部		(境石ABC)
	4	"	"	プレキャスト基礎	(境石ABC基礎P)
	5	境石工	(D型) 歩道乗り入れ部		(境石D)
	6	"	"	プレキャスト基礎	(境石D基礎P)
	7	境石工	(上部取替え)		(境石上)
	8	歩道植樹帯縁石工	(150×180×900)		(縁石1号)
	9	"	"	プレキャスト基礎	(縁石1号基礎P)
	10	歩道植樹帯縁石工	端部(G1)		(縁石G1)
	11	"	"	プレキャスト基礎	(縁石G1基礎P)
	12	歩道植樹帯縁石工	端部(G2)		(縁石G2)
	13	"	"	プレキャスト基礎	(縁石G2基礎P)

## D 下水工

記号	番号	工 種	略記号
D1	1	人孔高さ調整工 (φ600、ロックボルト、転落防止用ネットなし)	(ML60)
	2	人孔高さ調整工 (φ600、ロックボルト、転落防止用ネットなし) 発生材使用	(ML60R)
	3	人孔高さ調整工 (φ600、ロックボルト、転落防止用ネットあり)	(ML60N)
	4	人孔高さ調整工 (φ750-φ600)	(ML75-60)
	5	人孔高さ調整工 (φ750-φ600) 転落防止ネットあり	(ML75-60N)
	6	人孔高さ調整工 (親子蓋φ900) 発生材使用	(ML親子R)
	7	人孔高さ調整工 (φ750-親子蓋φ900)	(ML75-90親子)
	39	人孔高さ調整工 (GLV、φ600、ロックボルト、車道用)	(GLV60S)
	40	人孔高さ調整工 (GLV、φ600、ロックボルト、歩行者対応)	(GLV60H)
	41	人孔高さ調整工 (GLV、φ600、ロックボルト、発生材使用)	(GLV60R)
	42	人孔高さ調整工 (GLV、φ750、ロックボルト、車道用)	(GLV75S)
	43	人孔高さ調整工 (GLV、φ750、ロックボルト、歩行者対応)	(GLV75H)
	44	人孔高さ調整工 (GLV、φ750、ロックボルト、発生材使用)	(GLV75R)
	8	人孔蓋カラー化工 (φ600、転落防止用ネットなし)	(CM60)
	9	人孔蓋カラー化工 (φ600、転落防止用ネットなし) 側塊交換	(CM60側)
	10	人孔蓋カラー化工 (φ600、転落防止用ネットあり)	(CM60N)
	11	人孔蓋カラー化工 (φ600、転落防止用ネットあり) 側塊交換	(CM60N側)
	12	汚水ます工 (内径500、L300用)	(汚上改管) (汚上改)
	13	汚水ます工 (内径500、コンクリート蓋)	(MS38C改管) (MS38C改)
	14	汚水ます工 (内径500、鉄蓋)	(MS38S改管) (MS38S改)
15	汚水ます改修工 (小型ます、L300用)	(小型L改)	
16	汚水ます改修工 (小型ます、L300用、縦型)	(小型L改縦)	
17	汚水ます改修工 (小型ます、車道用)	(小型S改)	
18	汚水ます改修工 (小型ます、車道用、縦型)	(小型S改縦)	
19	汚水ます改修工 (小型ます、歩道用)	(小型H改)	
20	汚水ます改修工 (小型ます、歩道用、縦型)	(小型H改縦)	

D 下水工			
記号	番号	工 種	略記号
D1	21	汚水ます高さ調整工 (L300)	(汚上)
	22	" " 発生材使用	(汚上R)
	23	汚水ます高さ調整工 (φ500、コンクリート蓋)	(MS38C)
	24	" " 発生材使用	(MS38CR)
	25	汚水ます高さ調整工 (φ500、鉄蓋)	(MS38S)
	26	" " 発生材使用	(MS38SR)
	27	汚水ます高さ調整工 (小型ます・車道用)	(小型S)
	28	" (小型ます・歩道用)	(小型H)
	29	" (小型ます・発生材)	(小型R)
	30	汚水ます高さ調整工 (φ700、コンクリート蓋) 発生材使用	(M70CR)
	31	汚水ます高さ調整工 (φ700、コンクリート蓋) 側塊含む	(MS70C)
	32	汚水ます高さ調整工 (φ700、鉄蓋) 側塊含む	(MS70S)
	33	" " 発生材使用	(MS70SR)
	34	汚水ます蓋カラー化工 (丸ますの角ます化)	(CM50)
	35	汚水ます蓋カラー化工 (角ますの取替え)	(CMN50)
	36	汚水ます蓋カラー化工 (内径700) 側塊含む	(CM70)
	37	取付管工	(取付150)・(取付150D) (取付200)・(取付200D)
	38	取付管閉塞工	(閉15)
E 舗装工			
記号	番号	工 種	略記号
E1	1	アスコン舗装工 (オーバーレイ平均厚50)	(AS5C)
	2	" " 改質Ⅱ型密粒	(改AS5C)
	3	アスコン舗装工 (厚 50)	(AS5R)
	4	アスコン舗装工 (厚 100)	(AS10R)
	5	" " 開粒	(SAS10R)
	6	アスコン舗装工 (厚 150)	(AS15R)
	7	" " 改質Ⅱ型密粒	(改AS15R)
	8	アスコン舗装工 (総厚 200)	(AS5-15)



## F 交通安全施設工

記号	番号	工 種	略記号
F1	1	ガードパイプ基礎工 (A) 型枠なし	(GPA)
	2	ガードパイプ基礎工 (A) 型枠あり	(GPA-K)
	3	ガードパイプ基礎工 (A) 型枠なし 取り外し式	(GPA-T)
	4	ガードパイプ基礎工 (A) 型枠あり 取り外し式	(GPA-TK)
	5	ガードパイプ基礎工 (A) コンクリートブロック	(GPA-P)
	6	ガードパイプ基礎工 (A) コンクリートブロック 取り外し式	(GPA-PT)
	7	ガードパイプ基礎工 (B) 型枠なし	(GPB)
	8	ガードパイプ基礎工 (B) 型枠あり	(GPB-K)
	9	ガードパイプ基礎工 (B) 型枠なし 取り外し式	(GPB-T)
	10	ガードパイプ基礎工 (B) 型枠あり 取り外し式	(GPB-TK)
	11	ガードパイプ基礎工 (B) コンクリートブロック	(GPB-P)
	12	ガードパイプ基礎工 (B) コンクリートブロック 取り外し式	(GPB-PT)
	13	ガードパイプ設置工 (P1-PK) @3000	(GP@3000)
	14	" " @1500	(GP@1500)
	15	" " @600	(GP@600)
	16	" " @3000 取り外し式	(GPT@3000)
	17	" " @1500 取り外し式	(GPT@1500)
	18	" " @600 取り外し式	(GPT@600)
	19	ガードパイプ設置工 (Gp-Cp)	(Gp-Cp)
	20	反射鏡基礎工①	(MK①)
	21	反射鏡基礎工②	(MK②)
	22	反射鏡基礎工③	(MK③)
	23	反射鏡基礎工 (L形用)①	(MKL①)
	24	反射鏡基礎工 (L形用)②	(MKL②)
	25	反射鏡基礎工 (L形用)③	(MKL③)
	26	道路反射鏡設置工 (角型一面鏡)	(鏡角B一)
	27	" " "	(鏡角C一)
	28	道路反射鏡設置工 (角型二面鏡)	(鏡角B二)
	29	" " "	(鏡角C二)

## F 交通安全施設工

記号	番号	工 種	略記号
F1	30	道路反射鏡設置工 (角型一面鏡 電柱共架)	(鏡角電共B一)
	31	" "	(鏡角電共C一)
	32	道路反射鏡設置工 (角型二面鏡 電柱共架)	(鏡角電共B二)
	33	" "	(鏡角電共C二)
	34	道路反射鏡設置工 (丸型一面鏡)	(鏡丸一)
	35	道路反射鏡設置工 (丸型二面鏡)	(鏡丸二)
	36	道路反射鏡設置工 (丸型一面鏡 電柱共架)	(鏡丸電共一)
	37	道路反射鏡設置工 (丸型二面鏡 電柱共架)	(鏡丸電共二)
	38	標識板基礎工 (通学路・警戒・規制)	(HK)
	39	標識板設置工 (通学路)	(標通)
	40	標識板設置工 (警戒)	(標警)
	41	標識板設置工 (規制)	(標規)
	42	標識板設置工 (電柱共架)	(標電共)
	43	ポストコーン設置工 (丸型) ボルト式	(PC丸B)
	44	" " 貼り付け式	(PC丸H)
	45	ポストコーン設置工 (凸型)	(PC凸A)
	46	車止めパイプ設置工 型枠あり	(車止めK)
	47	" 型枠なし	(車止め)
	48	交差点ブロック設置工	(KBU1.5)
	49	視覚障害者誘導用タイル(レジン製)設置工 密粒用	(視覚TR密)
	50	" 開粒・インター用	(視覚TR開)
	51	視覚障害者誘導用タイル(ゴム製)設置工	(視覚T)
	52	視覚障害者誘導用シート(アクリル樹脂製)設置工 密粒用	(視覚S密)
	53	" 開粒・インター用	(視覚S開)
	54	視覚障害者誘導用ブロック設置工	(視覚B)
	55	薄層カラー舗装工 車道・密粒 既設	(RPN-301既)
	56	" " 新設	(RPN-301新)
	57	" 歩道・自転車道・路側帯 既設	(RPN-501既)
58	" " 新設	(RPN-501新)	

## F 交通安全施設工

記号	番号	工 種	略記号
	59	薄層カラー舗装工 (夜間高視認性) 車道・密粒 既設	(RPN-201既)
	60	” ” ” 新設	(RPN-201新)
	61	区画線設置工 (スクールゾーン8-9)	(スク8-9)
	62	区画線設置工 (スクールゾーン14-16)	(スク14-16)
	63	区画線設置工 (スクールゾーン7. 30-8. 30)	(スク7.30-8.30)
	64	区画線設置工 (スクールゾーン8-9 14-16)	(スク8-9.14-16)
	65	区画線設置工 (スクールゾーン7. 30-8. 30 13. 30-15. 00) (スク7.30-8.30.13.30-15.00)	
	66	区画線設置工 (止まれ)	(止まれ)
	67	車イスマーク工	(車イス)
	68	ストップマーク工 (歩行者用)	(STM歩)
	69	” (自転車用)	(STM自)
	70	ストップマーク工 (自転車▽1200)	(STM自1200)
	71	自転車ナビライン (ナビライン)	(ナビライン)
	72	” (ナビマーク)	(ナビマーク)

## G 雑工

記号	番号	工 種	略記号
G1	1	境界石設置工	(境界石)
	2	基準点標杭設置工 (L形柵用)	(標杭L)
	3	” (丸柵用)	(標杭丸)
	4	基準点標杭設置工 (上部取替え) 側塊含む	(公上)
	5	” ” ” 発生材	(公上R)

## H 仮設工

記号	番号	工 種	略記号
H1	1	段差すりつけ工 (W=1100)	(段差1100)
	2	段差すりつけ工 (W=300)	(段差300)
	3	排水工前面仮復旧工	
	4	排水工前面仮復旧工(切削用)	
	5	街渠仮復旧工(歩道部)	
	6	境石部仮復旧工	
	7	植樹帯縁石部仮復旧工	

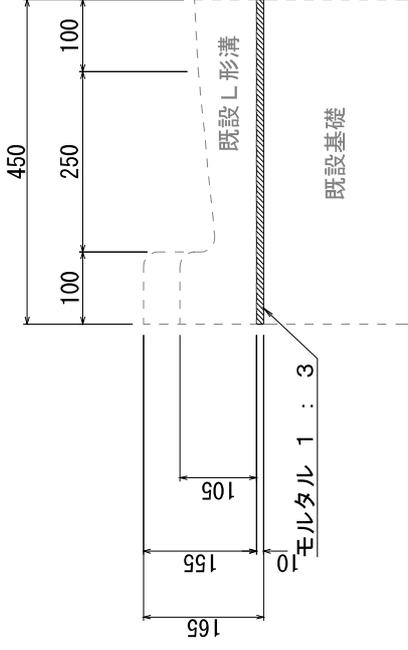
# L形溝据直し工 (250B/E)

S=1/10

## 既設L形・基礎再使用

(100m当り)

材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
モ	ル	タ	ル	1 : 3	m <sup>3</sup>		0.5	
鉄	筋	コ	ン	ク	リ	ー	ト	L形
					枚		165.0	



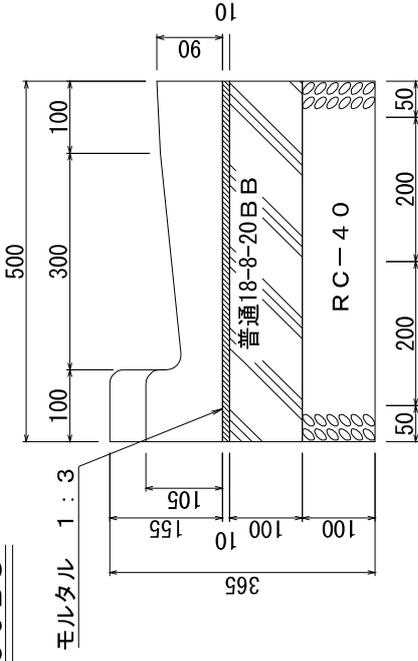
※ 既設基礎の幅と厚みが十分に確保されている場合に使用する。

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
(	L	R	2	5	B	K)	B	1		1

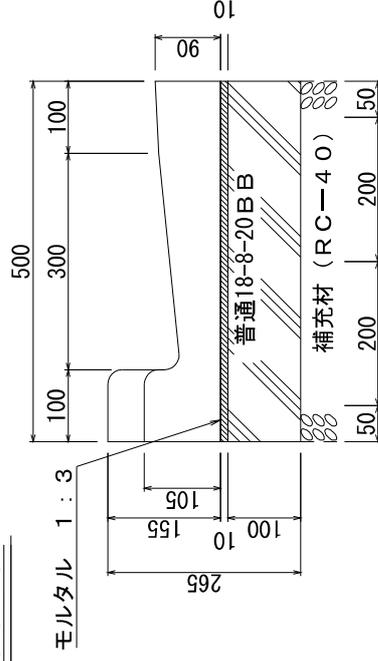
# L形溝工 (300B/E) 一般部

S=1/10

L30BS



L30BSR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				L30BS	L30BSR
(補充材) 再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.0	—
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	5.0	5.0
鉄筋コンクリートL形		300B/E	枚	165.0	165.0
型 枠			m <sup>2</sup>	10.0	10.0

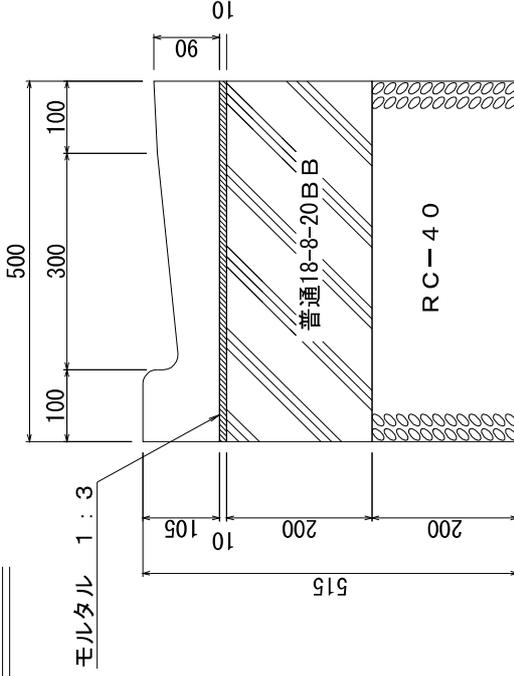
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(L30BS)	B1	2
(L30BSR)	B1	3

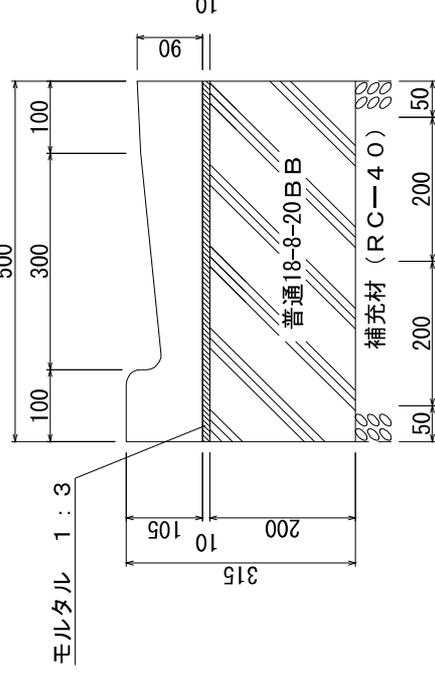
# L形溝工 (300E) 切下げ部

S=1/10

L30ES



L30ESR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				L30ES	L30ESR
(補充材) 再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	10.0	—
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	10.0	10.0
鉄筋コンクリートL形		300E	枚	165.0	165.0
型 枠			m <sup>2</sup>	20.0	20.0

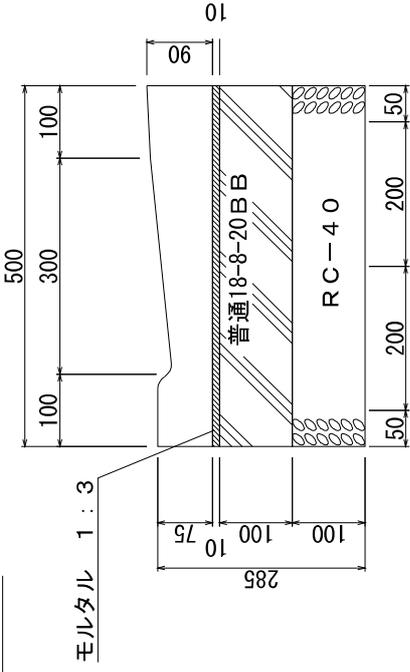
※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(L30ES)	B1	4
(L30ESR)	B1	5

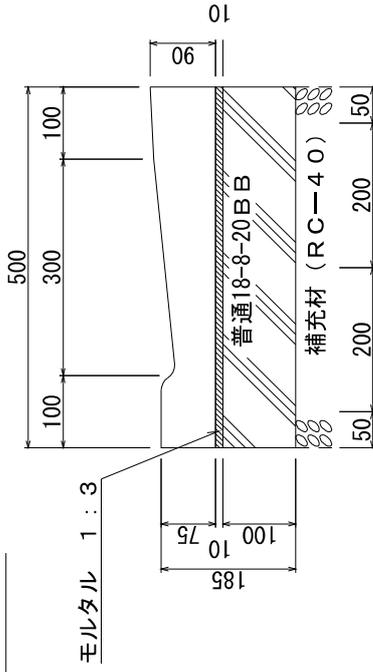
# L形溝工（300段） 段差解消一般部

S=1/10

L30段BS



L30段BSR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				L30段BS	L30段BSR
(補充材) 再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.0	—
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	5.0	5.0
鉄筋コンクリートL形		段差解消用	枚	165.0	165.0
型 枠			m <sup>2</sup>	10.0	10.0

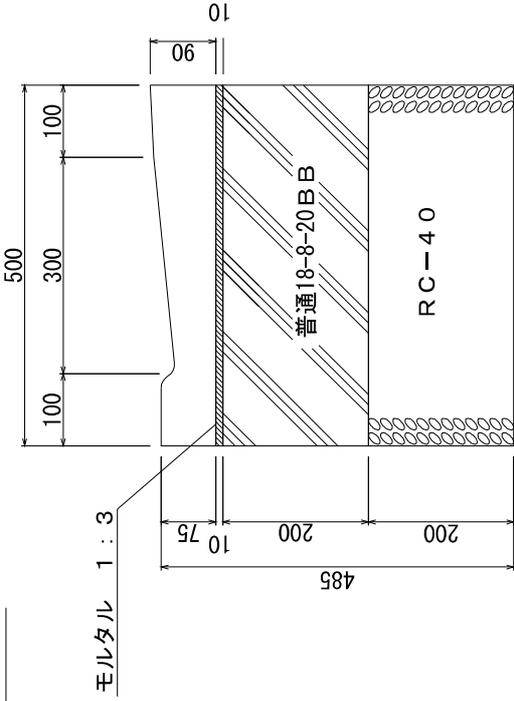
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(L30段BS)	B1	6
(L30段BSR)	B1	7

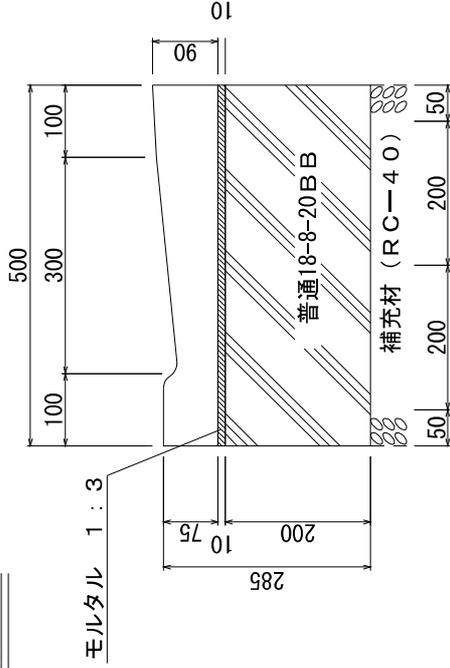
# L形溝工（300段） 段差解消切下げ部

S=1/10

L30段ES



L30段ESR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				L30段ES	L30段ESR
(補充材)	再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
	再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	10.0	—
	モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
	コンクリート	普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	10.0	10.0
	鉄筋コンクリートL形	段差解消用	枚	165.0	165.0
	型 枠		m <sup>2</sup>	20.0	20.0

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

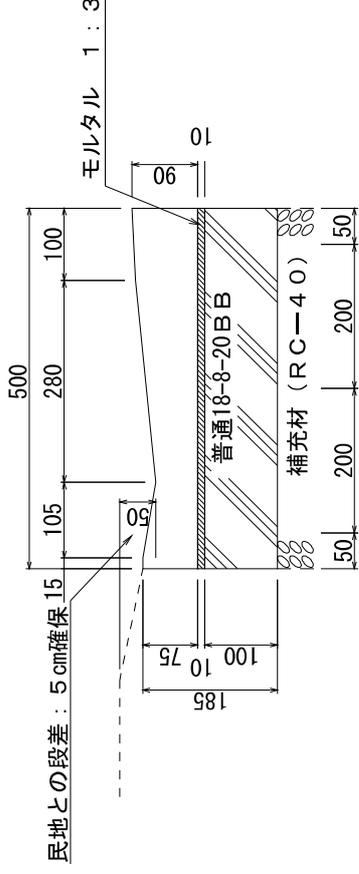
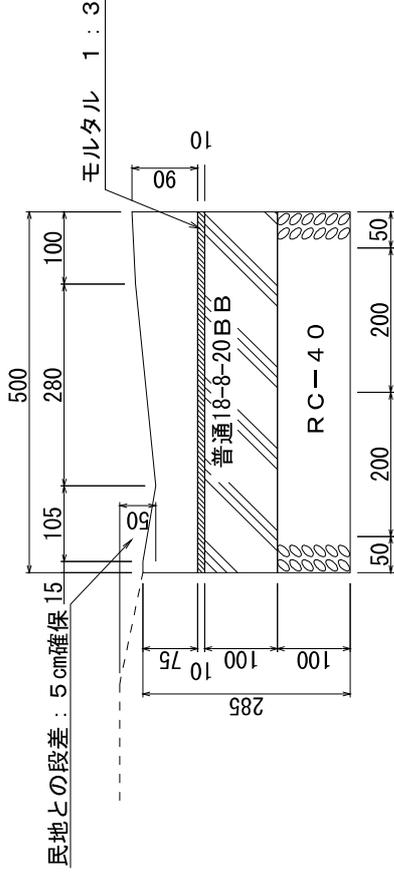
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(L30段ES)	B1	8
(L30段ESR)	B1	9

# L形溝工（300零）零段差解消部（1/2）

S=1/10

L30零BS

L30零BSR



(100m当り)

材	形状・寸法	単位	数		量
			L30零BS	L30零BSR	
(補充材)再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	—	1.0
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	5.0	—	—
モルタル	1 : 3	m <sup>3</sup>	—	0.5	—
コンクリート	普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	—	5.0	—
鉄筋コンクリートL型	零段差用	枚	—	—	165.0
型枠		m <sup>2</sup>	—	—	10.0

※ 民地との段差は5cm確保すること。

※ 段差部の表面は、車乗入れ部には凹タイプ、それ以外は凸タイプを使用すること。

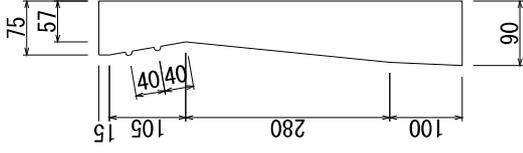
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略記号	工種記号	整理番号
(L30零BS)	B1	10
(L30零BSR)	B1	11

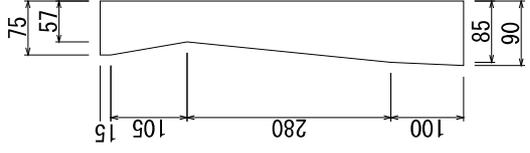
# L形溝工（300零）零段差解消部（2/2）

S=1/10

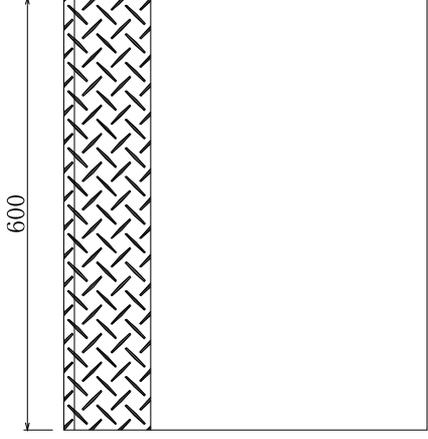
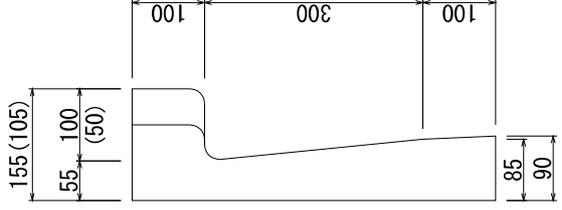
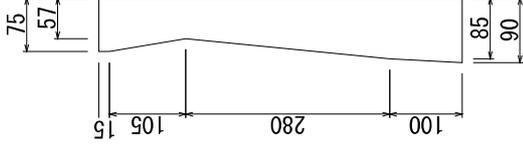
凸タイプ



すり付け部



凹タイプ



※ 段差部の表面は、車乗入れ部には凹タイプ、それ以外は凸タイプを使用すること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

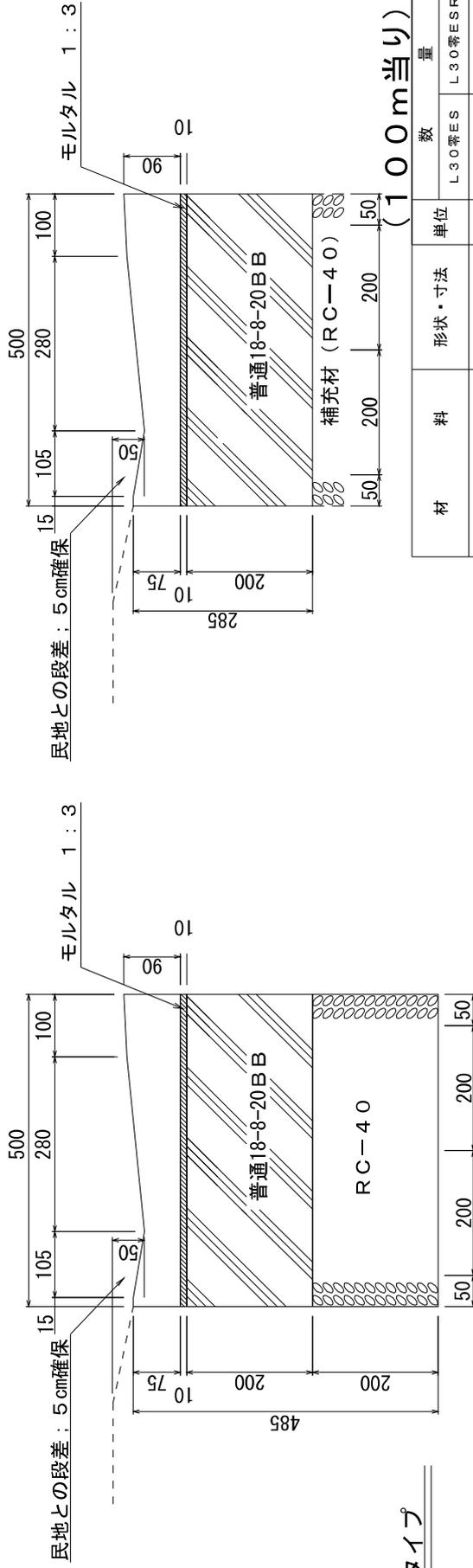
略記号	工種記号	整理番号
(L30零BS)	B1	10
(L30零BSR)	B1	11

# L形溝工（300零）零段差解消切下げ部

L30零ES

L30零ESR

S=1/10

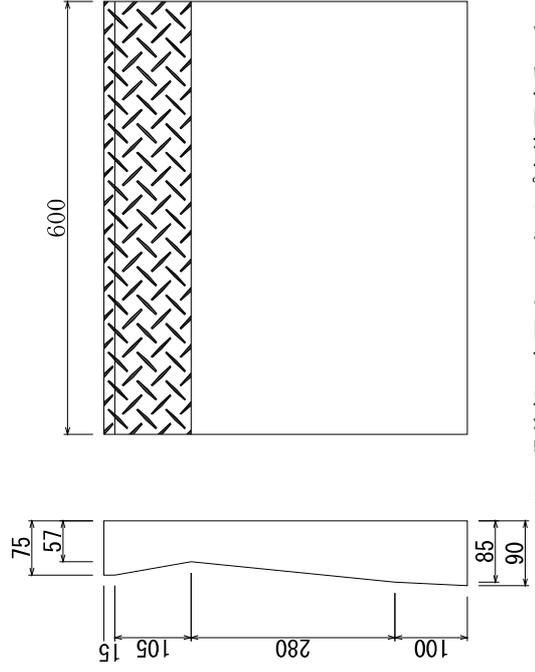


(100m当り)

材	形状・寸法	単位	数量	
			L30零ES	L30零ESR
(補充材)再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	10.0	—
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	—	0.5
コンクリート	普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	—	10.0
型	枠	m <sup>2</sup>	—	20.0

※ 民地との段差は5cm確保すること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。



※ 段差部の表面は、凹タイプを使用すること。

略記号	工種記号	整理番号
(L30零ES)	B1	12
(L30零ESR)	B1	13

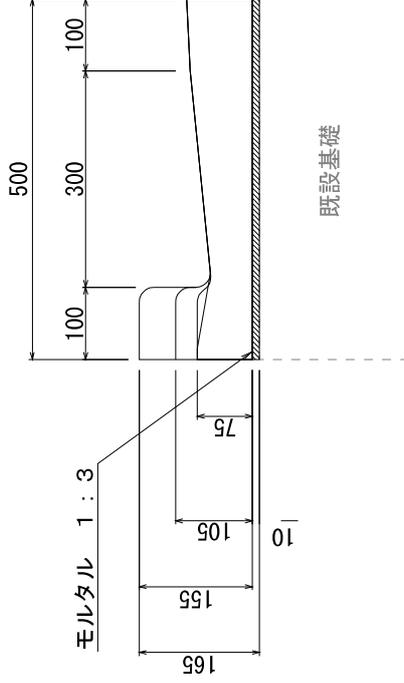
# L形溝取替え工（300B/E/段/零）

## 既設基礎再使用

S=1/10

(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数		量
				L30BK	L30段BK	
鉄筋コンクリートL形		300B/E	枚	165.0	—	L30零BK
鉄筋コンクリートL形		段差解消用	枚	—	165.0	—
鉄筋コンクリートL形		零段差用(斜含む)	枚	—	—	165.0
モルタル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5		



※ 零段差用鉄筋コンクリートL形(L30零BK)を使用するときは、段差部の表面は、車乗入れ部には凹タイプ、それ以外は凸タイプを使用すること。

※ 既設基礎の幅と厚みが十分に確保されている場合に使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(L30BK)	B1	14
(L30段BK)	B1	15
(L30零BK)	B1	16

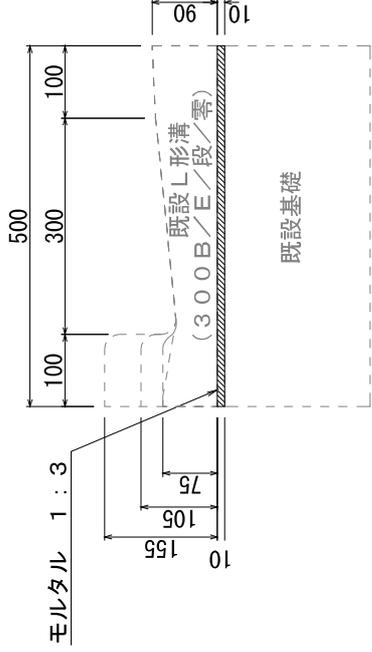
# L形溝据直し工 (300B/E/段/零)

S=1/10

## 既設L形・基礎再使用

(100m当り)

材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
モ	ル	タ	ル	1 : 3	m <sup>3</sup>		0.5	



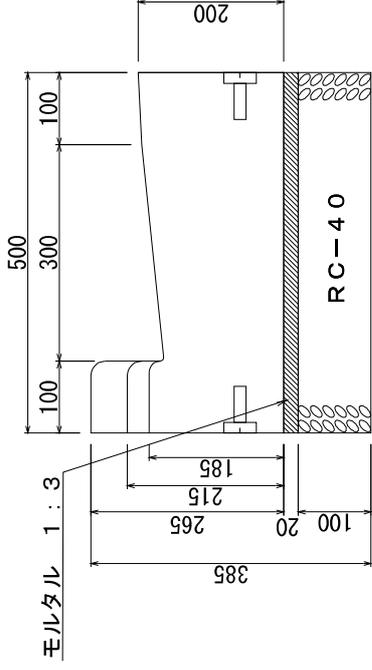
※ 既設基礎の幅と厚みが十分に確保されている場合に使用する。

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
(	L	R	3	0	B	K)	B	1		17

# L形溝工 (300B/E/段) フレキャスト

S=1/10

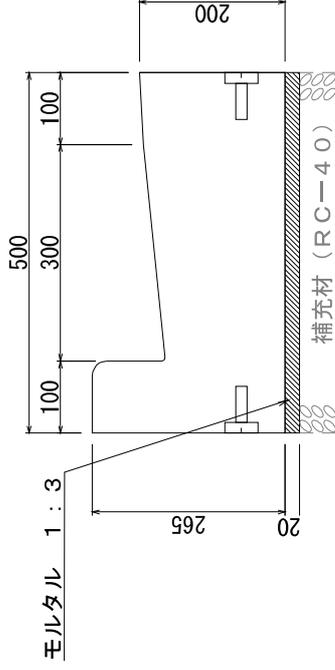
PL30BS



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				PL30BS	PL30BSR
(補充材)	再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.0
	再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	5.0	—
	モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	1.0	1.0
	プレキャストL形	300B/E/段 L=2000	枚	50.0	50.0
	連結プレート		枚	100.0	100.0
	ボルト	M16	個	200.0	200.0

PL30BSR



※1 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

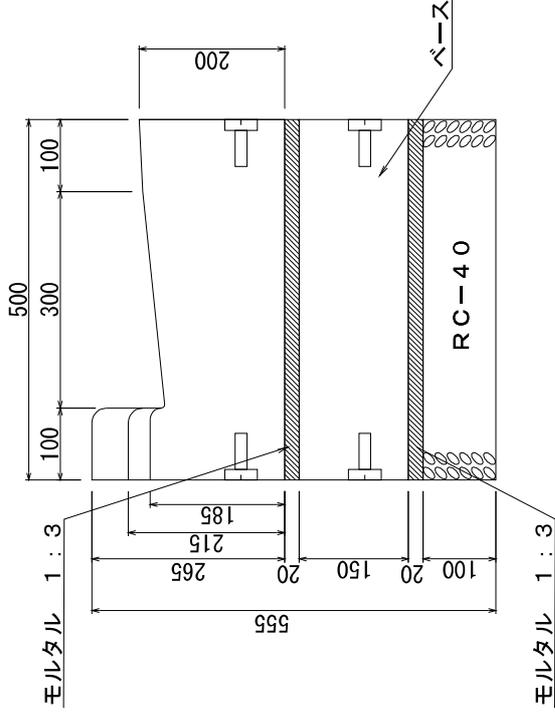
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(PL30BS)	B1	18
(PL30BSR)	B1	19

# L形溝工 (300B/E/段) プレキャスト プレキャスト基礎使用

S=1/10

**PL30PBS**

(100m当り)



材	料	形 状・寸 法	単 位	PL30PBS
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.0
ベース基礎		L=2000	枚	50.0
モルタル		1 : 3	m <sup>3</sup>	2.0
プレキャストL形		300B/E/段 L=2000	枚	50.0
連結プレート			枚	200.0
ボルト		M16	個	400.0

※1 本体とベースは継目をずらして設置すること。  
 ※2 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

略 記 号	工種記号	整理番号
(PL30PBS)	B1	20

# L形用集水桝工 (I型)

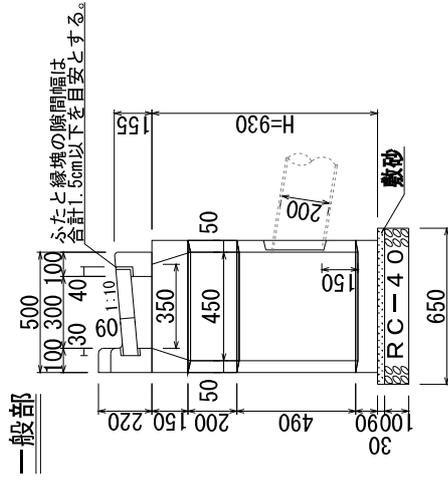
プレキャスト H=930 S=1/30

(100個当り)

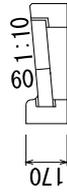
材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量			
				LM I	LM I G	LM I 葉	LM I 葉バ
再生クラッシュ	RC-40	RC-40	m3	3.3	3.3	3.3	3.3
砂	敷砂	敷砂	m3	1.0	1.0	1.0	1.0
モルタル	1:3	1:3	m3	0.3	0.3	0.3	0.3
縁塊	装鉄製ふた共	装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
縁塊	グレーチング蓋共 ノリスリタイプ 460×337.5mmピッチ	グレーチング蓋共 ノリスリタイプ 460×337.5mmピッチ	組	—	100.0	—	—
縁塊	落葉対策型ふた共	落葉対策型ふた共	組	—	—	100.0	—
縁塊	落葉対策型ふた共 ハリアフリー対応	落葉対策型ふた共 ハリアフリー対応	組	—	—	—	100.0
側塊	有孔	有孔	個	100.0	100.0	100.0	100.0
側塊	H=200	H=200	個	100.0	100.0	100.0	100.0
側塊	異形甲	異形甲	個	100.0	100.0	100.0	100.0
側塊	底板塊	底板塊	個	100.0	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

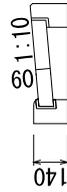
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(LMI)	B2	1
(LMIG)	B2	2
(LMI葉)	B2	3
(LMI葉バ)	B2	20



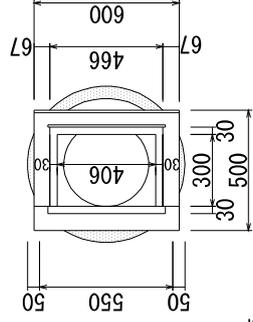
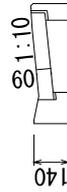
切下げ部



段差解消部

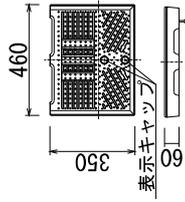


零段差解消部

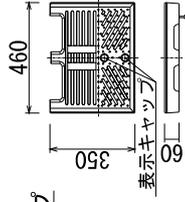


落葉対策型蓋

(バリアフリー対応)詳細図



落葉対策型蓋詳細図



※葉示キャップの上段を品川川区マークとし、  
下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
面：雨水桝に透水桝接続がある時  
浸：雨水桝に不透水桝接続がある時

# L形用集水桝工（Ⅱ型）

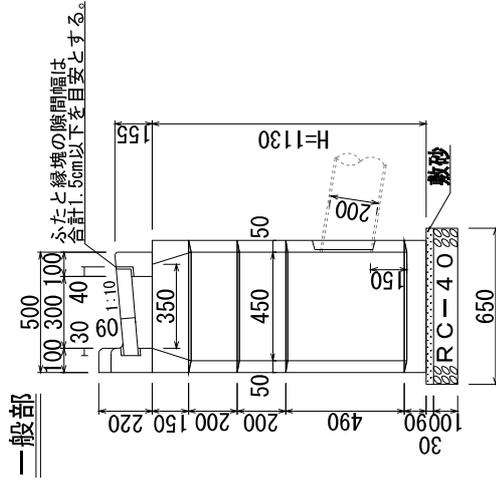
プレキャスト H=1, 130 S=1/30

(100個当り)

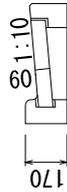
材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量			
				LMⅡ	LMⅡG	LMⅡ葉	LMⅡ葉バ
再生クラツジャラン		RC-40	m3	3.3	3.3	3.3	3.3
砂		敷 砂	m3	1.0	1.0	1.0	1.0
モルタル		1 : 3	m3	0.4	0.4	0.4	0.4
縁 塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
縁 塊		グレーチング蓋共 「バリアフリー」 460×337.5cmピッチ	組	—	100.0	—	—
縁 塊		落葉対策型ふた共	組	—	—	100.0	—
縁 塊		落葉対策型ふた共 「バリアフリー」対応	組	—	—	—	100.0
側 塊		有 孔	個	100.0	100.0	100.0	100.0
側 塊		H=200	個	200.0	200.0	200.0	200.0
側 塊		異形甲	個	100.0	100.0	100.0	100.0
側 塊		底板塊	個	100.0	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。

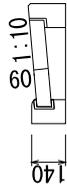
## 一般部



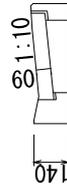
## 切下げ部



## 段差解消部

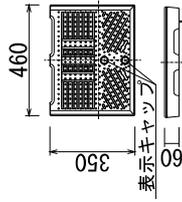


## 零段差解消部

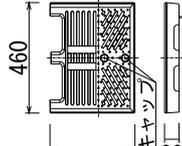


## 落葉対策型蓋

### （バリアフリー対応）詳細図



### 落葉対策型蓋詳細図



※蓋がキャップの上段を品川川区マークとし、  
下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
面：雨水桝だけの時  
浸：雨水桝に浸透網接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(LMⅡ)	B 2	4
(LMⅡG)	B 2	5
(LMⅡ葉)	B 2	6
(LMⅡ葉バ)	B 2	2 1

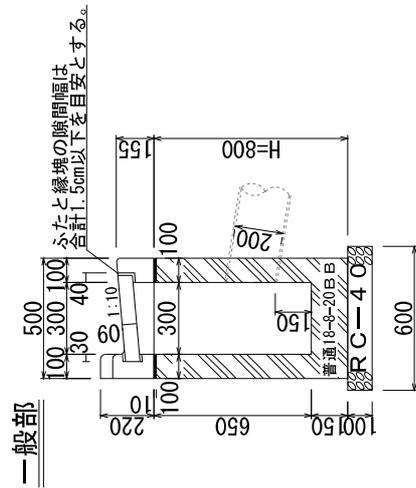
# L形用集水桝工（Ⅲ型）

現場打ち H=800 S=1/30

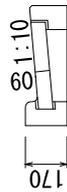
(100個当り)

材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量			
				LMⅢ	LMⅢG	LMⅢ葉	LMⅢ葉バ
再生クラツヤラン		RC-40	m3	4.2	4.2	4.2	4.2
コンクリート		普通18-8-20BB	m3	15.9	15.9	15.9	15.9
モルタル		1 : 3	m3	0.2	0.2	0.2	0.2
縁 塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
縁 塊		グレーチング蓋共 バリアフリー対応 460×337.5mmピッチ	組	—	100.0	—	—
縁 塊		落葉対策型ふた共	組	—	—	100.0	—
縁 塊		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	組	—	—	—	100.0
型 枠			m2	267.0	267.0	267.0	267.0

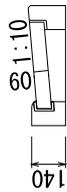
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。



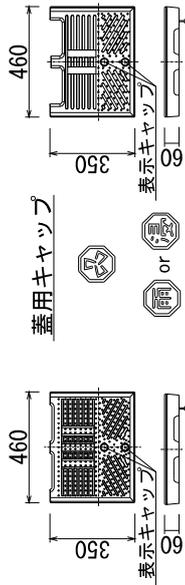
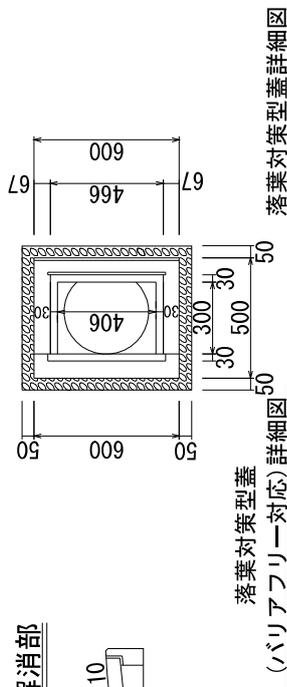
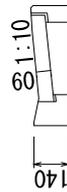
## 切下げ部



## 段差解消部



## 零段差解消部



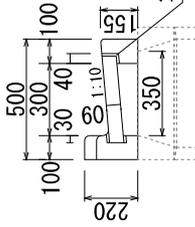
※表示キャップの上段を品川区マークとし、下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
面：雨水桝に浸透網接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(LMⅢ)	B2	7
(LMⅢG)	B2	8
(LMⅢ葉)	B2	9
(LMⅢ葉バ)	B2	22

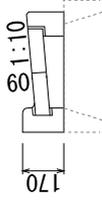
# L形用集水桧上部改造工

S=1/30

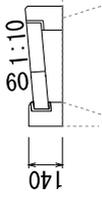
## 一般部



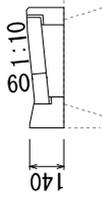
## 切下げ部



## 段差解消部



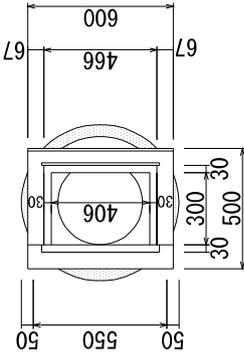
## 零段差解消部



(100個当り)

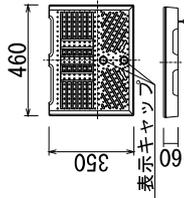
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				上改	上改G	上改葉ハ
モルタル		1 : 3	m3	0.2	0.2	0.2
縁 塊	装鉄製ふた共		組	100.0	—	—
縁 塊	グレーチング蓋共 「バリアフリータイプ」 460×337 5cmピッチ		組	—	100.0	—
縁 塊	落葉対策型ふた共		組	—	—	100.0
縁 塊	落葉対策型ふた共 「バリアフリー対応」		組	—	—	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

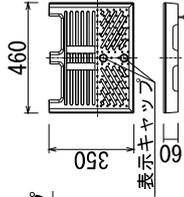


## 落葉対策型蓋

(バリアフリー対応)詳細図



## 落葉対策型蓋詳細図

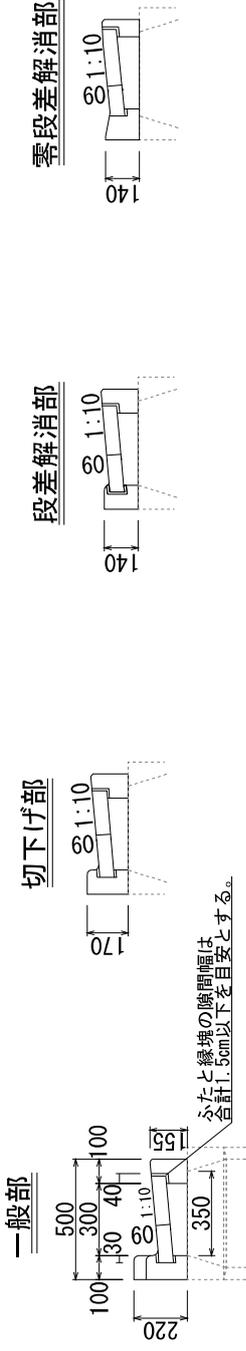


※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
面：雨水桧だけの時  
浸：雨水桧に浸透桧接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(上改)	B 2	1 0
(上改G)	B 2	1 1
(上改葉)	B 2	1 2
(上改葉ハ)	B 2	2 3

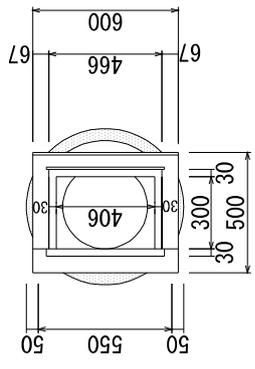
# L形用集水桝上部据直し工

S=1/30

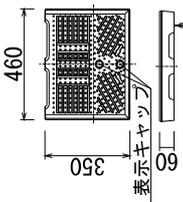


(100個当り)

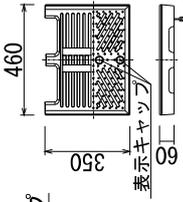
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
モ	ル	1 : 3	㎡	0.2
タ	ル			
塊		ふた共 発生材	組	100.0



落葉対策型蓋 (バリアフリー対応) 詳細図



落葉対策型蓋詳細図

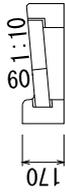


※表示キャップの上段を品川区マークとし、「雨」又は「浸」を使用する事。  
 下段は雨水桝だけの時  
 浸：雨水桝に浸透網接続がある時

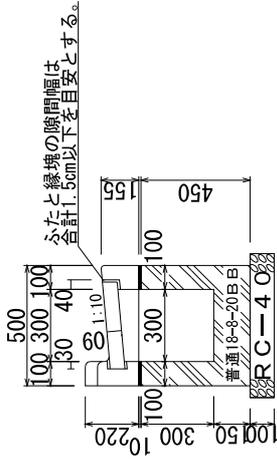
# L形用副集水樹工（現場打ち）

S=1/30

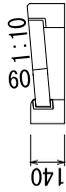
## 切下げ部



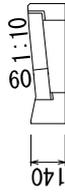
## 一般部



## 段差解消部



## 零段差解消部



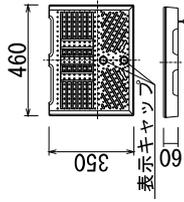
(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				副樹	副樹G	副樹葉	副樹葉バ
再生グラツキラン		RC-40	m3	3.9	3.9	3.9	3.9
コンクリート		普通18-8-20BB	m3	9.0	9.0	9.0	9.0
モルタル		1 : 3	m3	0.2	0.2	0.2	0.2
縁 塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
縁 塊		グレーチング蓋共 バリアフリー対応 460×337 5cmピッチ	組	—	100.0	—	—
縁 塊		落葉対策型ふた共	組	—	—	100.0	—
縁 塊		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	組	—	—	—	100.0
型 枠			m2	129.0	129.0	129.0	129.0

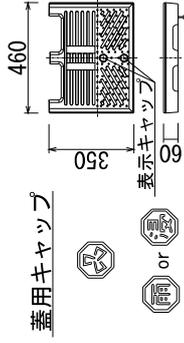
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。

## 落葉対策型蓋

### （バリアフリー対応）詳細図



## 落葉対策型蓋詳細図



※表示キヤップの上段を品川区マークとし、  
下段は「雨」又は「雨」を使用する事。  
面：雨水樹だけの時  
浸：雨水樹に浸透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(副樹)	B 2	1 4
(副樹G)	B 2	1 5
(副樹葉)	B 2	1 6
(副樹葉バ)	B 2	2 4

# L形用副集水柵工（プレキャスト）

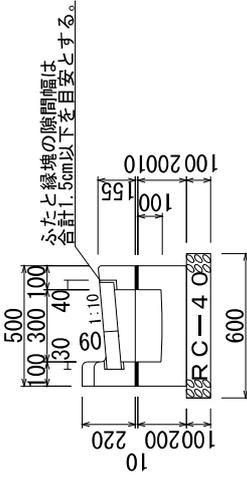
S=1/30

(100個当り)

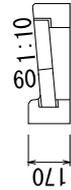
材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量			
				副柵P	副柵PG	副柵P葉	副柵P葉バ
再生クラツジャラン		R C - 4 0	m <sup>3</sup>	3.9	3.9	3.9	3.9
コンクリートブロック		二枚蓋L形用側塊	個	100.0	100.0	100.0	100.0
モルタル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2	0.2	0.2
縁 塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
縁 塊		グレーチング蓋共 「バリアフリータイプ」 460×337.5cmピッチ	組	—	100.0	—	—
縁 塊		落葉対策型ふた共	組	—	—	100.0	—
縁 塊		落葉対策型ふた共 「バリアフリー対応」	組	—	—	—	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

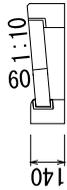
## 一般部



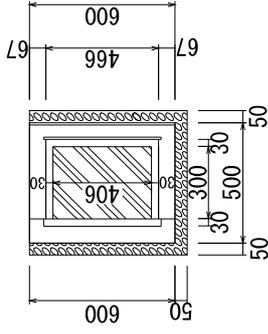
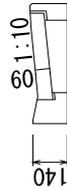
## 切下げ部



## 段差解消部

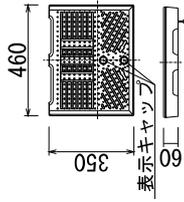


## 零段差解消部

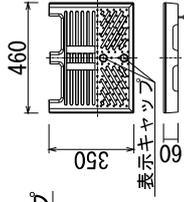


## 落葉対策型蓋

### (バリアフリー対応)詳細図



### 落葉対策型蓋詳細図

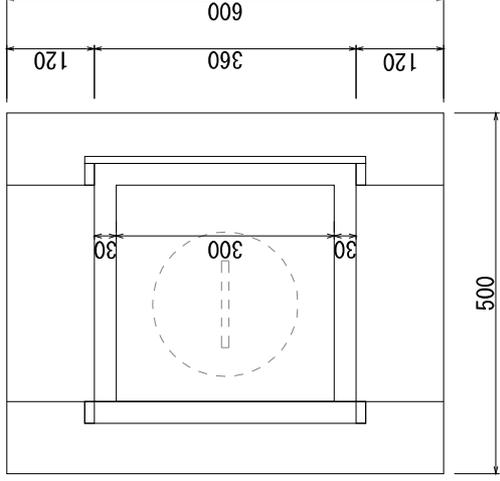
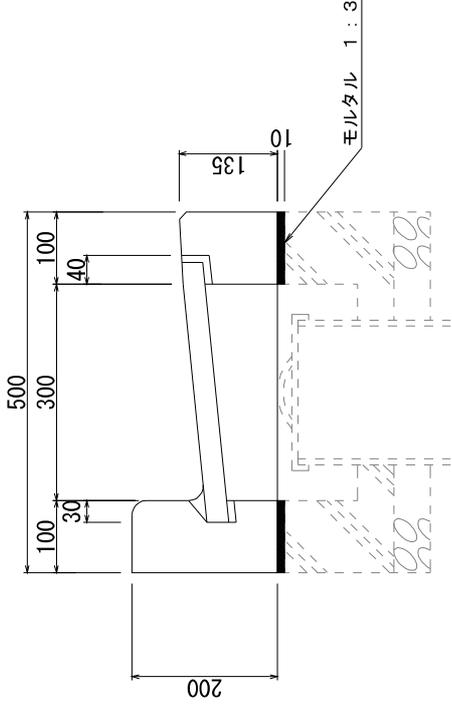


※表示キャップの上段を品川区マークとし、下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
 例：雨水柵に浸透柵接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(副柵P)	B 2	1 7
(副柵PG)	B 2	1 8
(副柵P葉)	B 2	1 9
(副柵P葉バ)	B 2	2 5

# 雨水浸透柵上部改造工 (L形)

S=1/10



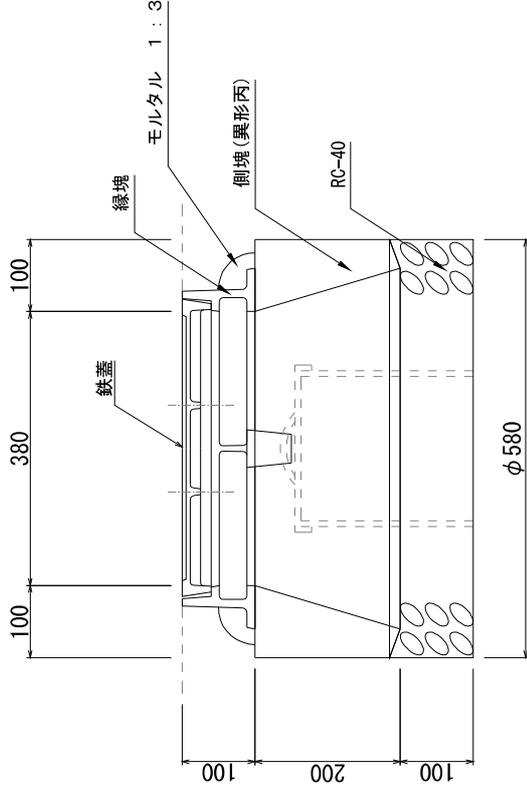
(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				浸上L	浸上蓋R
モ	ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
縁	塊	ダクタイトル蓋共	組	100.0	—
縁	塊	ダクタイトル蓋再使用	組	—	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(浸上L)	B3	1
(浸上L蓋R)	B3	2

# 雨水浸透柵上部改造工(丸型)

S=1/10



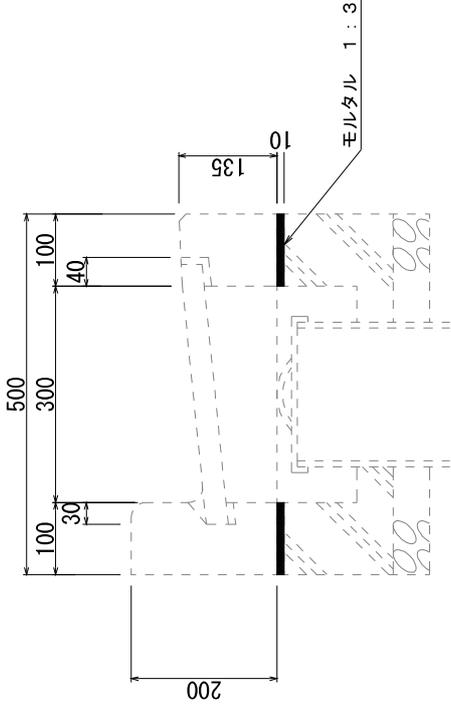
(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				浸上丸	浸上丸R
再	生	R C - 4 0	m <sup>3</sup>	22.7	—
モ	ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
側	塊	異 形 丙	個	100.0	—
縁	塊	ダクタイトル蓋共	組	100.0	—
縁	塊	ダクタイトル枠蓋再使用	組	—	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(浸上丸)	B3	3
(浸上丸R)	B3	4

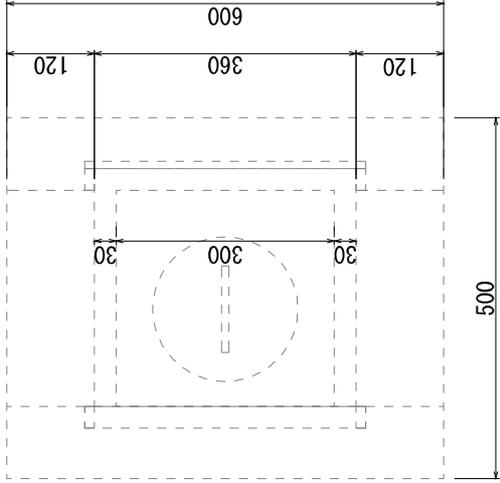
# 雨水浸透柵蓋据直し工

S=1/10



(100個当り)

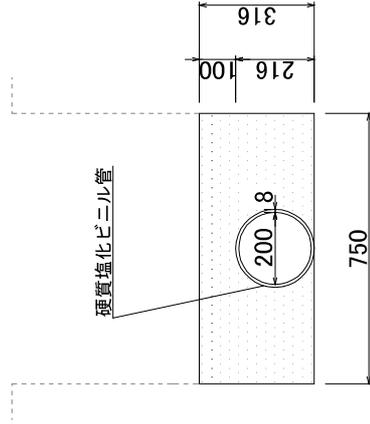
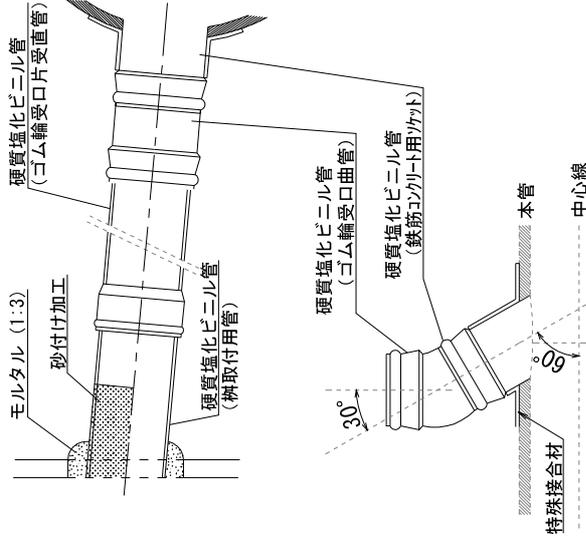
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
モ	ル	1	㎡	0.2
縁	塊	ふた共・発生材	組	100.0



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(浸上LR)	B3	5

# 導水管工 (φ200)

S=1/20



(100箇所当り)

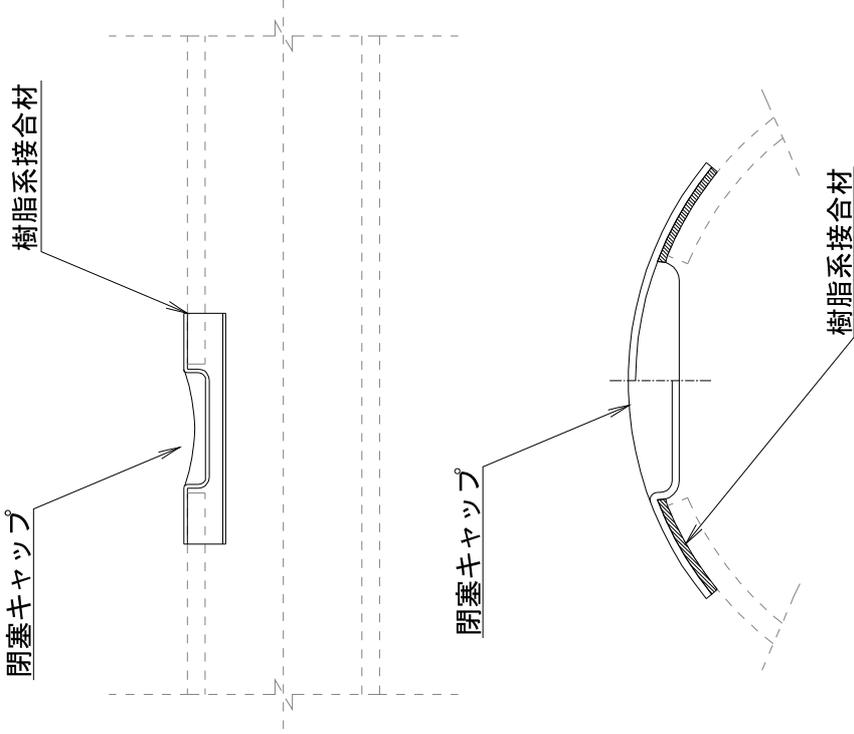
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
硬質塩化ビニル管 (VU)	樹取付用管・砂付け加工 φ200×500	本	100.0
"	ゴム輪受口片受直管 φ200×800	"	—
"	ゴム輪受口30° 曲管 φ200	"	100.0
"	60°ワットφ200	"	100.0
特殊接合材	本管取付用	kg	105.0
改良土 (又は遮断層用砂)	埋戻し用	m <sup>3</sup>	60.0
雑 材 料	モルタル 塩ビ取付接着剤等	式	1.0

- ※ 管上10cmまでは改良土または遮断層用砂で施工すること。
- ※ 延長については、現場の状況にあわせ、ゴム輪受口片受直管を調整して施工すること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(導管)	B4	1

# 導水管閉塞工 (φ200)

S=1/10



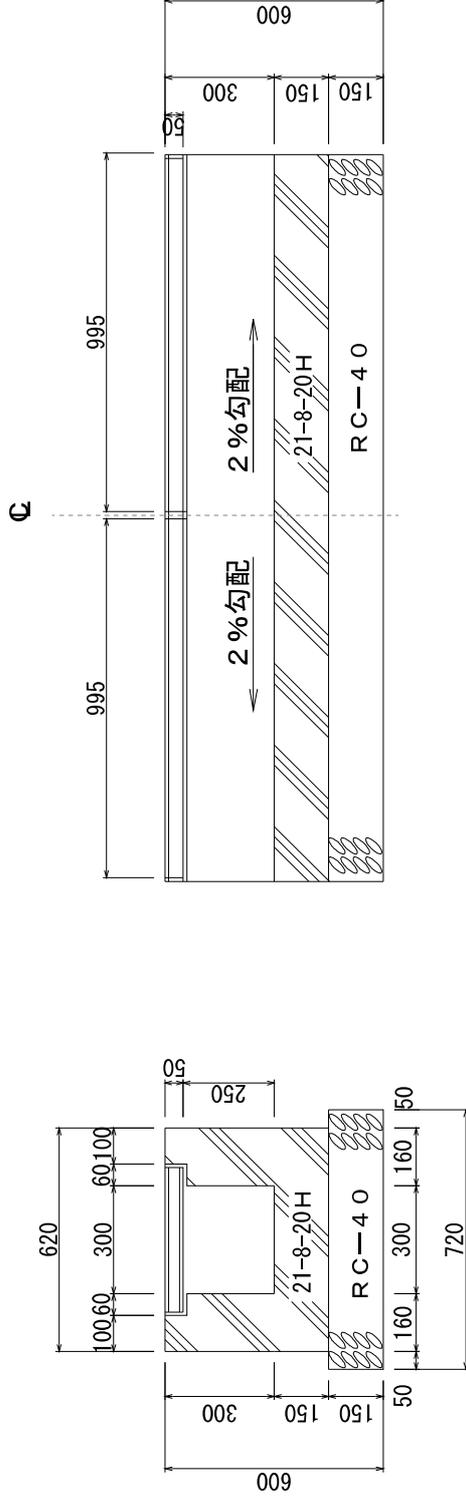
(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
閉塞キヤップ	φ200	個	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(閉20)	B4	2

# 横断グレーチング工（現場打ち）

S=1/20



(100m当り)

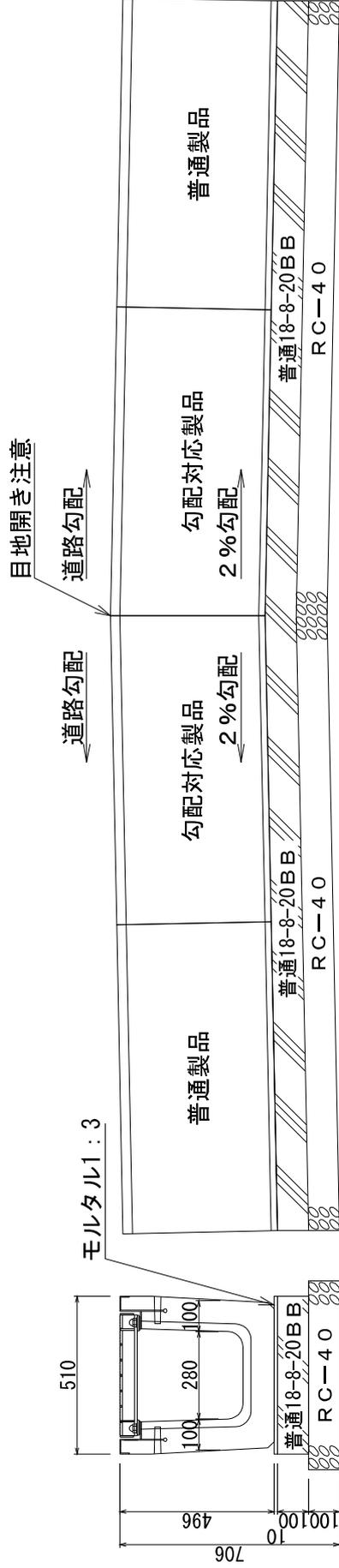
材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
再生クラシヤラン		RC-40			m <sup>3</sup>		10.8	
コンクリート		早強21-8-20H			"		18.3	
型	枠				m <sup>2</sup>		140.0	
グレーチング（細目）		T-20			枚		100.0	

※ ボルト部には、ゴムキャップで蓋をして、  
出来るだけすき間をなくすこと。

略	記	号	工種記号	整理番号
	(GT20)		B5	1

# 横断グレーチング工（プレキャスト）

S=1/20



(100m当り)

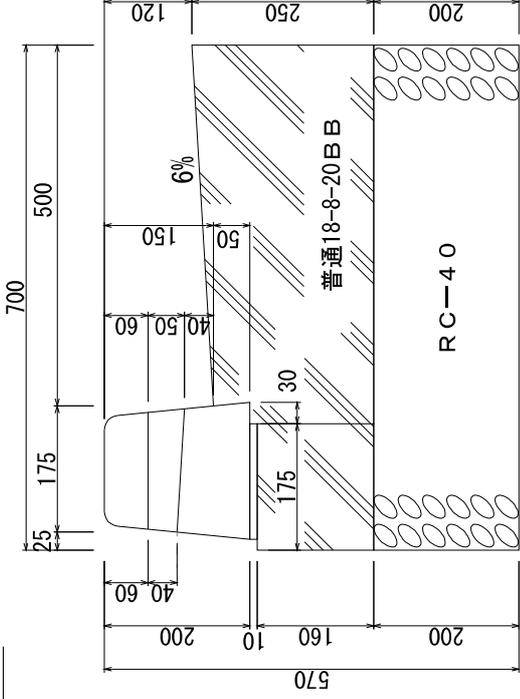
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	6.1
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	5.1
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.5
型 枠			m <sup>2</sup>	20.0
プレキャスト横断側溝		T-25 細目グレーチング蓋・ ボルト共 L=1.0m	組	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GPT20)	B5	2

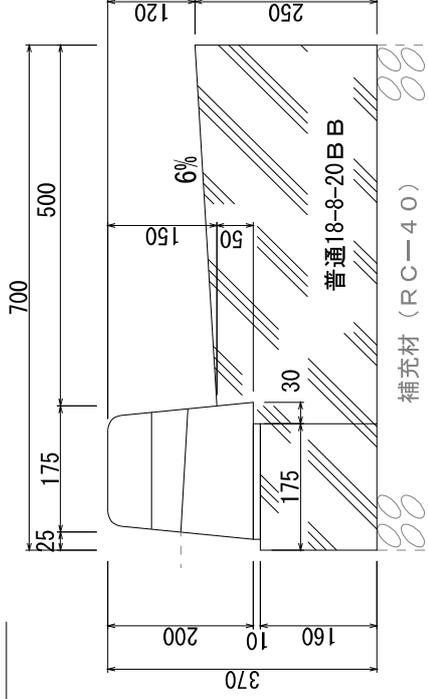
# 街渠工 155SF型 (一般部)

S=1/10

155SF



155SFR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SF	155SFR
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	〃	15.1	15.1
両面歩車道境界 ブロック		両面A 150/190*200*600	個	83.0	83.0
		両面A-SF(水抜き) 150/190*200*600	個	82.0	82.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	57.0	57.0

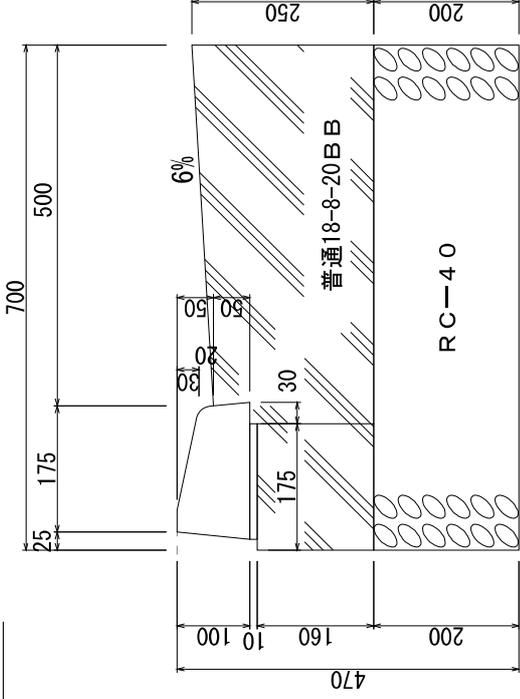
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SF)	B6	1
(155SFR)	B6	2

# 街渠工 155SF型 (切下げ部)

S=1/10

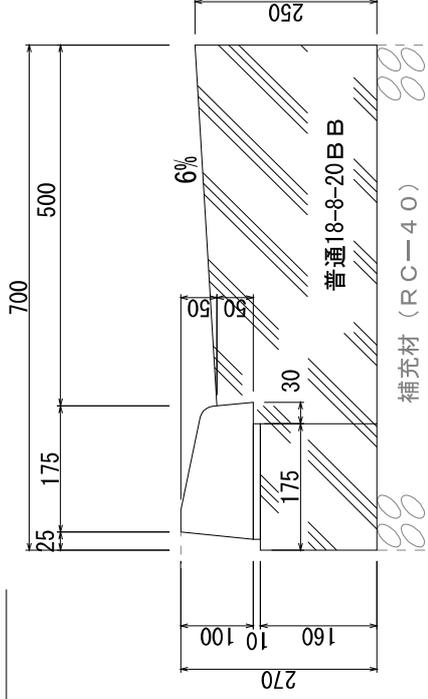
155SFE



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SFE	155SFER
(補充材) 再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	”	15.1	15.1
コンクリートブロック		両面A-SF1 175/190*100*600	個	165.0	165.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

155SER



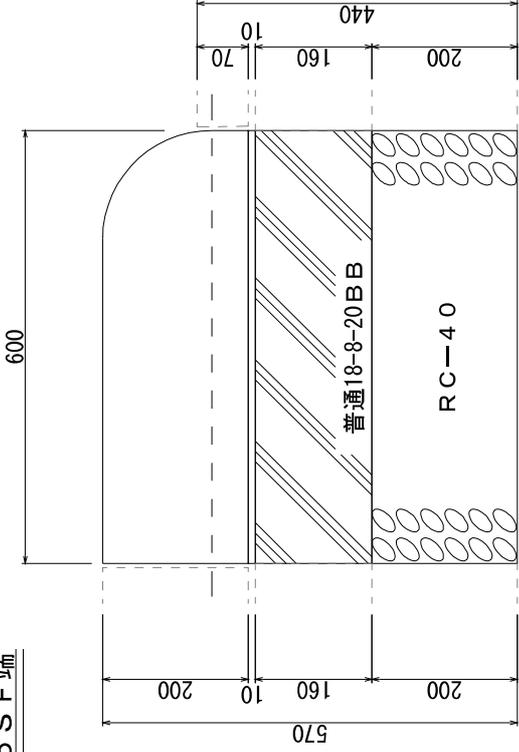
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SFE)	B6	3
(155SER)	B6	4

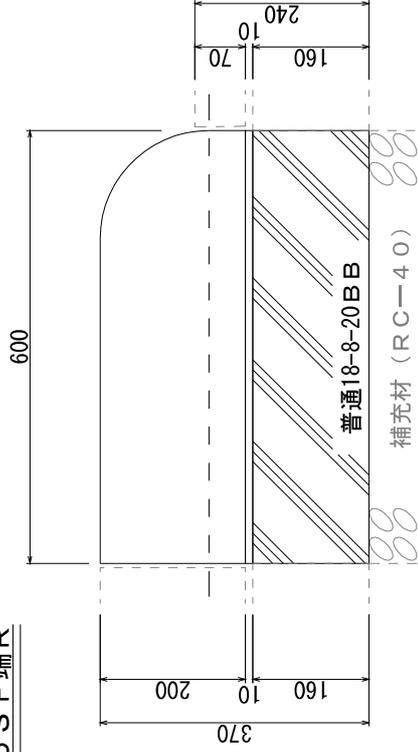
# 街渠工 155SF型 (すり合わせ部)

S=1/10

155SF端



155SF端R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SF端	155SF端R
(補充材)再生クワッラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.7
再生クワッラン		RC-40	m <sup>3</sup>	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	18.1	18.1
コンクリートブロック 端末		両面A-端末 150/190*200*600(150R)	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

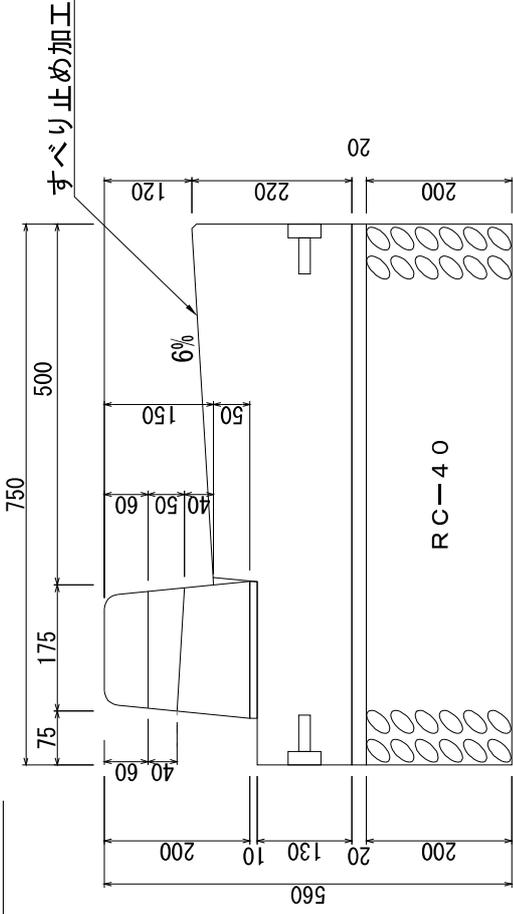
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SF端)	B6	5
(155SF端R)	B6	6

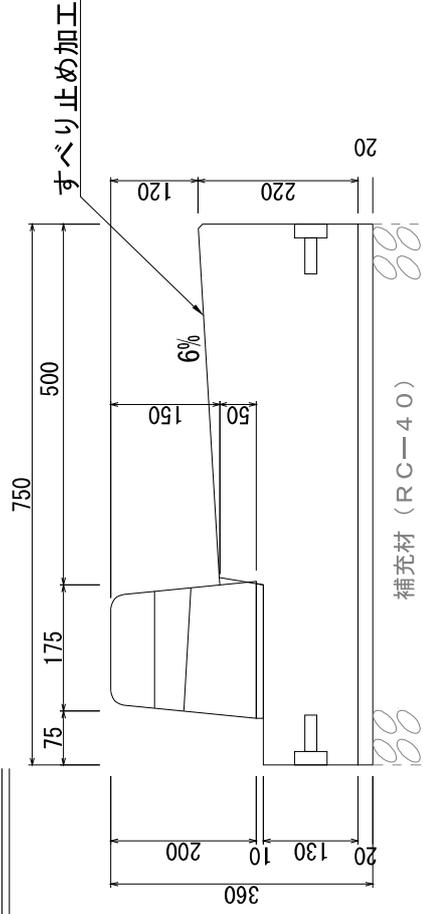
# 街渠工 155SF型 (一般部) プレキャスト

S=1/10

155SFP



155SFPR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SFP	155SFPR
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.5
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	15.0	—
エプロンブロック		130/220*750*2000	枚	50.0	50.0
両面歩車道境界 ブロック		両面A 150/190*200*600	個	83.0	83.0
		両面A-SF(水抜き) 150/190*200*600	個	82.0	82.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	1.7	1.7
連結プレート			枚	100.0	100.0
ボルト		M16	個	200.0	200.0

※ 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

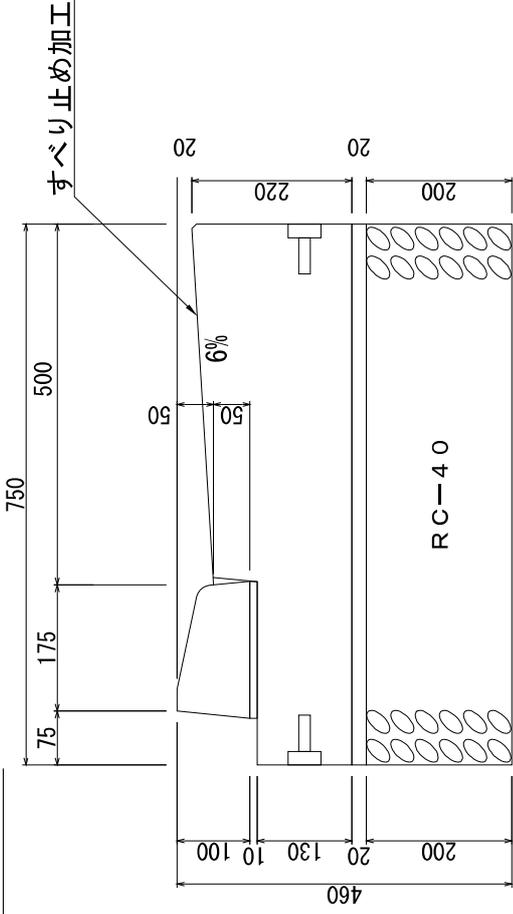
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SFP)	B6	7
(155SFPR)	B6	8

# 街渠工 155SF型 (切下げ部) プレキャスト

S=1/10

155SFEP



(100m当り)

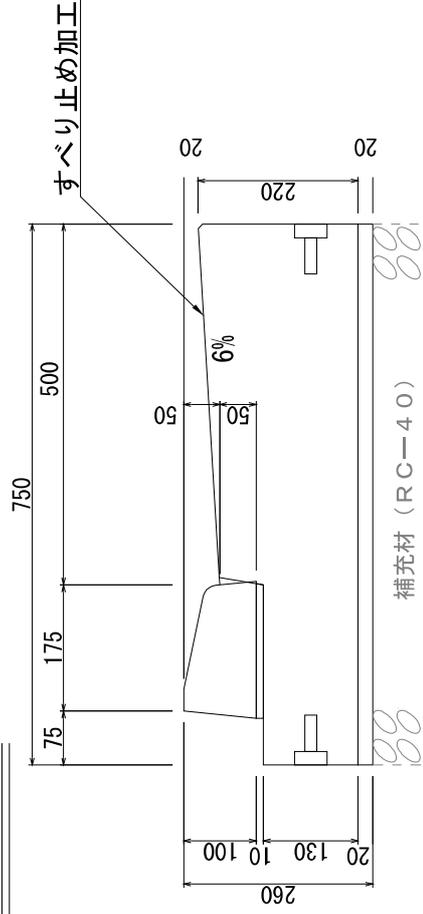
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SFEP	155SFEP R
(補充材) 再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.5
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	15.0	—
エプロンブロック		130/220*750*2000	枚	50.0	50.0
コンクリートブロック		両面A-SF1 175/190*100*600	個	165.0	165.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	1.7	1.7
連結プレート			枚	100.0	100.0
ボルト		M16	個	200.0	200.0

※ 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SFEP)	B6	9
(155SFEP R)	B6	10

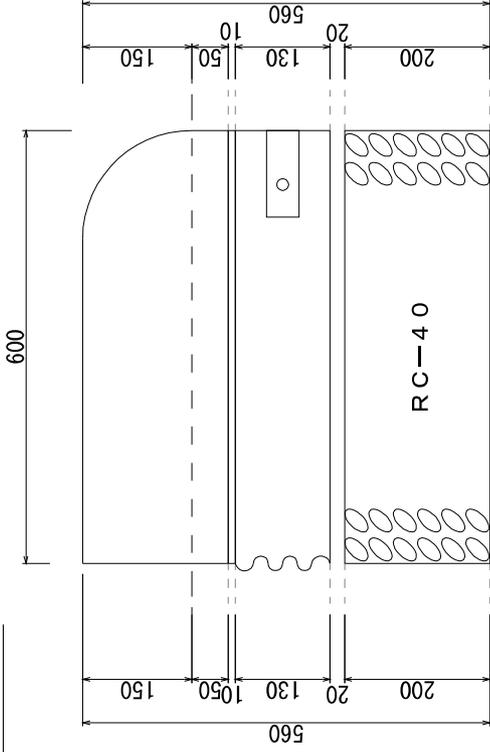
155SFEP R



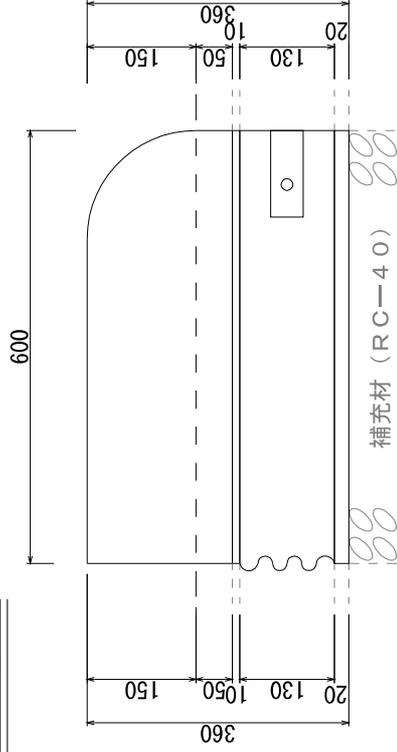
# 街渠工 155SF型 (すり合わせ部) プレキャスト

S=1/10

155SF端P



155SF端PR



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155SF端P	155SF端PR
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m3	—	1.8
再生クラッシュラン		RC-40	m3	18.0	—
エプロンブロック		130/220*750*2000	枚	60.0	60.0
コンクリートブロック 端末		両面A-端末 150/190*200*600(150R)	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m3	2.0	2.0
連結プレート			枚	120.0	120.0
ボルト		M16	個	240.0	240.0

※ 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

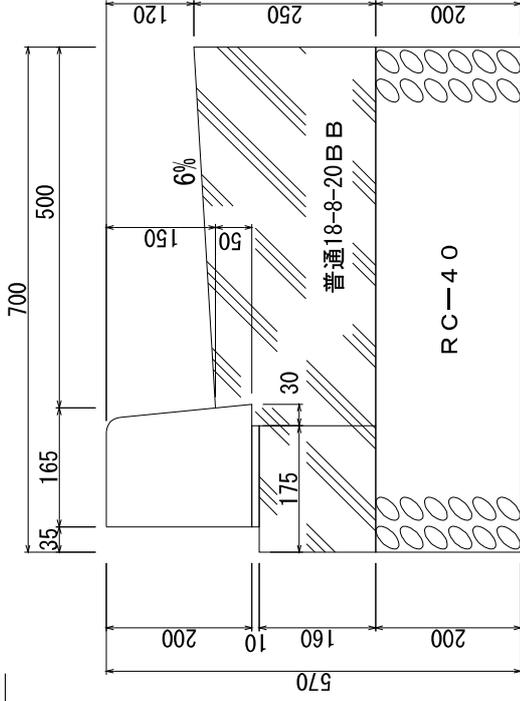
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155SF端P)	B6	11
(155SF端PR)	B6	12

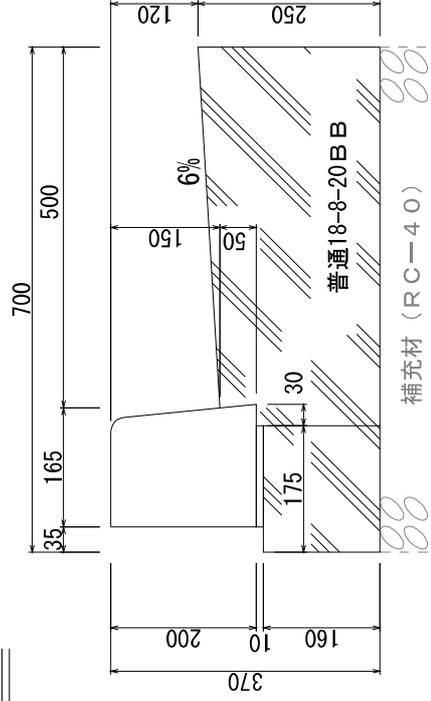
# 街渠工 155型 (一般部)

S=1/10

155B



155BR



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155B	155BR
(補充材) 再生グジャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	”	15.1	15.1
コンクリートブロック		普通18-8-20BB A 150/170*200*600	個	165.0	165.0
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

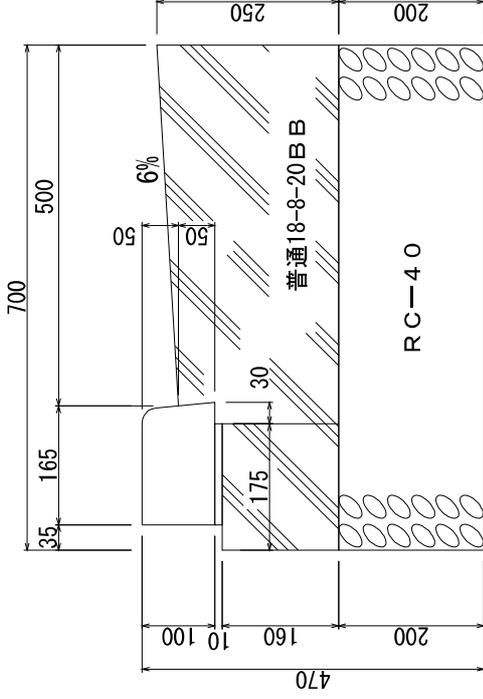
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155B)	B7	1
(155BR)	B7	2

# 街渠工 155 (105) 型 (切下(ザ部))

S=1/10

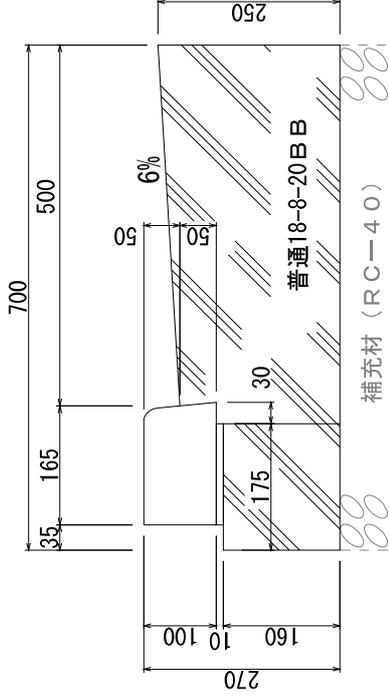
155(105)E



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155(105)E	155(105)ER
(補充材) 再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	15.1	15.1
コンクリートブロック		車乗入れ用 B1 160/170*100*600	個	165.0	165.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

155(105)ER



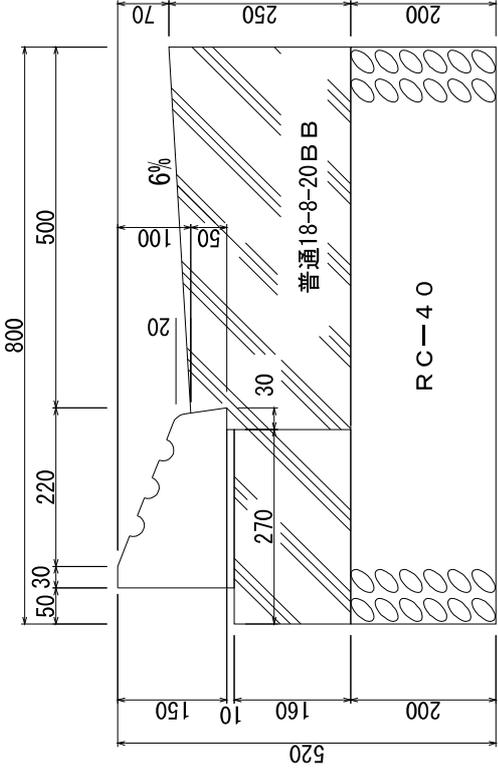
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155(105)E)	B7	3
(155(105)ER)	B7	4

# 街渠工 155-1型 (105-1) (切下(ザ部))

S=1/10

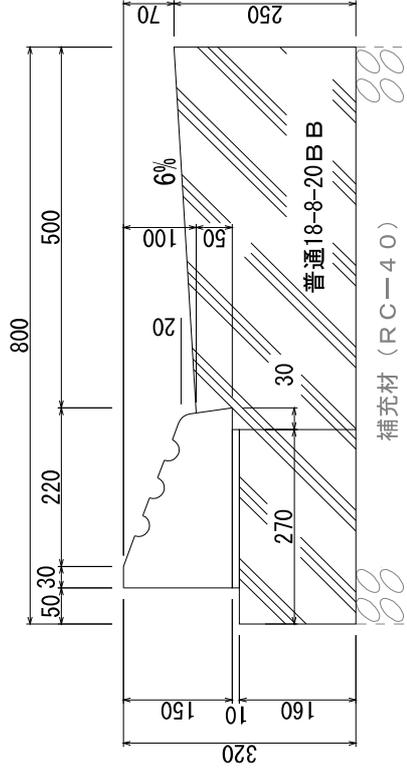
155(105)-1



(100m当り)

材	料	形状・寸法	単位	数量	
				155(105)-1	155(105)-1R
(補充材)	再生クワッヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.6
	再生クワッヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	16.0	—
	コンクリート	普通18-8-20BB	〃	16.6	16.6
	コンクリートブロック	車乗入れ用 B3 30/250*150*600	個	165.0	165.0
	モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

155(105)-1R



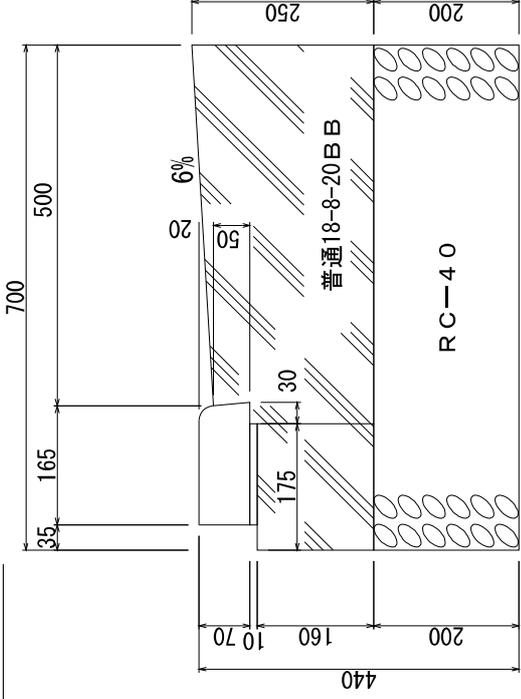
※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略記号	工種記号	整理番号
(155(105)-1)	B7	5
(155(105)-1R)	B7	6

# 街渠工 155(105)型 (段差解消平坦部)

S=1/10

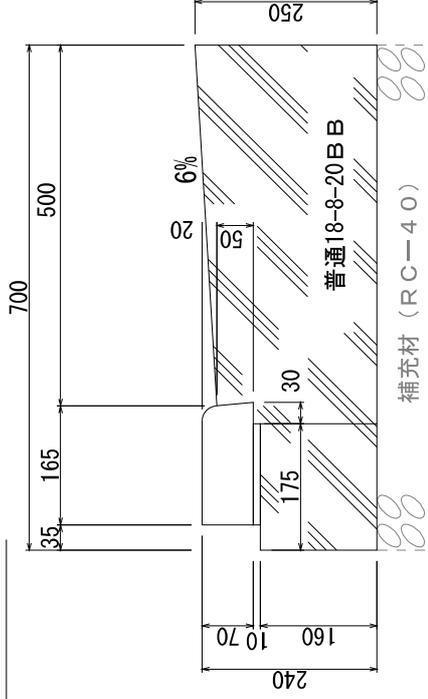
155(105)C



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155(105)C	155(105)CR
(補充材)	再生クワッチャラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
	再生クワッチャラン	RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
	コンクリート	普通18-8-20BB	”	15.1	15.1
	コンクリートブロック	歩行者横断用 C1 163/170*70*600	個	165.0	165.0
	モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

155(105)CR



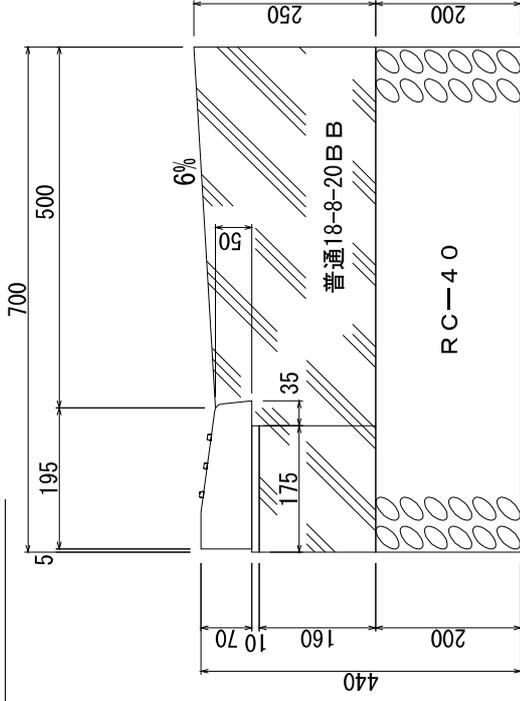
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155(105)C)	B7	7
(155(105)CR)	B7	8

# 街渠工 155(105)型 (零段差解消平坦部)

S=1/10

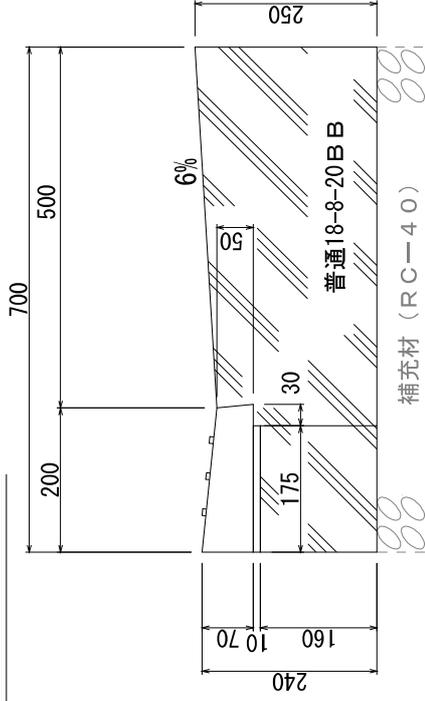
155(105)COA



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155(105)COA	155(105)COAR
(補充材)	再生クワツヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
	再生クワツヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
	コンクリート	普通18-8-20BB	”	15.1	15.1
	コンクリートブロック	200/205*70*600	個	165.0	165.0
	モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型	枠		m <sup>2</sup>	57.0	57.0

155(105)COAR



※ (200/205×70×600) 凸付きを使用のこと。

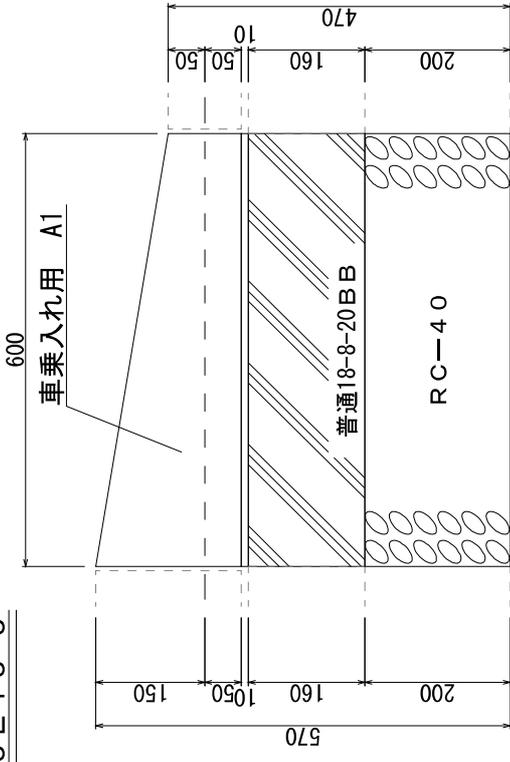
※ 巻き込み部のエプロンについては、スムーズに歩行が出来るよう、雨水がたまらない程度に勾配を緩くすること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

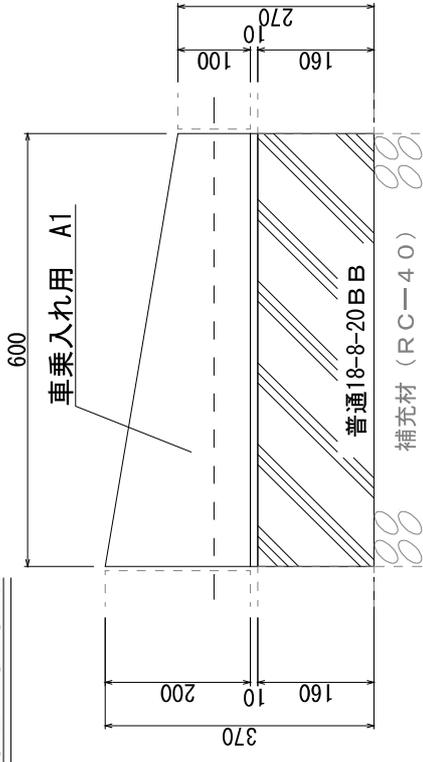
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155(105)COA)	B7	9
(155(105)COAR)	B7	10

街渠工 155型 (切下げすり合せ部) 15cm-5cm 1本斜  
S=1/10

155E15-5



155E15-5R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155E 15-5	155E 15-5R
(補充材)再生クワッシャラン		RC-40	m3	—	1.7
再生クワッシャラン		RC-40	m3	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	”	18.1	18.1
コンクリートブロック		(150/170*200)* 160/170*100)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m3	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

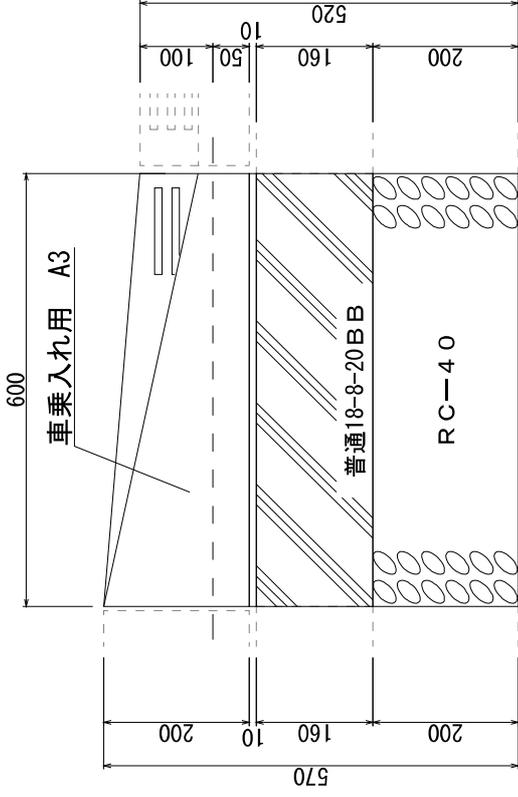
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155E15-5)	B7	11
(155E15-5R)	B7	12

# 街渠工 155-1型 (切下げすり合せ部)

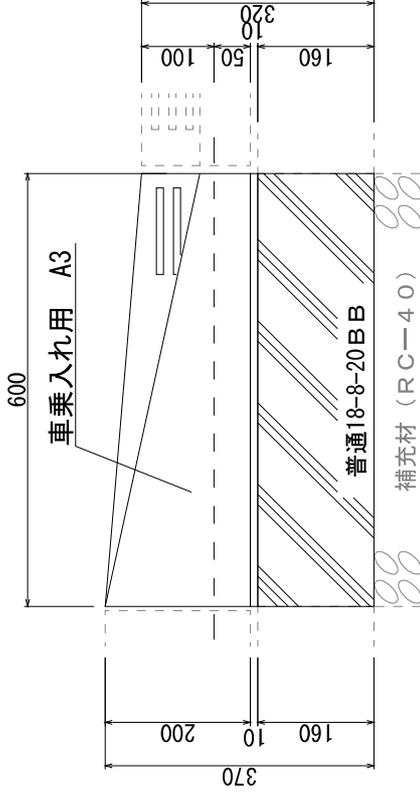
15cm-10cm 1本斜

155-1E15-10

S=1/10



155-1E15-10R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155-1E 15-10	155-1E 15-10R
(補充材)再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.8
再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	18.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	19.0	19.0
コンクリートブロック		(150/170*200)* 30/250*150)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

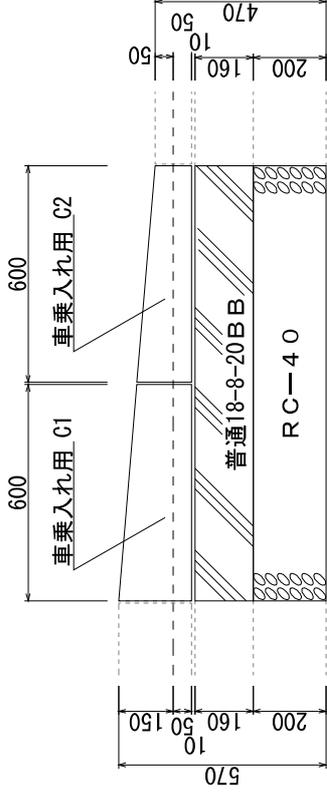
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155-1E15-10)	B7	13
(155-1E15-10R)	B7	14

# 街渠工 155型 (切下げすり合せ部) 15cm-5cm2本斜 S=1/20

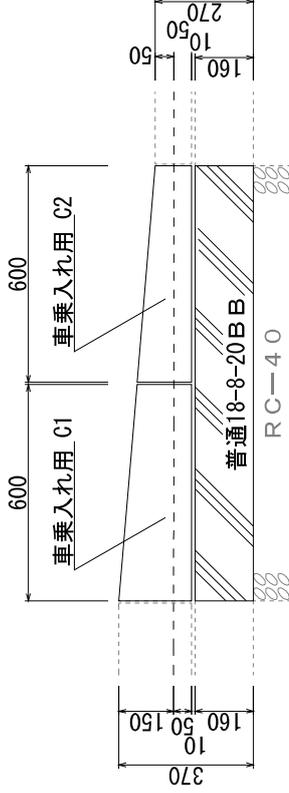
155E15-5②

(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			155E 15-5②	155E 15-5②R
(補充材)再生クワシヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クワシヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート	普通18-8-20BB	"	36.1	36.1
コンクリートブロック	(150/170*200)* 155/170*150)*600	個	200.0	200.0
	(155/170*150)* (160/170*100)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.3	0.3
型 枠		m <sup>2</sup>	136.8	136.8



155E15-5②R



※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

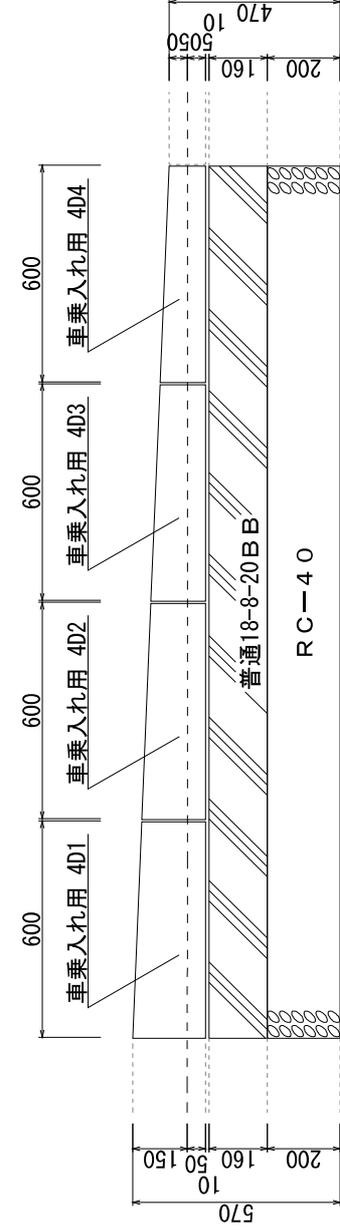
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155E15-5②)	B7	15
(155E15-5②R)	B7	16

# 街渠工 155型 (切下すり合わせ部) 15cm-5cm4本斜

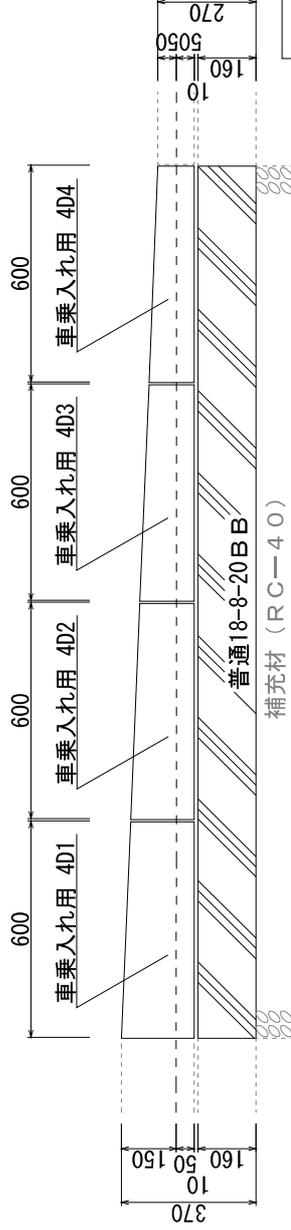
S=1/20

15515-5④

(100箇所当り)



15515-5④R



材 料	形状・寸法	単 位	数 量	
			155E 15-5④	155E 15-5④R
(補充材)再生(リ)材	RC-40	m <sup>3</sup>	—	6.7
再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	67.2	—
コンクリート	普通18-8-20BB	”	72.3	72.3
コンクリートブロック	(150/170*200)* (153/170*175)*600	個	200.0	200.0
	(153/170*175)* (158/170*150)*600	個	200.0	200.0
	(155/170*150)* (158/170*125)*600	個	200.0	200.0
	(158/170*125)* (160/170*100)*600	個	200.0	200.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.7	0.7
型 枠		m <sup>2</sup>	273.6	273.6

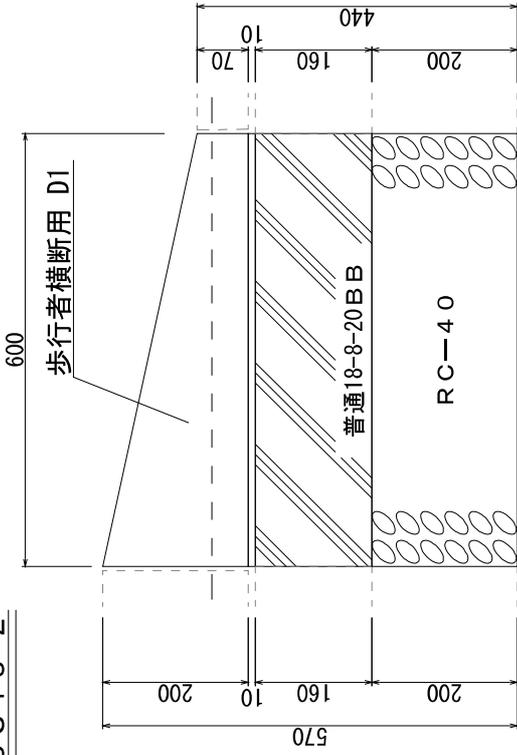
略 記 号	工種記号	整理番号
(155E15-5④)	B7	17
(15515-5④R)	B7	18

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

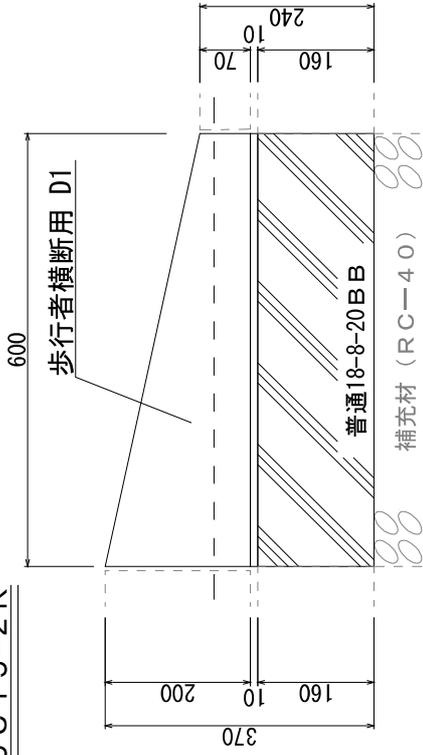
# 街渠工 155型 (段差解消すり合せ部) 15cm-2cm 1本斜

S=1/10

155C15-2



155C15-2R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155C 15-2	155C 15-2R
(補充材)再生クワッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.7
再生クワッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	18.1	18.1
コンクリートブロック		(150/170*200)* 163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

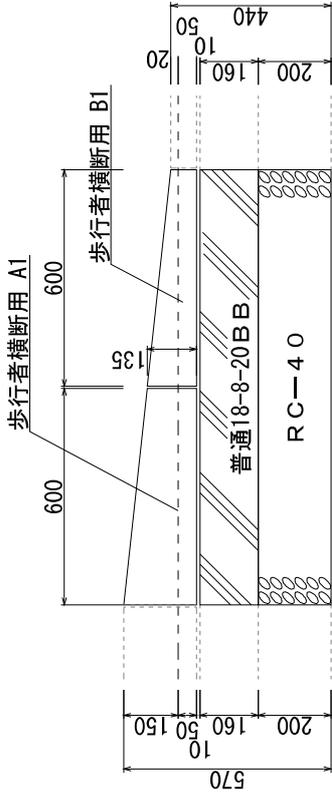
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155C15-2)	B7	19
(155C15-2R)	B7	20

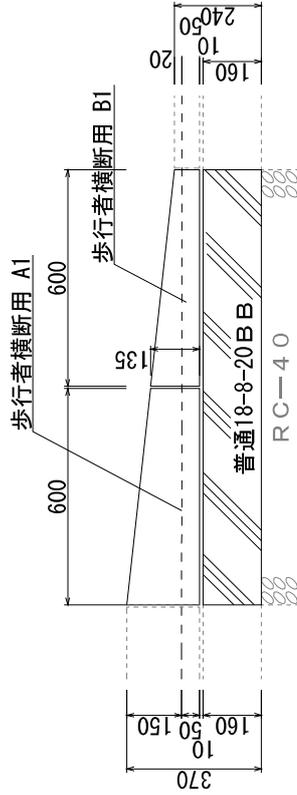
# 街渠工 155型 (段差解消すり合せ部) 15cm-2cm2本斜

S=1/20

155C15-2②



155C15-2②R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155C 15-2②	155C 15-2②R
(補充材) 再生クワツヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クワツヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート		普通18-8-20BB	〃	36.1	36.1
コンクリートブロック		(150/170*200)* 157/170*135)*600	個	200.0	200.0
		(157/170*135)* (163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.3	0.3
型 枠			m <sup>2</sup>	136.8	136.8

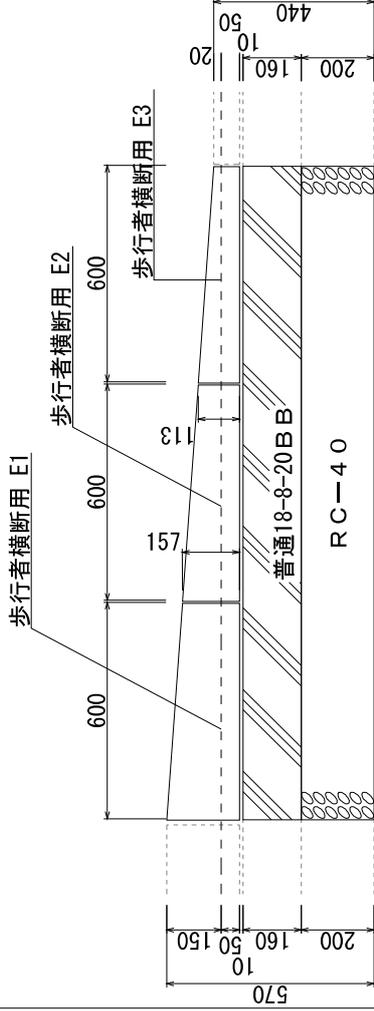
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155C15-2②)	B7	21
(155C15-2②R)	B7	22

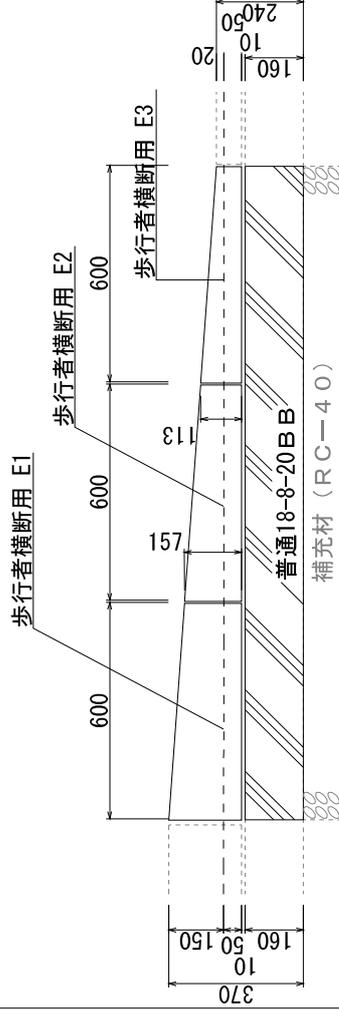
# 街渠工 155型 (段差解消すり合せ部) 15cm-2cm3本斜

S=1/20

155C15-2③



155C15-2③R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105C 15-2③	105C 15-2③R
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	5.0
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	50.4	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	54.2	54.2
コンクリートブロック		(150/170*200)* (154/170*157)*600	個	200.0	200.0
		(154/170*157)* (159/170*113)*600	個	200.0	200.0
		(159/170*113)* (163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
型 枠			m <sup>2</sup>	205.2	205.2

※ 巻き込み部のエプロンについては、スムーズに歩行が出来るよう、雨水がたまらない程度に勾配を緩くすること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

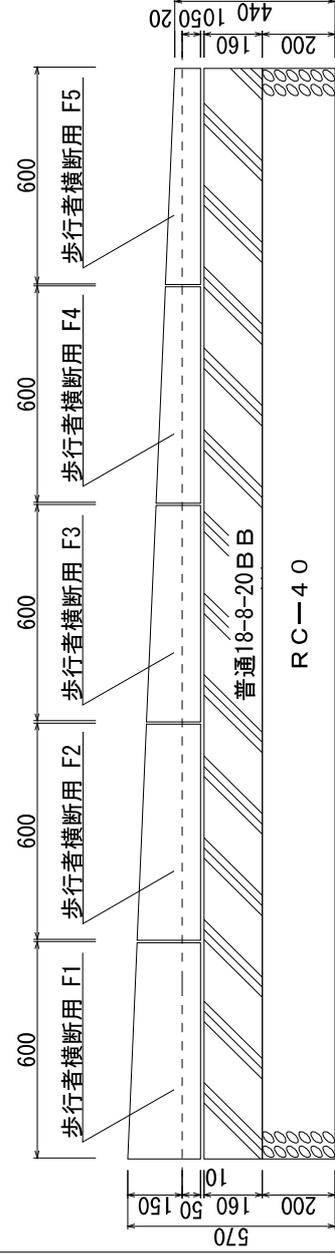
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155C15-2③)	B7	23
(155C15-2③R)	B7	24

# 街渠工 155型 (段差解消すり合せ部) 15cm-2cm5本斜

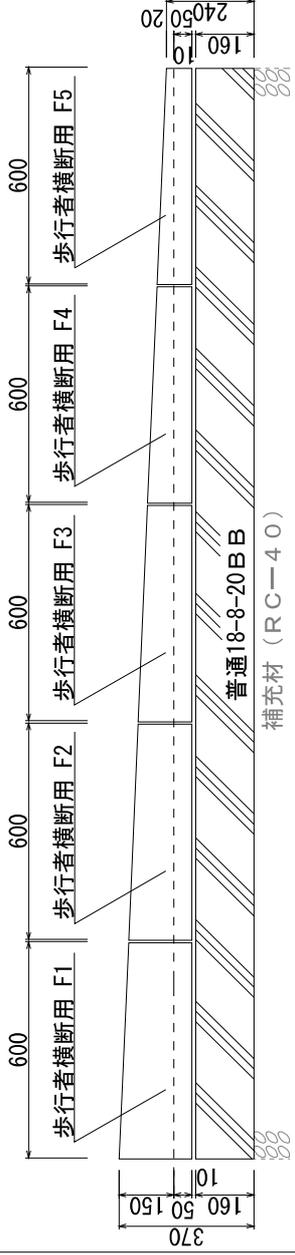
S=1/20

155C15-2⑤

(100箇所当り)



155C15-2⑤R



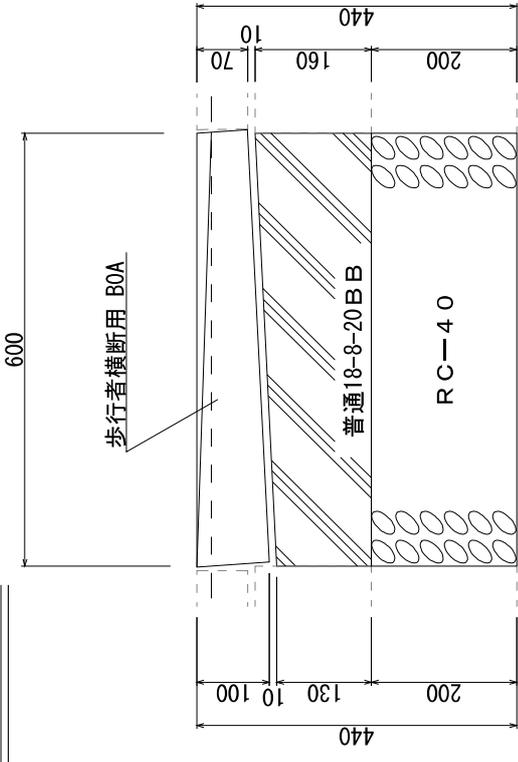
材 料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	
			155C 15-2②	155C 15-2⑤R
(補充材)再生(行)行)	RC-40	m3	—	8.4
再生クラッシュヤラン	RC-40	m3	84.0	—
コンクリート	普通18-8-20BB	"	90.4	90.4
コンクリートブロック	(150/170*200)* (153/170*174)*600	個	200.0	200.0
	(153/170*174)* (155/170*148)*600	個	200.0	200.0
	(155/170*148)* (158/170*122)*600	個	200.0	200.0
	(158/170*122)* (160/170*96)*600	個	200.0	200.0
	(160/170*96)* (163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モルタル	1 : 3	m3	0.8	0.8
型 枠		m <sup>2</sup>	342.0	342.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155C15-2⑤)	B7	25
(155C15-2⑤R)	B7	26

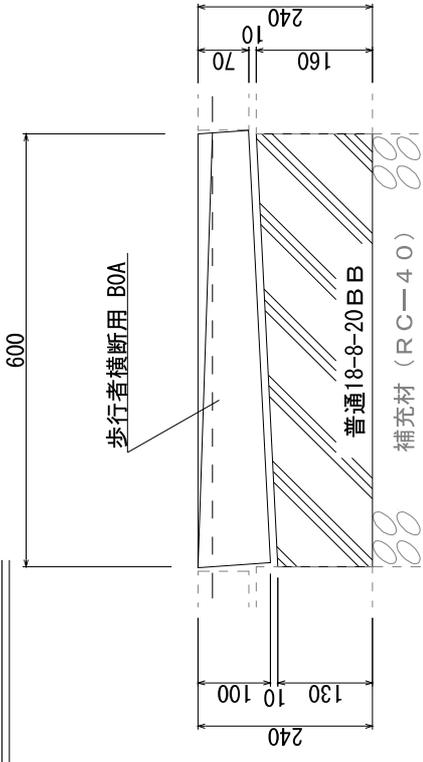
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

**街渠工 155型 (零段差解消すり合わせ部) 2cm-0cm 1本斜**  
S=1/10

155COA2-0



155COA2-0R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155CO 2-0	155CO 2-0R
(補充材)再生クワッシュラン		RC-40	m3	—	1.7
再生クワッシュラン		RC-40	m3	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	17.7	17.7
コンクリートブロック		(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m3	0.2	0.2
型	枠		m <sup>2</sup>	64.8	64.8

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155COA2-0)	B7	27
(155COA2-0R)	B7	28

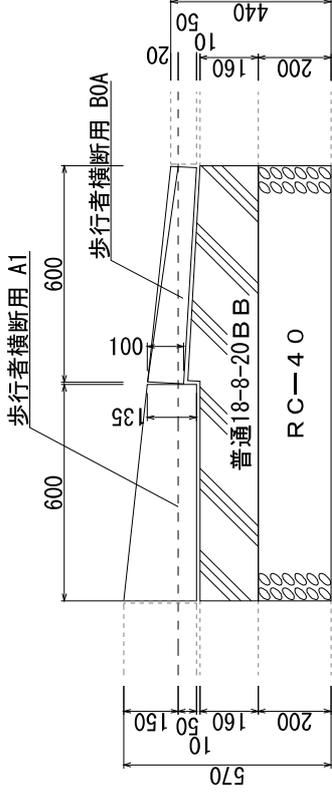
# 街渠工 155型 (零段差解消すり合せ部) 15cm-0cm2本斜

S=1/20

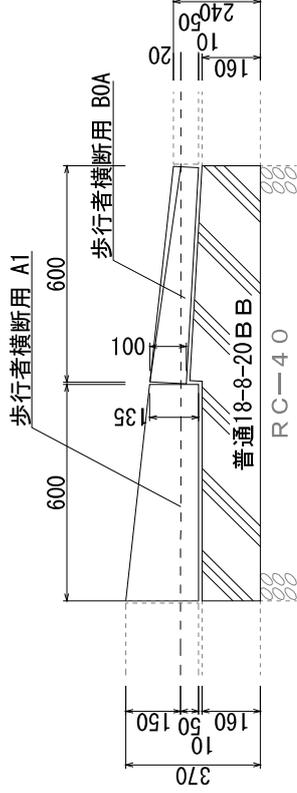
155C15-2②

(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				155C 15-0②	155C 15-0②R
(補充材) 再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート		普通18-8-20BB	”	36.1	36.1
コンクリートブロック		(150/170*200)* (157/170*135)*600	個	200.0	200.0
		(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
型 枠			m <sup>2</sup>	136.8	136.8



155C15-2②R



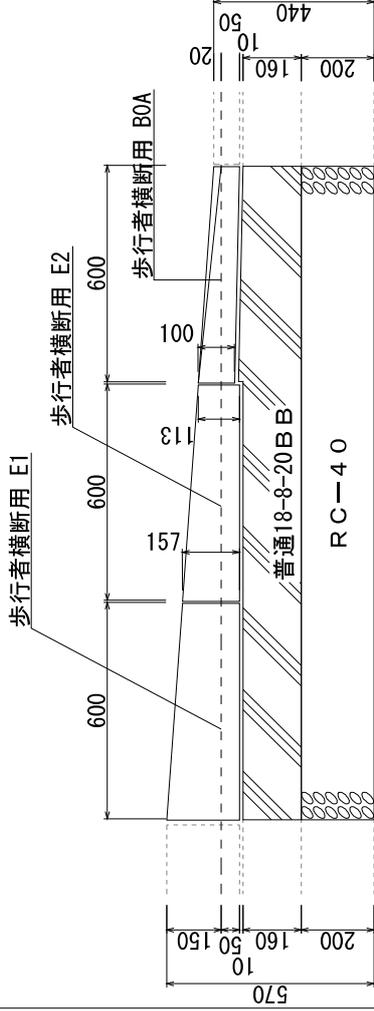
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155C0A15-0②)	B7	29
(155C0A15-0②R)	B7	30

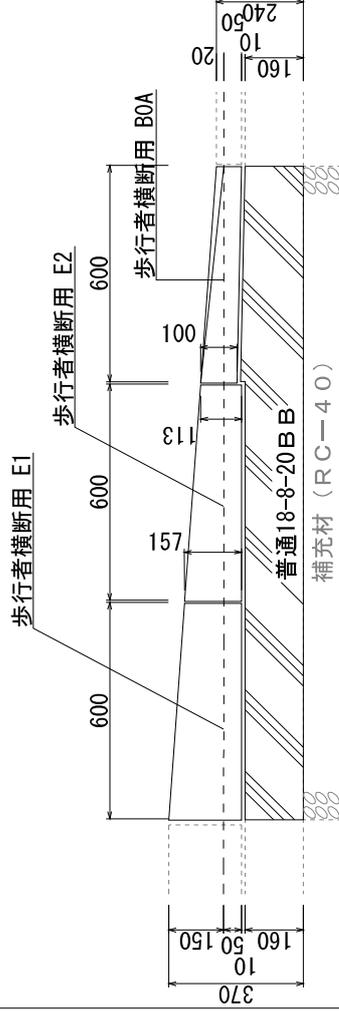
# 街渠工 155型 (零段差解消すり合せ部) 15cm-0cm 3本斜

S=1/20

155COA15-0③



155COA15-0③R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105C0 15-0③	105C0 15-0③R
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	5.0
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	50.4	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	54.2	54.2
コンクリートブロック		(150/170*200)* 154/170*157)*600	個	200.0	200.0
		(154/170*157)* (159/170*113)*600	個	200.0	200.0
		(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
型 枠			m <sup>2</sup>	205.2	205.2

※ 巻き込み部のエプロンについては、スムーズに歩行が出来るよう、雨水がたまらない程度に勾配を緩くすること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

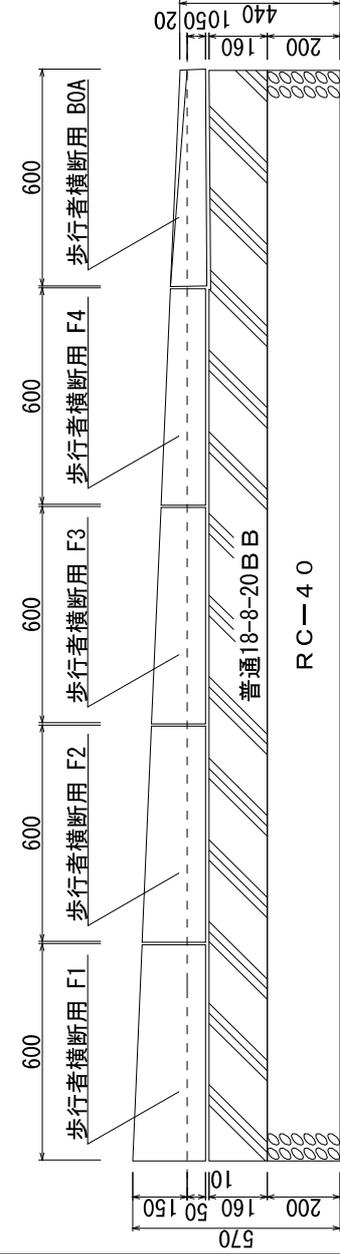
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155COA15-0③)	B7	31
(155COA15-0③R)	B7	32

# 街渠工 155型 (零段差解消すり合せ部) 15cm-0cm5本斜

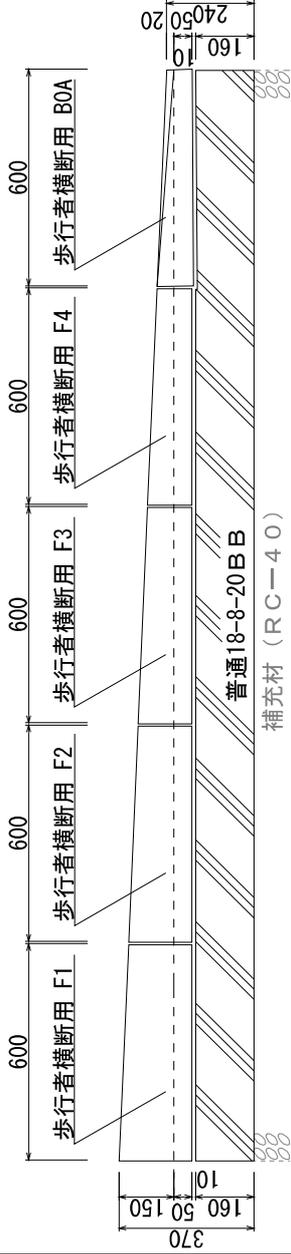
S=1/20

155COA15-0⑤

(100箇所当り)



155COA15-0⑤R



材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			15500 15-0⑤	15500 15-0⑤R
(補充材)再生(リ)行	RC-40	m3	—	8.4
再生クラッシュラン	RC-40	m3	84.0	—
コンクリート	普通18-8-20BB (150/170*200)* (153/170*174)*600	個	200.0	200.0
コンクリートブロック	(153/170*174)* (155/170*148)*600	個	200.0	200.0
	(155/170*148)* (158/170*122)*600	個	200.0	200.0
	(158/170*125)* (160/170*96)*600	個	200.0	200.0
	(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モルタル	1:3	m3	0.8	0.8
型 枠		m <sup>2</sup>	342.0	342.0

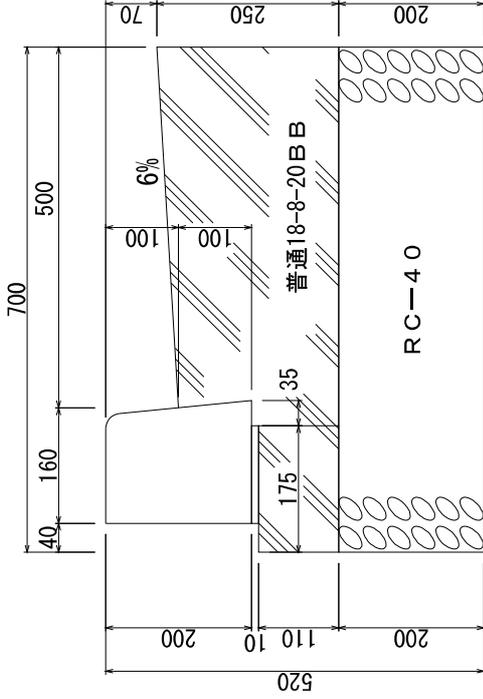
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(155COA15-0⑤)	B7	33
(155COA15-0⑤R)	B7	34

- ※ 巻き込み部のエプロンについては、スムーズに歩行が出来るよう、雨水がたまらない程度に勾配を緩くすること。
- ※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

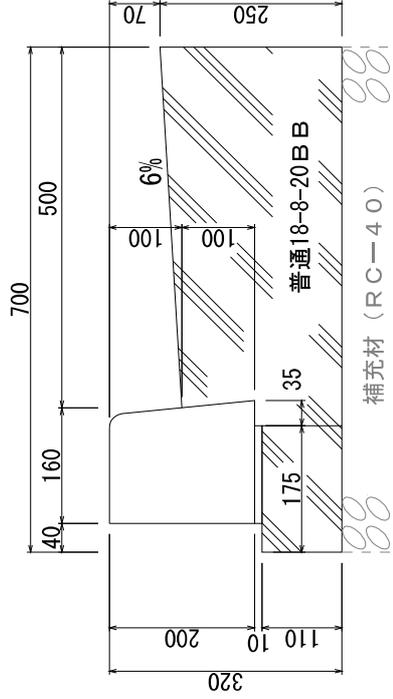
# 街渠工 105型 (一般部) 一般ブロック10cm出

S=1/10

105B



105BR



(100m当り)

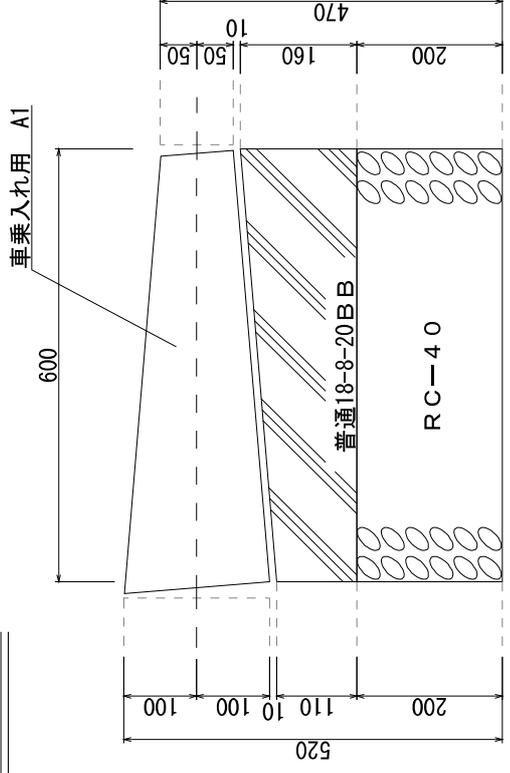
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105B	105BR
(補充材)再生グジャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.4
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	14.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	”	14.1	14.1
コンクリートブロック		普通18-8-20BB A 150/170*200*600	個	165.0	165.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
型	枠		m <sup>2</sup>	47.0	47.0

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

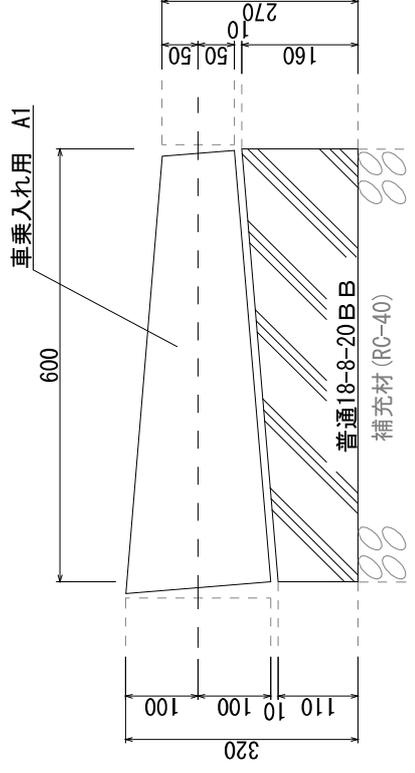
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105B)	B8	1
(105BR)	B8	2

街渠工 105型 (切下げすり合せ部) 10cm-5cm 1本斜  
S=1/10

105E10-5



105E10-5R



(100箇所当り)

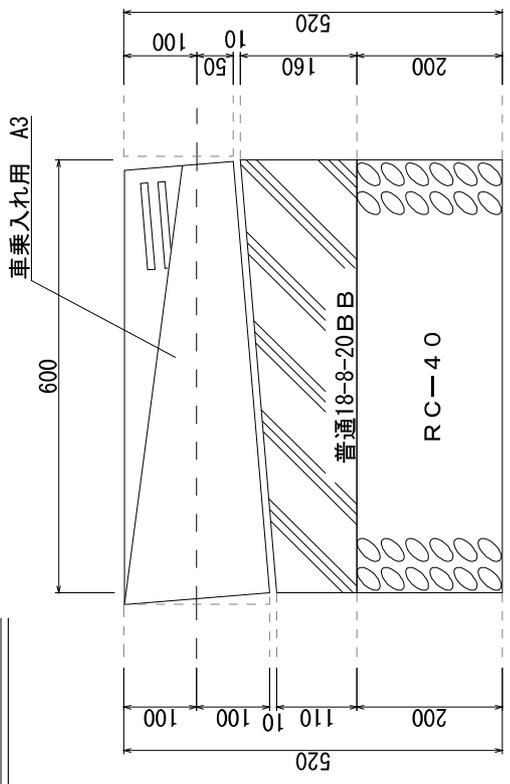
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105E 10-5	105E 10-5R
(補充材)再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.7
再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	17.5	17.5
コンクリートブロック		(150/170*200)* 160/170*100)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	62.4	62.4

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

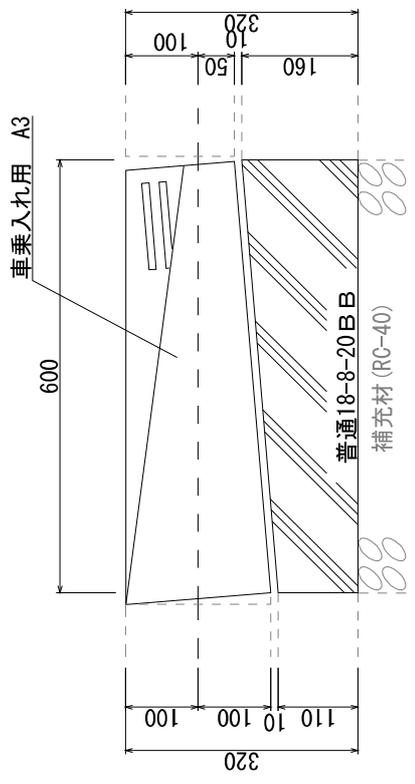
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105E10-5)	B8	3
(105E10-5R)	B8	4

**街渠工 105-1型 (切下げすり合せ部) 10cm-10cm 1本斜**  
**S=1/10**

105-1E10-10



105-1E10-10R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105-1 E10-10	105-1 E10-10R
(補充材)再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.8
再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	18.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	18.4	18.4
コンクリートブロック		(150/170*200)*( 30/250*150)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	62.4	62.4

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

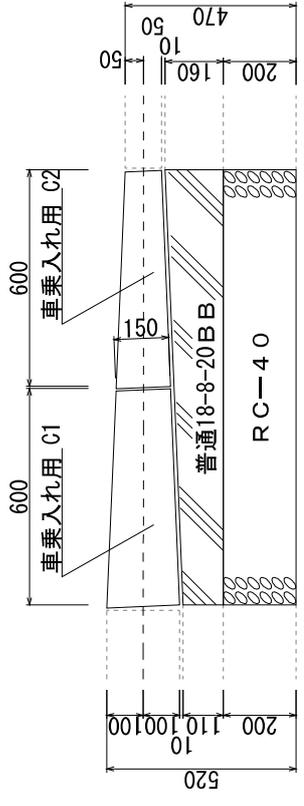
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105-1E10-10)	B8	5
(105-1E10-10R)	B8	6

**街渠工 105型 (切下げすり合せ部) 10cm-5cm2本斜**  
S=1/20

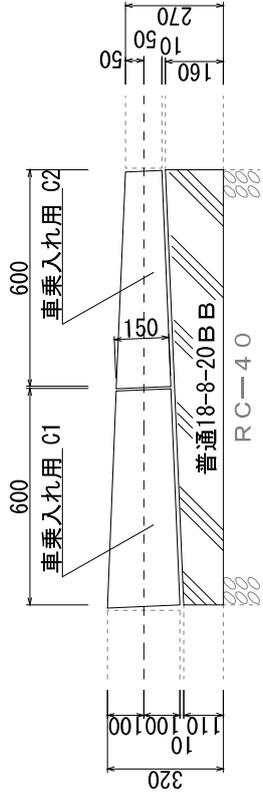
105E10-5②

(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			105F 10-5②	105E 10-5②R
(補充材)再生クワッヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート	普通18-8-20BB	"	35.0	35.0
コンクリートブロック	(150/170*200)* 155/170*150)*600	個	200.0	200.0
	(155/170*150)* (160/170*100)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.3	0.3
型 枠		m <sup>2</sup>	124.8	124.8



105E10-5②R

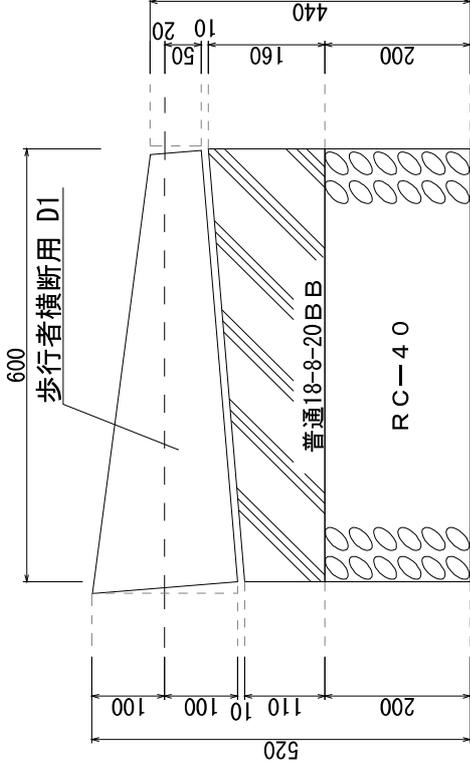


※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

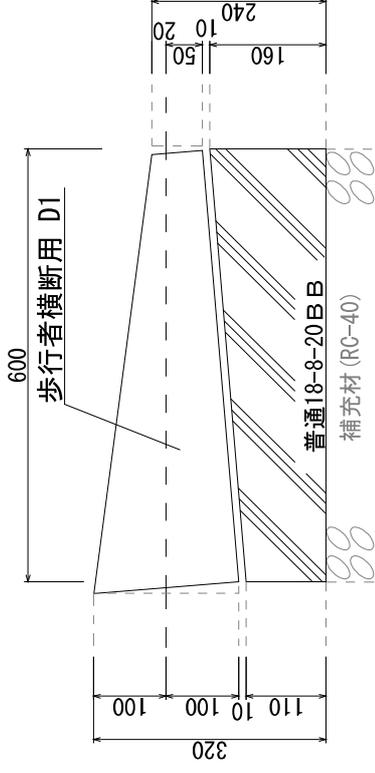
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105E10-5②)	B8	7
(105E10-5②R)	B8	8

**街渠工 105型 (段差解消すり合せ部) 10cm-2cm 1本斜**  
**S=1/10**

105C10-2



105C10-2R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105C 10-2	105C 10-2R
(補充材)再生クワッシャラン		RC-40	m3	—	1.7
再生クワッシャラン		RC-40	m3	16.8	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	17.5	17.5
コンクリートブロック		(150/170*200)* 163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m3	0.2	0.2
型	枠		m <sup>2</sup>	62.4	62.4

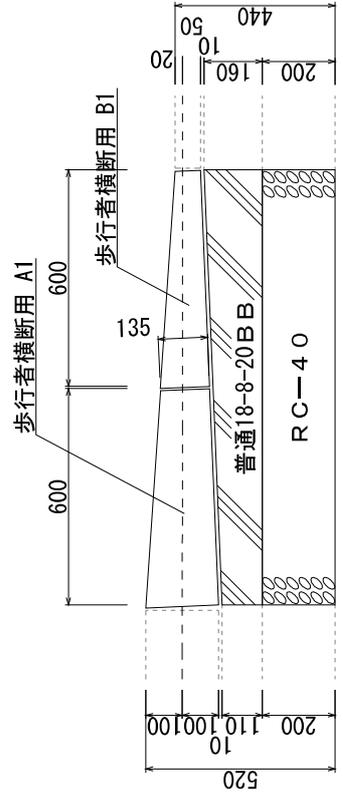
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105C10-2)	B8	9
(105C10-2R)	B8	10

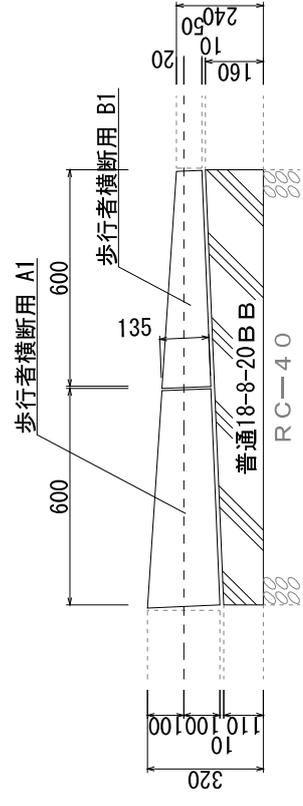
**街渠工 105型 (段差解消すり合せ部) 10cm-2cm2本斜**  
S=1/20

105C10-2②

(100箇所当り)



105C10-2②R



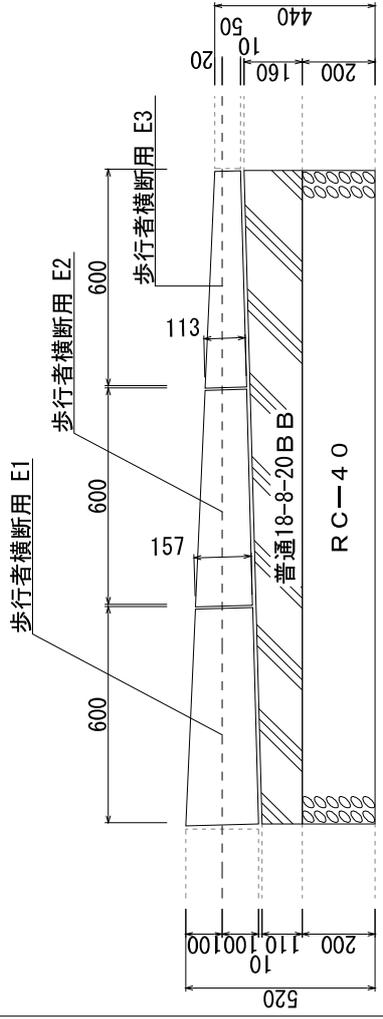
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105C 10-2②	105C 10-2②R
(補充材) 再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クワッシャラン		RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	35.0	35.0
コンクリートブロック		(150/170*200)* (157/170*135)*600	個	200.0	200.0
		(157/170*135)* (163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.3	0.3
型 枠			m <sup>2</sup>	124.8	124.8

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

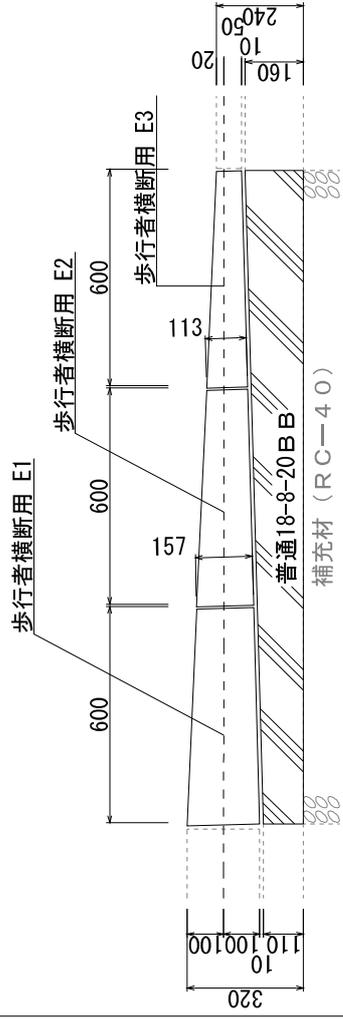
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105C10-2②)	B8	11
(105C10-2②R)	B8	12

**街渠工 105型 (段差解消すり合せ部) 10cm-2cm3本斜**  
S=1/20

105C10-2③



105C10-2③R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105C 10-2③	105C 10-2③R
(補充材)再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	5.0
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	50.4	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	52.5	52.5
コンクリートブロック		(150/170*200)* (154/170*157)*600	個	200.0	200.0
		(154/170*157)* (159/170*113)*600	個	200.0	200.0
		(159/170*113)* (163/170*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
型	枠		m <sup>2</sup>	187.2	187.2

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105C10-2③)	B8	13
(105C10-2③R)	B8	14

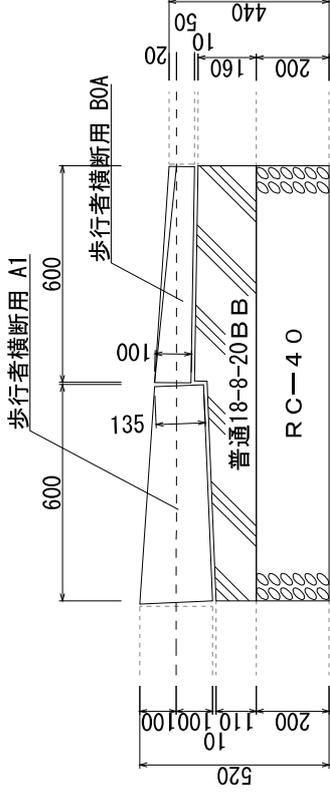
# 街渠工 105型 (零段差解消すり合せ部) 10cm-0cm 2本斜

S=1/20

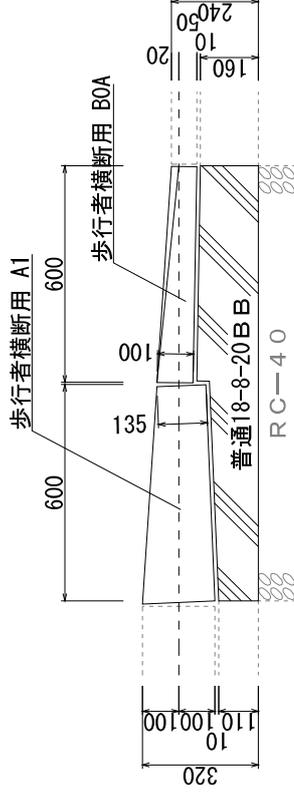
105COA10-0②

(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105COA10-0②	105COA10-0②R
(補充材) 再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	3.4
再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	33.6	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	35.0	35.0
コンクリートブロック		(150/170*200)* (157/170*135)*600	個	200.0	200.0
		(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
型 枠			m <sup>2</sup>	124.8	124.8



105COA10-0②R



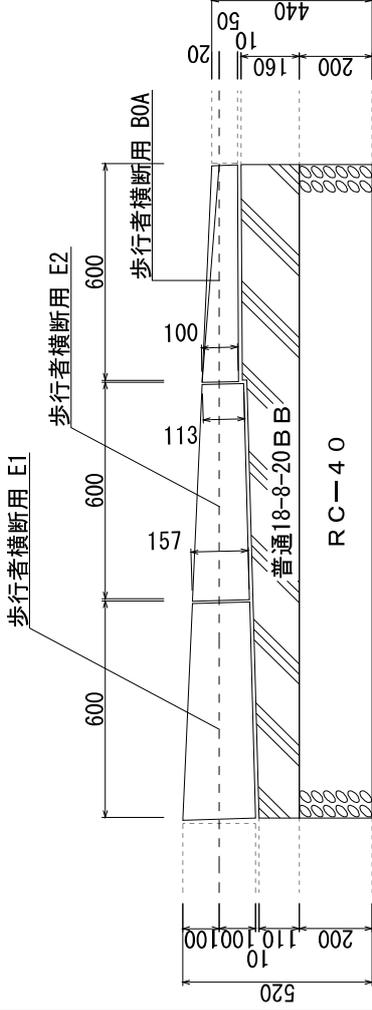
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105COA10-0②)	B8	15
(105COA10-2②R)	B8	16

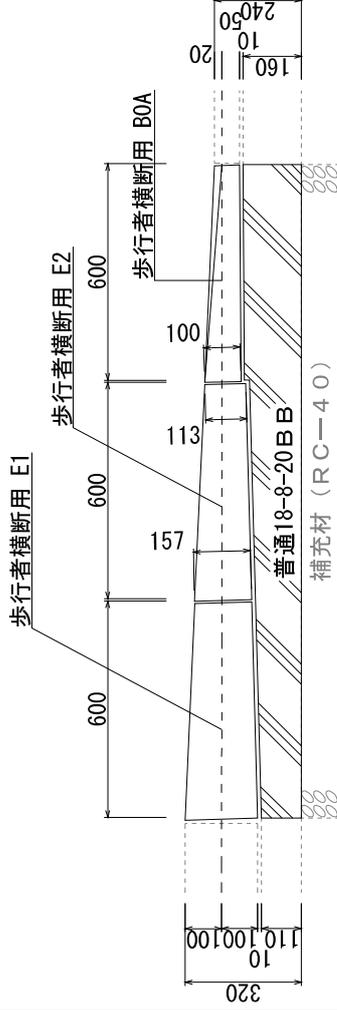
# 街渠工 105型 (零段差解消すり合せ部) 10cm-0cm3本斜

S=1/20

105COA10-0③



105COA10-0③R



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				105COA 105COA 10-2③ 10-2③R	
(補充材)再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	5.0
再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	50.4	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	52.5	52.5
コンクリートブロック		(150/170*200)* (154/170*157)*600	個	200.0	200.0
		(154/170*157)* (159/170*113)*600	個	200.0	200.0
		(160/170*100)* (200/205*70)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.6	0.6
型 枠			m <sup>2</sup>	187.2	187.2

※ 巻き込み部のエプロンについては、スムーズに歩行が出来るよう、雨水がたまらない程度に勾配を緩くすること。

※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(105COA10-0③)	B8	17
(105COA10-0③R)	B8	18



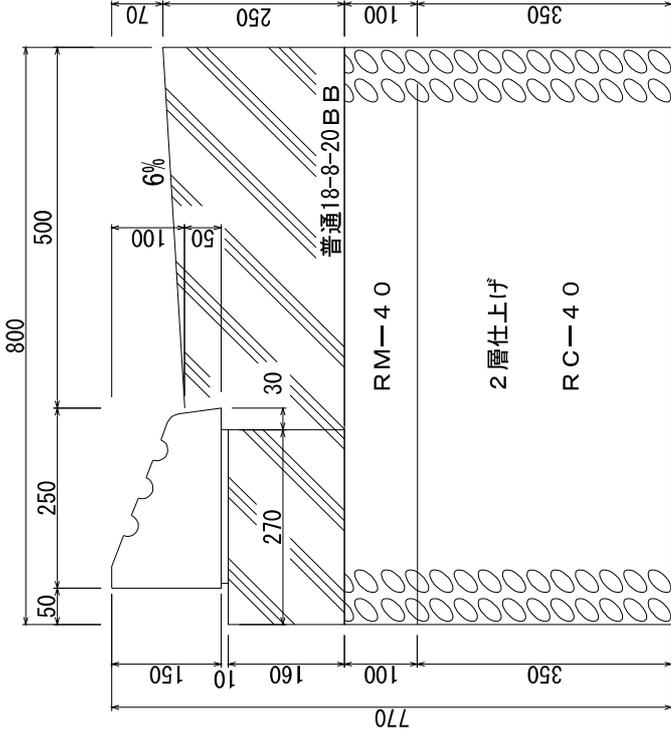
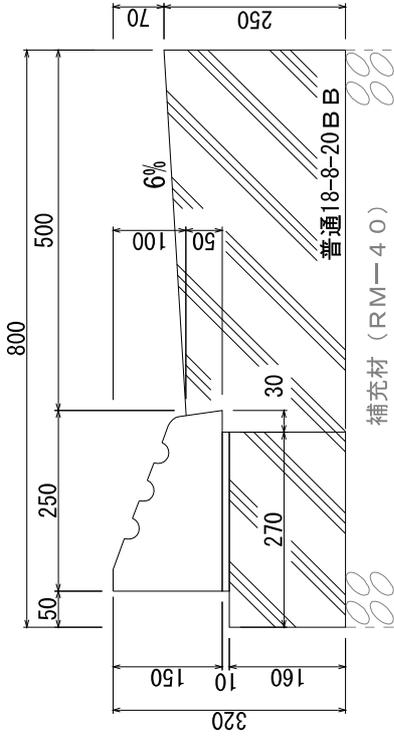


# 街渠工 205-1型 (切下げ乗り入れ部)

205-1R

S=1/10

205-1



(100m当り)

材	料	形状・寸法	単	数量	
				205-1	205-1R
再生粒度調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	8.0	—
(補充材)再生粒調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	—	1.6
再生クラシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	28.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	22.8	22.8
コンクリートブロック		車乗入れ用 B3 30/250*150*600	個	165.0	165.0
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型		枠	m <sup>2</sup>	57.0	57.0

※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

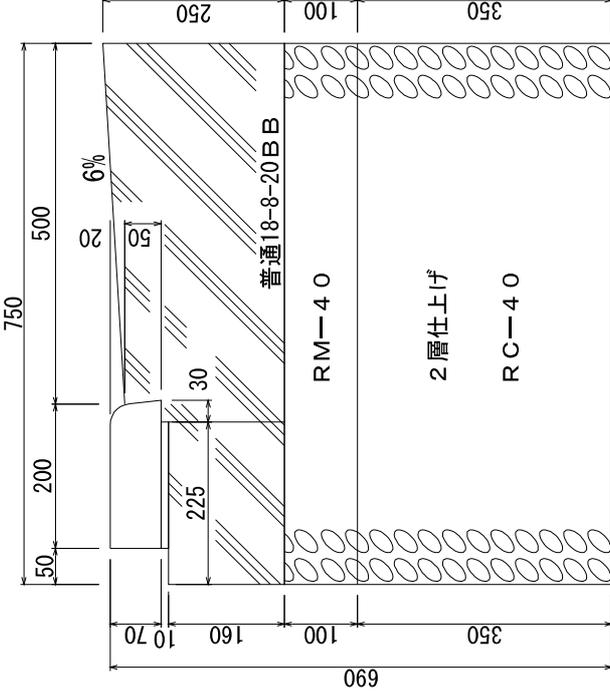
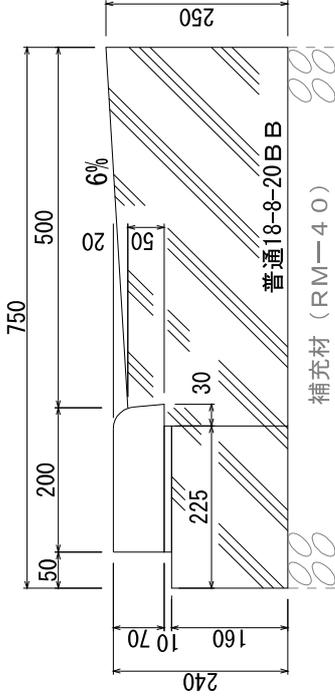
略記号	工種記号	整理番号
(205-1)	B9	5
(205-1R)	B9	6

# 街渠工 205型 (段差解消平坦部)

205CR

S=1/10

205C



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				205C	205CR
再生粒度調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	7.5	—
(補充材)再生粒調碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	—	1.5
再生クラシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	26.3	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	15.9	15.9
コンクリートブロック		歩行者横断用 C2 198/205*70*600	個	165.0	165.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠			m <sup>2</sup>	57.0	57.0

※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

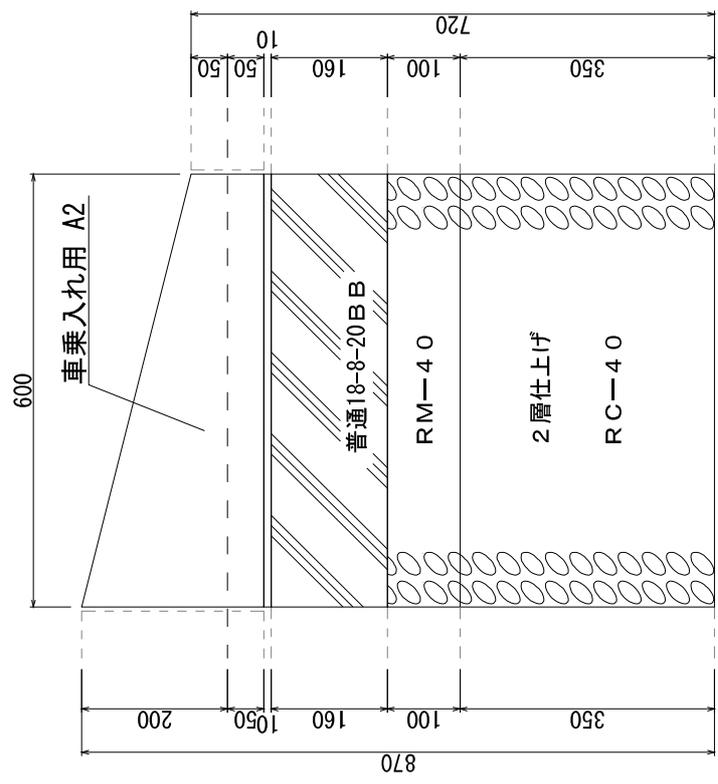
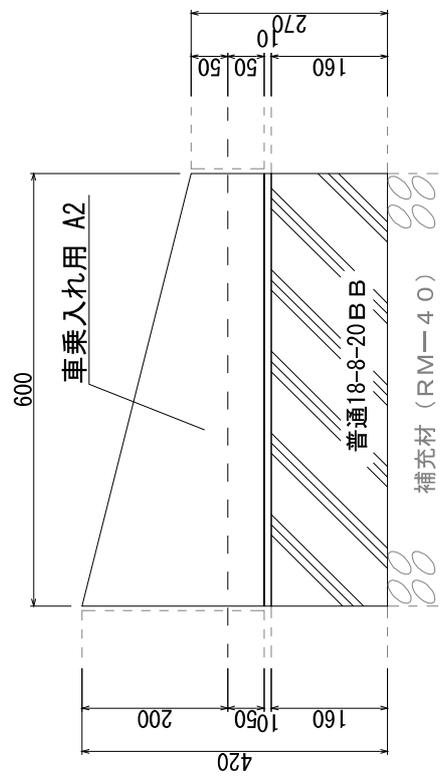
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(205C)	B9	7
(205CR)	B9	8

街渠工 205型 (切下げすり合せ部) 20cm-5cm 1本斜

205E20-5

S=1/10

205E20-5R



(100箇所当り)

材	料	形状・寸法	数量		
			単位	205E 20-5	205E 20-5R
再生粒度調整碎石		RM-40	m3	9.0	—
(補充材)再生粒調整碎石		RM-40	m3	—	1.8
再生クラシヤラン		RC-40	m3	31.5	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	19.0	19.0
コンクリートブロック		$(180/205*250)*195/205*100)*600$	個	200.0	200.0
モルタル		1 : 3	m3	0.2	0.2
枠			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

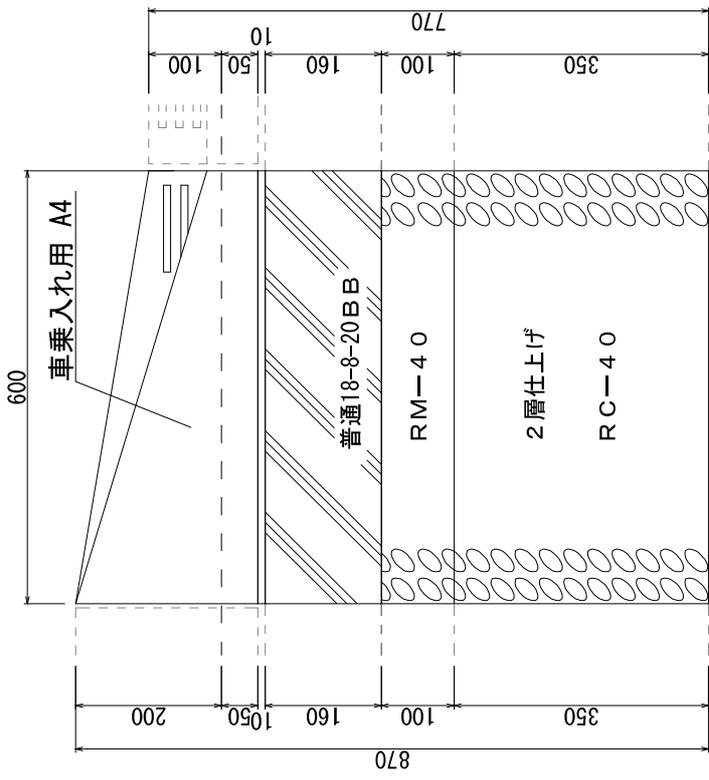
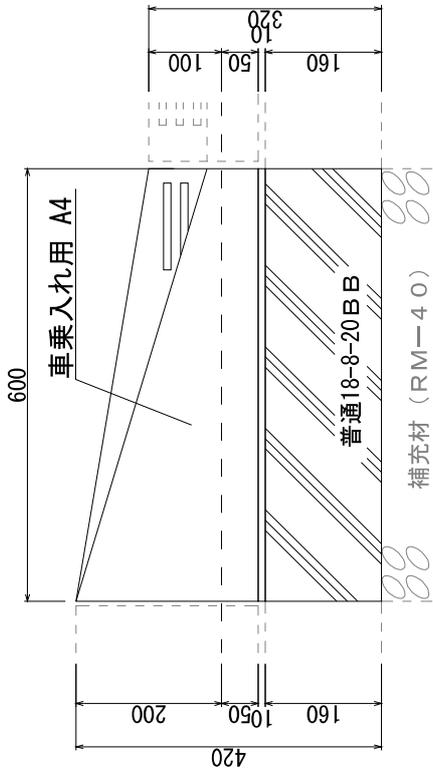
※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略記号	工種記号	整理番号
(205E20-5)	B9	9
(205E20-5R)	B9	10

205-1E20-10R

# 街渠工 205-1型 (切下げすり合せ部) 20cm-10cm 1本斜

S=1/10  
205-1E20-10



(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			205-1E 20-10	205-1E 20-10R
再生粒度調整碎石	RM-40	m <sup>3</sup>	9.3	—
(補充材)再生粒調整碎石	RM-40	m <sup>3</sup>	—	1.9
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	32.6	—
コンクリート	普通18-8-20BB	"	23.2	23.2
コンクリートブロック	(180/205*250)*( 30/250*150)*600	個	200.0	200.0
モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型 枠		m <sup>2</sup>	68.4	68.4

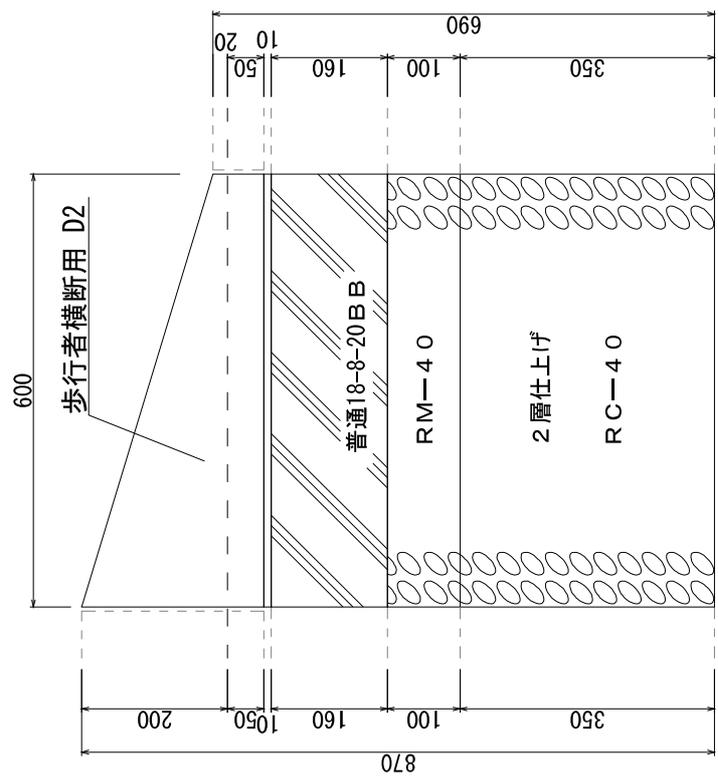
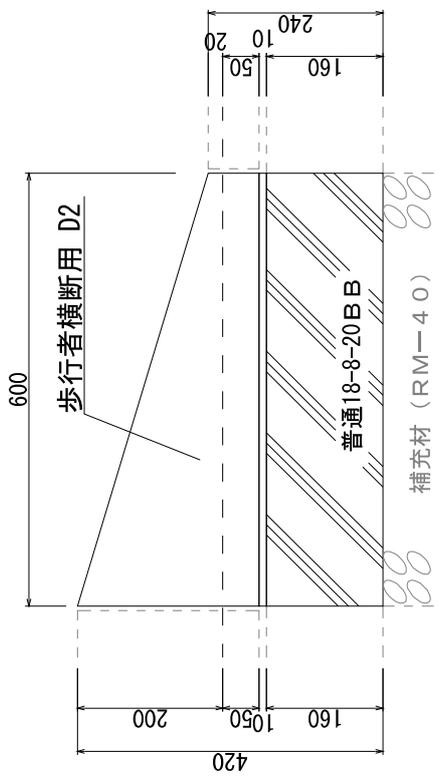
※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(205-1E20-10)	B9	11
(205-1E20-10R)	B9	12

街渠工 205型 (段差解消すり合せ部) 20cm-2cm 1本斜

205C20-2R

S=1/10  
205C20-2



(100箇所当り)

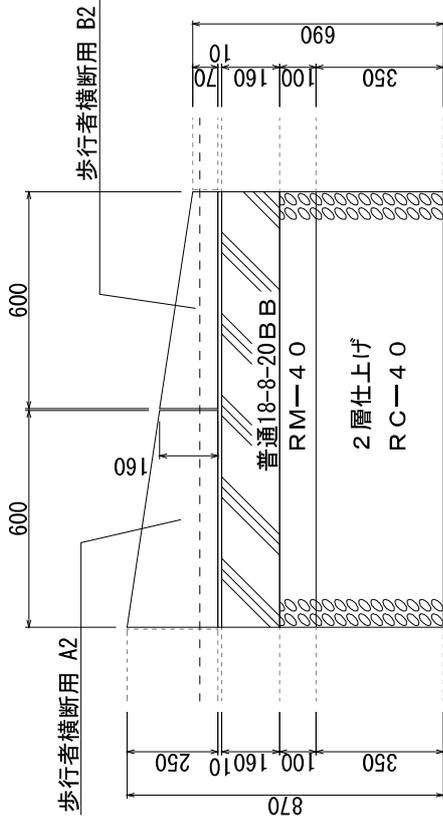
材	料	形状・寸法	単位	数量	
				205C 20-2	205C 20-2R
再生粒度調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	9.0	—
(補充材)再生粒調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	—	1.8
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	31.5	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	19.0	19.0
コンクリートブロック		(180/205*250)*( 198/205*70)*600	個	200.0	200.0
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
型			m <sup>2</sup>	68.4	68.4

※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

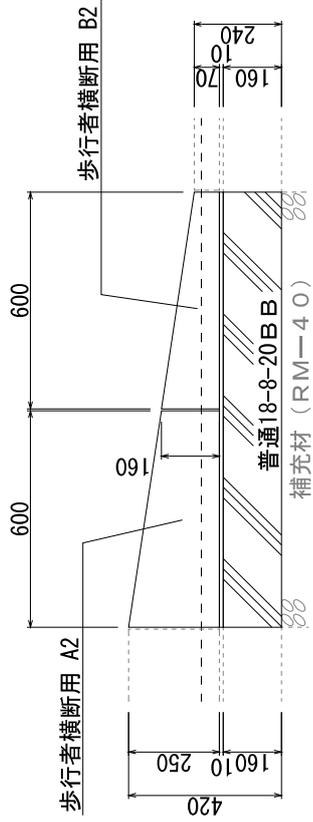
略記号	工種記号	整理番号
(205C20-2)	B9	13
(205C20-2R)	B9	14

**街渠工 205型 (段差解消すり合せ部) 20cm-2cm2本斜**  
S=1/20

205C20-2②



205C20-2②R



材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				205C 20-2②	205C 20-2②R
再生粒度調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	18.0	—
(補充材)再生粒調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	—	3.6
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	63.0	—
コンクリート		普通18-8-20BB	"	47.1	47.1
コンクリートブロック		(180/205*250)* 189/205*160)*600	個	200.0	200.0
		(189/205*160)*	個	200.0	200.0
		(198/205*70)*600	個	200.0	200.0
モルタル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
型 枠			m <sup>2</sup>	136.8	136.8

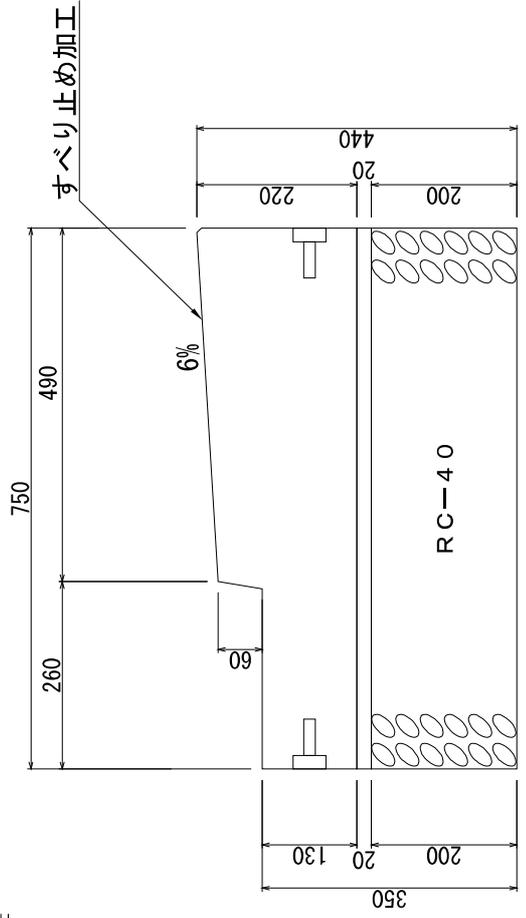
※ Rは、既設基礎碎石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(205C20-2②)	B9	15
(205C20-2②R)	B9	16

# 街渠工 エプロンブロック

S=1/10

PL

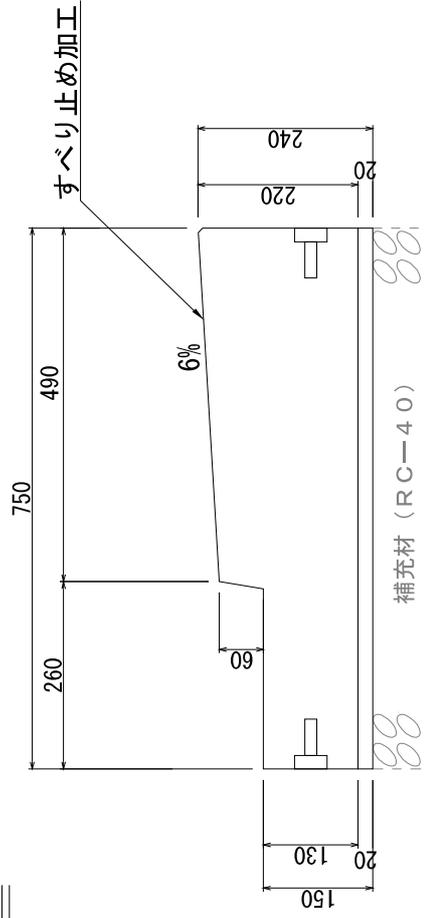


(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				PL	PLR
(補充材) 再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.5
再生クワシヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	15.0	—
エプロンブロック		130/220*750*2000	枚	50.0	50.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	1.5	1.5
連結プレート			枚	100.0	100.0
ボルト		M16	個	200.0	200.0

※ 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

PLR



※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

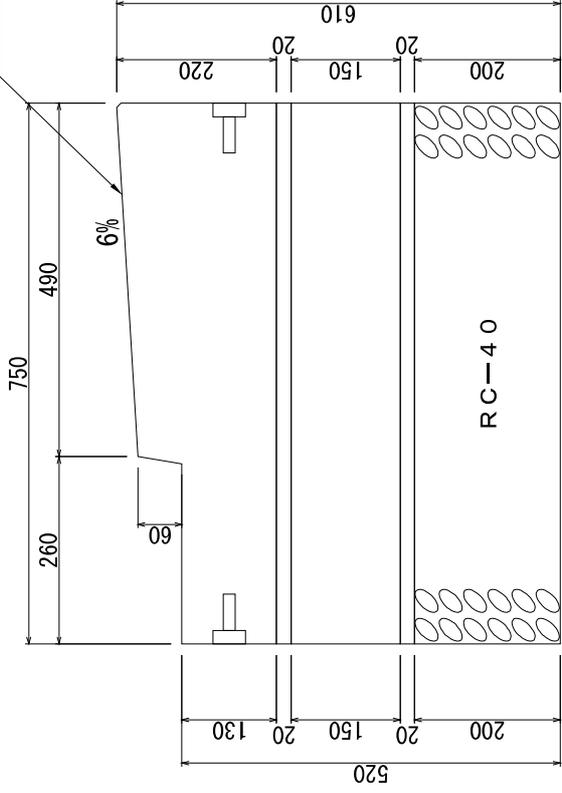
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(PL)	B10	1
(PLR)	B10	2

# 街渠工 エプロンブロック ベースあり

S=1/10

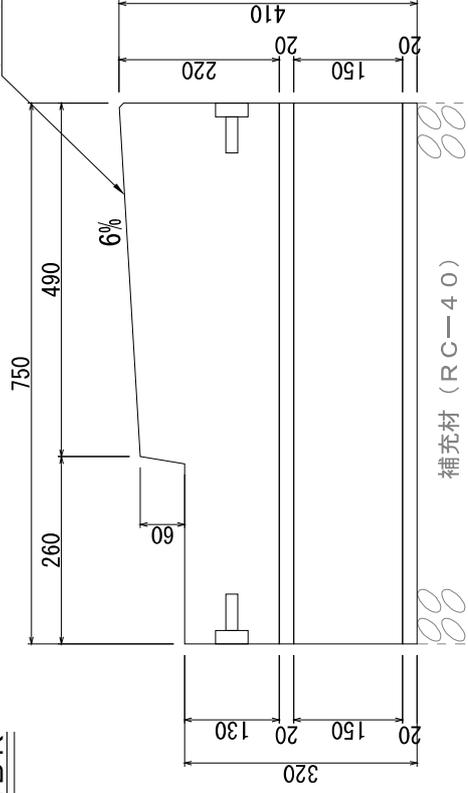
PLB

すべり止め加工



PLBR

すべり止め加工



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				PLB	PLBR
(補充材) 再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	—	1.5
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	15.0	—
エプロンブロック		130/220*750*2000	枚	50.0	50.0
プレキャスト街きよベース		150*750*2000	個	50.0	50.0
モ ル タ ル		1 : 3	m <sup>3</sup>	3.0	3.0
連結プレート			枚	200.0	200.0
ボルト		M16	個	400.0	400.0

※1 本体とベースは継目をずらして設置すること。

※2 連結プレートにて前面、背面を連結すること。

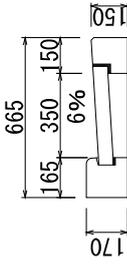
※ Rは、既設基礎砕石の幅と厚みが十分に確保されている場合にRを使用する。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(PLB)	B10	3
(PLBR)	B10	4

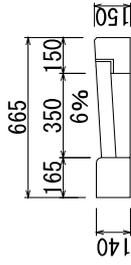
# 街渠用集水樹工 155型 プレキャストI型

S=1/30

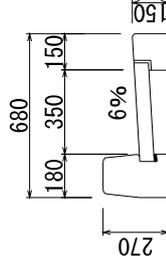
(100個当り)



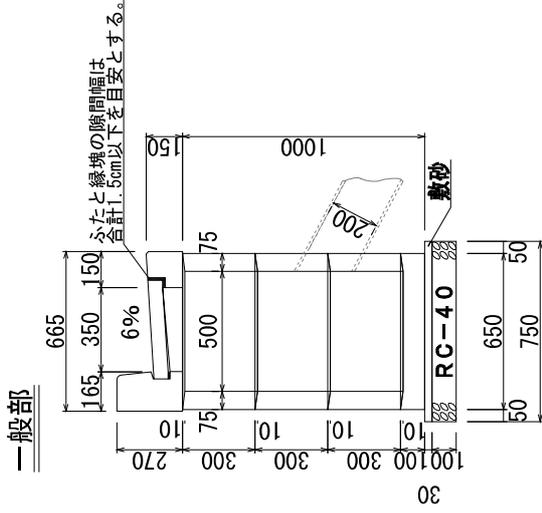
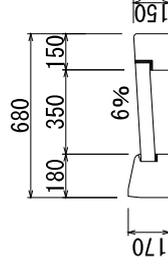
## 段差解消部



## 155SF部



## 155SF切り下げ部

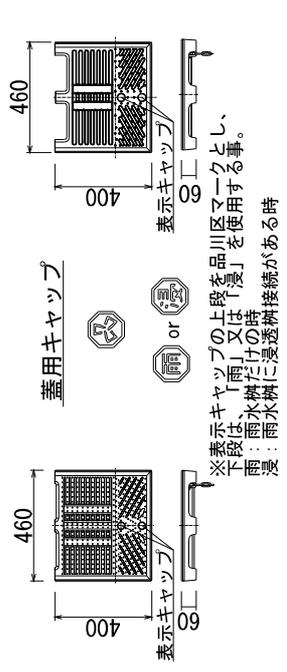


材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				GM155I	GM155IG	GM155I葉	GM155I葉バ
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.5	0.5	0.5	0.5
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
"		細目クレーシングふた共	"	—	100.0	—	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	100.0	100.0	100.0	100.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0	100.0

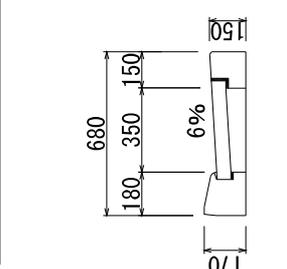
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM155I)	B11	1
(GM155IG)	B11	2
(GM155I葉)	B11	3
(GM155I葉バ)	B11	55

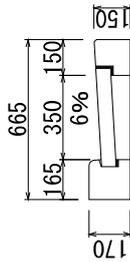
落葉対策型蓋 (バリアフリー対応) 詳細図



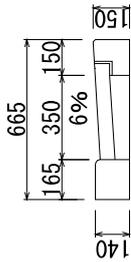
落葉対策型蓋 詳細図



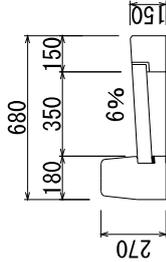
切下げ部



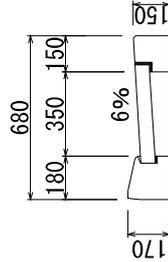
段差解消部



155SF部



155SF切り下げ部



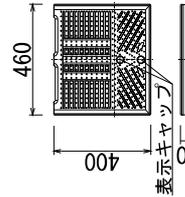
街渠用集水樹工 155型 フレキャストII型  
S=1/30

(100個当り)

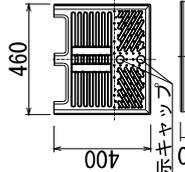
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM155 II	GM155 II G	GM155 II 葉 GM155 II 葉ハ
再生グラツヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.6	0.6	0.6
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目クレーツヤランふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	200.0	200.0	200.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

落葉対策型蓋  
(バリアフリー対応)詳細図



落葉対策型蓋詳細図



※表示キヤップの上段を品川区アークとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
浸：雨水樹に透過樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM155 II)	B 1 1	4
(GM155 II G)	B 1 1	5
(GM155 II 葉)	B 1 1	6
(GM155 II 葉ハ)	B 1 1	5 6

# 街渠用集水樹工 155型 フレキャストⅢ型

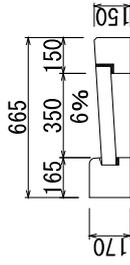
S=1/30

(100個当り)

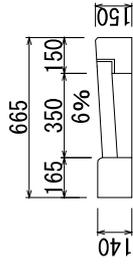
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM155Ⅲ	GM155ⅢG	GM155Ⅲ葉 GM155Ⅲ葉バ
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.4	0.4	0.4
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目クレーシングふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはクレーシング蓋(細目タイプ)を使用すること。

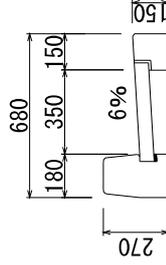
### 切下げ部



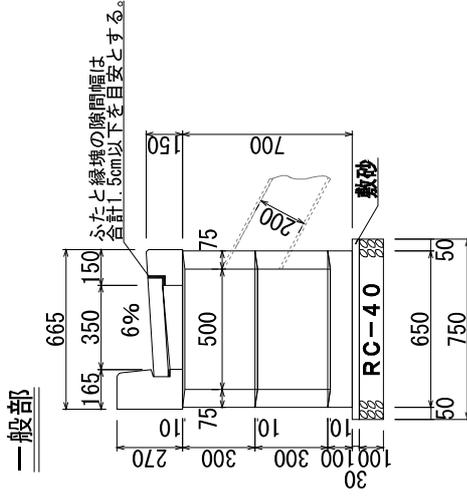
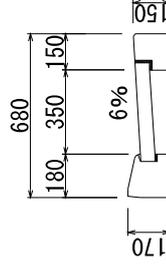
### 段差解消部



### 155SF部

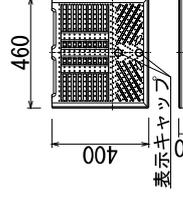


### 155SF切り下げ部

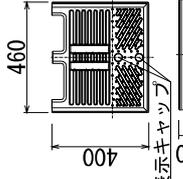


ふたと縁塊の隙間幅は、合計1.5cm以下を目安とする。

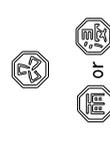
### 落葉対策型蓋 (バリアフリー対応) 詳細図



### 落葉対策型蓋詳細図



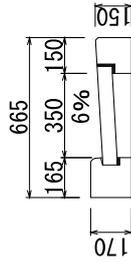
### 蓋用キヤップ



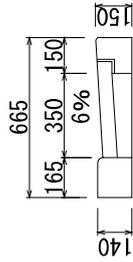
※表示キヤップの上段を品川区マークとし、下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水樹に透透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM155Ⅲ)	B 1 1	7
(GM155ⅢG)	B 1 1	8
(GM155Ⅲ葉)	B 1 1	9
(GM155Ⅲ葉バ)	B 1 1	57

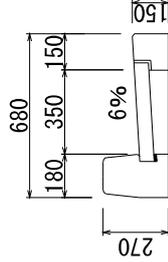
切下げ部



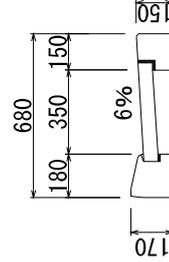
段差解消部



155SF部



155SF切り下げ部

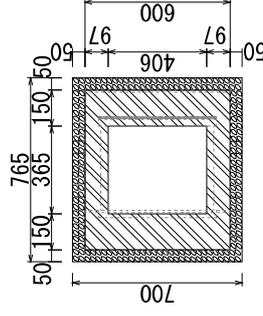
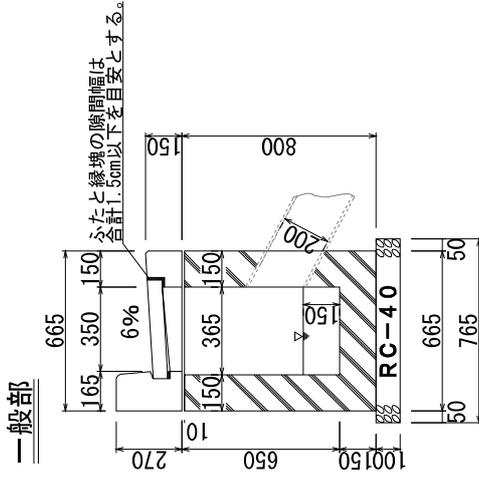


街渠用集水椋工 155型 現場打ちH=800 IV型 S=1/30

(100個当り)

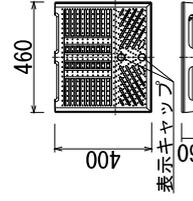
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				GM155IV	GM155IVG	GM155IV葉	GM155IV葉ハ
再生クラッシュラン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.4	5.4	5.4	5.4
モルタル		1:3	"	0.3	0.3	0.3	0.3
コンクリート		普通18-8-20BB	"	21.6	21.6	21.6	21.6
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0			
"		細目クレタがふた共	"		100.0		
"		落葉対策型ふた共	"			100.0	
"		落葉対策型ふた共	"				100.0
型	枠		m <sup>2</sup>	298.6	298.6	298.6	298.6

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーティング蓋(細目タイプ)を使用すること。

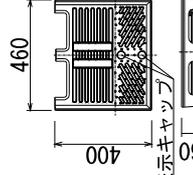


落葉対策型蓋

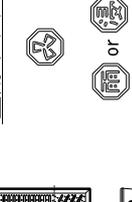
(バリアフリー対応)詳細図



落葉対策型蓋詳細図



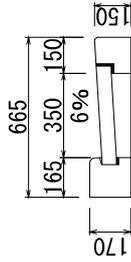
蓋用キャップ



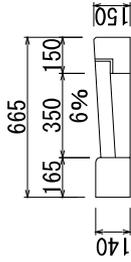
※表示キャップの上段を品川區マークとし、下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水樹に浸透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM155IV)	B11	10
(GM155IVG)	B11	11
(GM155IV葉)	B11	12
(GM155IV葉ハ)	B11	58

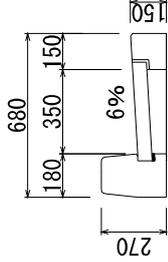
切下げ部



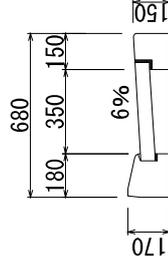
段差解消部



155SF部



155SF切り下げ部

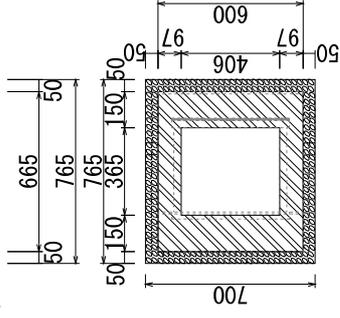
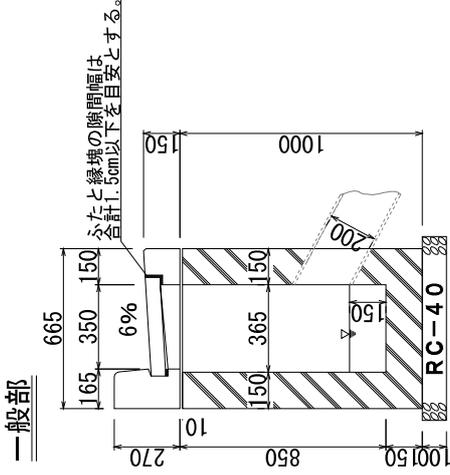


街渠用集水榦工 155型 現場打ちH=1000 V型 S=1/30

(100個当たり)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM155V	GM155VG	GM155葉バ
再生クラツヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.4	5.4	5.4
モルタル		1:3	"	0.3	0.3	0.3
コンクリート		普通18-8-20BB	"	26.6	26.6	26.6
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グラツヤランふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0
型	枠		m <sup>2</sup>	380.0	380.0	380.0

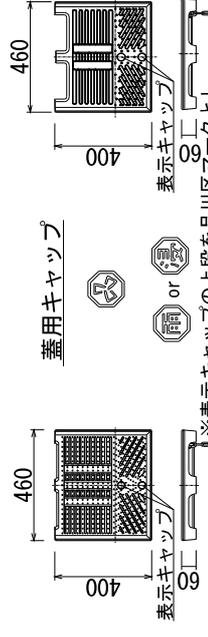
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。



落葉対策型蓋

(バリアフリー対応)詳細図

落葉対策型蓋詳細図



※表示キャップの上段を品川区マークとし、下段は、水榦だけの時、雨、雨水榦に浸透樹接続がある時

略 記 号

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM155V)	B11	13
(GM155VG)	B11	14
(GM155V葉)	B11	15
(GM155V葉バ)	B11	59

# 街渠用集水樹工 105型 フレキャストI型

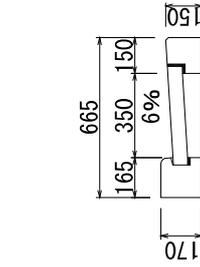
S=1/30

(100個当り)

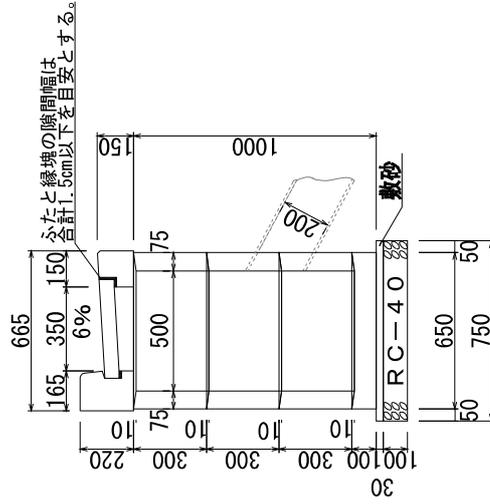
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM105I	GM105IG	GM105I葉
再生クラツヤアソ		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.5	0.5	0.5
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グラツヤアソふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	100.0	100.0	100.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

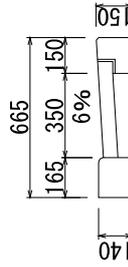
## 切下げ部



## 一般部

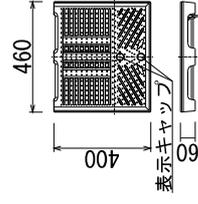


## 段差解消部

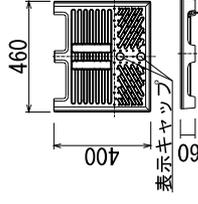


## 落葉対策型蓋

(バリアフリー対応)詳細図



## 落葉対策型蓋詳細図



※表示キャップの上段を品川区マコクとし、下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
 雨：雨水、樹に浸透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM105I)	B 1 1	1 6
(GM105IG)	B 1 1	1 7
(GM105I葉)	B 1 1	1 8
(GM105I葉バ)	B 1 1	6 0

# 街渠用集水樹工 105型 フレキャストII型

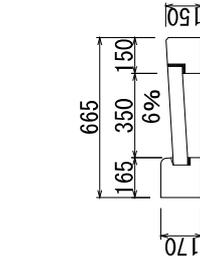
S=1/30

(100個当り)

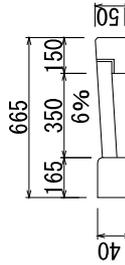
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM105 II	GM105 II G	GM105 II 葉バ
再生クラツジャワソ		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.7	0.7	0.7
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グレーチングふた共 （スリッパタイプ）	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 （バリアフリー対応）	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	200.0	200.0	200.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。

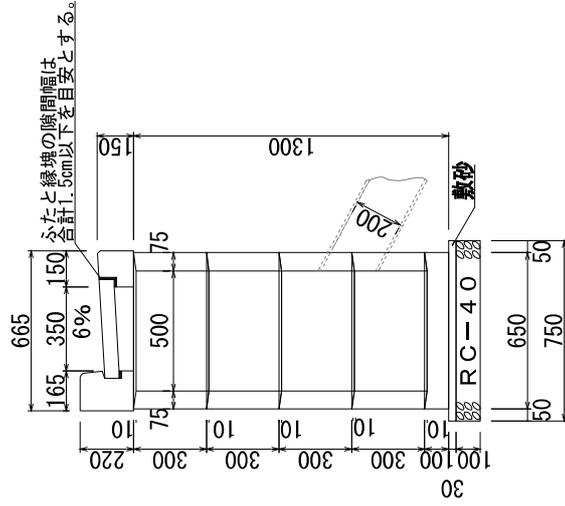
## 切下げ部



## 段差解消部

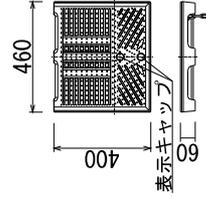


## 一般部

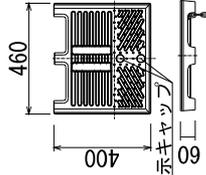


## 落葉対策型蓋

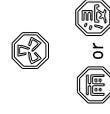
（バリアフリー対応）詳細図



## 落葉対策型蓋詳細図



## 蓋用キャップ



※表示キャップの上段を品川区区マコクとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
浸：雨水樹に浸透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM105 II)	B 1 1	1 9
(GM105 II G)	B 1 1	2 0
(GM105 II 葉)	B 1 1	2 1
(GM105 II 葉バ)	B 1 1	6 1

# 街渠用集水樹工 105型 フレキャストⅢ型

S=1/30

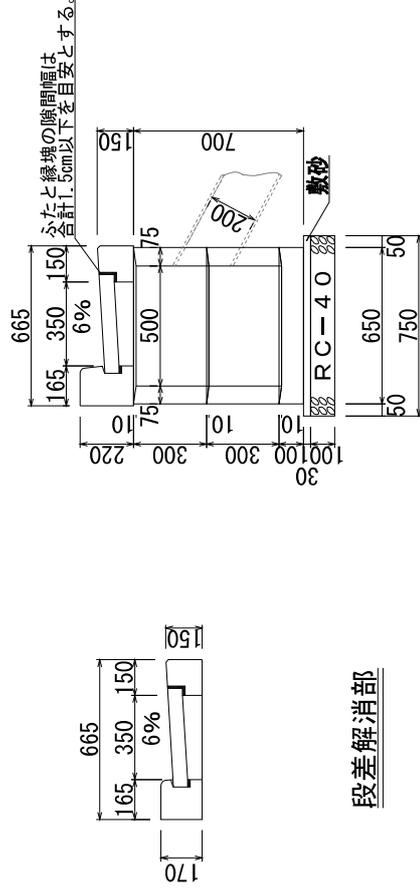
(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM105Ⅲ	GM105ⅢG	GM105Ⅲ葉バ
再生クラツヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.4	0.4	0.4
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グラレーチングふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0

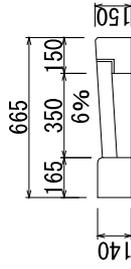
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグラレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

### 切下げ部

### 一般部



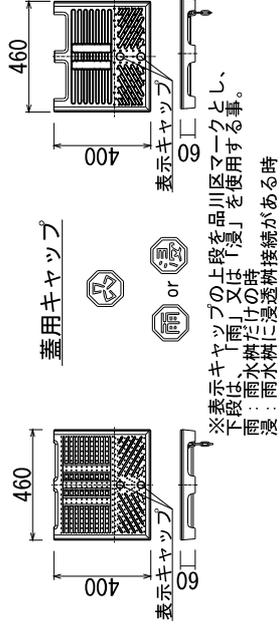
### 段差解消部



### 落葉対策型蓋

(バリアフリー対応)詳細図

落葉対策型蓋詳細図



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM105Ⅲ)	B 1 1	2 2
(GM105ⅢG)	B 1 1	2 3
(GM105Ⅲ葉)	B 1 1	2 4
(GM105Ⅲ葉バ)	B 1 1	6 2

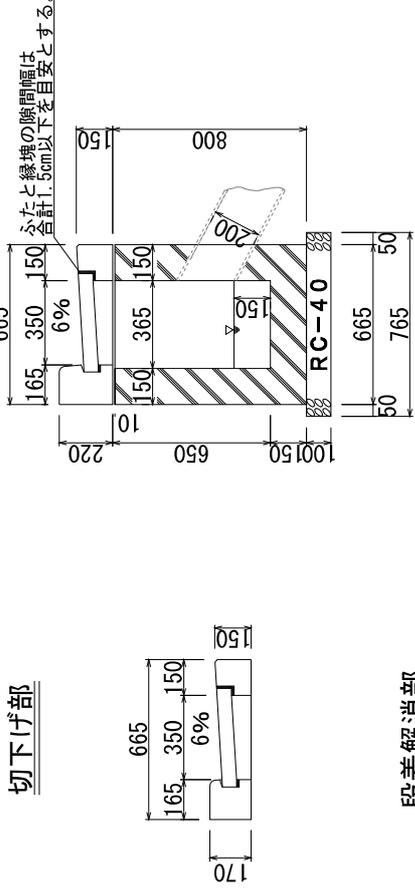
# 街渠用集水柵工 105型 現場打ちH=800 IV型 S=1/30

(100個当り)

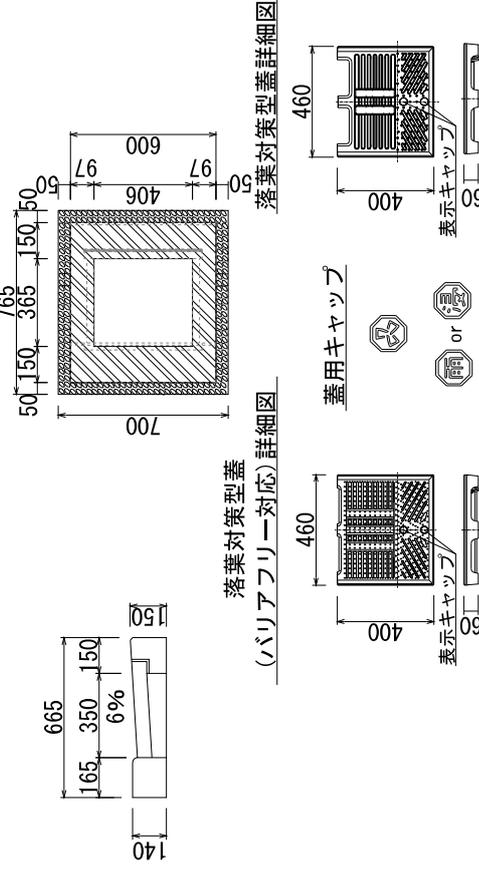
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				GM105IV	GM105IVG	GM105IV葉	GM105IV葉バ
再生クラッパン		RC-40	m <sup>3</sup>	5.4	5.4	5.4	5.4
モルタル		1:3	"	0.3	0.3	0.3	0.3
コンクリート		普通18-8-20BB	"	21.6	21.6	21.6	21.6
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
"		細目グラブネット共	"	—	100.0	—	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	—	100.0
型	枠		m <sup>2</sup>	298.6	298.6	298.6	298.6

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

## 一般部



落葉対策型蓋 (バリアフリー対応) 詳細図  
落葉対策型蓋詳細図



※表示キャップの上段を品川区マークとし、「雨」又は「浸」を使用する事。  
下段は、雨水樹だけの時、雨水樹に浸透接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM105IV)	B11	25
(GM105IVG)	B11	26
(GM105IV葉)	B11	27
(GM105IV葉バ)	B11	63



# 街渠用集水樹工 205型 プレキャストI型

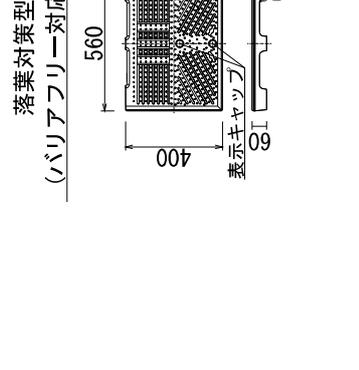
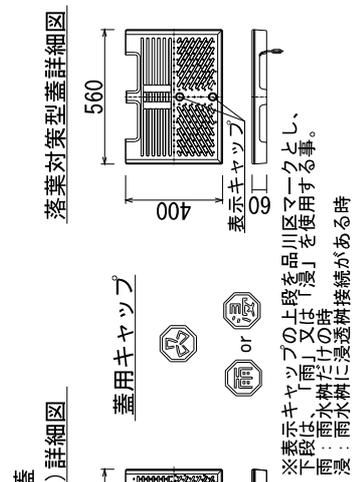
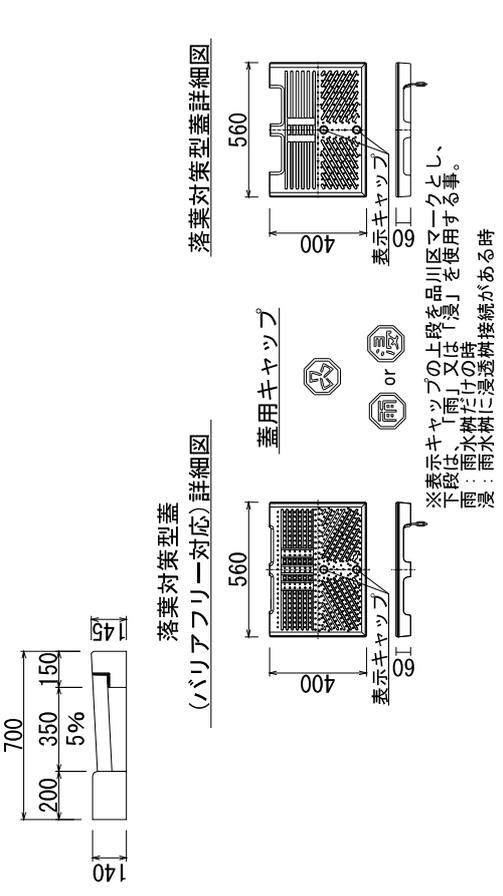
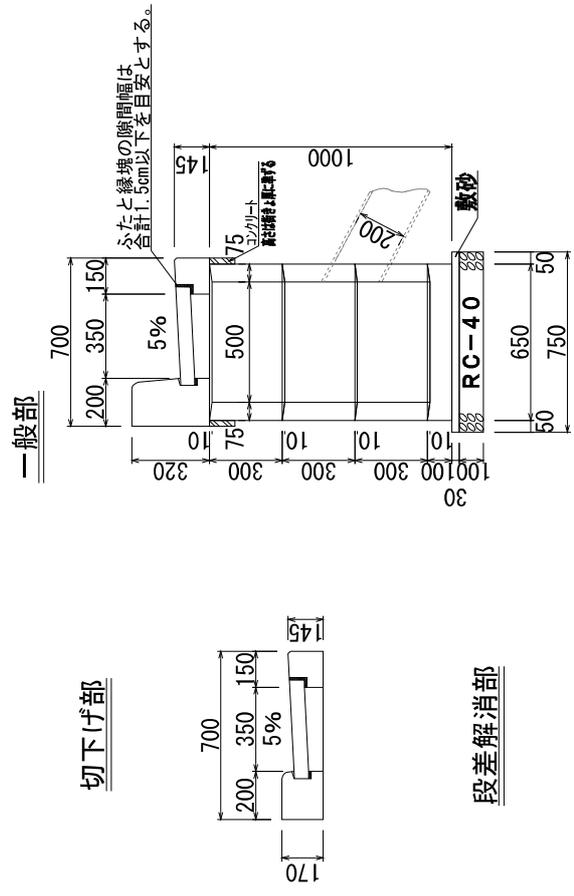
S=1/30

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM205I	GM205IG	GM205I葉バ
再生クラッパン	砂	RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
モルタル		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
		1 : 3	"	0.5	0.5	0.5
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グレーザグふた共 （スリップタイプ）	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 （バリアフリー対応）	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	100.0	100.0	100.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	1.4
型 枠			"	40.3	40.3	40.3

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM205I)	B11	31
(GM205IG)	B11	32
(GM205I葉)	B11	33
(GM205I葉バ)	B11	65



※表示キヤップの上段を品川区マークとし、「雨」又は「浸」を使用する事。  
下段は「雨水樹」だけの時  
浸：雨水樹に透透樹接続がある時

# 街渠用集水樹工 205型 プレキャストII型

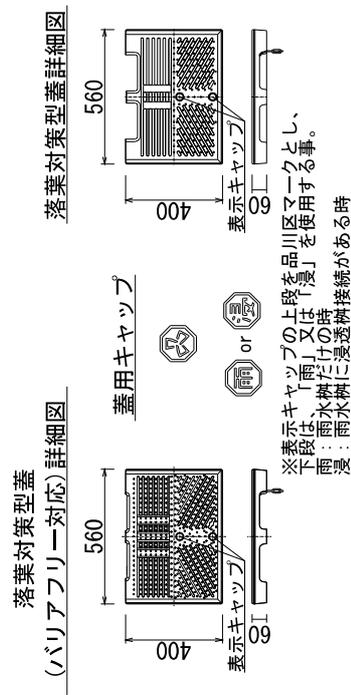
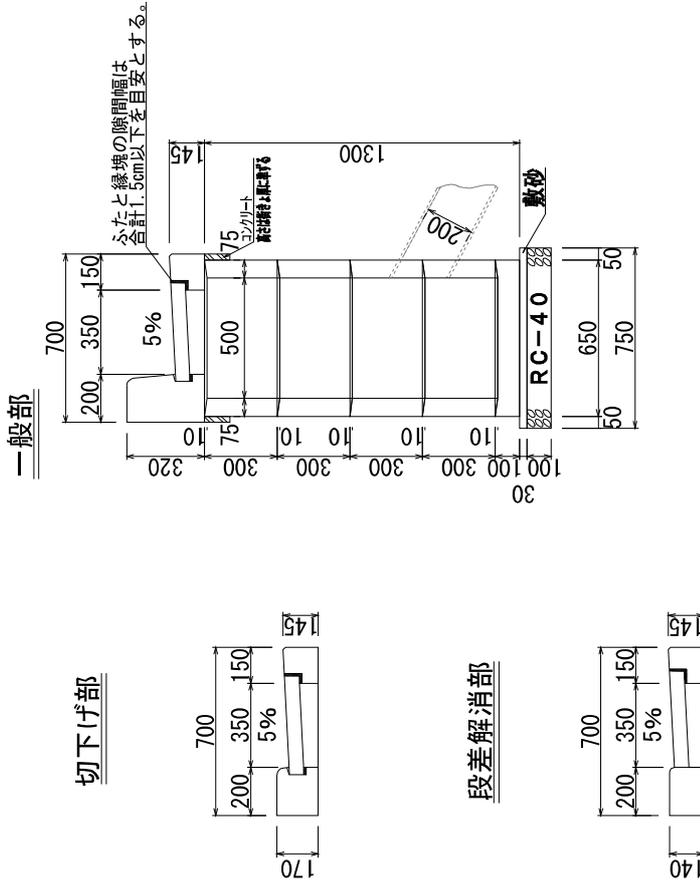
S=1/30

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				GM205 II	GM205 II G	GM205 II 葉バ
再生クラッパン		RC-40	m <sup>3</sup>	4.4	4.4	4.4
砂		敷 砂	"	1.3	1.3	1.3
モルタル		1 : 3	"	0.7	0.7	0.7
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目クラッパンふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 ハリアフリー対応	"	—	—	100.0
側 塊		1 号	個	100.0	100.0	100.0
"		2 号	"	100.0	100.0	100.0
"		3 号	"	200.0	200.0	200.0
"		底 塊	"	100.0	100.0	100.0
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	1.4	1.4	1.4
型 枠			"	40.3	40.3	40.3

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(ハリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

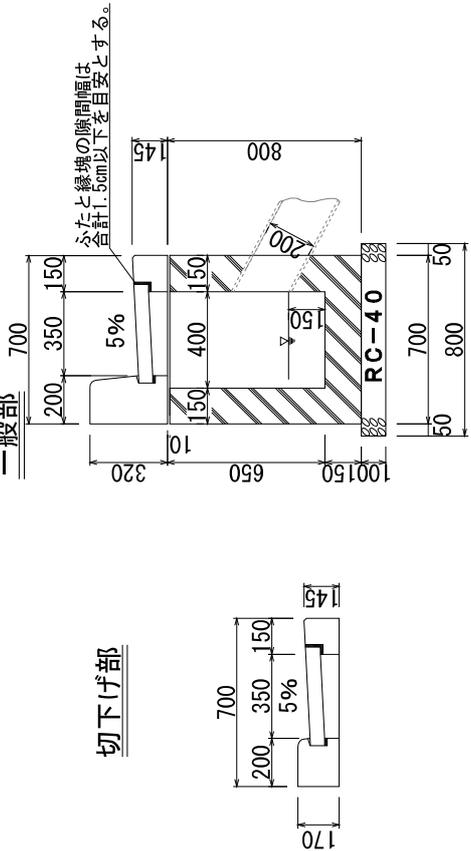
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM205 II)	B 1 1	3 4
(GM205 II G)	B 1 1	3 5
(GM205 II 葉)	B 1 1	3 6
(GM205 II 葉バ)	B 1 1	6 6



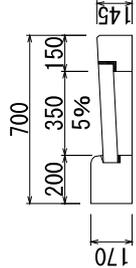
落葉対策型蓋 (ハリアフリー対応) 詳細図

落葉対策型蓋詳細図

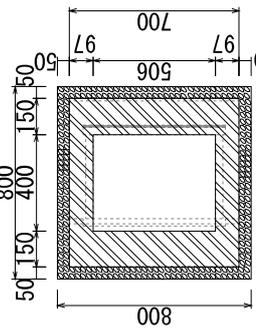
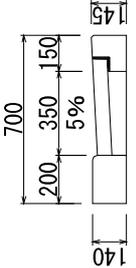
# 街渠用集水柵工 205型 現場打ちH=800 IV型 S=1/30



切下げ部

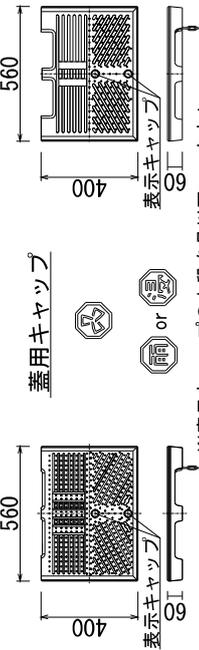


段差解消部



落葉対策型蓋 (ハリアフリー対応) 詳細図

落葉対策型蓋詳細図



※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は雨水柵だけの時、  
雨：雨水柵に浸透柵接続がある時

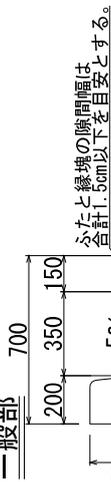
材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量		
				GM205IV	GM205IVG	GM205IV葉バ
再生クラッパン		RC-40	m <sup>3</sup>	6.4	6.4	6.4
モルタル		1 : 3	"	0.3	0.3	0.3
コンクリート		普通18-8-20BB	"	25.3	25.3	25.3
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グラレータ共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
型	枠		m <sup>2</sup>	337.2	337.2	337.2

(100個当り)

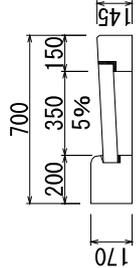
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(ハリアフリー対応)またはグラレータ共(細目タイプ)を使用すること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM205IV)	B11	37
(GM205IVG)	B11	38
(GM205IV葉)	B11	39
(GM205IV葉バ)	B11	67

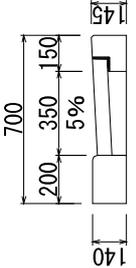
# 街渠用集水柵工 205型 現場打ちH=1000 V型 S=1/30



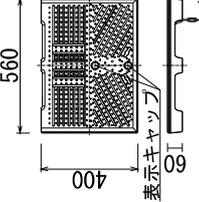
### 切下げ部



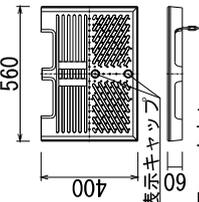
### 段差解消部



落葉対策型蓋 (ハリアフリー対応) 詳細図



落葉対策型蓋詳細図



※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水柵に透透樹接続がある時  
浸：雨水柵に浸透樹接続がある時

材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量		
				GM205 V	GM205 VG	GM205 V葉バ
再生クラッパン		RC-40	m <sup>3</sup>	6.4	6.4	6.4
モルタル		1 : 3	"	0.3	0.3	0.3
コンクリート		普通18-8-20BB	"	31.0	31.0	31.0
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グラブがふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
型	枠	ハリアフリー対応	m <sup>2</sup>	429.4	429.4	429.4

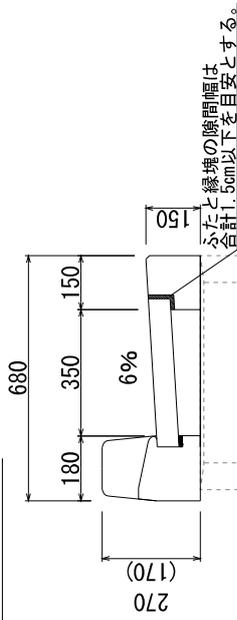
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(ハリアフリー対応)またはグラブ型蓋(細目タイプ)を使用すること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM205V)	B11	40
(GM205VG)	B11	41
(GM205V葉)	B11	42
(GM205V葉バ)	B11	68

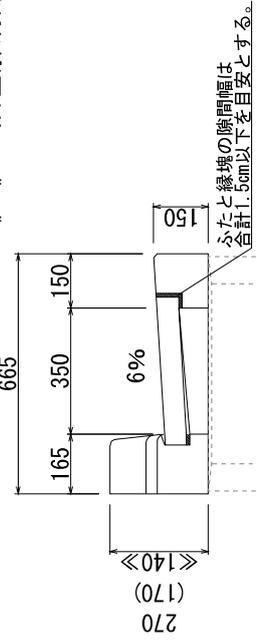
# 街渠用集水柵上部改造工 (I型) 1/2

S=1/20

## 155SF型



## 155型



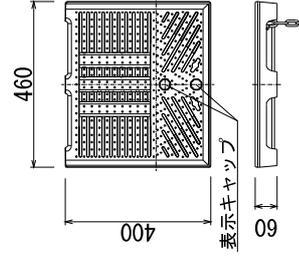
(100個当り)

材	料	形状・寸法	単 位	数量		
				GM上改I	GM上改IG	GM上改I葉ハ
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1	0.1
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—
"		細目グレーシングふた共	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	100.0

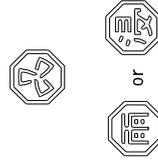
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーシング蓋(細目タイプ)を使用すること。

### 落葉対策型蓋

(バリアフリー対応) 詳細図

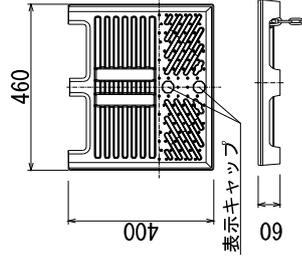


### 蓋用キャップ



※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水柵だけの時  
浸：雨水柵に浸透柵接続がある時

### 落葉対策型蓋詳細図

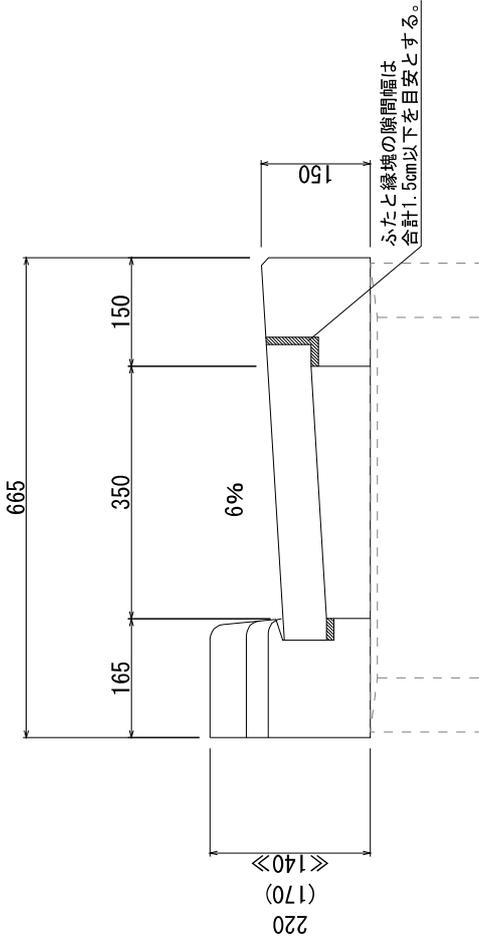


略記号	工種記号	整理番号
(GM上改I)	B11	43
(GM上改IG)	B11	44
(GM上改I葉)	B11	45
(GM上改I葉ハ)	B11	69

# 街渠用集水柵上部改造工 (I型) 2/2

S=1/10

105型



( ) …切下げ部

《 》 …段差解消部

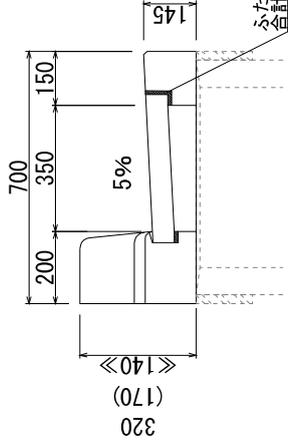
略記号	工種記号	整理番号
(GM上改I)	B11	43
(GM上改IG)	B11	44
(GM上改I葉)	B11	45
(GM上改I葉バ)	B11	69

# 街渠用集水樹上部改造工（Ⅱ型）

S=1/20

(100個当り)

205型



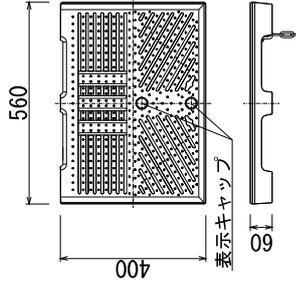
( ) ……切下げ部  
《 》 ……段差解消部

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				GM上改Ⅱ	GM上改ⅡG	GM上改Ⅱ業	GM上改Ⅱ業バ
モルタル		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1	0.1	0.1
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
"		細目グレーチングふた共	"	—	100.0	—	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	—	100.0

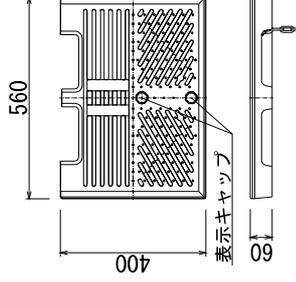
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋(バリアフリー対応)またはグレーチング蓋(細目タイプ)を使用すること。

落葉対策型蓋

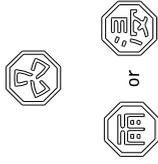
(バリアフリー対応)詳細図



落葉対策型蓋詳細図



蓋用キャップ



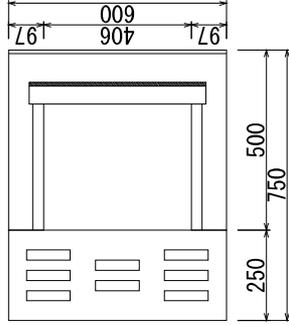
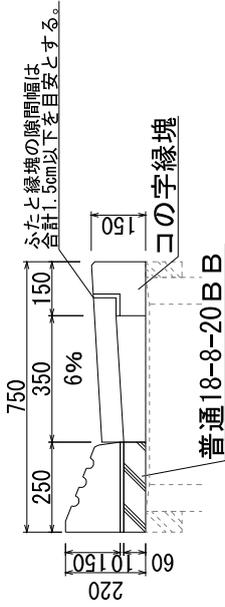
※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水樹だけの時  
浸：雨水樹に浸透樹接続がある時

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GM上改Ⅱ)	B 1 1	4 6
(GM上改ⅡG)	B 1 1	4 7
(GM上改Ⅱ業)	B 1 1	4 8
(GM上改Ⅱ業バ)	B 1 1	7 0

# 街渠用集水柵上部改造Ⅲ型（コの字）

S=1/20

155-1型（205-1型）

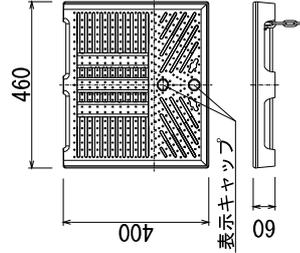


(100個当り)

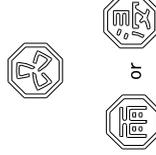
材	料	形状・寸法	単位	数量		
				Ⅲ改Ⅲコ	Ⅲ改ⅢコG	Ⅲ改Ⅲコ葉Ⅲ改Ⅲコ葉Ⅲ
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.4	0.4	0.4
コンクリートブロック		30/250*150*600	個	100.0	100.0	100.0
ブロック縁塊		装鉄製ふた共 コの字縁塊	組	100.0	—	—
"		細目グレーンがふた共 コの字縁塊	"	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共 コの字縁塊	"	—	—	100.0
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応 コの字縁塊	"	—	—	100.0
コンクリート		普通18-8-20BB	"	0.9	0.9	0.9
型枠			m <sup>2</sup>	7.2	7.2	7.2

※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーチング蓋（細目タイプ）を使用すること。

落葉対策型蓋  
（バリアフリー対応）詳細図

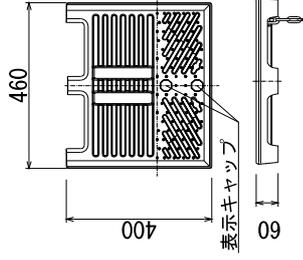


蓋用キャップ



※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水柵だけの時  
浸：雨水柵に浸透柵接続がある時

落葉対策型蓋詳細図



略記号

略記号	工種記号	整理番号
(GM上改Ⅲコ)	B11	49
(GM上改ⅢコG)	B11	50
(GM上改Ⅲコ葉)	B11	51
(GM上改Ⅲコ葉Ⅲ)	B11	71

# 街渠用集水柵上部改造工Ⅲ型（一体型）

S=1/20

## 155-1型（205-1型）



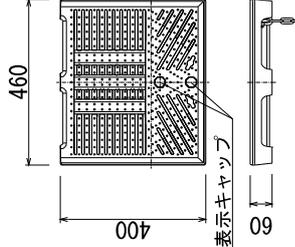
(100個当り)

材	料	形状・寸法	単位	数量			
				GM上改Ⅲ	GM上改ⅢG	GM上改Ⅲ葉	GM上改Ⅲ葉バ
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1	0.1	0.1
ブロック縁塊		装鉄製ふた共	組	100.0	—	—	—
"		細目グレーングタイプ プラスチックふた共	"	—	100.0	—	—
"		落葉対策型ふた共	"	—	—	100.0	—
"		落葉対策型ふた共 バリアフリー対応	"	—	—	—	100.0

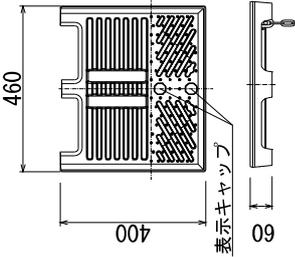
※歩行者の通行がある部分では、落葉対策用蓋（バリアフリー対応）またはグレーング蓋（細目タイプ）を使用すること。

## 落葉対策型蓋

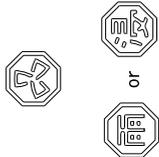
（バリアフリー対応）詳細図



落葉対策型蓋詳細図



## 蓋用キャップ

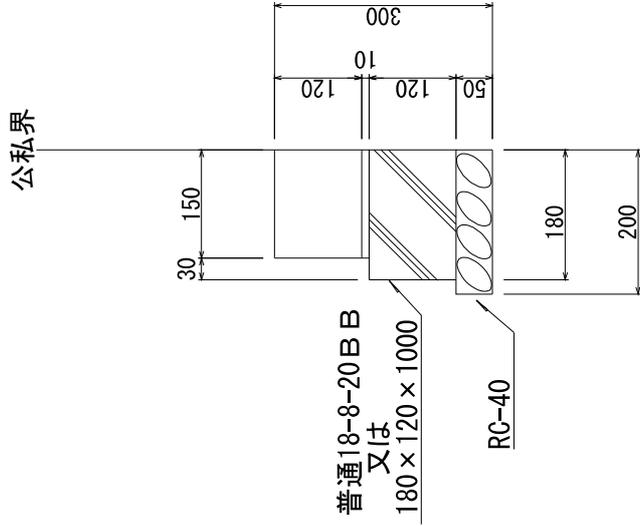


※表示キャップの上段を品川区マークとし、  
下段は、「雨」又は「浸」を使用する事。  
雨：雨水柵だけの時  
浸：雨水柵に浸透柵接続がある時

略記号	工種記号	整理番号
(GM上改Ⅲ)	B11	52
(GM上改ⅢG)	B11	53
(GM上改Ⅲ葉)	B11	54
(GM上改Ⅲ葉バ)	B11	72

# 境石工 (B) 一般部

S=1/10



(100m当り)

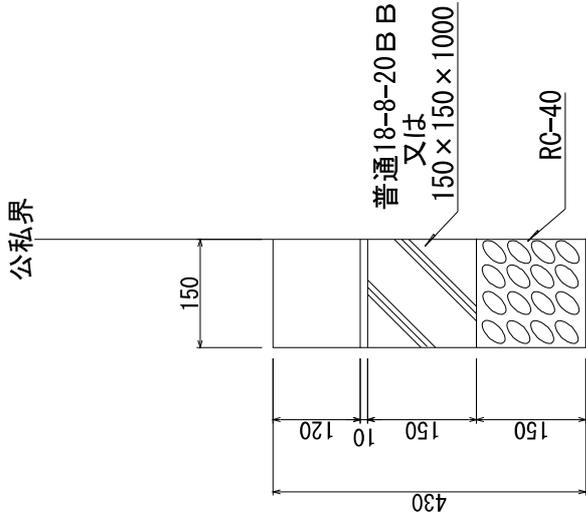
材 料	形状・寸法	単 位	数 量	
			境石B	境石B基礎P
再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	1.0	1.0
コンクリート	普通18-8-20B B	本	2.2	—
プレキャスト基礎ブロック	180×120×1000	本	—	100.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
コンクリートブロック	150×120×600	本	165.0	165.0
型 枠		m <sup>2</sup>	12.0	—

※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(境石B)	C1	1
(境石B基礎P)	C1	2

# 境石工 (A. B. C型) 歩道乗り入れ部

S=1/10



(100m当り)

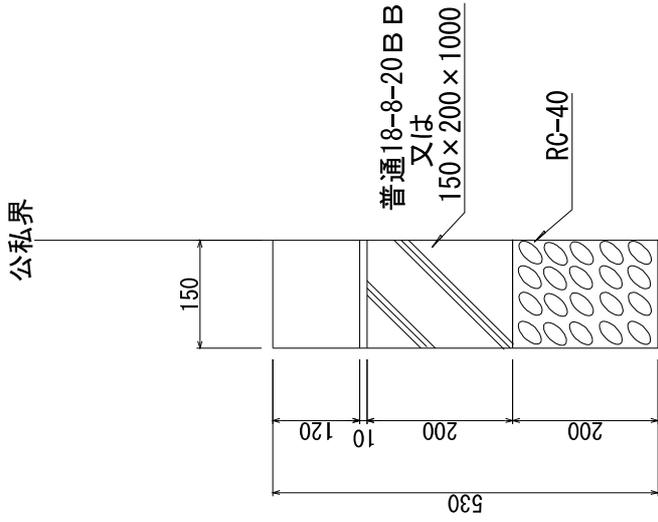
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			境石ABC	境石ABC基礎P
再生クラッパン	RC-40	m <sup>3</sup>	2.3	2.3
コンクリート	普通18-8-20BB	"	2.3	—
プレキャスト基礎ブロック	150×150×1000	本	—	100.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
コンクリートブロック	150×120×600	本	165.0	165.0
型 枠		m <sup>2</sup>	15.0	—

※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(境石ABC)	C1	3
(境石ABC基礎P)	C1	4

# 境石工 (D型) 歩道乗り入れ部

S=1/10



(100m当り)

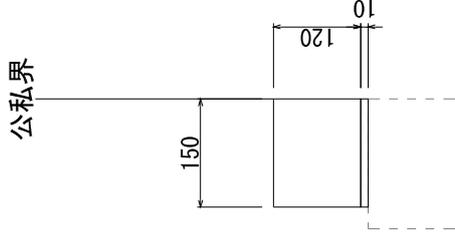
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			境石D	境石D基礎P
再生クラッパン	RC-40	m <sup>3</sup>	3.0	3.0
コンクリート	普通18-8-20BB	"	3.0	—
プレキャスト基礎ブロック	150×200×1000	本	—	100.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
コンクリートブロック	150×120×600	本	165.0	165.0
型 枠		m <sup>2</sup>	20.0	—

※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(境石D)	C1	5
(境石D基礎P)	C1	6

# 境石工（上部取替え）

S=1/10



(100m当り)

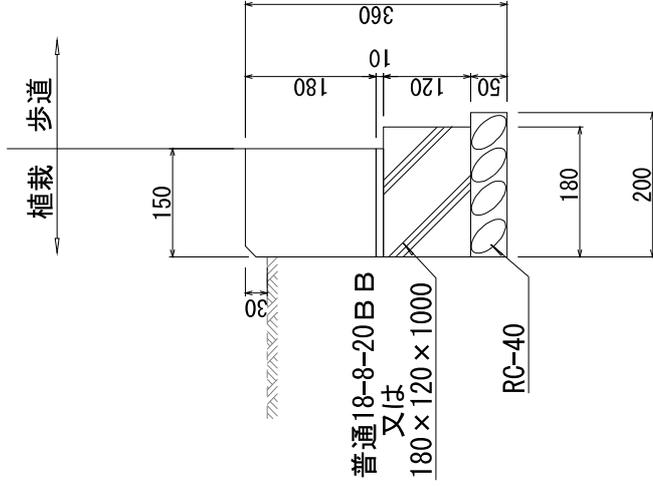
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			境石上	
モルタル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0. 2	
コンクリートブロック	150×120×600	本	165. 0	

※ 既設基礎の幅と厚みが十分に確保されている場合。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(境石上)	C 1	7

# 歩道植樹帯縁石工 (150 × 180 × 900)

S=1/10



(100m当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			縁石1号	縁石1号基礎P
再生クラッパン	RC-40	m <sup>3</sup>	1.0	1.0
コンクリート	普通18-8-20 B B	"	2.2	—
プレキャスト基礎ブロック	180 × 120 × 1000	本	—	100.0
モルタル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
コンクリートブロック	150 × 180 × 900 1号	本	110.0	110.0
型 枠		m <sup>2</sup>	24.0	—

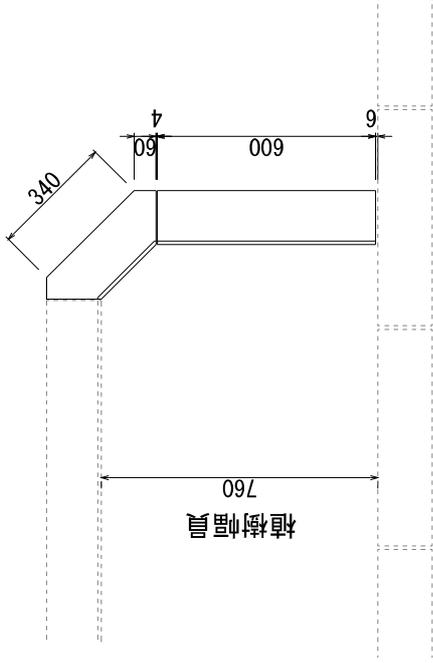
※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(縁石1号)	C1	8
(縁石1号基礎P)	C1	9

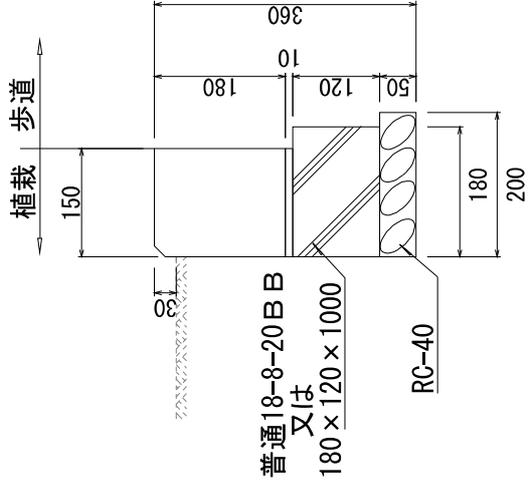
# 歩道植樹帯縁石工 端部 (G1)

平面図 S=1/20

S=1/20



## 断面図



普通18-8-20B  
又は  
180×120×1000

RC-40

(片側100箇所当り)

材 料	形状・寸法	単 位	数 量	
			縁石G1	縁石G1基礎P
再生クワツヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	1.0	1.0
コンクリート	普通18-8-20BB	"	2.1	—
プレキャスト基礎ブロック	180×120×1000	本	—	95.0
モルタル	1:3	m <sup>3</sup>	0.1	0.1
コンクリートブロック	150×180×600 2号	本	100.0	100.0
コンクリートブロック	150×180×300 5号	"	100.0	100.0
型 枠		m <sup>2</sup>	22.8	—

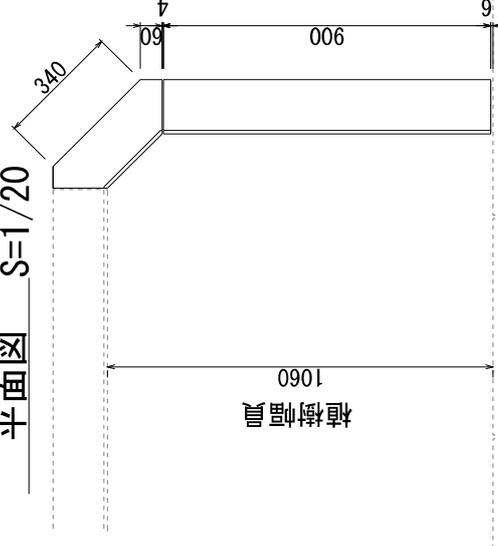
※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(縁石G1)	C1	10
(縁石G1基礎P)	C1	11

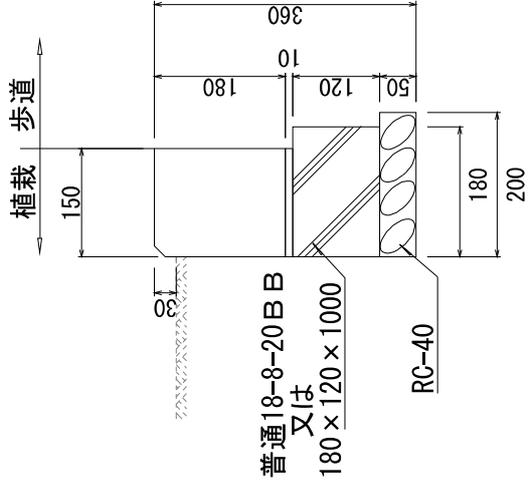
# 歩道植樹帯縁石工 端部 (G 2)

S=1/20

平面図 S=1/20



断面図 S=1/10



普通18-8-20 B  
又は  
180×120×1000

RC-40

(片側100箇所当り)

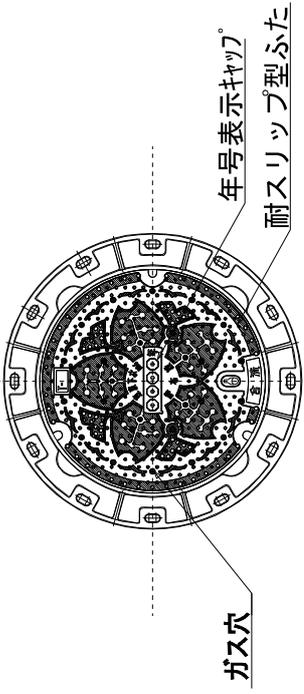
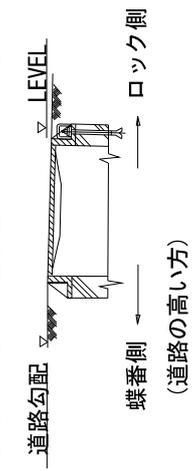
材 料	形状・寸法	単 位	数 量	
			縁石G 2	縁石G 2基礎P
再生クラツジャン	RC-40	m <sup>3</sup>	1. 3	1. 3
コンクリート	普通18-8-20BB	"	2. 7	—
プレキャスト基礎ブロック	180×120×1000	本	—	1 2 5. 0
モルタル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0. 2	0. 2
コンクリートブロック	150×180×900 1号	本	1 0 0. 0	1 0 0. 0
コンクリートブロック	150×180×300 5号	"	1 0 0. 0	1 0 0. 0
型 枠		m <sup>2</sup>	3 0. 0	—

※ プレキャスト基礎ブロックを使用時、プレキャスト基礎ブロックとコンクリートブロックの目地が垂直上にならないように配慮する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(縁石G 2)	C 1	1 2
(縁石G 2基礎P)	C 1	1 3

# 人孔高さ調整工 (φ600・ロックボルト・転落防止用ネットなし) S=1/20

※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があるため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。

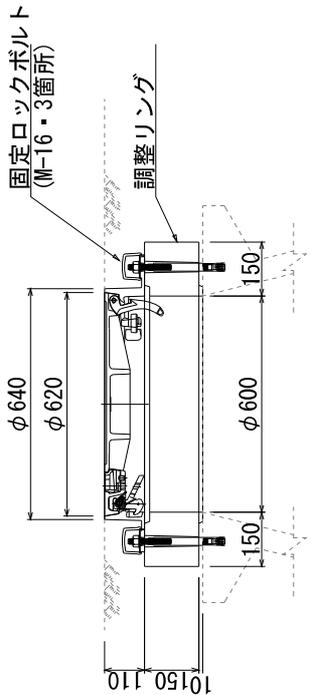


(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				ML60	ML60R
モルタル		1 : 2	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
人孔鉄蓋		φ600 (T-20・T-25)	枚	100.0	(100.0)
人孔鉄枠		φ600 (T-20・T-25)	個	100.0	(100.0)
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	(100.0)
アンカーボルト		M-16	個	300.0	(300.0)
年号表示キャップ			組	100.0	(100.0)
調整リング		φ600×150	個	100.0	(100.0)

( ) は発生材

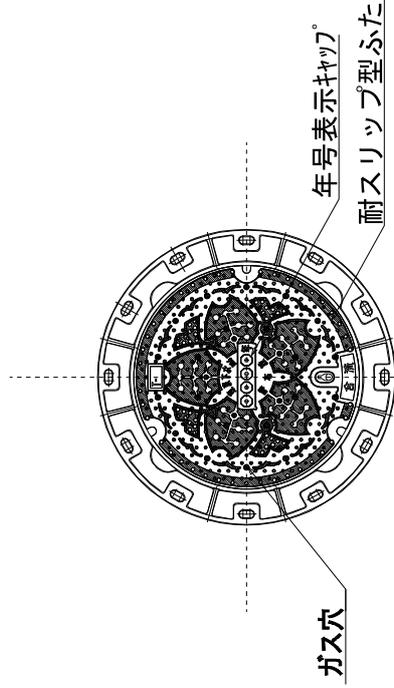
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(ML60)	D1	1
(ML60R)	D1	2



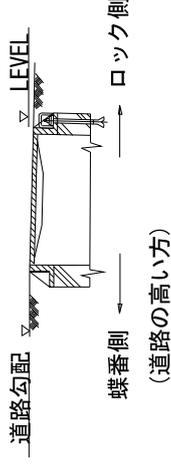
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

# 人孔高さ調整工（φ600・ロックボルト・転落防止用ネットあり）

S=1/20

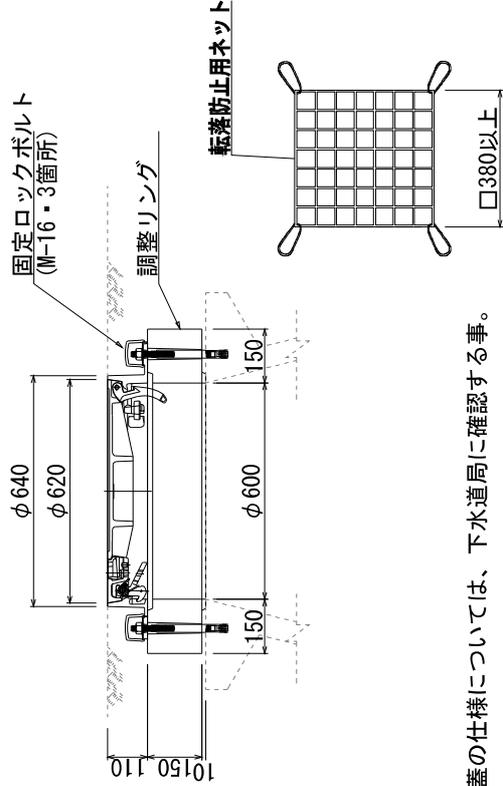


※注）鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があるため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
				ML60N
モルタル		1 : 2	m <sup>3</sup>	0.4
人孔鉄蓋		φ600 (T-20・T-25)	枚	100.0
人孔鉄枠		φ600 (T-20・T-25)	個	100.0
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0
アンカーボルト		M-16	個	300.0
年号表示キャップ			組	100.0
転落防止用ネット			個	100.0
調整リング		φ600×150	個	100.0



※注 転落防止用ネットは本管土被り2.0m以上の場合に設置する。  
また、設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。

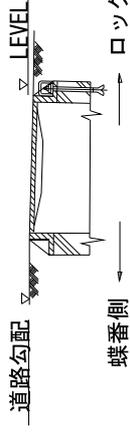
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(ML60N)	D 1	3

# 人孔高さ調整工 (Φ750-Φ600)

S=1/20

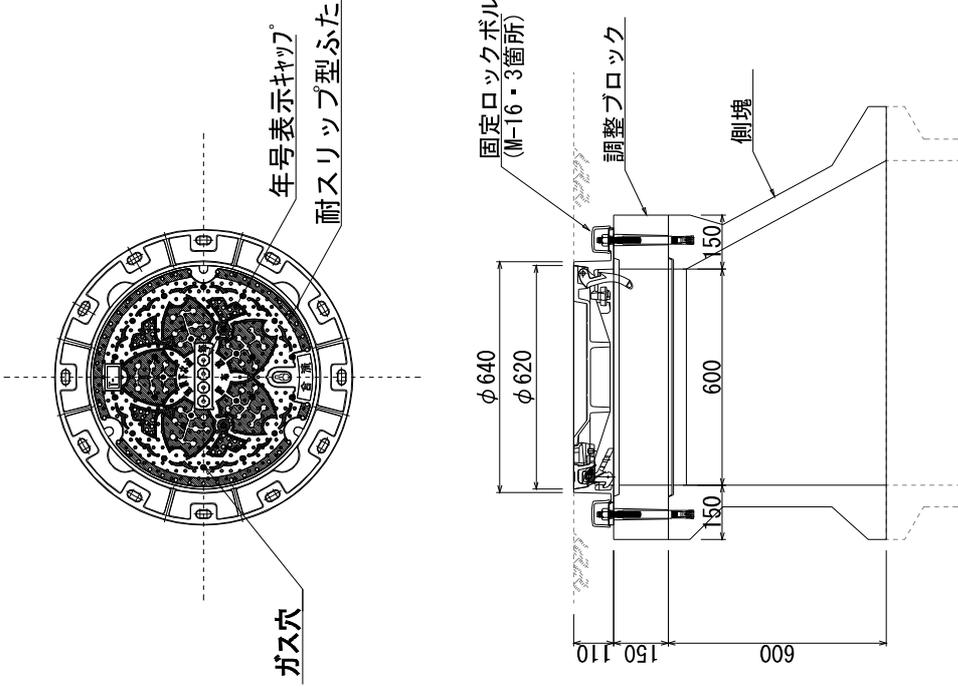
※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があるため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				ML70-60	ML70-60N
モルタル		1 : 2	m3	0.8	0.8
人孔鉄蓋		φ600 (T-20・T-25)	枚	100.0	100.0
人孔鉄枠		φ600 (T-20・T-25)	個	100.0	100.0
側塊		片斜壁	個	100.0	100.0
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	100.0
アンカーボルト		M-16	個	300.0	300.0
年号表示キャップ			組	100.0	100.0
転落防止用ネット			組	—	100.0
調整リング		φ600×150	個	100.0	100.0

※注 転落防止用ネットは本管土被り2.0m以上の場合に設置する。  
また、設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。



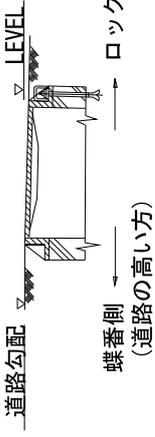
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(ML75-60)	D1	4
(ML75-60N)	D1	5

# 人孔高さ調整工 (φ750-親子蓋φ900)

S=1/20

※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があるため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。

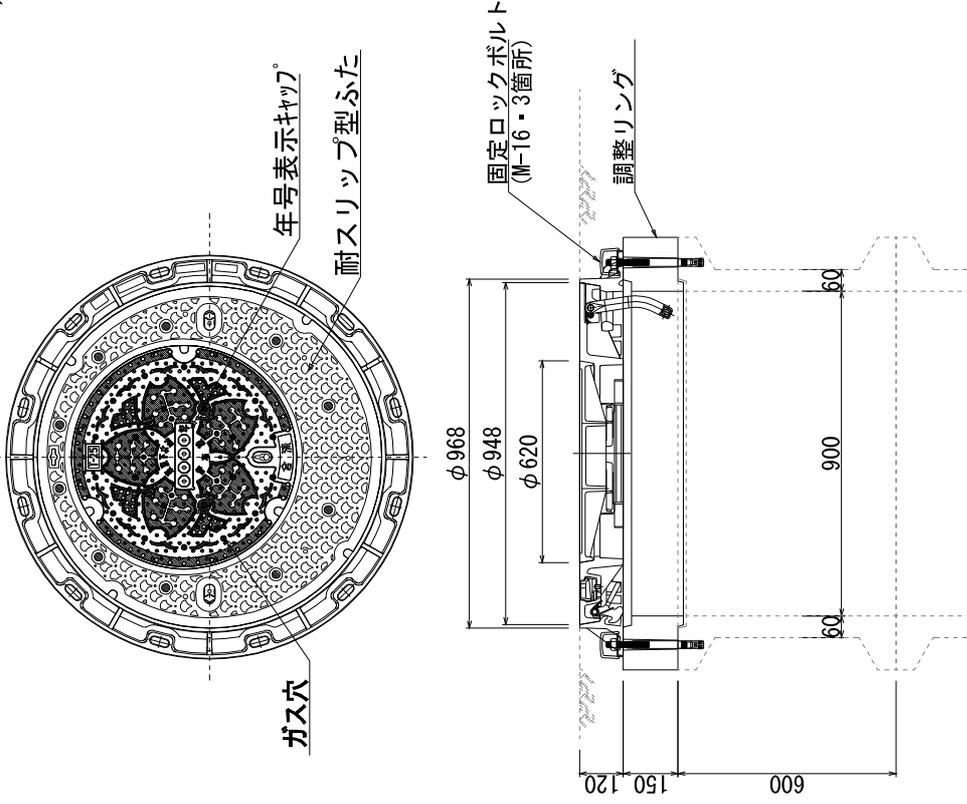


(100個当り)

材	料	形 状 ・ 寸 法	単 位	数 量	
				ML親子R	ML75-90親子
モルタル		1 : 2	m3	0.3	0.3
人孔鉄蓋		φ900 親子蓋	枚	(100.0)	100.0
人孔鉄枠		φ900	個	(100.0)	100.0
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	(100.0)	100.0
アンカーボルト		M-16	個	(300.0)	300.0
年号表示キャップ			組	(100.0)	100.0
調整リング		φ900×150	個	(100.0)	100.0

( ) は発生材

※注 設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。



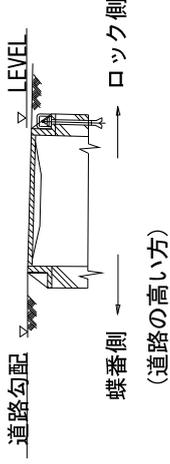
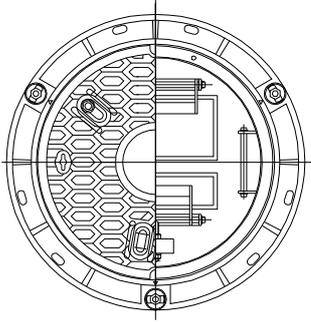
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(ML親子R)	D1	6
(ML75-90親子)	D1	7

# 人孔高さ調整工 (GLV・φ600・ロックボルト・車道用)

S=1/20

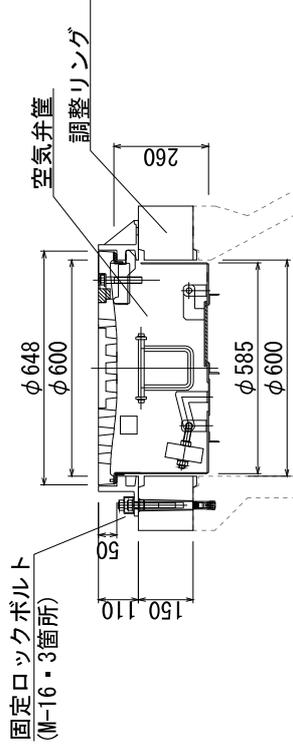
※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があります。そのため、蝶番の位置を地盤の高い方に据付けるとを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				GLV60S	GLV60R
モルタル		1 : 2	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
人孔鉄蓋		φ600 (T-25)	枚	100.0	—
人孔鉄枠		φ600 (T-25)	個	100.0	—
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	—
アンカーボルト		M-16	個	300.0	—
空気弁筐			組	100.0	—
調整リング		φ600×150	個	100.0	—

※注 設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。



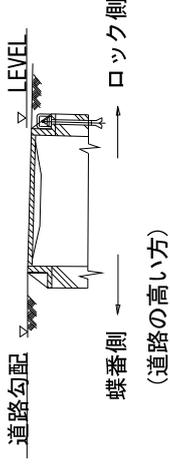
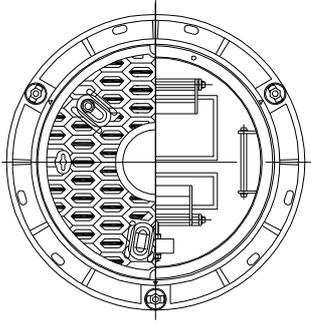
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
GLV60S	D1	39
GLV60R	D1	41

# 人孔高さ調整工 (GLV・φ600・ロックボルト・歩行者対応)

S=1/20

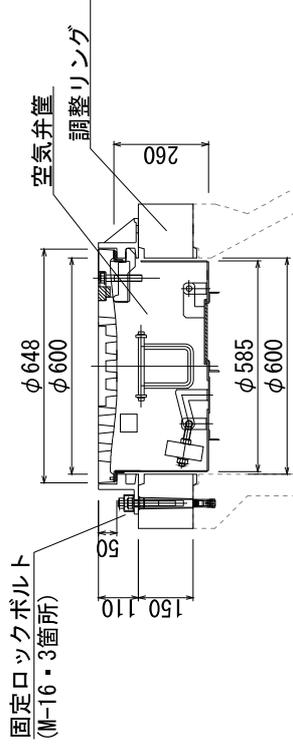
※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があります。そのため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				GLV60H	GLV60R
モルタル		1 : 2	m <sup>3</sup>	0.4	0.4
人孔鉄蓋		φ600 (T-25) 歩行者対応	枚	100.0	—
人孔鉄枠		φ600 (T-25)	個	100.0	—
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	—
アンカーボルト		M-16	個	300.0	—
空気弁筐			組	100.0	—
調整リング		φ600×150	個	100.0	—

※注 設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。

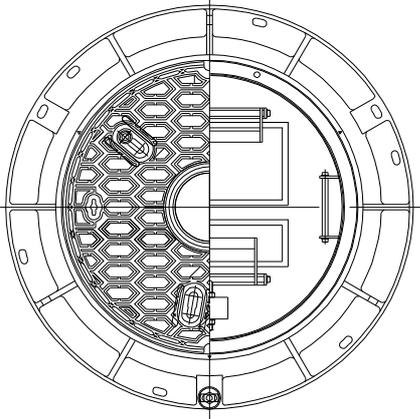


※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

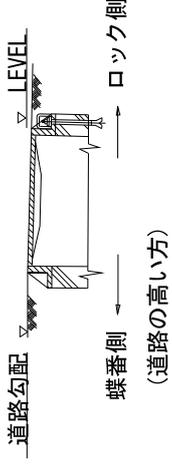
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
GLV60H	D1	40
GLV60R	D1	41

# 人孔高さ調整工 (GLV・φ750・ロックボルト・車道用)

S=1/20



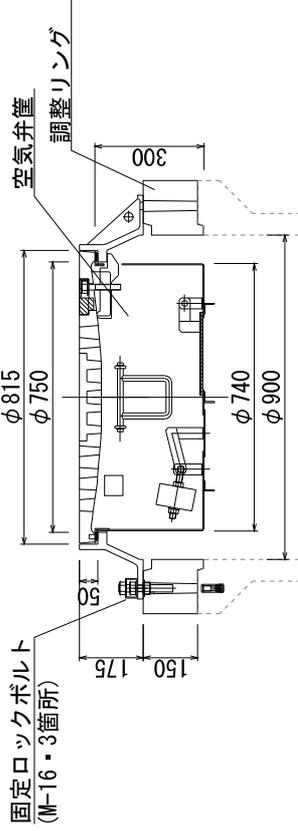
※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があります。そのため、蝶番の位置を地盤の高い方に据付けるとを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				GLV75S	GLV75R
モルタル		1 : 2	m <sup>3</sup>	0.5	0.5
人孔鉄蓋		φ750 (T-25)	枚	100.0	—
人孔鉄枠		φ750 (T-25)	個	100.0	—
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	—
アンカーボルト		M-16	個	300.0	—
空気弁筐			組	100.0	—
調整リング		φ900×150	個	100.0	—

※注 設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。

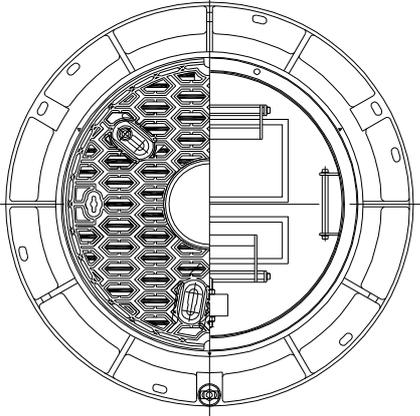


※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

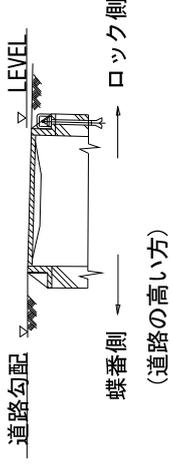
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
GLV75S	D1	42
GLV75R	D1	44

# 人孔高さ調整工 (GLV・φ750・ロックボルト・歩行者対応)

S=1/20



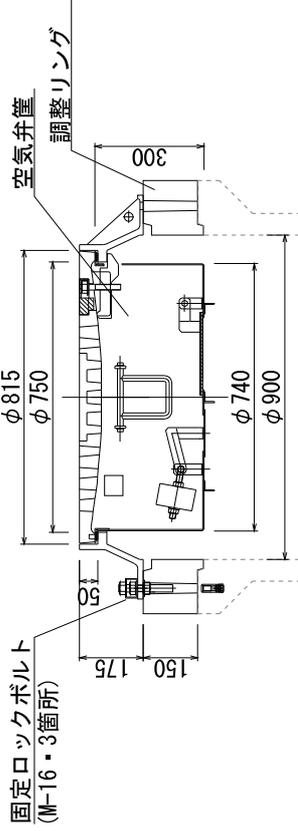
※注) 鉄枠は、ロック部を道路勾配の高い方に据え付けると、自動ロックがはずれる場合があります。そのため、蝶番の位置を地盤の高い方に据え付けることを原則とする。



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				GLV75H	GLV75R
モルタル		1 : 2	m3	0.5	0.5
人孔鉄蓋		φ750 (T-25) 歩行者対応	枚	100.0	—
人孔鉄枠		φ750 (T-25)	個	100.0	—
ロックボルト		(調整用金具含む)	組	100.0	—
アンカーボルト		M-16	個	300.0	—
空気弁筐			組	100.0	—
調整リング		φ900×150	個	100.0	—

※注 設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。



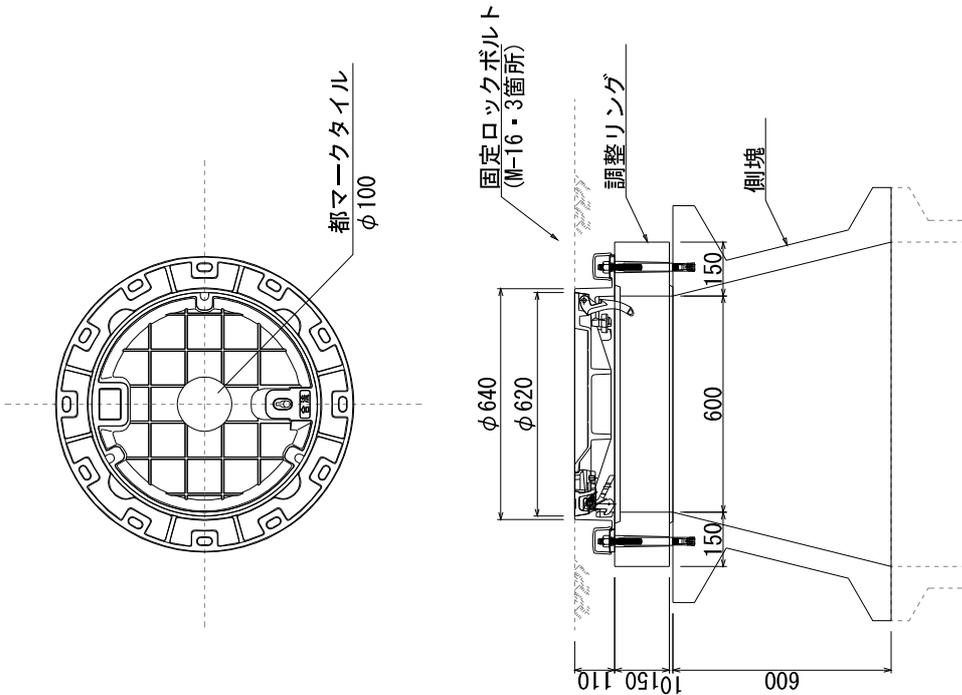
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
GLV75H	D1	43
GLV75R	D1	44

# 人孔蓋カラー化工工（φ600・転落防止用ネットなし） S=1/20

（100個当り）

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			CM60	CM60側 (側塊交換)
人孔化粧蓋(都型)	φ600	枚	100.0	100.0
人孔化粧枠(都型)	φ600	個	100.0	100.0
人孔斜壁	φ600	〃	—	100.0
モ ル タ ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.8	0.8
モ ル タ ル	1 : 2	〃	0.4	0.4
調整リング	φ600×150	個	100.0	100.0
ロックボルト (調整用金具含む)		組	100.0	100.0
アンカーボルト	M-16	個	300.0	300.0
タ イ ル	100×100×17	m <sup>2</sup>	24.8	24.8
都マークタイル		枚	100.0	100.0



※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

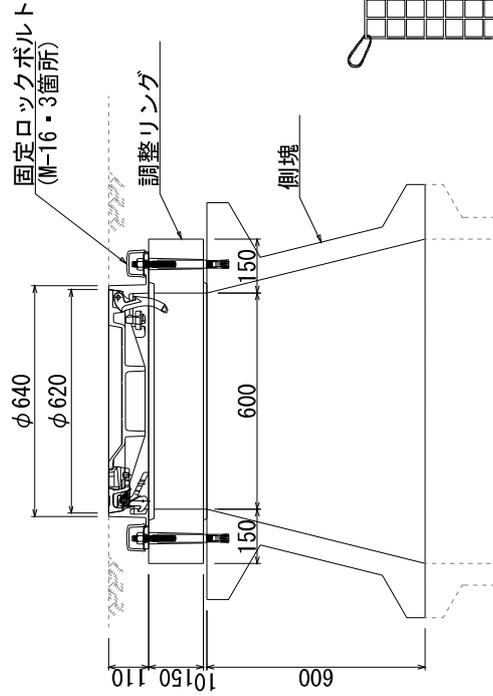
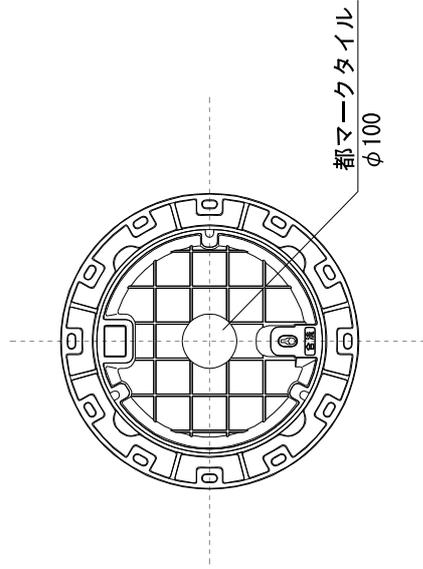
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(CM60)	D1	8
(CM60側)	D1	9

# 人孔蓋カラー化工工 (φ600・転落防止用ネットあり)

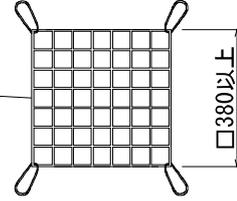
S=1/20

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				CM60N	CM60N側 (側塊交換)
人孔化粧蓋(都型)		φ600	枚	100.0	100.0
人孔化粧枠(都型)		φ600	個	100.0	100.0
人孔斜壁		φ600	〃	—	100.0
モルタル		1:3	m <sup>3</sup>	0.8	0.8
モルタル		1:2	〃	0.4	0.4
調整リング		φ600×150	個	100.0	100.0
ロックボルト	(調整用金具含む)		組	100.0	100.0
アンカー	M-16		個	300.0	300.0
タイル	100×100×17		m <sup>2</sup>	24.8	24.8
都マークタイル			枚	100.0	100.0
転落防止用ネット			個	100.0	100.0



転落防止用ネット



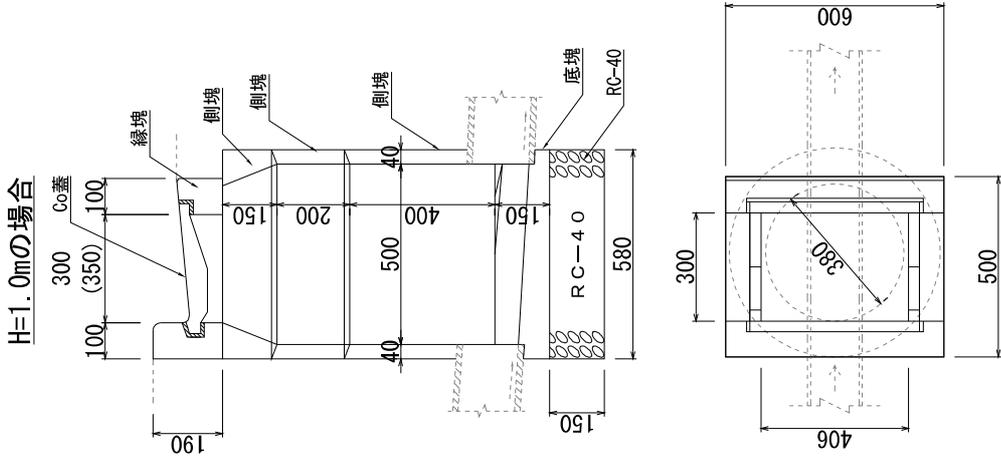
※注 転落防止用ネットは本管土被り2.0m以上の場合に設置する。  
また、設置方法、構造については、東京都下水道設計標準を参照のこと。

※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(CM60N)	D1	10
(CM60N側)	D1	11

# 汚水ます工（内径500・L300用）

S=1/20



(100個当り)

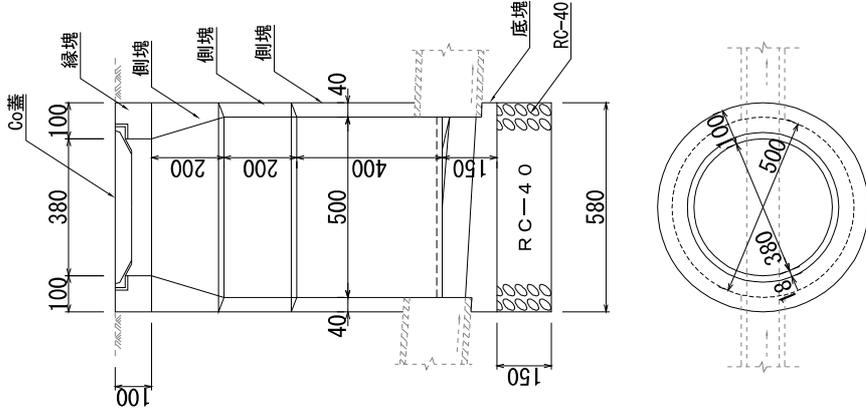
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
			H=0.8m	H=1.0m	H=1.2m	H=1.4m
汚水ますコンクリート蓋	巾30cm用(巾35cm用)	枚	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます縁塊	巾30cm用(巾35cm用)	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=40cm	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=20cm	個	—	100.0	200.0	300.0
汚水ます側塊	異形：甲	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます底塊	内径50cm用	個	100.0	100.0	100.0	100.0
モルタル	1：2	m <sup>3</sup>	0.3	0.4	0.4	0.5
再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	4.0	4.0	4.0	4.0

略 記 号	工種記号	整理番号
(汚上改管)・(汚上改)	D1	1 2

# 汚水ます工（内径500・コンクリート蓋）

S=1/20

H=1.0mの場合



(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
			H=0.8m	H=1.0m	H=1.2m	H=1.4m
汚水ますコンクリート蓋	内径50cm用	枚	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます縁塊	内径50cm用(コンクリート蓋用)	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=40cm	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=20cm	個	—	100.0	200.0	300.0
汚水ます側塊	異形：丙	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます底塊	内径50cm用	個	100.0	100.0	100.0	100.0
モルタル	1：2	m <sup>3</sup>	0.3	0.4	0.4	0.5
再生クラッシュラン	RC-40	m <sup>3</sup>	4.0	4.0	4.0	4.0

略 記 号

(MS38C改管)・(MS38C改)

工種記号

D1

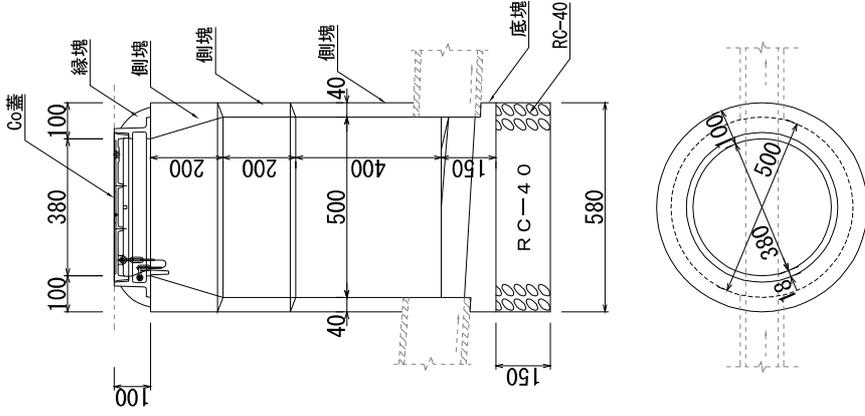
整理番号

13

# 汚水ます工（内径500・鉄蓋）

S=1/20

H=1.0mの場合



(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
			H=0.8m	H=1.0m	H=1.2m	H=1.4m
汚水ます鉄蓋	内径50cm用	枚	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます縁塊	内径50cm用(鉄蓋用)	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=40cm	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます側塊	H=20cm	個	—	100.0	200.0	300.0
汚水ます側塊	異形：丙	個	100.0	100.0	100.0	100.0
汚水ます底塊	内径50cm用	個	100.0	100.0	100.0	100.0
モルタル	1：2	m <sup>3</sup>	0.3	0.4	0.4	0.5
再生クラックヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	4.0	4.0	4.0	4.0

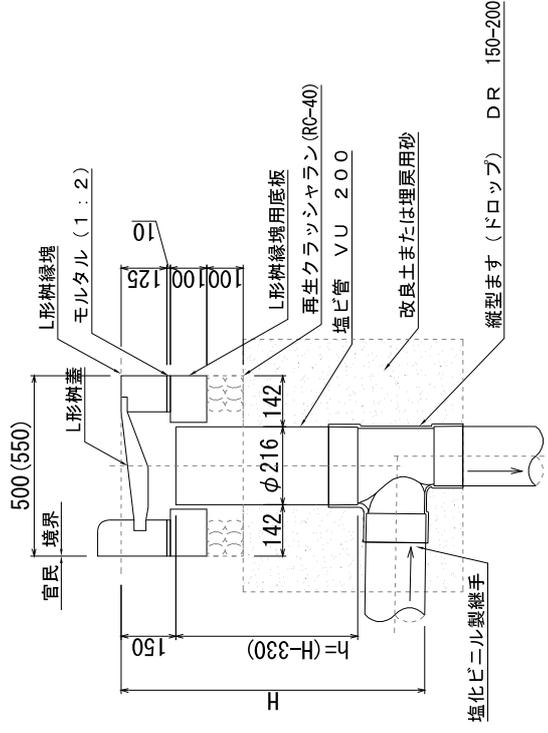
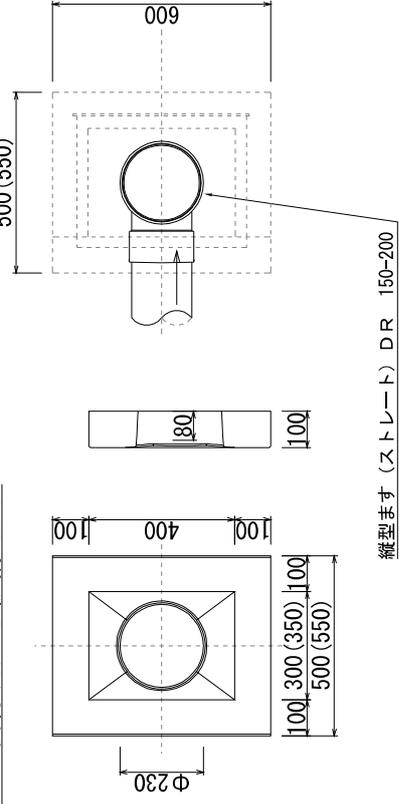
略 記 号	工種記号	整理番号
(MS38S改管)・(MS38S改)	D1	14



# 汚水ます改修工（小型ます・L 300用・縦型）

S=1/20

L形柵縁塊用底板構造図



(100個当たり)

材料	形状・寸法	単位	数量	
			H=0.8m	H=1.0m H=1.2m
L形柵縁塊	300 (350) (東京都下水道局標準)	個	100.0	100.0
L形柵蓋	300 (350) (東京都下水道局標準)	枚	100.0	100.0
L形柵縁塊用底板	(東京都下水道局標準)	〃	100.0	100.0
縦型ます (ドロップ)	DR 150-200 (JSWAS K-7)	個	100.0	100.0
硬質塩化ビニル管 (立上り部)	VU 200 h=470mm	本	100.0	—
	h=(H-330mm)		—	100.0
	h=870mm (JSWAS K-1)		—	100.0
塩化ビニル製継手		個	100.0	100.0

略記号

工種記号

整理番号

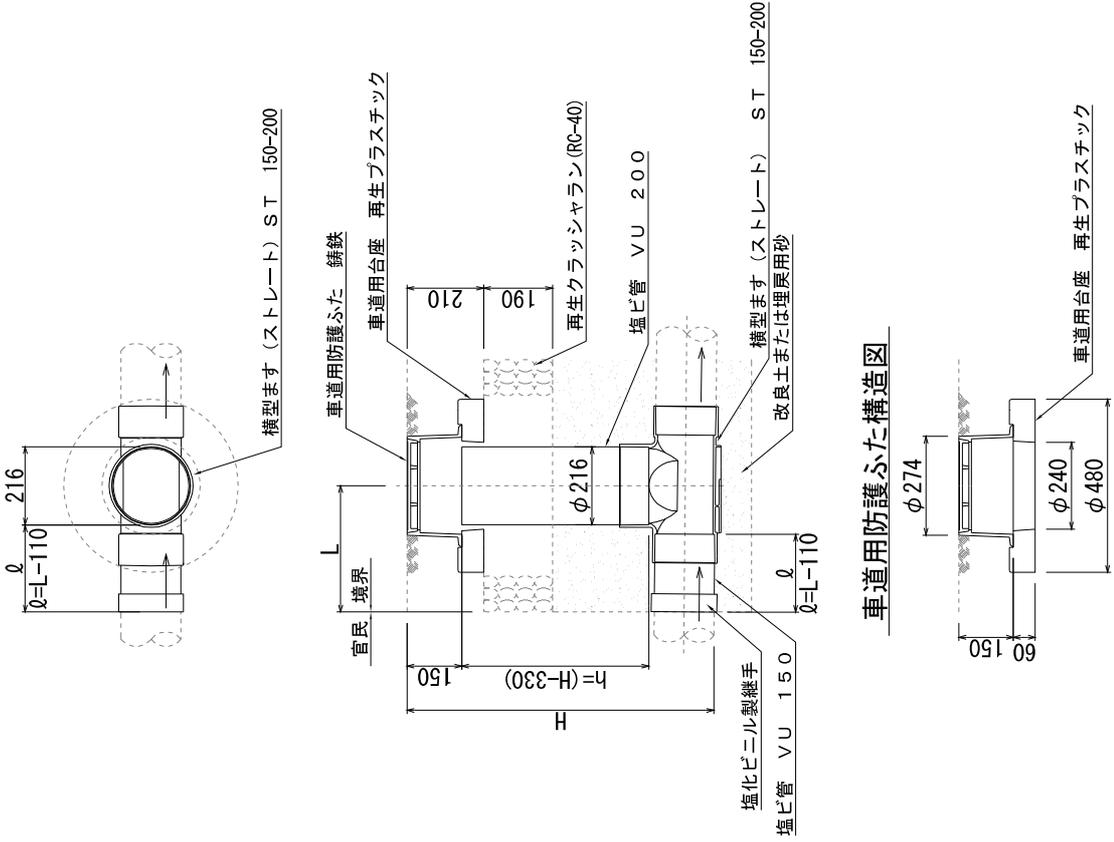
(小型L改縦)

D 1

1 6

# 汚水ます改修工（小型ます・車道用）

S=1/20



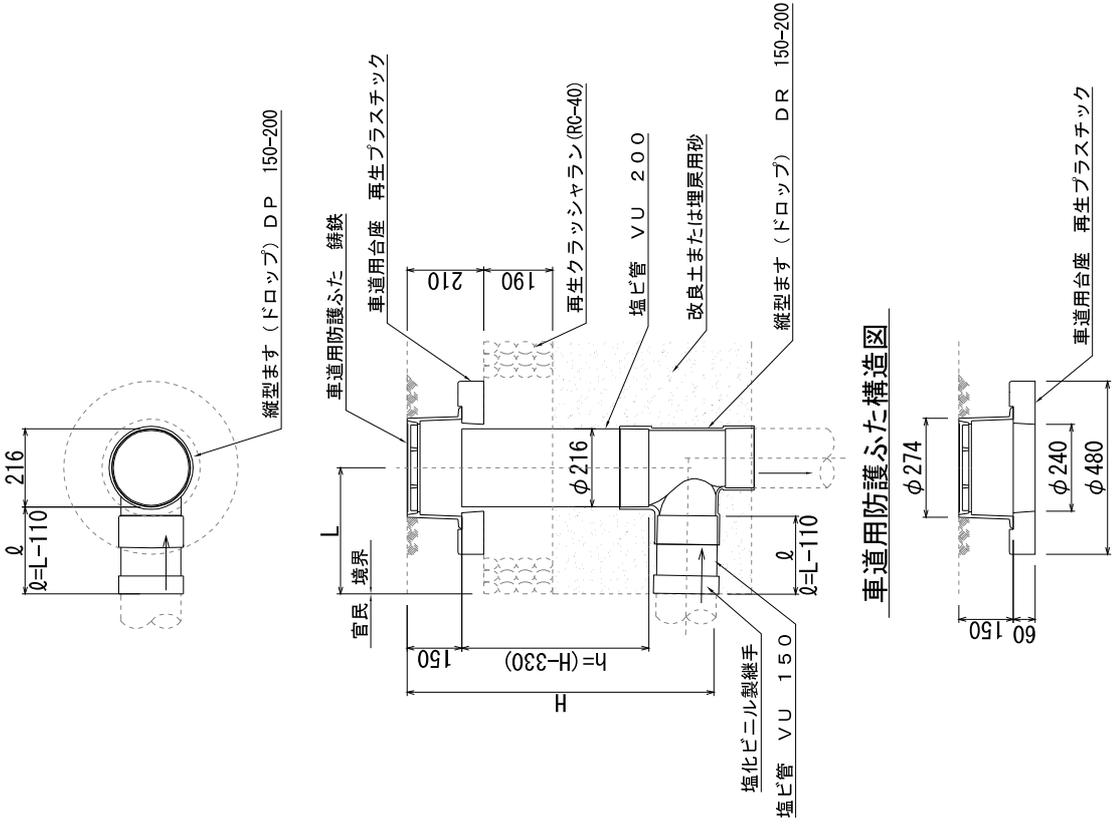
(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			H=0.8m	H=1.0m H=1.2m
車道用防護ふた	T25A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0
車道用台座	PB25A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0
横型ます (ストレート)	ST 150-200 (JSWAS K-7)	個	100.0	100.0
硬質塩化ビニル管 (立上り部)	VU 200 h=470mm	本	100.0	—
	h=(H-330mm) (JSWAS K-1)		—	100.0
	h=670mm h=870mm		—	100.0
硬質塩化ビニル管	VU 150 φ=L-110 (JSWAS K-1)	本	100.0	100.0
塩化ビニル継手		個	100.0	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(小型S改)	D 1	1 7

# 汚水ます改修工（小型ます・車道用・縦型）

S=1/20



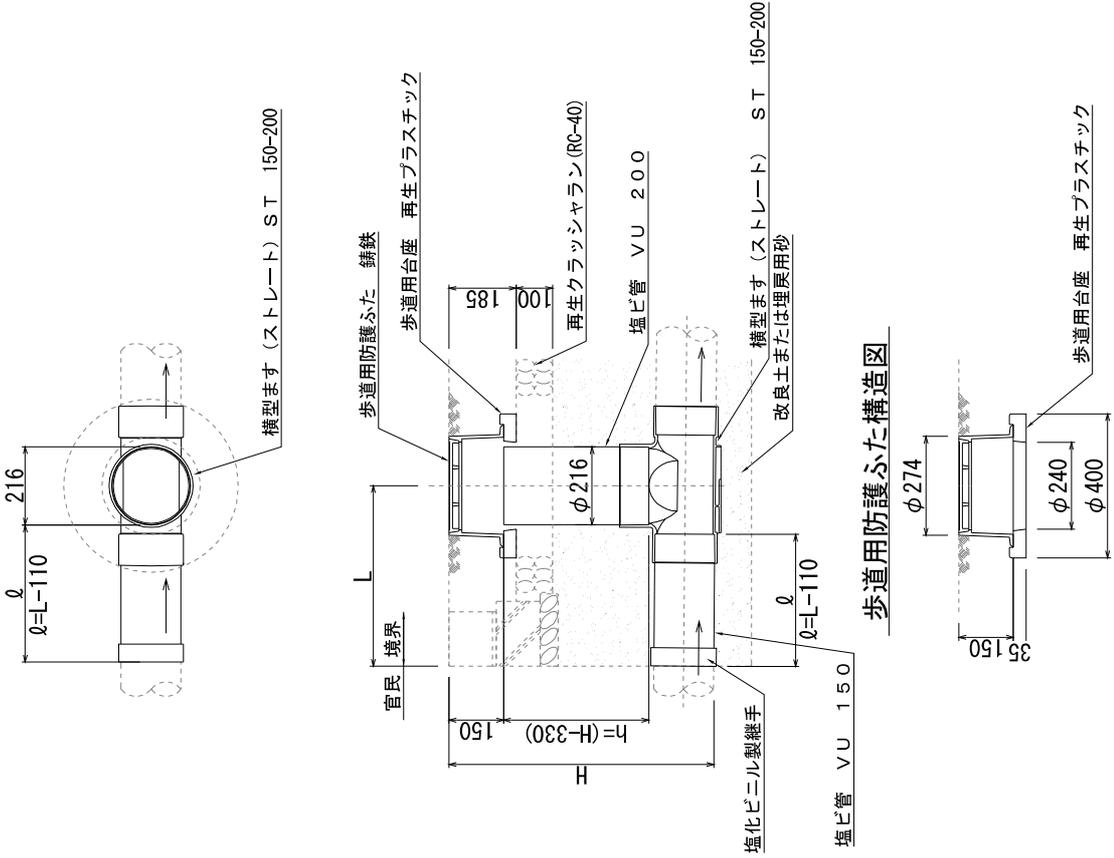
(100個当り)

材料	形状・寸法	単位	数量	
			H=0.8m	H=1.0m H=1.2m
車道用防護ふた	T25A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0
車道用台座	PB25A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0
縦型ます (ドロップ)	DR 150-200 (JSWAS K-7)	個	100.0	100.0
硬質塩化ビニル管 (立上り部)	VU 200 h=470mm	本	100.0	—
	h=(H-330mm) (JSWAS K-1)		—	100.0
	h=870mm		—	100.0
硬質塩化ビニル管	VU 150 Q=L-110 (JSWAS K-1)	本	100.0	100.0
			100.0	100.0
塩化ビニル製継手		個	100.0	100.0

略記号	工種記号	整理番号
(小型S改縦)	D 1	1 8

# 汚水ます改修工（小型ます・歩道用）

S=1/20



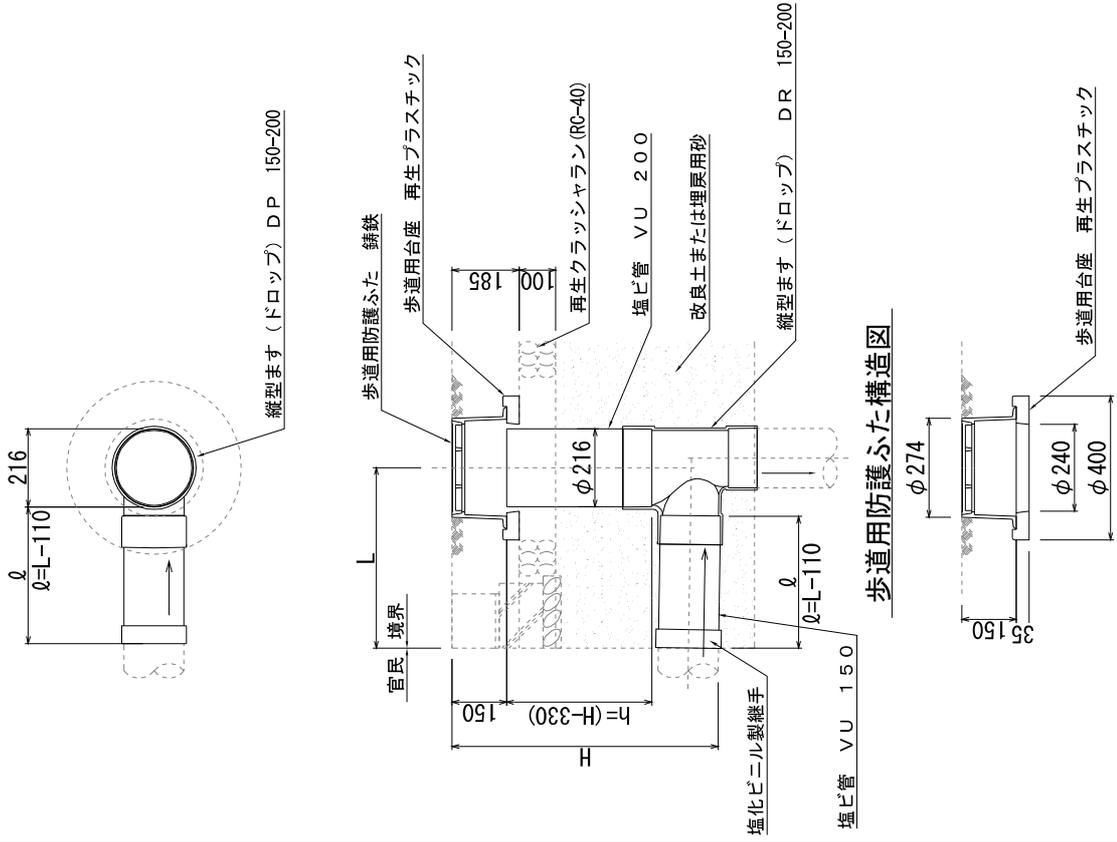
(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
			H=0.8m	H=1.0m	H=1.2m
歩道用防護ふた	T8A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0	100.0
歩道用台座	PB8A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0	100.0
横型ます (ストレート)	ST 150-200 (JSWAS K-7)	個	100.0	100.0	100.0
硬質塩化ビニル管 (立上り部)	VU 200 h=(H-330mm) (JSWAS K-1)	本	100.0	—	—
	h=470mm		—	—	
	h=670mm		—	100.0	
硬質塩化ビニル管	VU 150 Q=L-110 (JSWAS K-1)	本	—	—	100.0
	h=870mm		—	—	
	—		—	100.0	
塩化ビニル製継手		個	100.0	100.0	100.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(小型H改)	D 1	1 9

# 汚水ます改修工（小型ます・歩道用・縦型）

S=1/20



歩道用防護ふた構造図

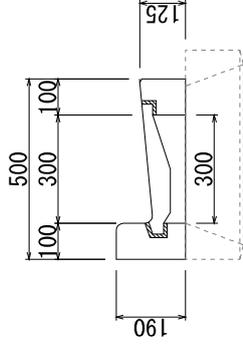
(100個当たり)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
			H=0.8m	H=1.0m	H=1.2m
歩道用防護ふた	T8A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0	100.0
歩道用台座	PB8A 200 (JSWAS G-3)	組	100.0	100.0	100.0
縦型ます (ドロップ)	DR 150-200 (JSWAS K-7)	個	100.0	100.0	100.0
硬質塩化ビニル管 (立上り部)	VU 200 h=470mm	本	100.0	—	—
	h=(H-330mm) h=670mm	本	—	100.0	—
	(JSWAS K-1) h=870mm	本	—	—	100.0
硬質塩化ビニル管	VU 150 φ=L-110 (JSWAS K-1)	本	100.0	100.0	100.0
塩化ビニル製継手		個	100.0	100.0	100.0

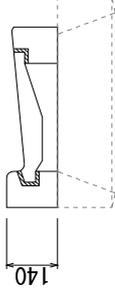
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(小型H改縦)	D 1	2 0

汚水ます高さ調整工 (L300)  
S=1/20

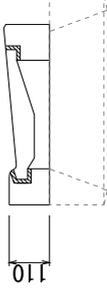
一般部



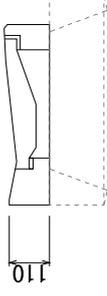
切下げ部



段差解消部



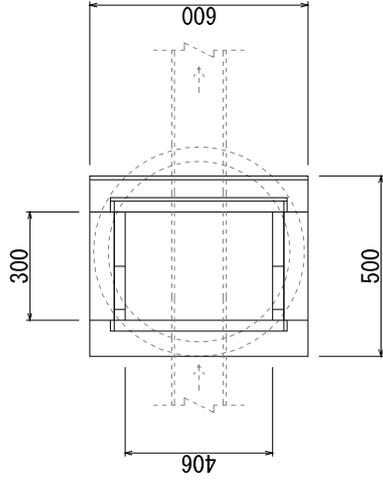
零段差解消部



(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				汚上	汚上R
モ	ル	1 : 2	m <sup>3</sup>	0.2	0.2
汚水ます縁塊		L300用	個	100.0 (100.0)	
汚水ます蓋		L300用	枚	100.0 (100.0)	

( ) は発生材



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(汚上)	D 1	2 1
(汚上R)	D 1	2 2

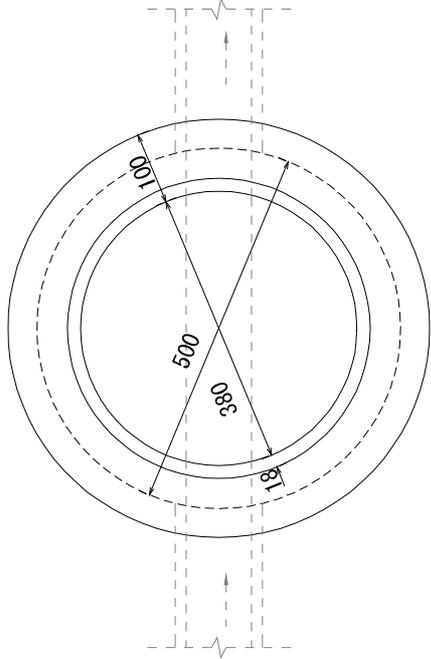
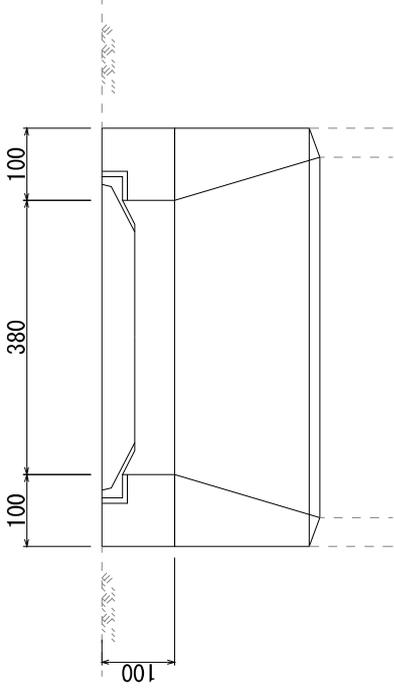
# 汚水ます高さ調整工 (φ500・コンクリート蓋)

S=1/10

(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			MS38C	MS38CR
モ ル タ ル	1 : 2	m3	0.2	0.2
汚水ます縁塊	内径500 コンクリート蓋用	個	100.0	(100.0)
汚水ます蓋	内径500 コンクリート蓋用	枚	100.0	(100.0)
汚水ます側塊	異形丙	個	100.0	—

( ) は発生材



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MS38C)	D1	23
(MS38CR)	D1	24

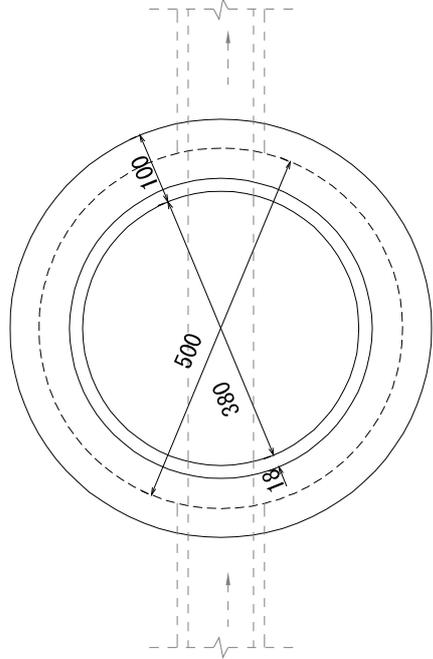
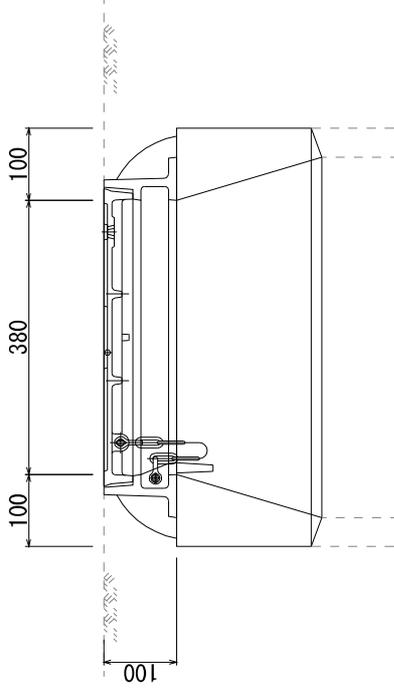
# 汚水ます高さ調整工 (φ500・鉄蓋)

S=1/10

(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			MS38S	MS38SR
モ ル タ ル	1 : 2	m3	0.2	0.2
汚水ます縁塊	内径500 鉄蓋用	個	100.0 (100.0)	
汚水ます蓋	内径500 鉄蓋用	枚	100.0 (100.0)	
汚水ます側塊	異形丙	個	100.0	—

( ) は発生材



※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MS38S)	D1	25
(MS38SR)	D1	26

# 汚水ます高さ調整工（小型ます）

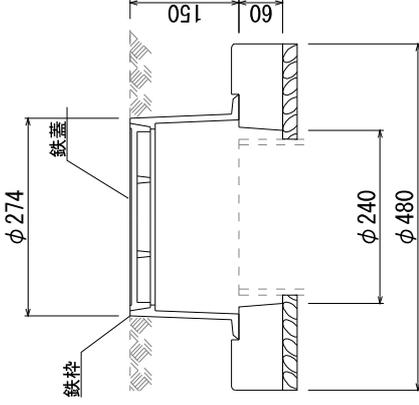
S=1/10

(100個当り)

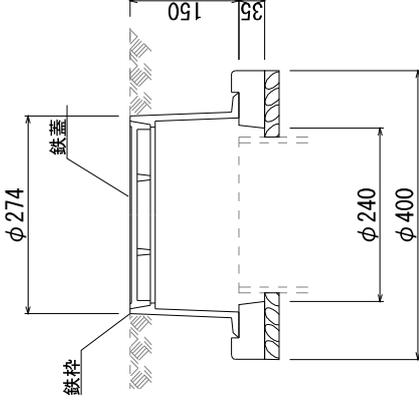
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				小型S	小型H	小型R
鉄蓋		φ 200用	枚	100.0	100.0	(100.0)
鉄枠		φ 200用	個	100.0	100.0	(100.0)
台座		φ 200用	個	100.0	100.0	(100.0)
胴パイプ		VU200	m	—	20.0	—
補充材		RM-40	m <sup>3</sup>	0.3	0.3	0.3

( ) は発生材

車道用（小型S）



歩道用（小型H）



略 記 号	工種記号	整理番号
(小型S)	D1	27
(小型H)	D1	28
(小型R)	D1	29

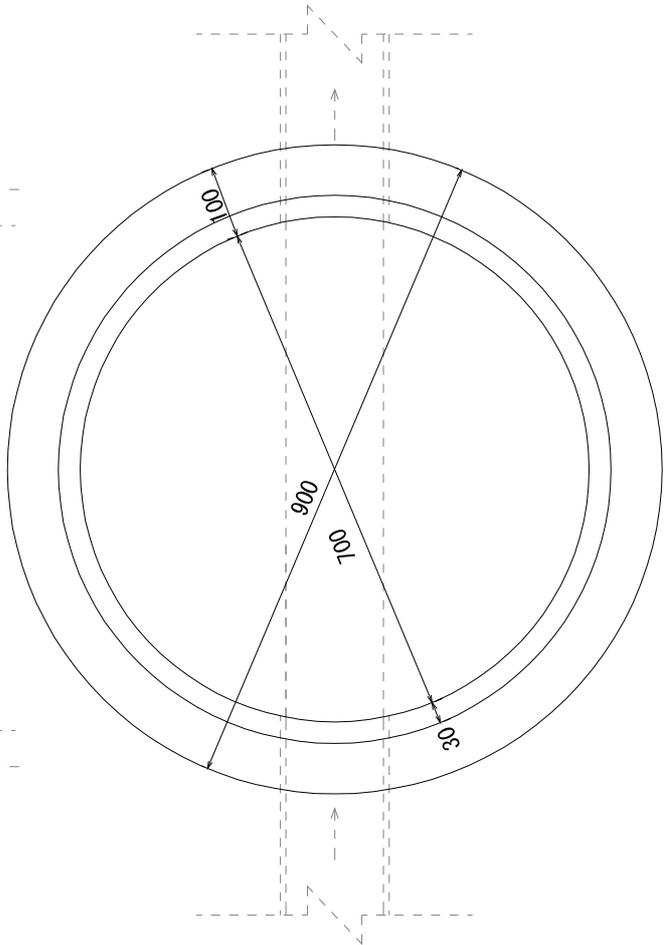
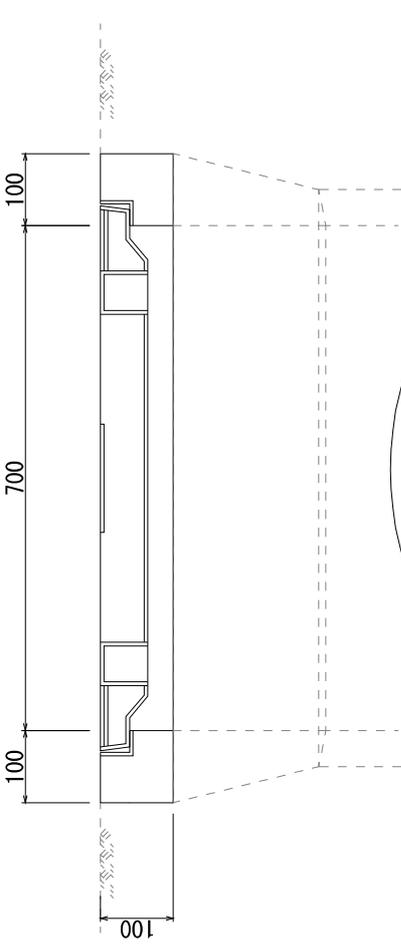
# 汚水ます高さ調整工 (φ700・コンクリート蓋)

S=1/10

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単	数
			位	量
モ	ル	1 : 2	m <sup>3</sup>	0.3
汚	水	内径700 コンクリート蓋用	個	(100.0)
汚	水	内径700 コンクリート蓋用	枚	(100.0)

( ) は発生材



※) 発生材のみ使用可

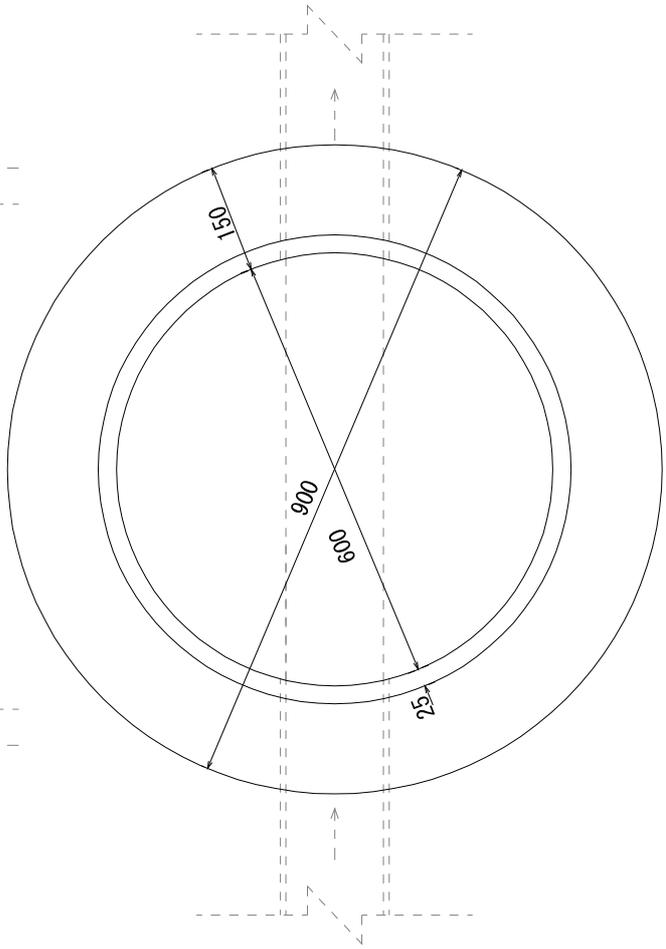
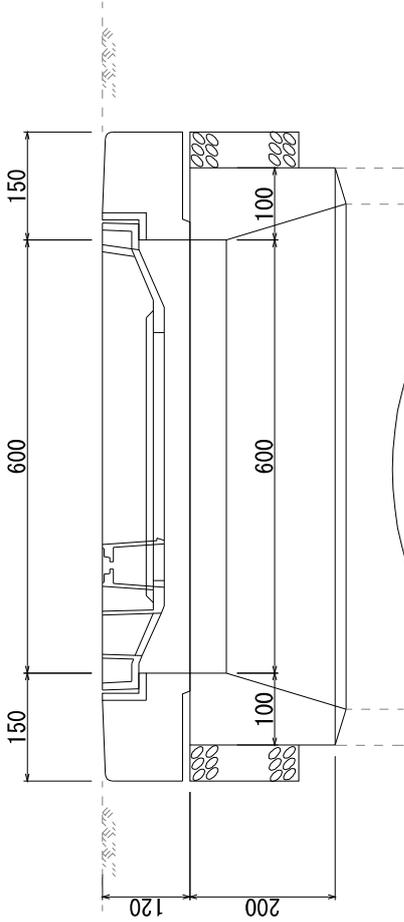
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(M70CR)	D 1	3 0

# 汚水ます高さ調整工 (φ700・コンクリート蓋)

S=1/10

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
				MS70C
モ ル タ ル	1 : 2	m3	0.5	
人孔コンクリート蓋	φ600 コンクリート蓋用	枚	100.0	
人孔口環	φ600 コンクリート蓋用	個	100.0	
汚水ます側塊	70甲	〃	100.0	



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MS70C)	D 1	3 1

# 汚水ます高さ調整工 (φ700・鉄蓋)

S=1/10

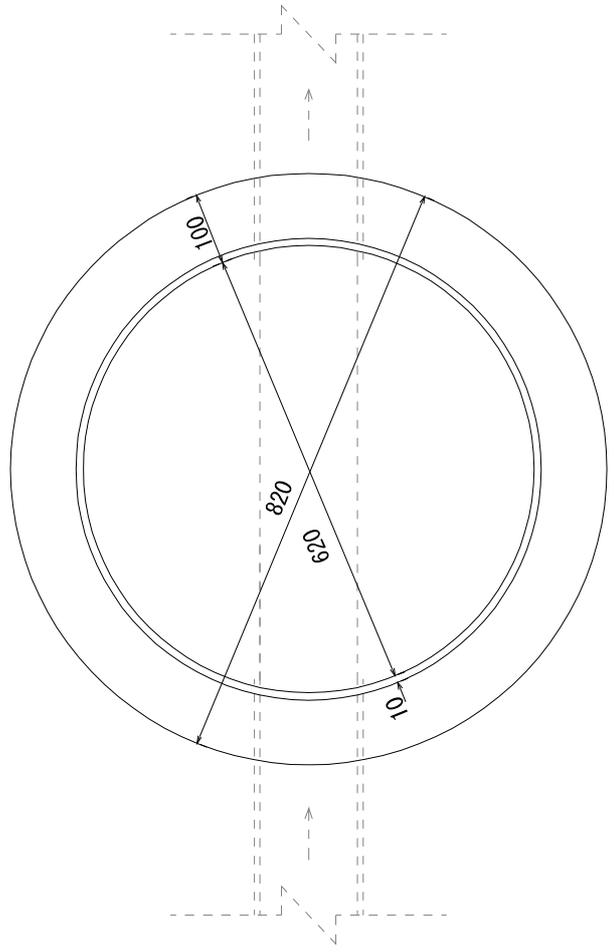
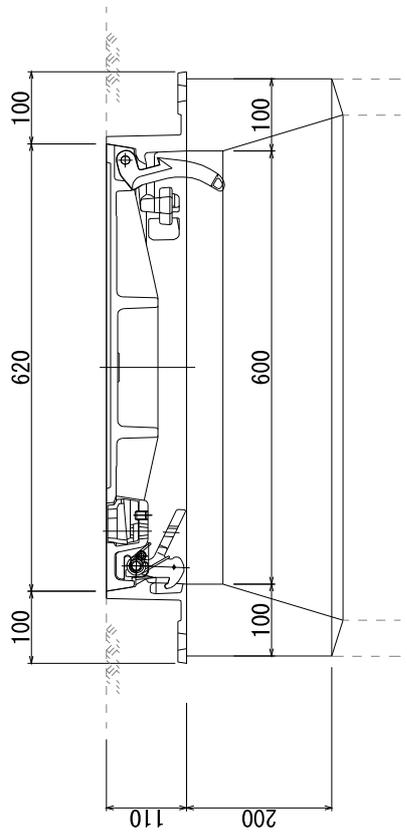
(100個当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			MS70S	MS70SR
モ ル タ ル	1 : 2	m3	0.3	0.3
人孔鉄蓋	φ600 鉄蓋用	枚	100.0 (100.0)	
人孔鉄枠	φ600 鉄蓋用	個	100.0 (100.0)	
汚水ます側塊	70甲	〃	100.0	—

( ) は発生材

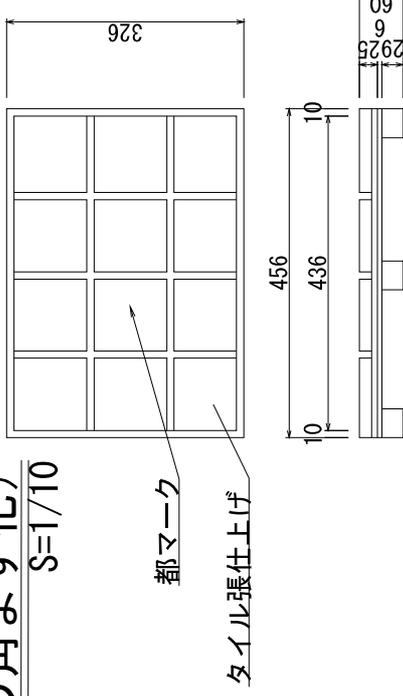
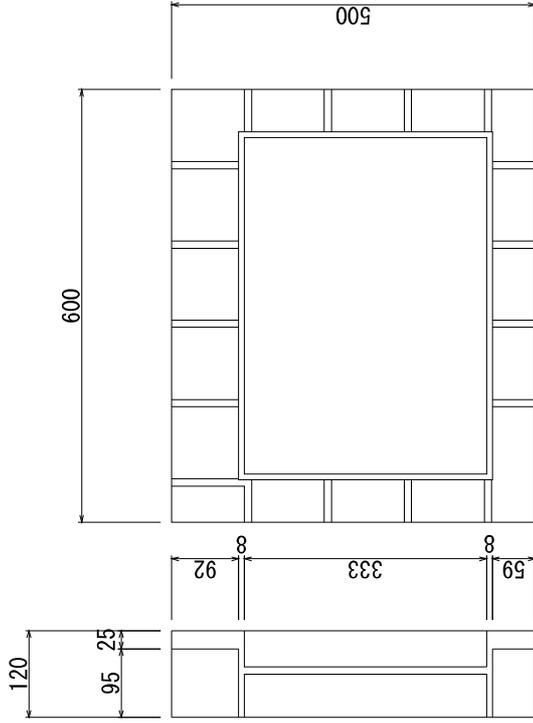
※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MS70S)	D1	32
(MS70SR)	D1	33



# 汚水ます蓋カラー化工（丸ますの角ます化）

S=1/10

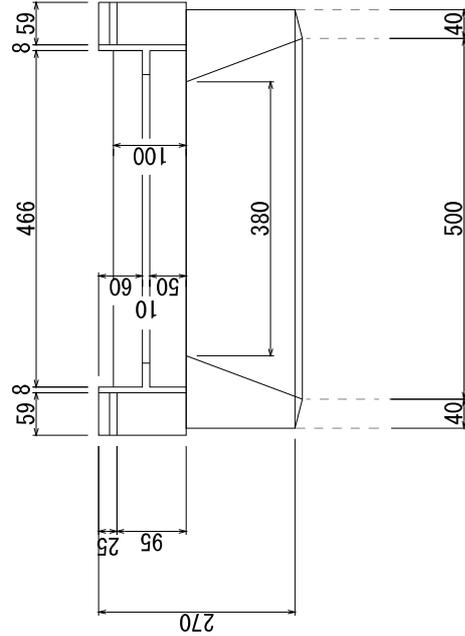


都マーク

タイル張仕上げ

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
モ	ル	1 : 3	m <sup>3</sup>	CM50 0.2
汚	水	ふた共	組	100.0
汚	水	異形甲	"	100.0
タ	イ	100×100×17	m <sup>2</sup>	30.0
都	マ	100×100×17	枚	100.0
モ	ル	1 : 2	m <sup>3</sup>	0.2



略 記 号

(CM50)

工種記号

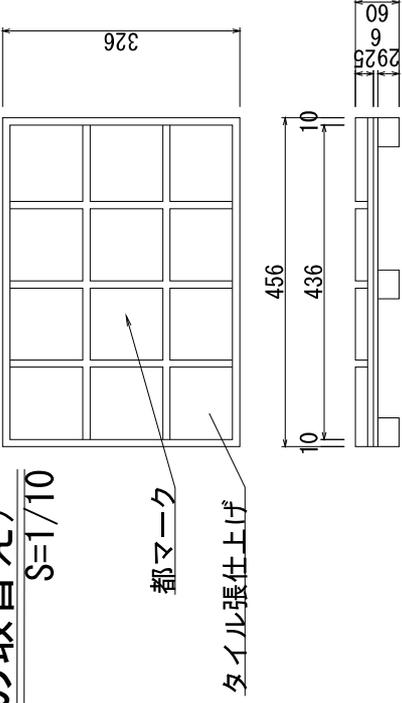
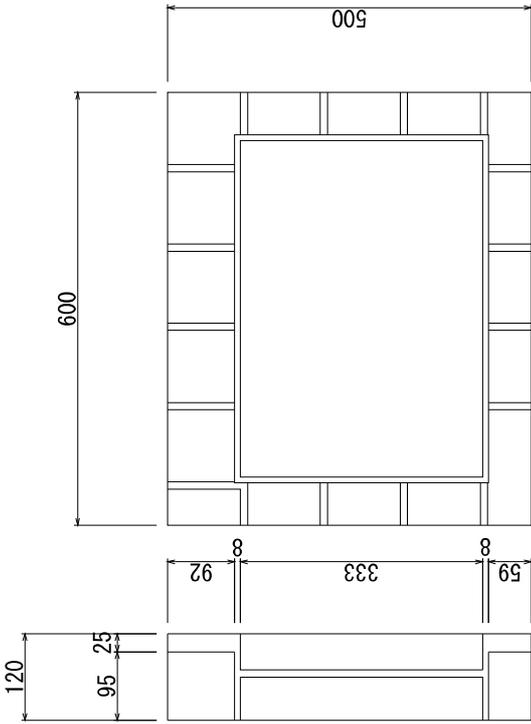
D 1

整理番号

3 4

# 汚水ます蓋カラー化工（角ますの取替え）

S=1/10



都マーク

タイル張仕上げ

(100個当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
モ	ル	タ	ル	CMN50
		1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2
	汚水ます縁塊	ふた共	組	100.0
	タ	イ	ル	30.0
		100×100×17	m <sup>2</sup>	
	都	マ	ー	100.0
	ク	タ	イ	
		100×100×17	枚	
モ	ル	タ	ル	0.2
		1 : 2	m <sup>3</sup>	

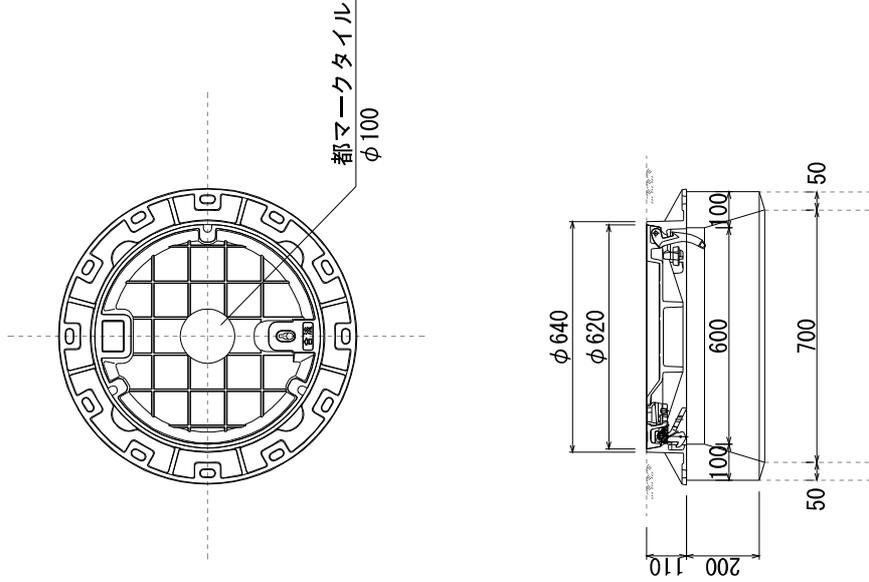
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(CMN50)	D 1	3 5

# 汚水ます蓋カラー化工（内径700）

S=1/20

（100個当り）

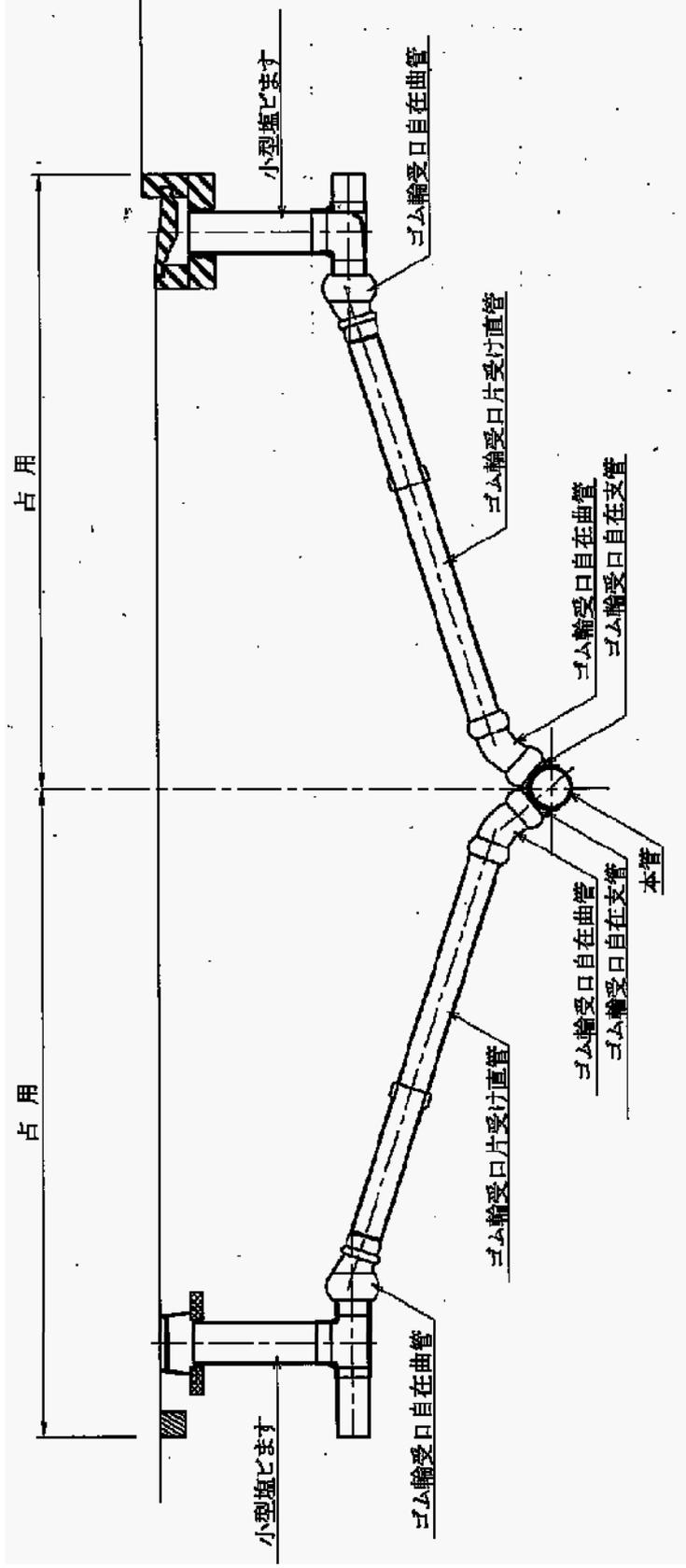
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
			CM70
人孔化粧蓋(都型)	φ 600	枚	100.0
人孔鉄枠(都型)	φ 600	個	100.0
モ ル タ ル	1 : 3	m3	0.3
モ ル タ ル	1 : 2	〃	0.4
タ イ ル	100×100×17	m <sup>2</sup>	24.8
都マークタイル		枚	100.0
側 塊	70甲	個	100.0



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(CM70)	D 1	3 6

※注 蓋の仕様については、下水道局に確認する事。

# 取付管工 1 / 2

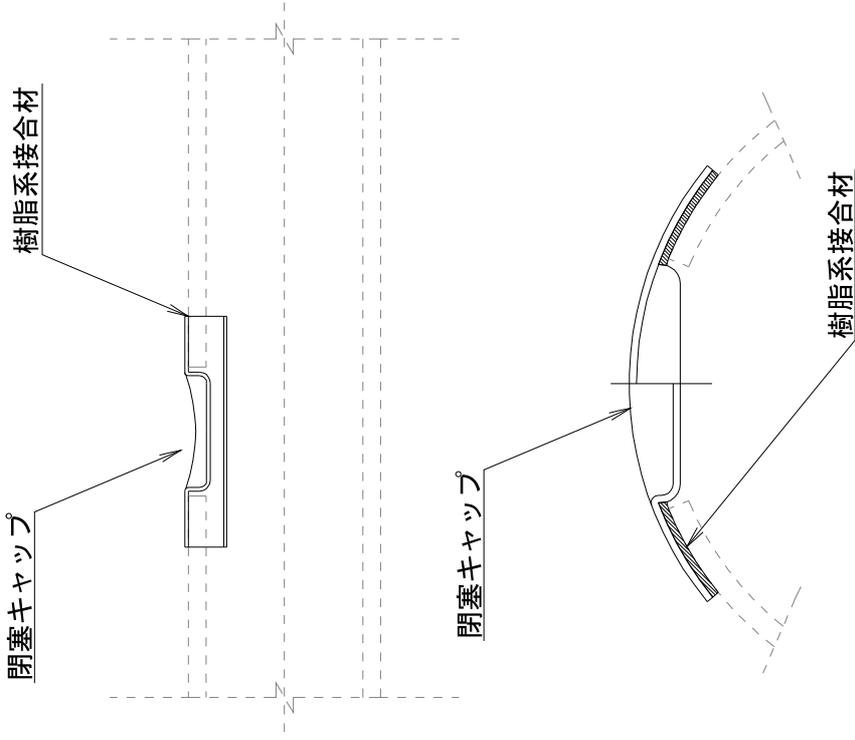


略記号	工種記号	整理番号
(取付150) : (取付150D) (取付200) : (取付200D)	D1	37



# 取付管閉塞工

S=1/10



(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
閉塞キャップ	φ150	個	100.0

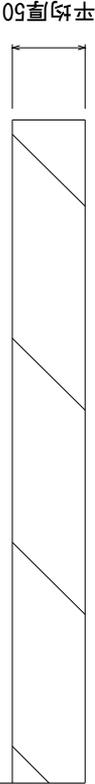
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(閉15)	D1	38

アスコン舗装工（オーバーレイ平均厚50） S = 1 / 5  
 (1.0㎡当り)

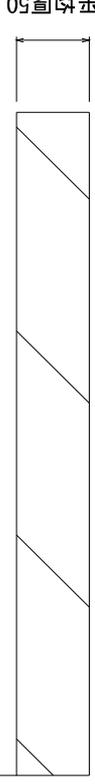
AS5C

改AS5C

再生密粒度アスファルト混合物 0.1165t  
 タックコート PK-4



改質アスファルトⅡ型密粒度混合物 0.1165t  
 タックコート PKR-T

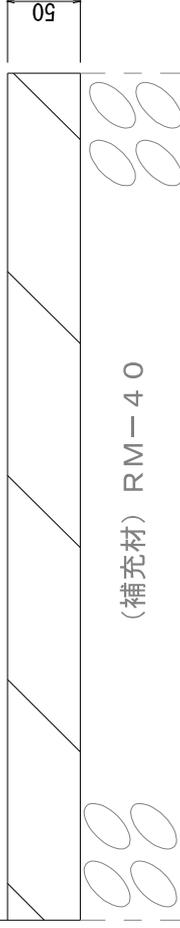


- タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4又はPKR-T）0.3～0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・交通解放する場合
  - ・切削代替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
  - ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
  - ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

略記号	工種記号	整理番号
(AS5C)	E1	1
(改AS5C)	E1	2

# アスコン舗装工 (厚50) S = 1 / 5 (1.0㎡当り)

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
プライムコート PK-3 (補充材)再生粒度調整碎石 (RM-40)	0.0500 m <sup>3</sup>



プライムコート工 : アスファルト乳剤 (PK-3) 1.20/m<sup>3</sup>を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS5R)	E1	3

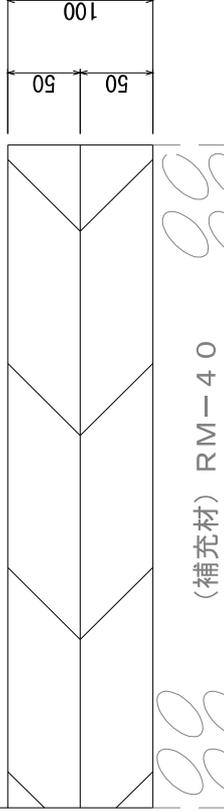
# アスコン舗装工 (厚100) S = 1 / 5

(1.0㎡当り)

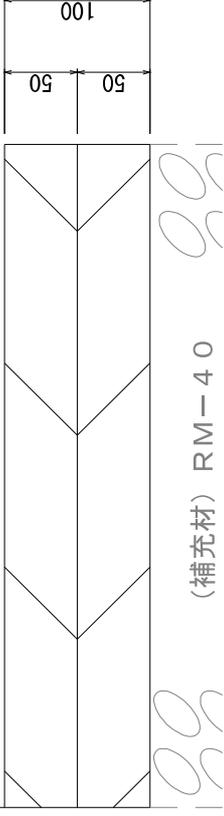
AS10R

SAS10R

再生密粒度アスファルト混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 1 1 7 5 t
プライムコート PK-3	
(補充材)再生粒度調整碎石 (RM-40)	0. 0 5 0 0 m3



開粒度アスファルト混合物1号	0. 1 0 2 5 t
タックコート PKR-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 1 1 7 5 t
プライムコート PK-3	
(補充材)再生粒度調整碎石 (RM-40)	0. 0 5 0 0 m3



タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4又はPKR-T) 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。

交通解放する場合

- ・切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2ℓ/㎡を標準とする。

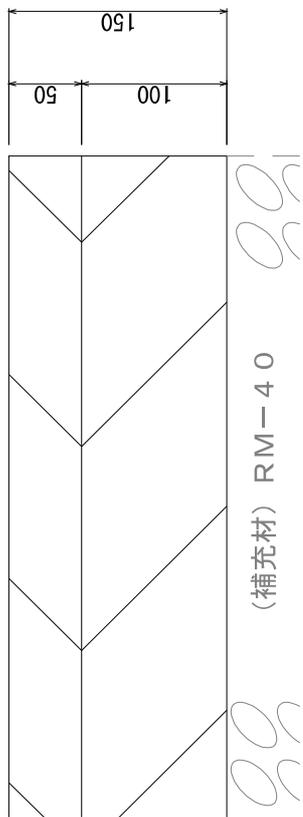
略記号	工種記号	整理番号
(AS10R)	E1	4
(SAS10R)	E1	5

# アスコン舗装工 (厚150) S = 1 / 5 (1.0㎡当り)

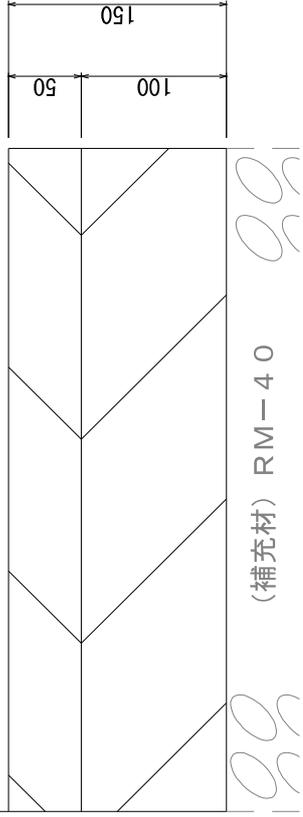
AS15R

改AS15R

再生密粒度アスファルト混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 2 3 5 0 t
プライムコート PK-3	
(補充材)再生粒度調整碎石 (RM-40)	0. 0 5 0 0 m <sup>3</sup>



改質アスファルトII型密粒度混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート PKR-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 2 3 5 0 t
プライムコート PK-3	
(補充材)再生粒度調整碎石 (RM-40)	0. 0 5 0 0 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4又はPKR-T) 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。  
交通解放する場合

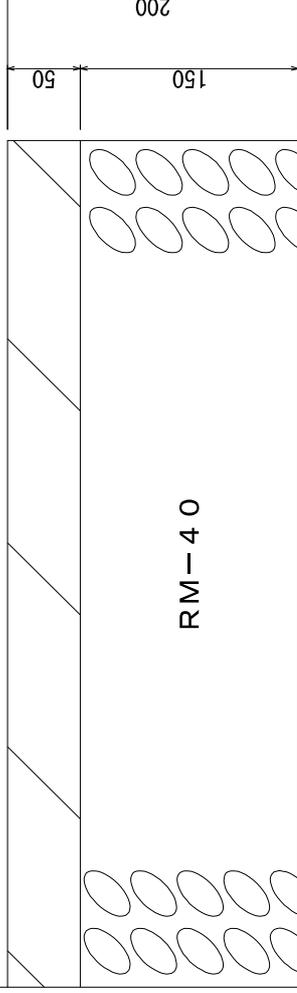
- ・ 切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・ 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・ アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS15R)	E1	6
(改AS15R)	E1	7

# アスコン舗装工（総厚200） S = 1 / 5 (1.0㎡当り)

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1500 m <sup>3</sup>



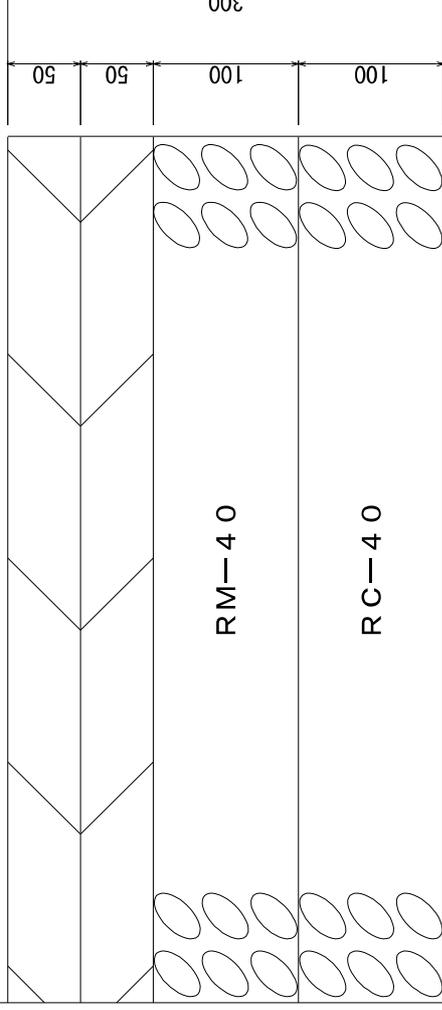
プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3）1.20/m<sup>2</sup>を標準とする。

略記号 (AS5-15)	工種記号 E1	整理番号 8
-----------------	------------	-----------

# アスコン舗装工（総厚300） S=1/5

（1.0㎡当り）

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.1175 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1000 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.1000 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4） 0.3～0.6ℓ/㎡を標準とする。

- ・ 交通解放する場合  
切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・ 汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・ アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3） 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS10-20)	E1	9

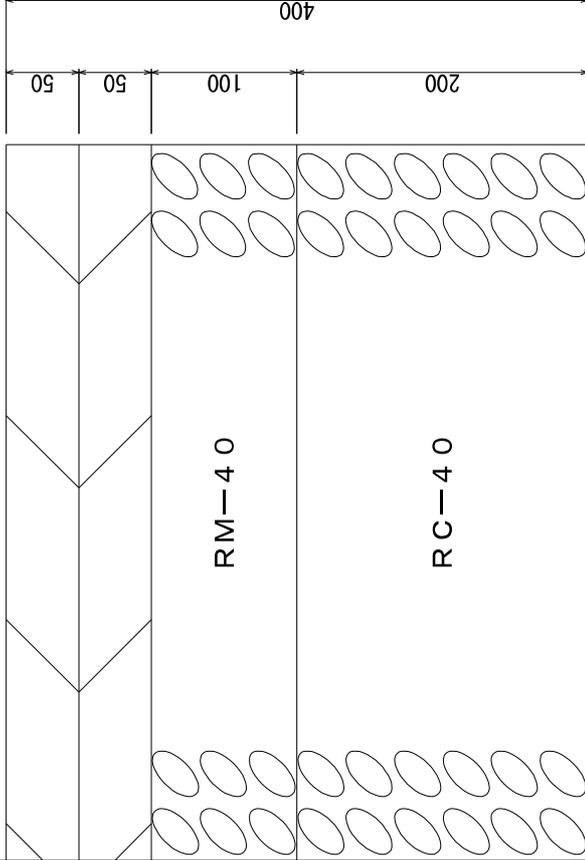
# アスコン舗装工（総厚400） S = 1 / 5

AS10-30

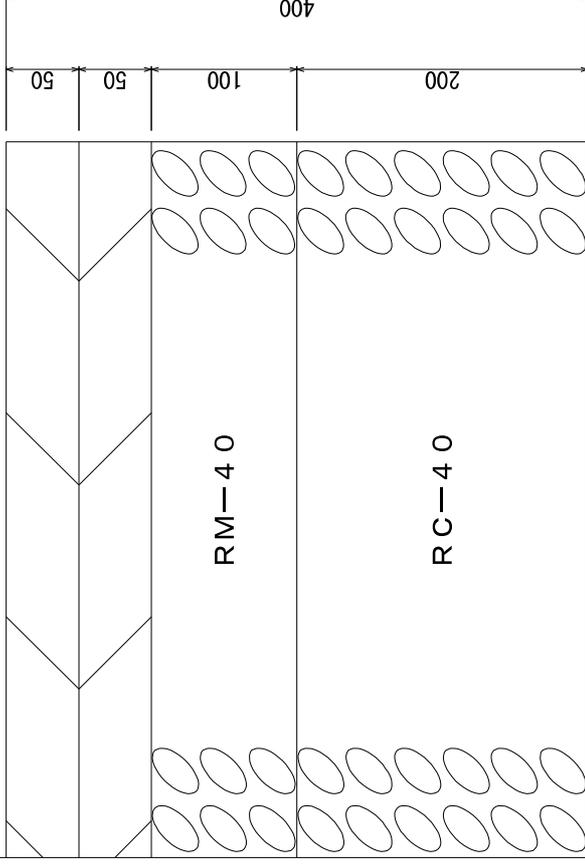
(1.0m<sup>2</sup>当り)

SAS10-30

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.1175 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1000 m <sup>3</sup>
再生クラッシュヤラン RC-40	0.2000 m <sup>3</sup>



開粒度アスファルト混合物1号	0.1025 t
タックコート PKR-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.1175 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1000 m <sup>3</sup>
再生クラッシュヤラン RC-40	0.2000 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4又はPKR-T）0.3~0.6ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

・交通解放する場合

切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3）1.2ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

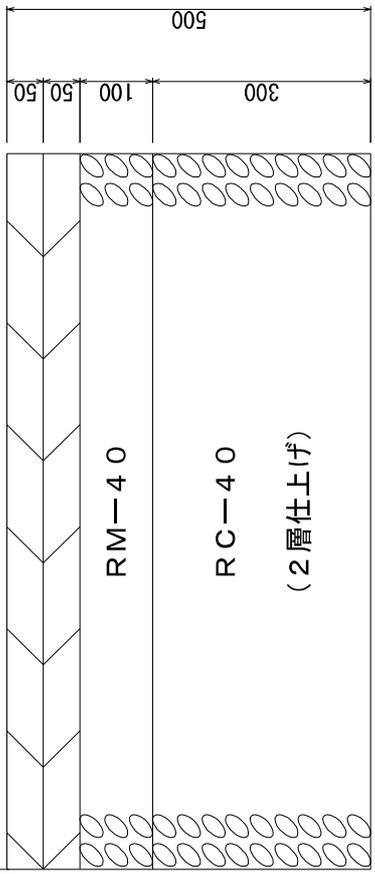
略記号	工種記号	整理番号
(AS10-30)	E1	10
(SAS10-30)	E1	11

# アスコン舗装工（総厚500） S=1/10 (1.0㎡当り)

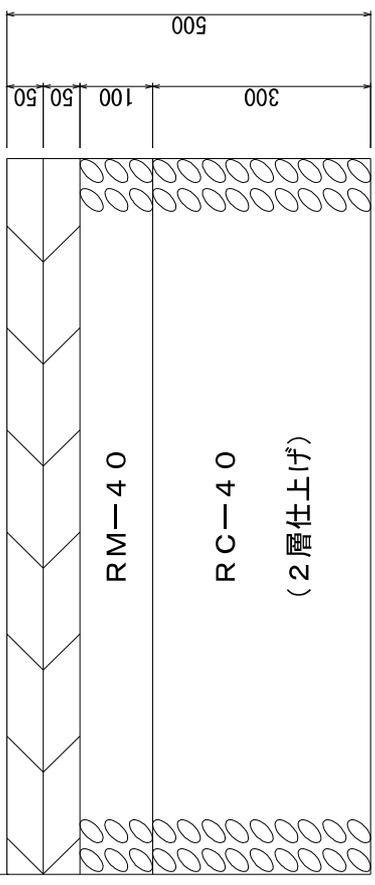
A S 10-40

S A S 10-40

再生密粒度アスファルト混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート	PK-4
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 1 1 7 5 t
プライムコート	PK-3
再生粒度調整碎石	RM-40 0. 1 0 0 0 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン	RC-40 0. 3 0 0 0 m <sup>3</sup>



開粒度アスファルト混合物1号	0. 1 0 2 5 t
タックコート	PK-R-T
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 1 1 7 5 t
プライムコート	PK-3
再生粒度調整碎石	RM-40 0. 1 0 0 0 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン	RC-40 0. 3 0 0 0 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4又はPK-R-T） 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。

- ・交通解放する場合
- 切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3） 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(A S 1 0 - 4 0)	E 1	1 2
(S A S 1 0 - 4 0)	E 1	1 3

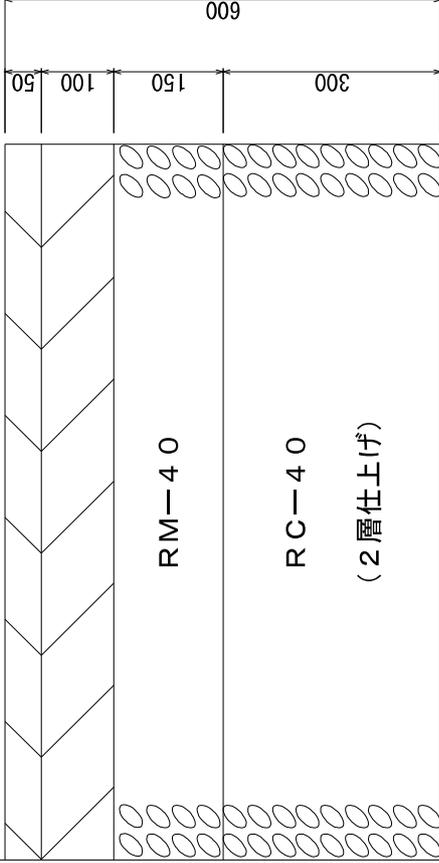
# アスコン舗装工（総厚600） S=1 / 10

AS15-45

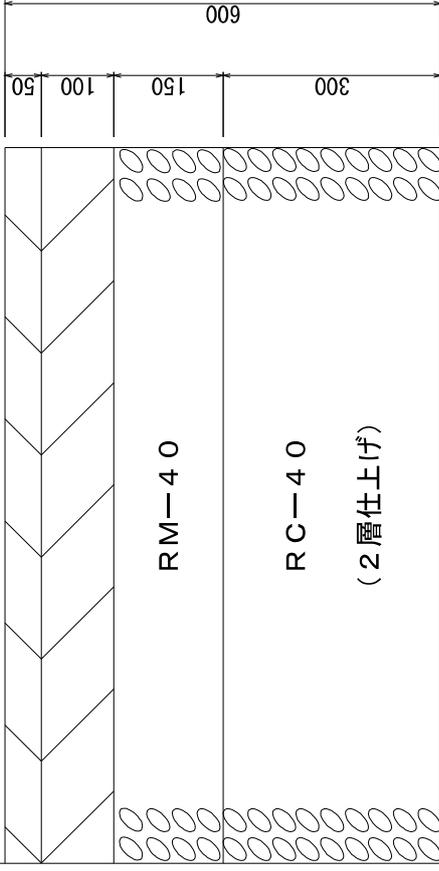
(1.0m<sup>2</sup>当り)

改AS15-45

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.2350 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1500 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.3000 m <sup>3</sup>



改質アスファルトⅡ型密粒度混合物	0.1165 t
タックコート PKR-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.2350 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整砕石 RM-40	0.1500 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.3000 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4又はPKR-T）0.3~0.6ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

- ・交通解放する場合  
切削代替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3）1.2ℓ/m<sup>2</sup>を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS15-45)	E1	14
(改AS15-45)	E1	15

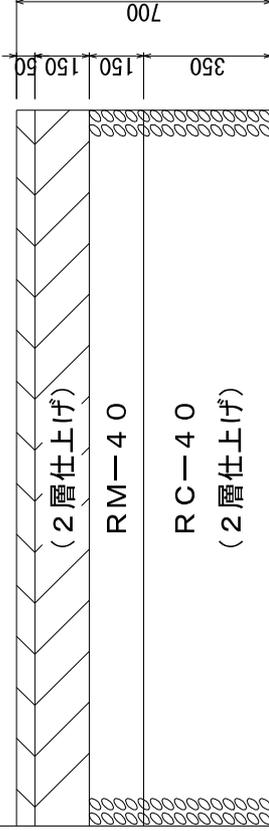
# アスコン舗装工（総厚700） S=1/20

(1.0㎡当り)

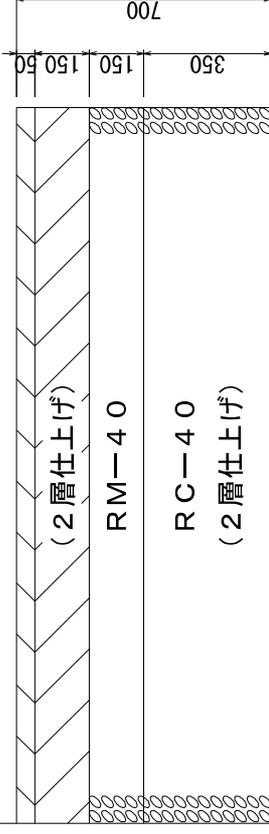
A S 20-50

改 A S 20-50

再生密粒度アスファルト混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 3 5 2 5 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0. 1 5 0 0 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0. 3 5 0 0 m <sup>3</sup>



改質アスファルトⅡ型密粒度混合物	0. 1 1 6 5 t
タックコート PK-R-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 3 5 2 5 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0. 1 5 0 0 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0. 3 5 0 0 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4又はPK-R-T） 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。

- ・交通解放する場合
- 切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3） 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(A S 2 0 - 5 0)	E 1	1 6
(改 A S 2 0 - 5 0)	E 1	1 7

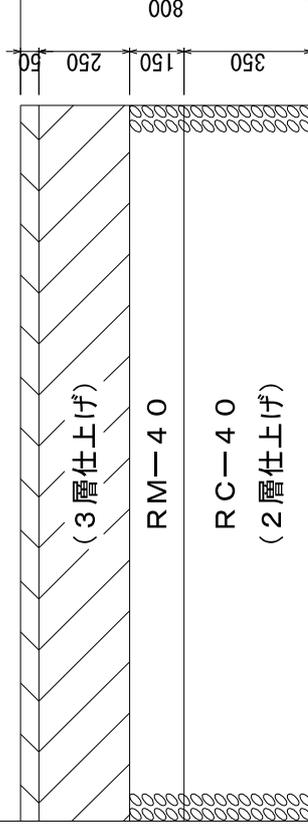
# アスコン舗装工（総厚800） S=1/20

(1.0㎡当り)

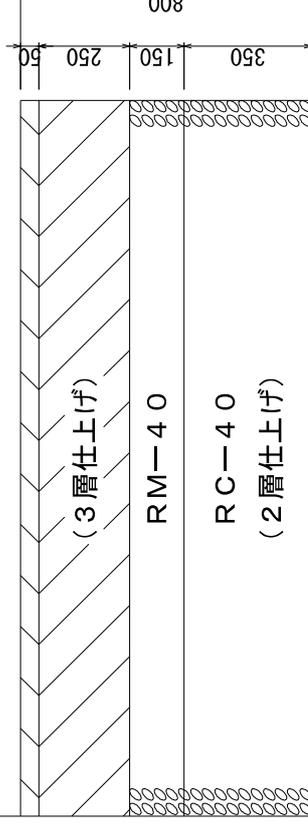
A S 30-50

改 A S 30-50

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.5875 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0.1500 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.3500 m <sup>3</sup>



改質アスファルトⅡ型密粒度混合物	0.1165 t
タックコート PKR-T	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.5875 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0.1500 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.3500 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4又はPKR-T) 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。

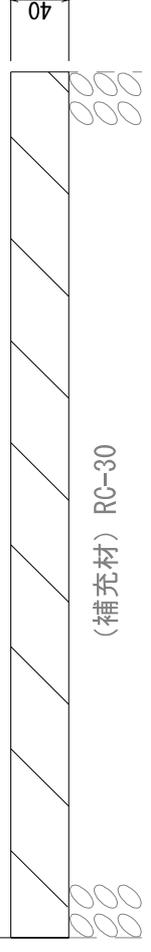
- ・交通解放する場合
- ・切削代替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(A S 30-50)	E 1	1 8
(改A S 30-50)	E 1	1 9

歩道透水性アスコン舗装工 (厚40) S=1/5  
 (1.0㎡当り)

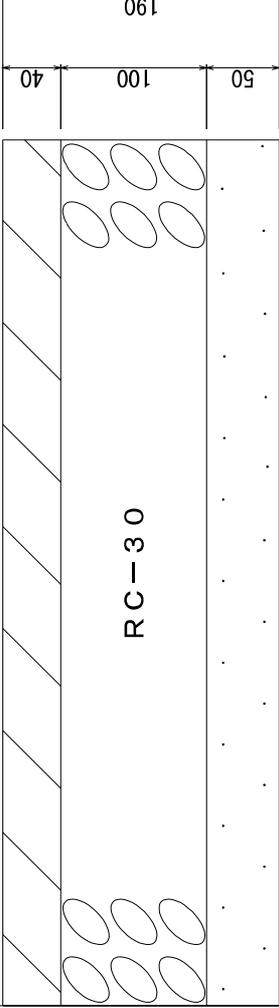
開粒度アスファルト混合物 2号 0.0780t  
 (補充材) 再生クラッシュ RC-30 0.0500m3



略記号	工種記号	整理番号
(TAS4R)	E1	20

歩道透水性アスコン舗装工 (総厚190) S=1/5  
 (1.0m<sup>2</sup>当り)

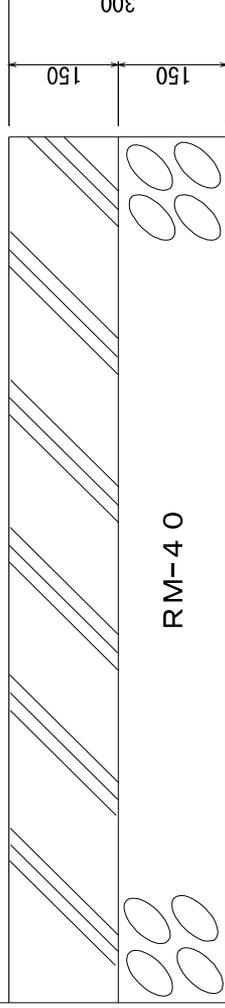
開粒度アスファルト混合物	2号	0.0780t
再生クラッシュヤラン	RC-30	0.1000m <sup>3</sup>
しゃ断層用砂		0.0500m <sup>3</sup>



略記号	工種記号	整理番号
(TAS4-15)	E1	21

歩道乗り入れ舗装工（総厚300 セメコン）S=1 / 10  
 (1.0㎡当り)

コンクリート	21-8-20N	0.1500m <sup>3</sup>
プライムコート	PK-3	
再生粒度調整碎石	RM-40	0.1500m <sup>3</sup>



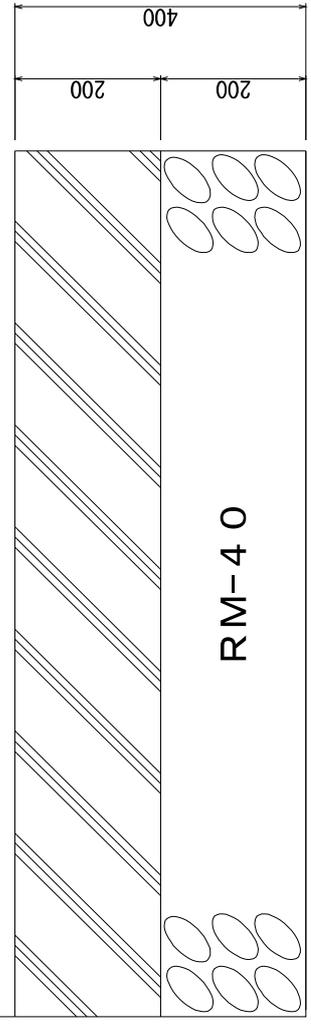
※表面はハケ引き仕上げとする。

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3）1.20/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(C0歩15-15)	E1	22

**歩道乗り入れ舗装工（総厚400 セメコン） S=1 / 1.0**  
 (1.0m<sup>2</sup>当り)

コンクリート	21-8-20N	0.2000m <sup>3</sup>
プライムコート	PK-3	
再生粒度調整碎石	RM-40	0.2000m <sup>3</sup>



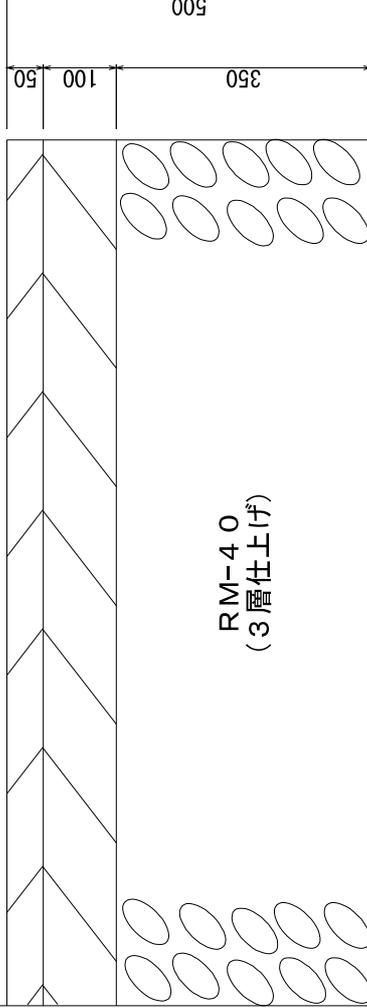
※表面はハケ引き仕上げとする。

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3） 1.20/m<sup>2</sup>を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(C0歩20-20)	E1	23

# 歩道乗り入れ舗装工（総厚500 アスコン） S=1 / 10 (1.0㎡当り)

再生密粒度アスファルト混合物	0. 1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0. 2350 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0. 3500 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤 (PK-4) 0.3~0.6ℓ/㎡を標準とする。

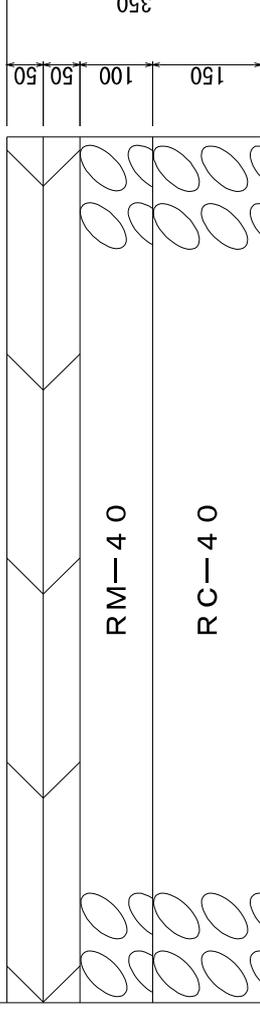
- ・交通解放する場合
- 切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS歩15-35)	E1	24

# 歩道乗り入れ舗装工（総厚350 アスコン）S=1/10 (1.0㎡当り)

再生密粒度アスファルト混合物	0.1165 t
タックコート PK-4	
再生粗粒度アスファルト混合物	0.1175 t
プライムコート PK-3	
再生粒度調整碎石 RM-40	0.1000 m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン RC-40	0.1500 m <sup>3</sup>



タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4）0.3～0.6ℓ/㎡を標準とする。

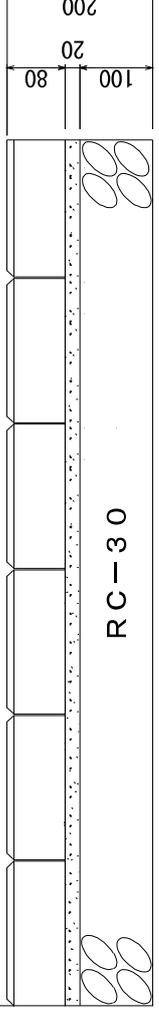
- ・交通解放する場合
- 切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗設する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗設する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗設する場合：0

プライムコート工：アスファルト乳剤（PK-3）1.2ℓ/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(AS歩10-25)	E1	25

歩道 I L B 舗装工 (一般部 総厚200) S=1 / 10  
 (1.0㎡当り)

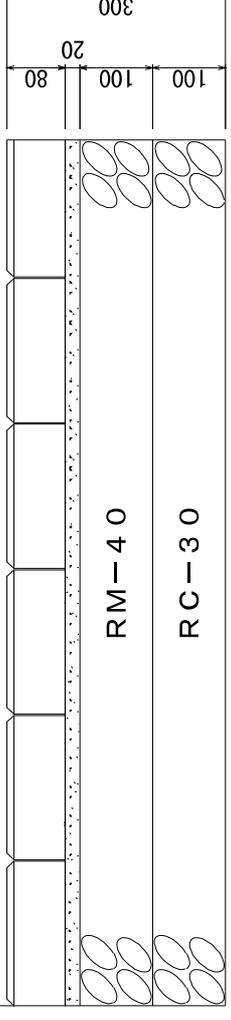
インターlockingブロック(透水性)	ブロック厚8cm	1.0000m <sup>2</sup>
しや断層用砂		0.0200m <sup>3</sup>
透水シート		1.0000m <sup>2</sup>
再生クラッシュヤラン	RC-30	0.1000m <sup>3</sup>



略記号	工種記号	整理番号
(ILB8-12)	E1	26

歩道 I L B 舗装工 (切下部 総厚300) S = 1 / 1 0  
 (1.0㎡当り)

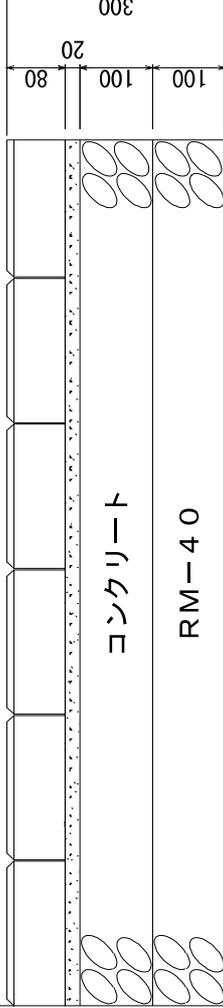
インターロッキングブロック	ブロック厚8cm	1.0000m <sup>2</sup>
しや断層用砂		0.0200m <sup>3</sup>
再生粒度調整碎石	RM-40	0.1000m <sup>3</sup>
再生クラッシュラン	RC-30	0.1000m <sup>3</sup>



略記号	工種記号	整理番号
(ILB8-22)	E1	27

歩道 I L B 舗装工 (切下部 総厚300) S = 1 / 1 0  
 (1.0m<sup>2</sup>当り)

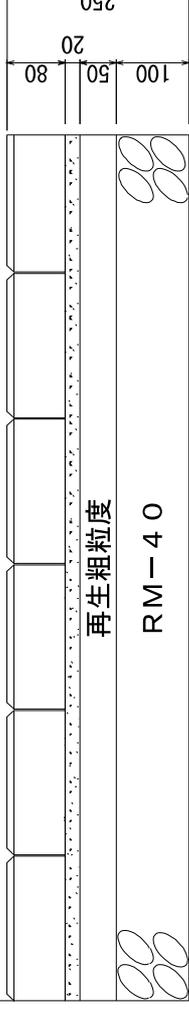
インターロッキングブロック	ブロック厚8cm	1.0000m <sup>2</sup>
しや断層用砂		0.0200m <sup>3</sup>
コンクリート	21-8-20H	0.1000m <sup>3</sup>
再生粒度調整碎石	RM-40	0.1000m <sup>3</sup>



略記号	工種記号	整理番号
(ILBE8-22)	E1	28

歩道 I L B 舗装工 (切下部 総厚250) S = 1 / 1 0  
(1.0㎡当り)

インターlockingブロック	ブロック厚8cm	1.0000m <sup>2</sup>
しや断層用砂		0.0200m <sup>3</sup>
再生粗粒度アスファルト混合物		0.1175t
プライムコート	PK-3	
再生粒度調整碎石	RM-40	0.1000m <sup>3</sup>

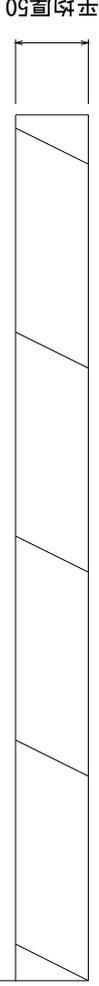


プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.20/㎡を標準とする。

略記号	工種記号	整理番号
(ILBE8-17)	E1	29

# 半たわみ性舗装工（オーバーレイ平均厚50）S=1/5 (1.0㎡当り)

浸透用セメントミルク	12.6000L
半たわみ性舗装用アスファルト混合物	0.0965t
タックコート	PKR-T



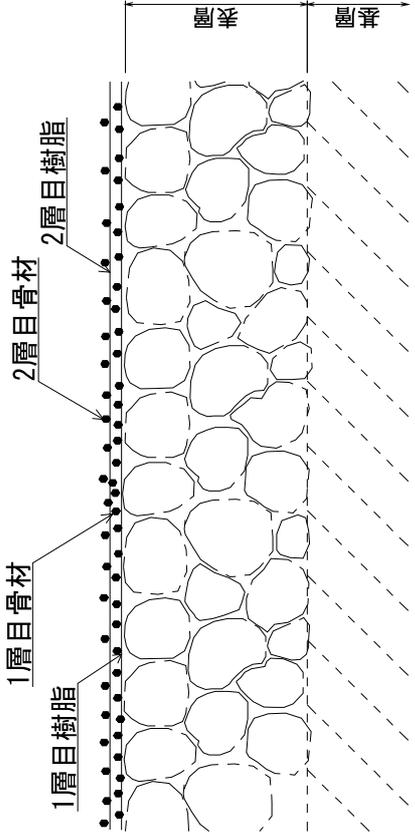
タックコート工：アスファルト乳剤（PK-4）0.3～0.6ℓ/㎡を標準とする。

- ・交通解放する場合
- ・切削打替え・オーバーレイなどで切削面や既設路面上の舗装する場合：0.6ℓ/㎡を標準とする。
- ・汚さずに数日後表層を舗装する場合：0.3ℓ/㎡を標準とする。
- ・アスファルト系下層の上に連続して舗装する場合：0

略記号	工種記号	整理番号
半AS5C	E1	30

# 遮熱舗装工 $S=1/1.0$ ( $1.0\text{m}^2$ 当り)

(  $1\text{m}^2$ 当り )



材 料	単 位	数 量	
		密粒用	ポーラスフラット用
2層目骨材	kg	0.1~0.2	0.1~0.2
2層目樹脂	kg	0.3~0.5	0.3~0.5
1層目骨材	kg	0.7~0.9	0.5~0.7
1層目樹脂	kg	0.3~0.5	0.3~0.5

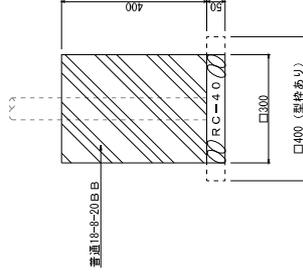
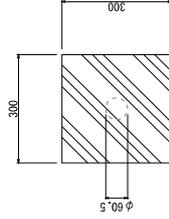
養生工  
 2層目 : 2.0~3.0h  
 1層目 : 0.5~1.0h

略 記 号	工種記号	整理番号
(遮密粒)	E1	31
(遮ポーラス)	E1	32

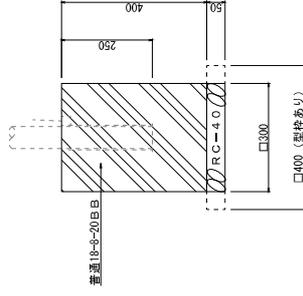
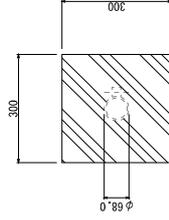
# ガードパイプ基礎工 (A)

S=1/20

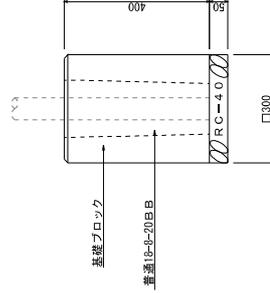
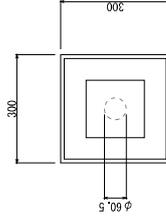
GPA



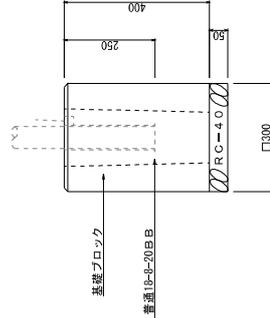
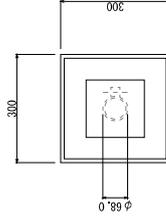
GPA-T



GPA-P



GPA-PT



(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量					
				GPA	GPA-K	GPA-T	GPA-TK	GPA-P	GPA-PT
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.5	0.8	0.5	0.8	0.5	0.5
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	3.5	3.5	3.5	3.5	0.8	0.8
コンクリートブロック		300×300×400	基	—	—	—	—	100.0	100.0
型 枠			m <sup>2</sup>	—	48.0	—	48.0	—	—

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GPA)	F1	1
(GPA-K)	F1	2
(GPA-T)	F1	3
(GPA-TK)	F1	4
(GPA-P)	F1	5
(GPA-PT)	F1	6

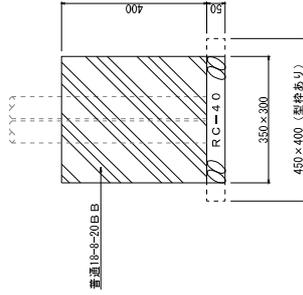
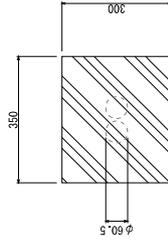
# ガードパイプ基礎工 (B)

S=1/20

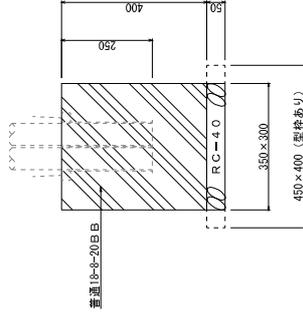
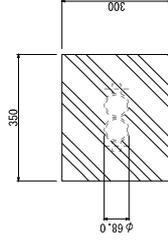
(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量					
				GPB	GPB-K	GPB-T	GPB-TK	GPB-P	GPB-PT
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.5	0.9	0.5	0.9	0.5	0.5
コンクリート		普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	4.0	4.0	4.0	4.0	0.8	0.9
コンクリートブロック		300×350×400	基	—	—	—	—	100.0	100.0
型 枠			m <sup>2</sup>	—	52.0	—	52.0	—	—

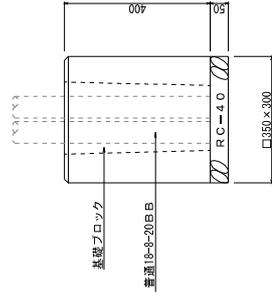
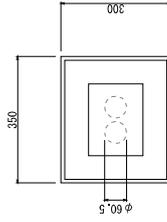
GPB



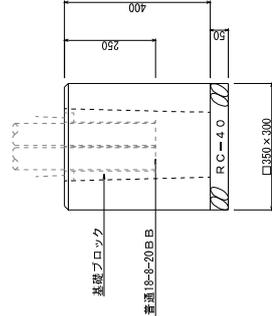
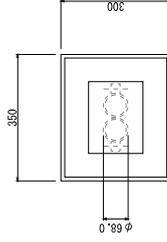
GPB-T



GPB-P



GPB-PT



略 記 号

(GPB)

(GPB-K)

(GPB-T)

(GPB-TK)

(GPB-P)

(GPB-PT)

工 種 記 号

F 1

F 1

F 1

F 1

F 1

F 1

整 理 番 号

7

8

9

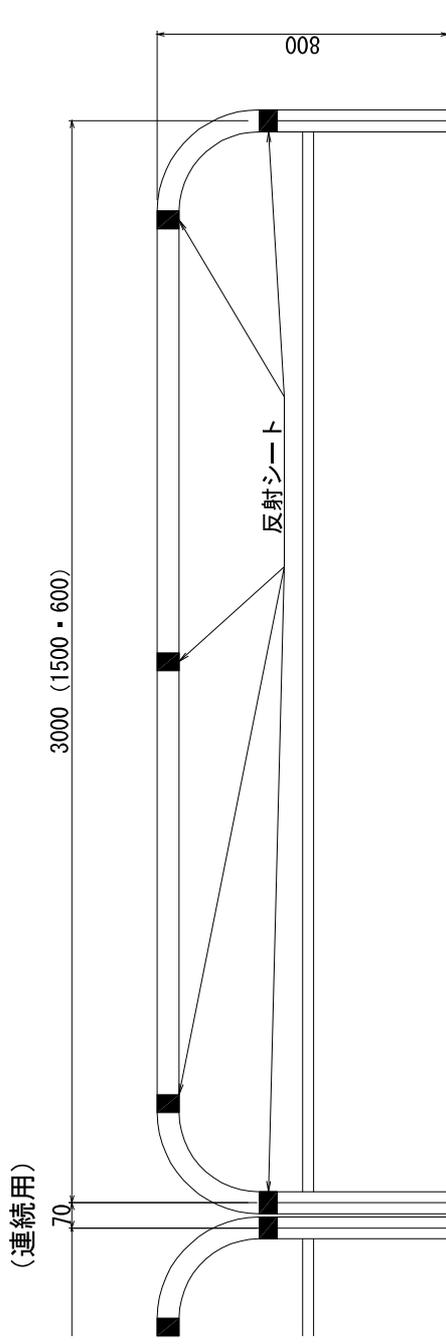
10

11

12

# ガードパイプ設置工 (P1-PK)

S=1/20



(1組当り)

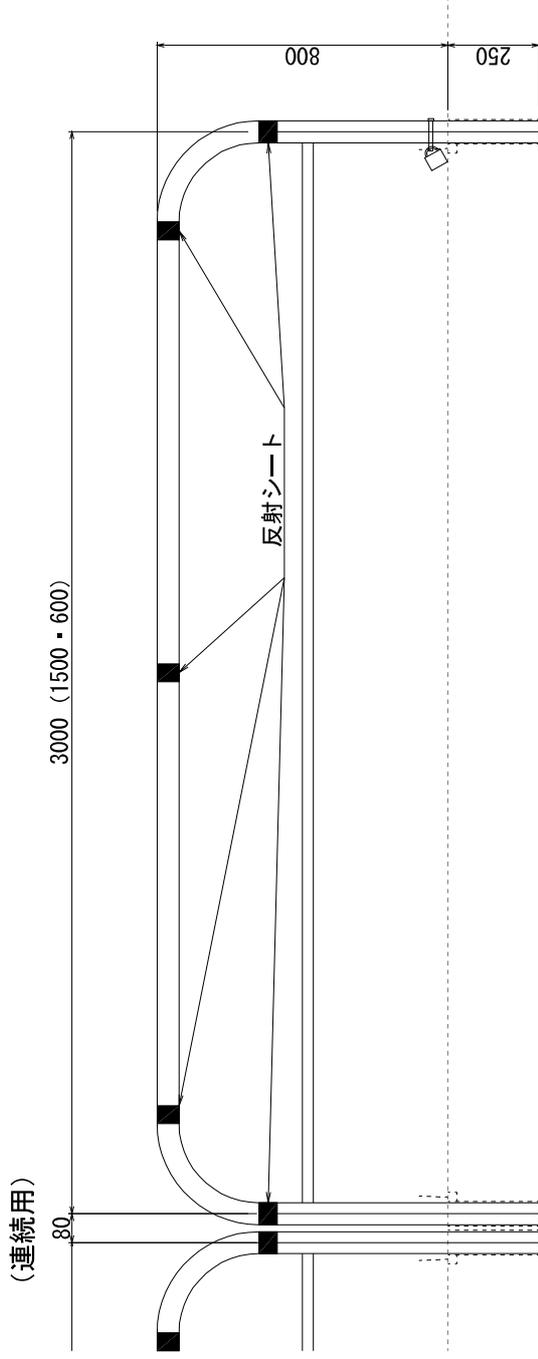
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
ガードパイプ		φ60.5×3.2×3000 1500 600	組	1.0
スコッチテープ		50×220 (3000用)	枚	5.0
"		" (1500用)	"	4.0
"		" (600用)	"	4.0

※歩道のない道路にガードパイプを設置する場合は（路側線上に限る）、  
 端部に反射テープ（カプセルレンズ入り反射テープL=210×200）を  
 2段巻き付けること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GP@3000)	F1	13
(GP@1500)	F1	14
(GP@600)	F1	15

# ガードパイプ設置工 (P1-PK)

(取り外し式)  
S=1/20



(1組当り)

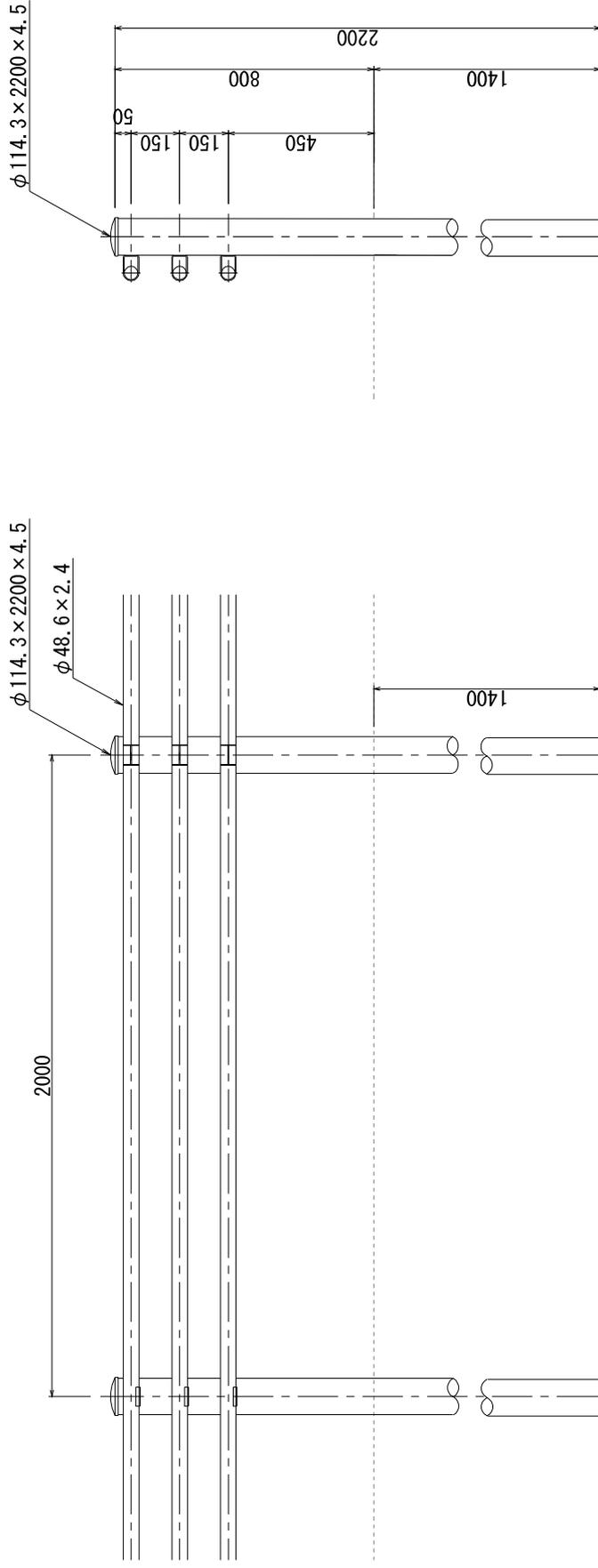
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
ガードパイプ	φ60.5×3.2×3000 1500 600	組	1.0
スコッチテープ	50×220 (3000用)	枚	5.0
"	" (1500用)	"	4.0
"	" (600用)	"	2.0
サヤ管 (蓋付き)	φ68×1.5 H=250	本	2.0
南 京 錠		個	1.0

※1. サヤ管の蓋は、ガードパイプの内側に設置すること。  
 ※2. 南京錠の番号については、道路課と打合せすること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(GPT@3000)	F1	16
(GPT@1500)	F1	17
(GPT@600)	F1	18

# ガードパイプ設置工 (Gp-Cp)

S=1/20



(1組当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
ガードパイプ		$\phi 48.6 \times 3,936$ $\times 2.4$	組	1.0
端末支柱		$\phi 114.3 \times 2,200$ $\times 4.5$	m	(2.0)
中間支柱		$\phi 114.3 \times 2,200$ $\times 4.5$	m	(1.0) 2.0

※. ( )内は端支間

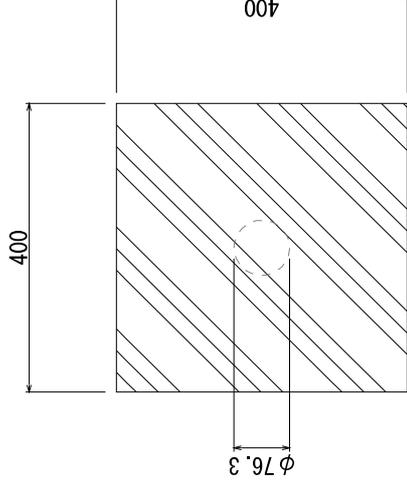
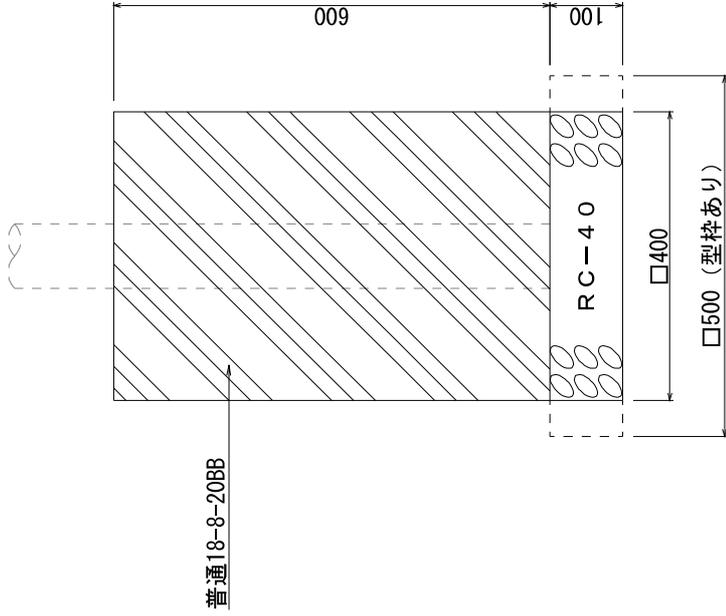
略 記 号	工種記号	整理番号
(Gp-Cp)	F1	19

# 反射鏡基礎工①

S=1/10

(10箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				型枠あり	型枠なし
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.3	0.2
コンクリート		普通18-8-20BB	"	0.9	0.9
型 枠		G	m <sup>2</sup>	9.6	—



※ (鏡角B一)・(鏡丸一)で使用

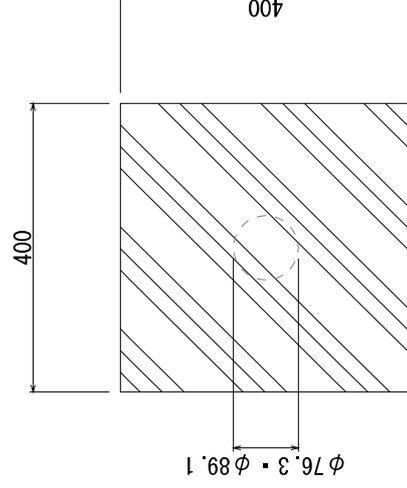
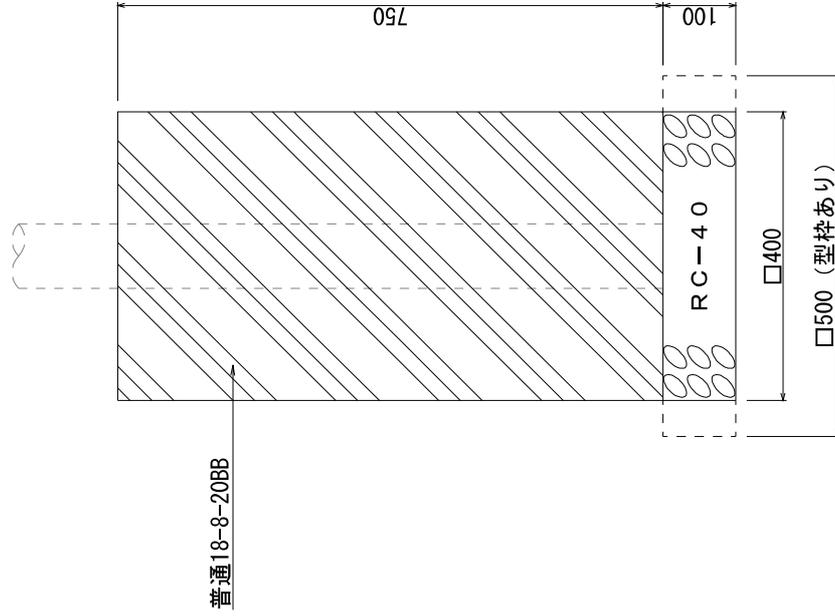
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MK①)	F 1	2 0

# 反射鏡基礎工②

S=1/10

(10箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				型枠あり	型枠なし
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.3	0.2
コンクリート		普通18-8-20BB	"	1.2	1.2
型 枠		G	m <sup>2</sup>	12.0	—



※ (鏡角C一) ・ (鏡角B二) ・ (鏡丸二) で使用

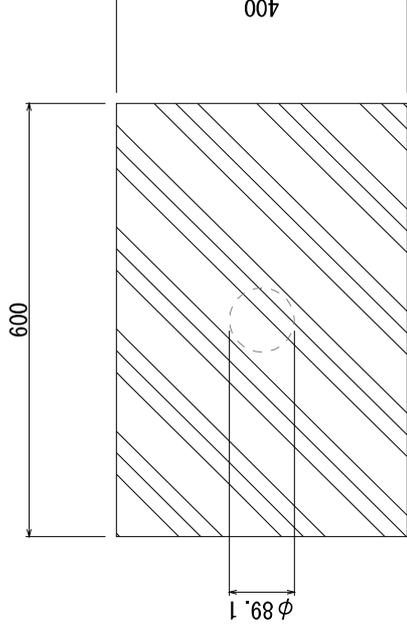
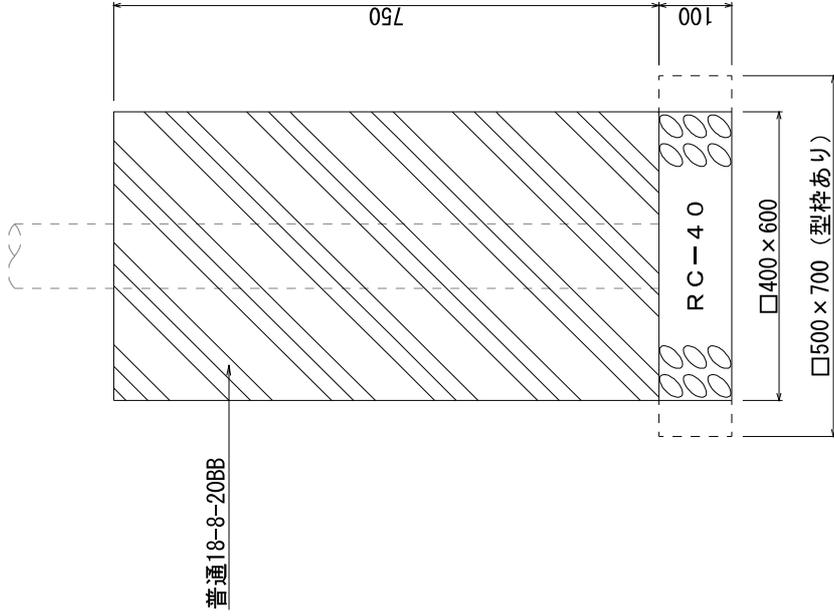
略 記 号	工 程 記 号	整 理 番 号
(MK②)	F1	21

# 反射鏡基礎工③

S=1/10

(10箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				型枠あり	型枠なし
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.4	0.2
コンクリート		普通18-8-20BB	"	1.8	1.8
型 枠		G	m <sup>2</sup>	15.0	—

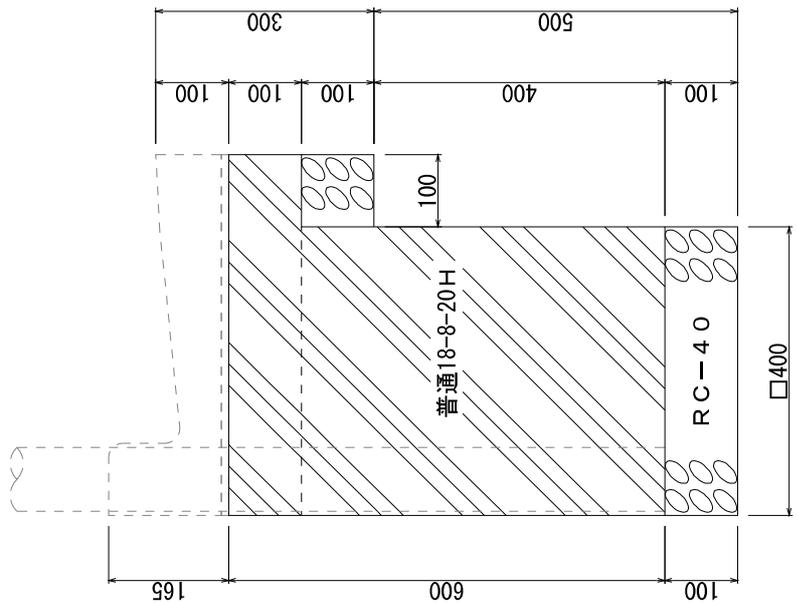


※ (鏡角C二) で使用

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MK③)	F 1	2 2

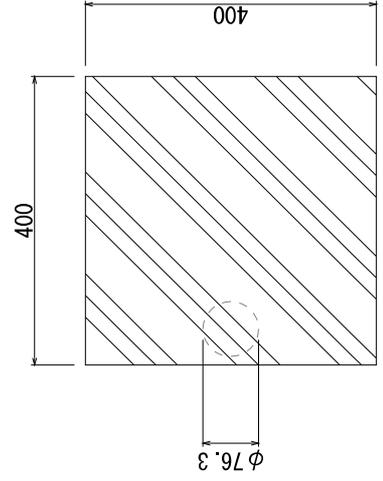
# 反射鏡基礎工（L形用）①

S=1/10



（10箇所当り）

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.2
コンクリート		普通18-8-20H	〃	1.0

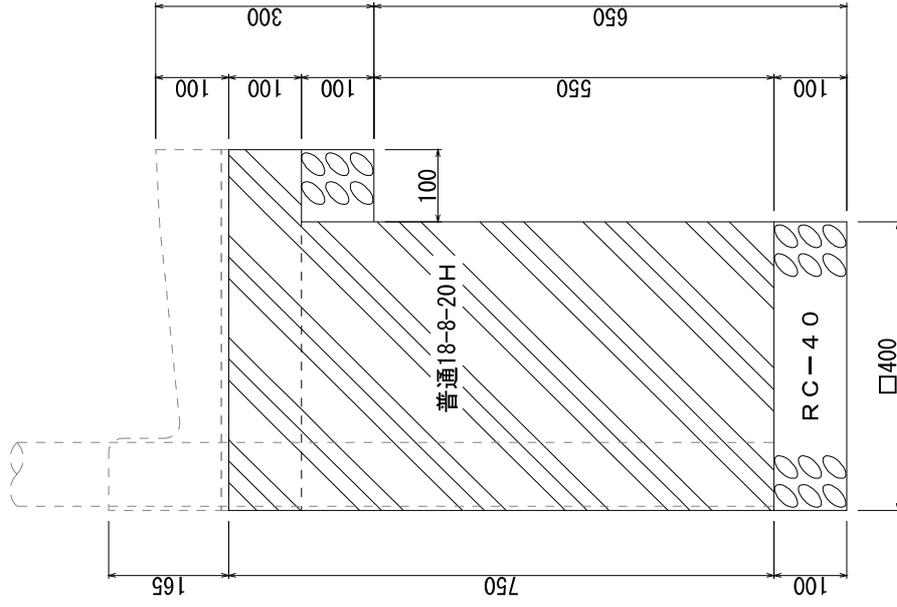


※（鏡角Bー）・（鏡丸ー）で使用

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MKL①)	F1	23

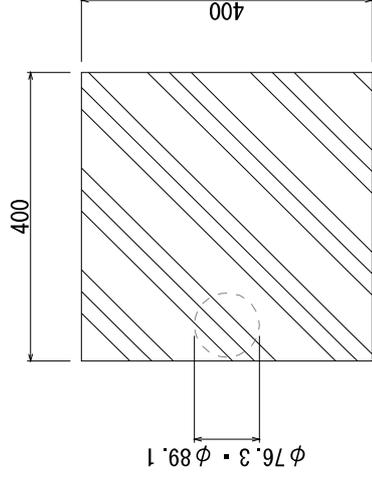
# 反射鏡基礎工（L形用）②

S=1/10



(10箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>3</sup>	0.2
コンクリート		普通18-8-20H	〃	1.2

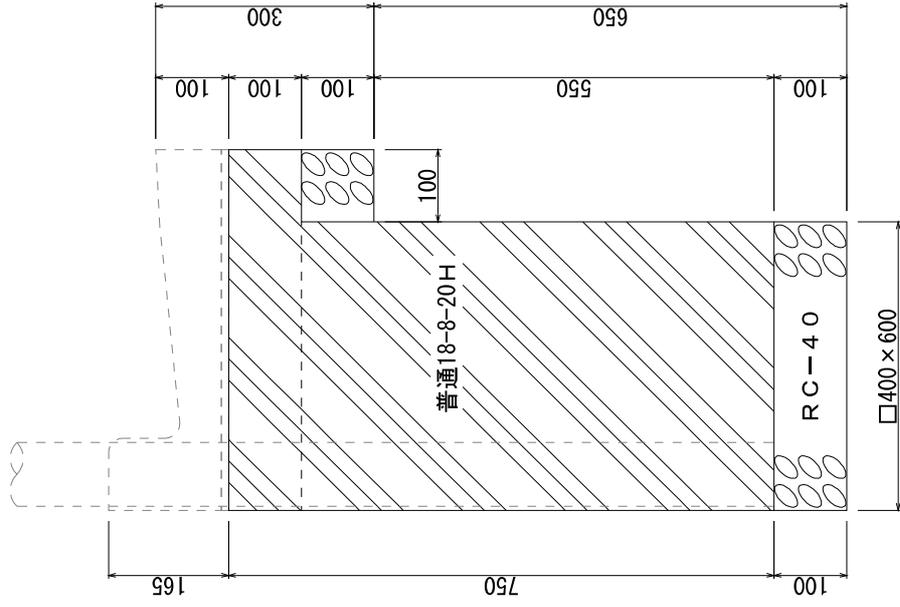


※（鏡角C一）・（鏡角B二）・（鏡丸二）で使用

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MKL②)	F1	24

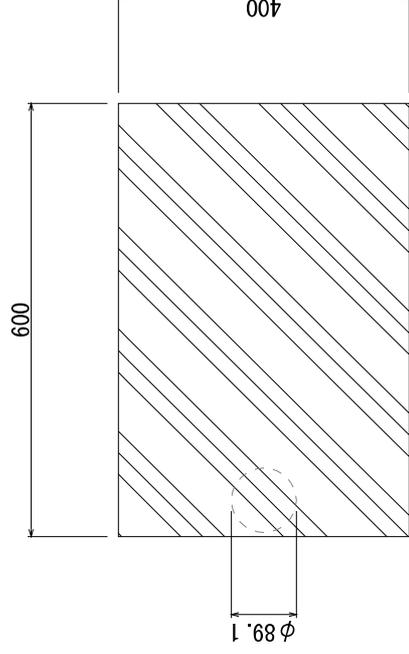
# 反射鏡基礎工（L形用）③

S=1/10



(10箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	0.3
コンクリート	普通18-8-20H	〃	1.8



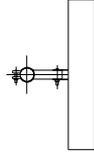
※（鏡角C二）で使用

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(MKL③)	F1	25

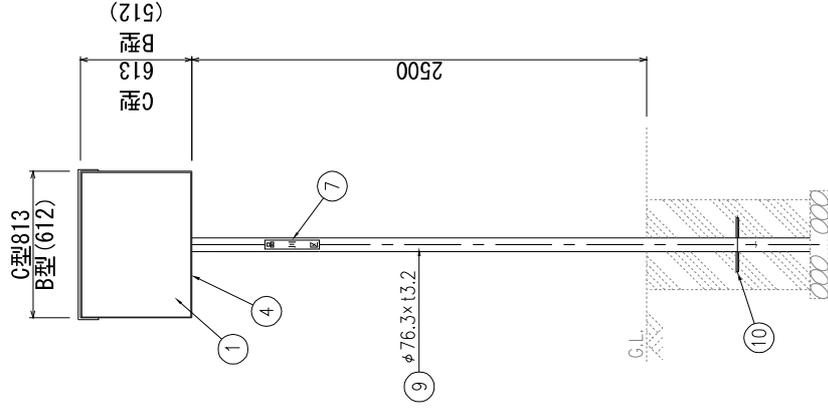
# 道路反射鏡設置工（角型一面鏡）

S=1/40

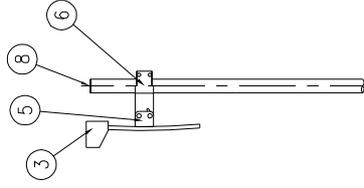
平面図



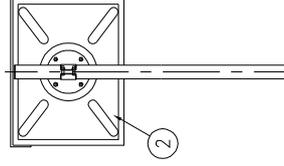
正面図



側面図



背面図



(1 箇所当り)

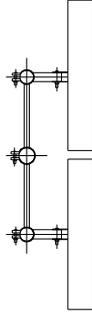
品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡	1	メタクリル樹脂(アクリル)	C型 □600×800 B型 □500×600
2	裏板	1	FRP樹脂	橙色
3	フー ド	1	FRP樹脂	橙色
4	取付 枠	1	FRP樹脂	橙色
5	裏板取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	ステッカー	1	—	300×50
8	キャップ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
9	支柱	1	STK400	—
10	ネカセ	2	(φ13×300)	—

略記号	工種記号	整理番号
(鏡角B一)	F1	26
(鏡角C一)	F1	27

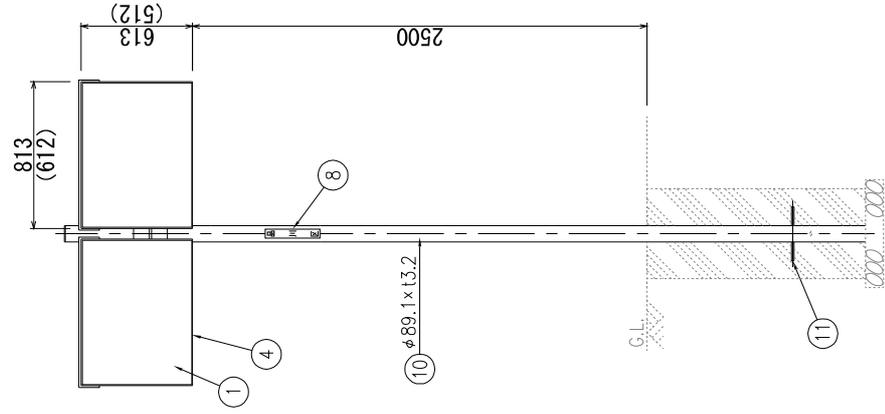
# 道路反射鏡設置工（角型二面鏡）

S=1/40

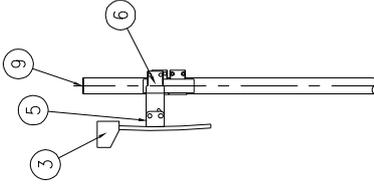
平面図



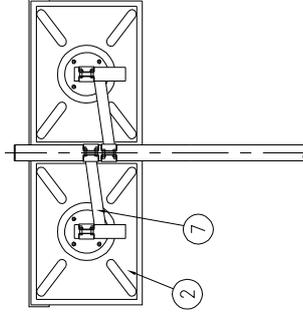
正面図



側面図



背面図



(1 箇所当り)

品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	2	メタクリル樹脂(アクリル)	C型 □600×800 B型 □500×600
2	裏板	2	FRP樹脂	橙色
3	フード	2	FRP樹脂	橙色
4	取付枠	2	FRP樹脂	橙色
5	裏板取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	W取付金具	2	STK400, STKR400, SPHC	溶融亜鉛めっき
8	ステッカー	1	---	300×50
9	キャップ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
10	支柱	1	STK400	
11	ネカセ	2	( $\phi 13 \times 300$ )	

略記号	工種記号	整理番号
(鏡角B二)	F1	28
(鏡角C二)	F1	29

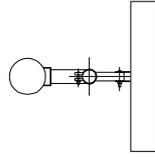
# 道路反射鏡設置工（角型一面鏡 電柱共架）

S=1/40

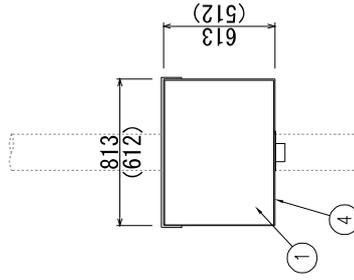
（1箇所当り）

品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	1	メタクリル樹脂(アクリル)	C型 □600×800 B型 □500×600
2	裏板	1	FRP樹脂	橙色
3	フード	1	FRP樹脂	橙色
4	取付枠	1	FRP樹脂	橙色
5	裏板取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	キャップ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
8	電柱取付金具	1	STK400, SPHC	溶融亜鉛めっき
9	取付バンド	2	SPHC	溶融亜鉛めっき

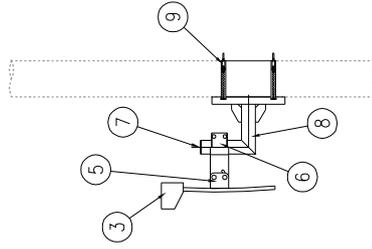
平面図



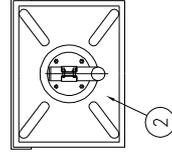
正面図



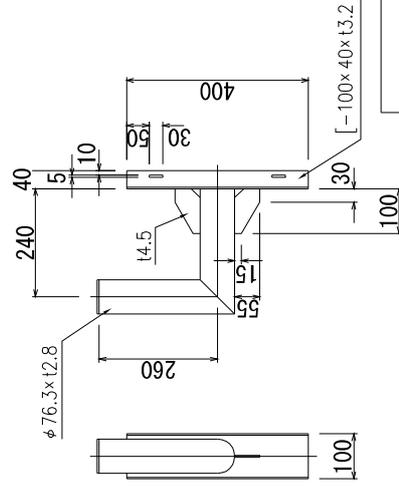
側面図



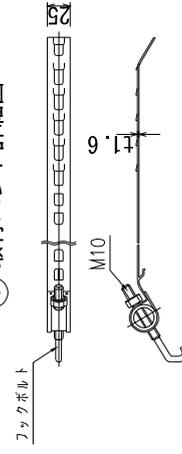
背面図



⑧ 電柱取付金具詳細図



⑨ 取付バンド詳細図



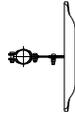
略記号	工種記号	整理番号
(鏡角電共B一)	F1	30
(鏡角電共C一)	F1	31



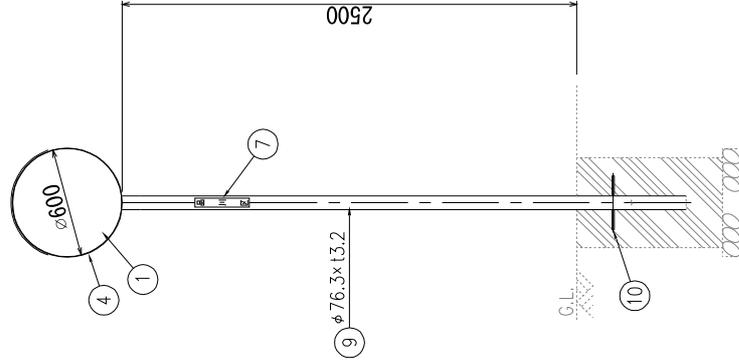
# 道路反射鏡設置工（丸型一面鏡）

S=1/40

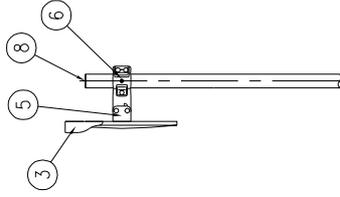
平面図



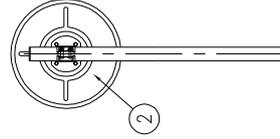
正面図



側面図



背面図



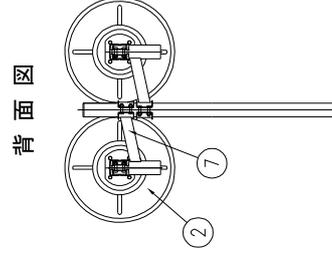
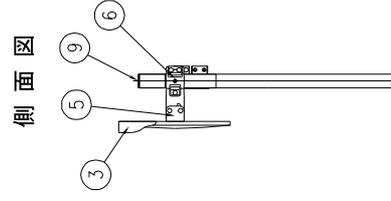
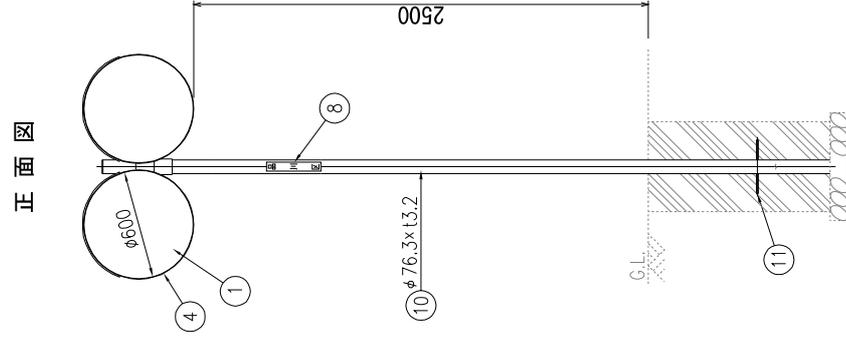
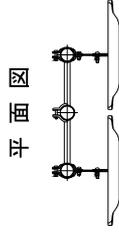
(1 箇所当り)

品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	1	メタクリル樹脂(アクリル)	φ600
2	裏板	1	SGCC	—
3	フー ド	1	ポリカーボネート樹脂	橙色
4	取付 枠	1	アルミニウム合金	橙色
5	裏板取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	ステッカー	1	—	300×50
8	キャ ッ プ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
9	支柱	1	STK400	—
10	ネ カ セ	2	(φ13×300)	—

略記号	工種記号	整理番号
(鏡丸一)	F1	34

# 道路反射鏡設置工（丸型二面鏡）

S=1/40



(1 箇所当り)

品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	2	メタクリル樹脂(アクリル)	φ600
2	裏板	2	SGCC	—
3	フー ド	2	ポリカーボネート樹脂	橙 色
4	取付 枠	2	アルミニウム合金	橙 色
5	裏板取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	W取付金具	2	STK400, STKR400, SPHC	溶融亜鉛めっき
8	ステッカー	1	—	300×50
9	キャ ッ プ	1	ポリエチレン樹脂	黒 色
10	支 柱	1	STK400	—
11	ネ カ セ	2	(φ13×300)	—

略 記 号	工 程 記 号	整 理 番 号
(鏡丸二)	F 1	3 5

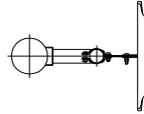
# 道路反射鏡設置工（丸型一面鏡 電柱共架）

S=1/40

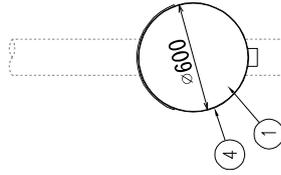
(1箇所当り)

品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	1	メタクリル樹脂(アクリル)	φ600
2	裏板	1	SGCC	—
3	フー	1	ポリカーボネート樹脂	橙色
4	取付枠	1	アルミニウム合金	橙色
5	裏板取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	1	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	キャップ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
8	電柱取付金具	1	STK400, SPHC	溶融亜鉛めっき
9	取付バンド	2	SPHC	溶融亜鉛めっき

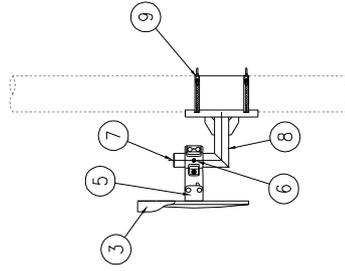
平面図



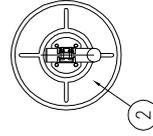
正面図



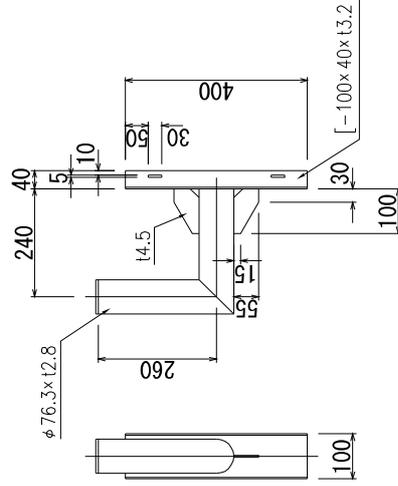
側面図



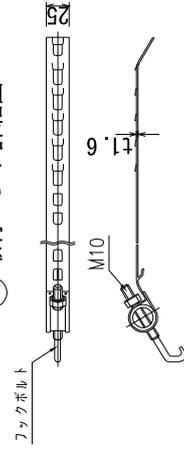
背面図



⑧ 電柱取付金具詳細図



⑨ 取付バンド詳細図



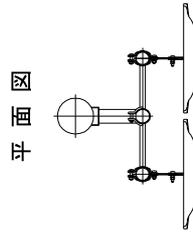
G.L.

略記号	工種記号	整理番号
(鏡丸電共一)	F1	36

# 道路反射鏡設置工（丸型二面鏡 電柱共架）

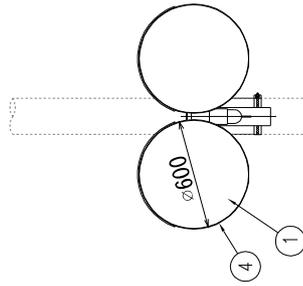
S=1/40

（1箇所当り）

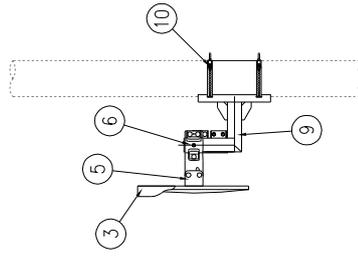


品番	品名	数量	材質	備考
1	鏡面	2	メタクリル樹脂(アクリル)	φ600
2	裏板	2	SGCC	—
3	フー ド	2	ポリカーボネート樹脂	橙色
4	取付枠	2	アルミニウム合金	橙色
5	裏板取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
6	支柱取付金具	2	SPHC	溶融亜鉛めっき
7	W取付金具	2	STK400, STKR400, SPHC	溶融亜鉛めっき
8	キヤ ッ プ	1	ポリエチレン樹脂	黒色
9	電柱取付金具	1	STK400, SPHC	溶融亜鉛めっき
10	取付バンド	2	SPHC	溶融亜鉛めっき

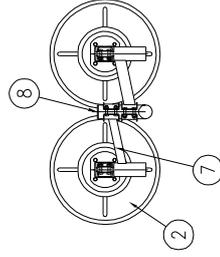
正面図



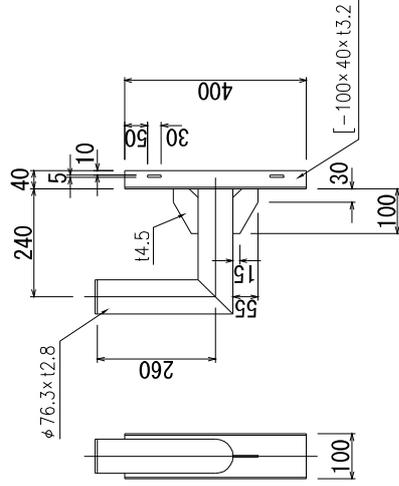
側面図



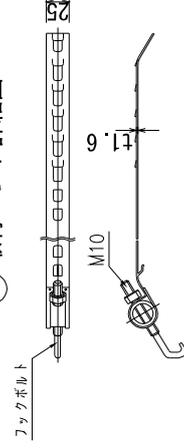
背面図



⑨ 電柱取付金具詳細図

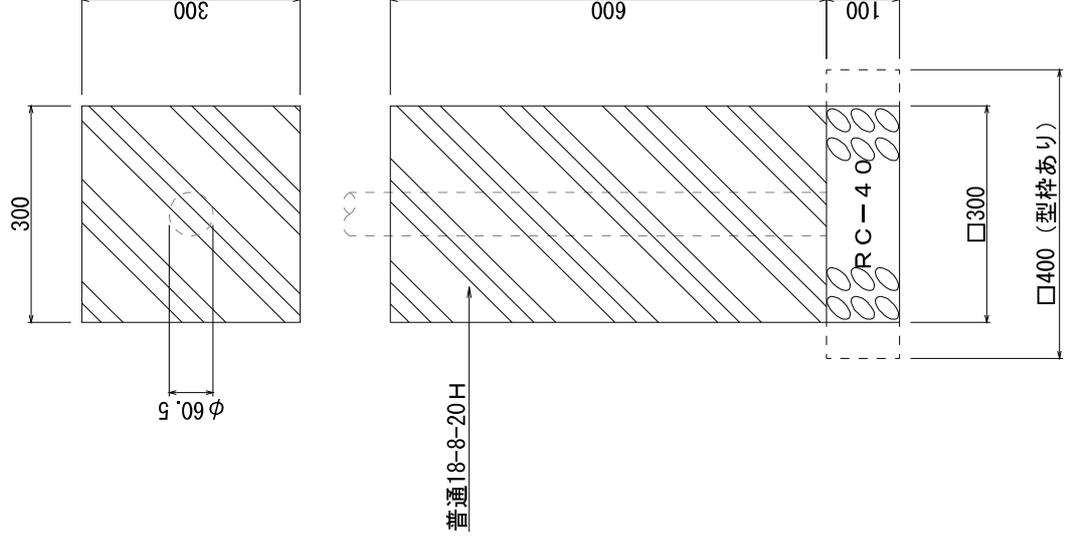


⑩ 取付バンド詳細図



略記号	工種記号	整理番号
(鏡丸電共二)	F1	37

標識板基礎工 (通学路・警戒・規制)  
S=1/10



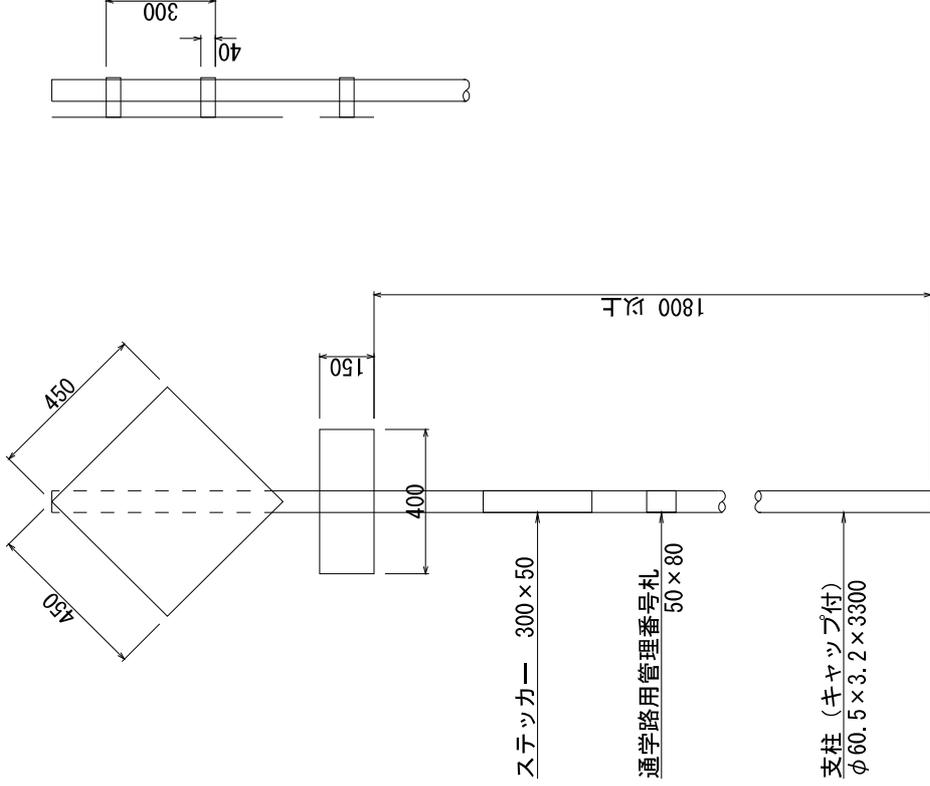
(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			型枠あり	型枠なし
再生クラッシュヤラン	RC-40	m <sup>3</sup>	1.6	0.9
コンクリート	普通18-8-20H	"	5.2	5.2
型 枠	G	m <sup>2</sup>	72.0	—

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(HK)	F1	38

# 標識板設置工 (通学路)

S=1/20



(1箇所当り)

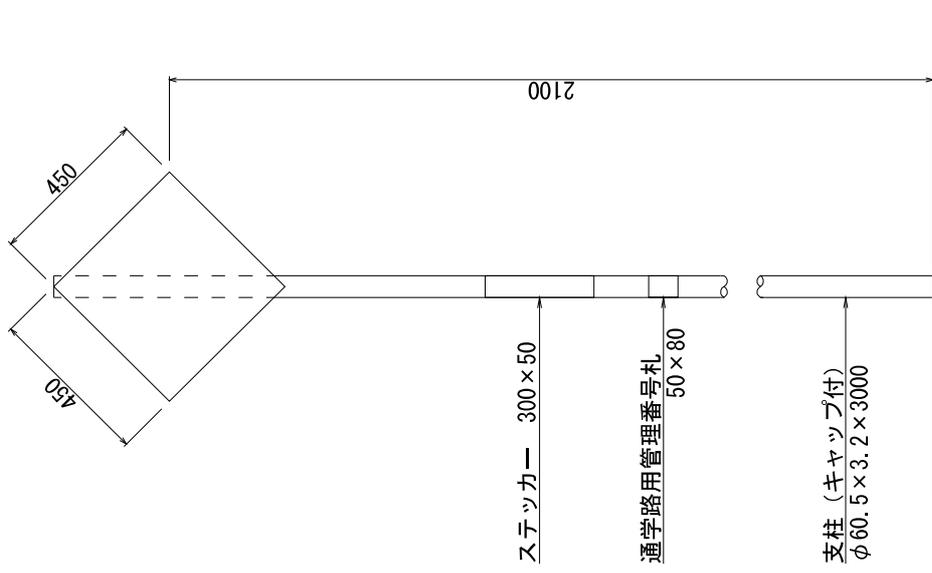
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
標識板 (208)	450×450×2.0	枚	1.0
補助標識板 (508)	400×150×2.0	"	1.0
支 柱	φ60.5×3.2×3300	本	1.0
ステッカー	品川区 300×50	枚	1.0
通学路用管理番号札	反射型 50×80	"	1.0

※ 標識板 アルミ板 t=2.0  
(補助標識板) 反射シート (カプセルレンズ型)

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(標通)	F1	39

# 標識板設置工 (警戒)

S=1/20



(1箇所当り)

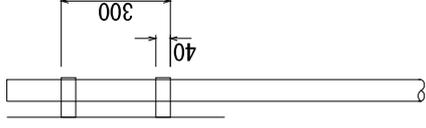
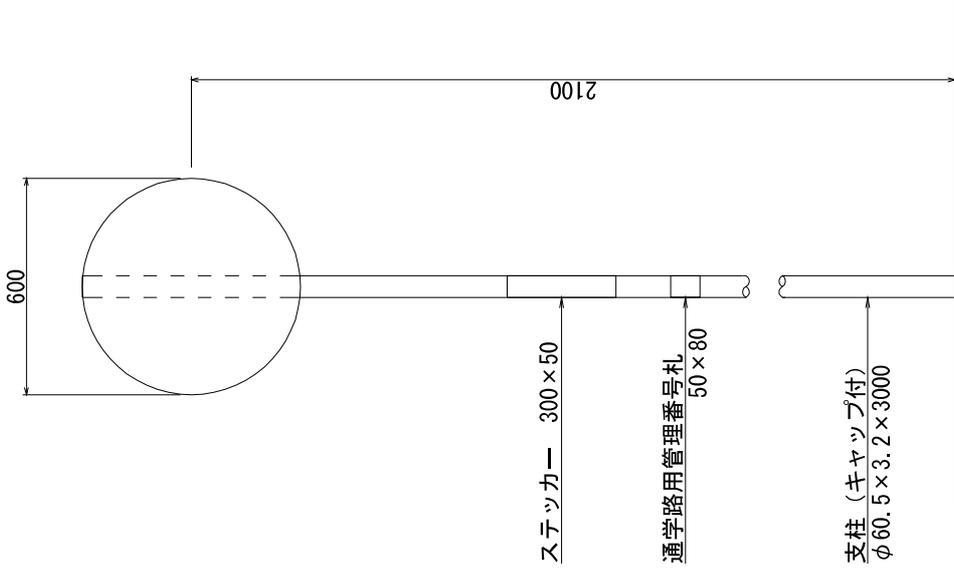
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
標 識 板		450 × 450 × 2.0	枚	1.0
支 柱		φ60.5 × 3.2 × 3000	本	1.0
ステッカー		品川区 300 × 50	枚	1.0
通学路用管理番号札		反射型 50 × 80	〃	1.0

※ 標識板  
アルミ板 t = 2.0  
反射シート (カプセルレンズ型)

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(標警)	F 1	4 0

# 標識板設置工 (規制)

S=1/20



(1箇所当り)

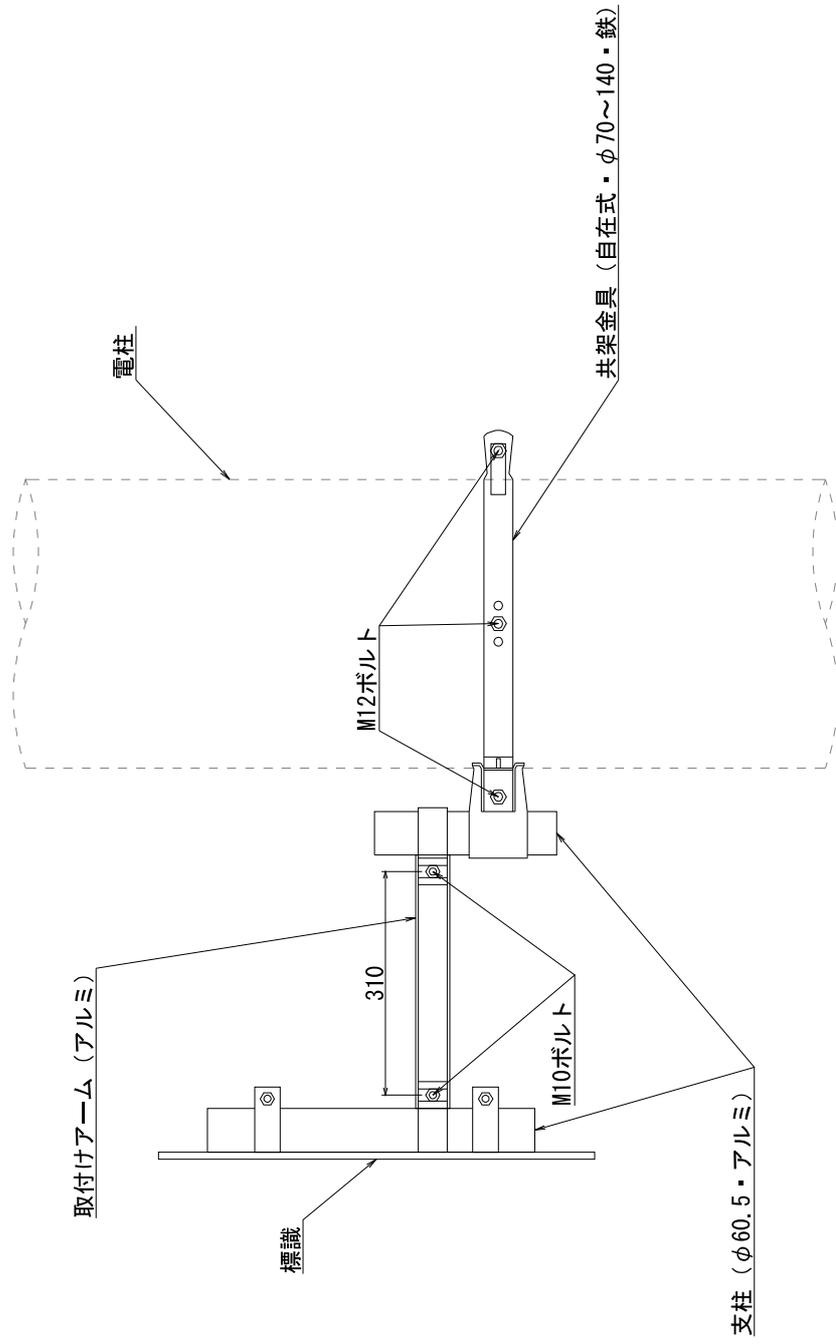
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
標 識 板		φ600×2.0	枚	1.0
支 柱		φ60.5×3.2×3000	本	1.0
ステッカー		品川区 300×50	枚	1.0
通学路用管理番号札		反射型 50×80	〃	1.0

※ 標識板  
アルミ板 t=2.0  
反射シート (カプセルレンズ型)

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(標規)	F 1	4 1

# 標識板設置工（電柱共架）

S=1/10



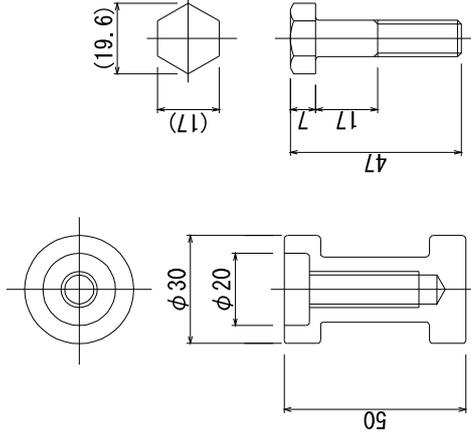
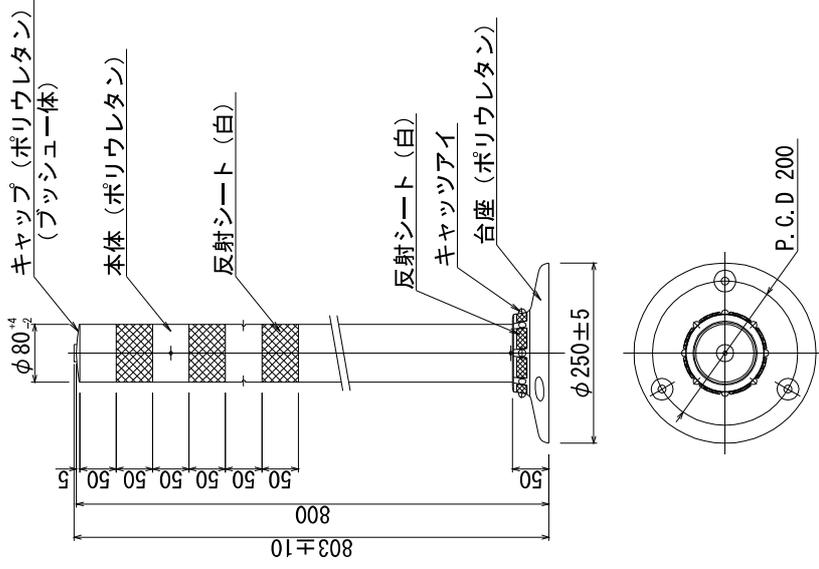
略記号	工種記号	整理番号
(標電共)	F1	42

# ポストコーン設置工 (丸型)

S=1/10

S=1/2

埋設用脚      ボルト



(1箇所当り)

材	料	形	状	・	寸	法	単	位	数	量
ポ	ス	ト	コ	ー	ン	φ80 H=800	基		1	0

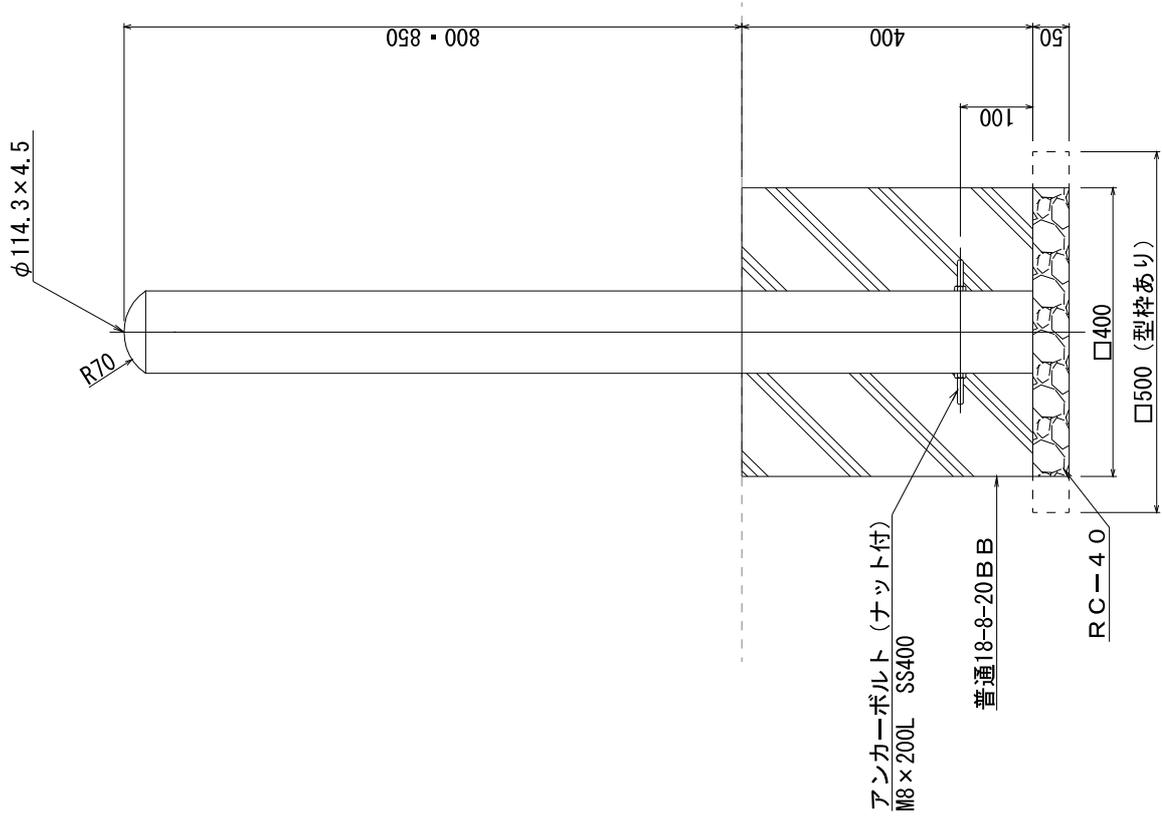
※貼付けタイプ (PCH) 施工について  
 舗装面の清掃を十分に行うこと。  
 接着剤の塗布量は350gを目安とすること。  
 接着剤塗布後、すばやく舗装面に押圧して、接着面に空気が残らないように設置すること。

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号	
			(P	C	丸	B)	F	1		4	3
			(P	C	丸	H)	F	1		4	4



# 車止めパイプ設置工

S=1/10



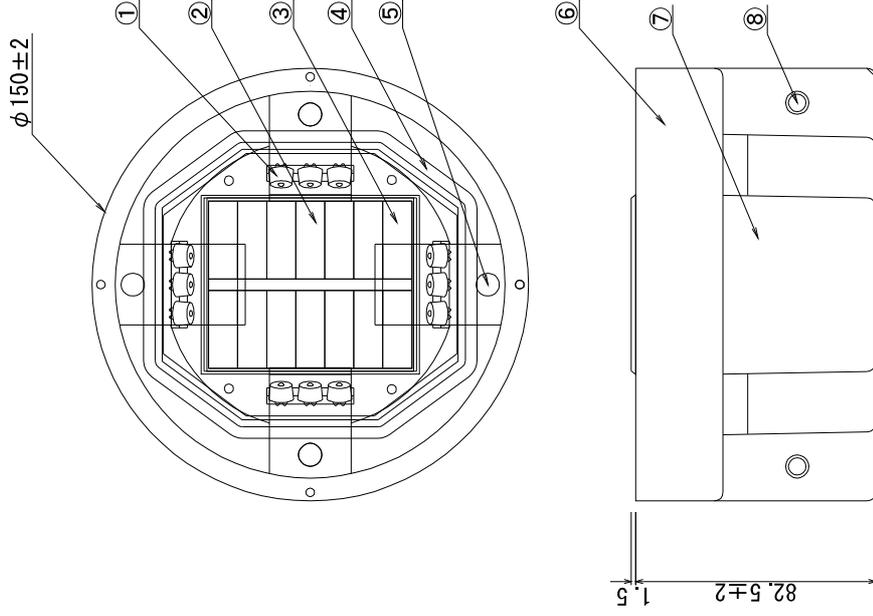
(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				車止め	車止めK
車止めパイプ		φ114.3×4.5	組	100.0	100.0
コンクリート		普通18-8-20BB	"	6.0	6.0
再生クラッシュヤラン		RC-40	m <sup>2</sup>	0.8	1.3
型 枠			m <sup>2</sup>	—	64.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(車止め)	F1	46
(車止めK)	F1	47

# 交差点ブロッック設置工

(夜間点灯式 薄型1.5mm)



( 1 個 当 り )

No.	名 称	数	材 質・仕 上
①	発行ダイオード	12	高輝度LED赤色
②	太陽電池	1	3.3V 115mA
③	ソーラー保護パネル	1	ポリカーボネート製
④	リングパッキン	1	シリコーンゴム製
⑤	ソーラー保護ハチ固定ボルト	4	ステンキヤップボルト M4-15
⑥	発光鋁本体	1	アルミ 鋳物製 AC-7A
⑦	コントローラ	1	蓄電機能付特殊電子回路
⑧	アンカーピン	2	ステンロールピン φ8-50
仕 様	点滅回数	交互150±15回/分	
	点滅時間	常夜点滅	

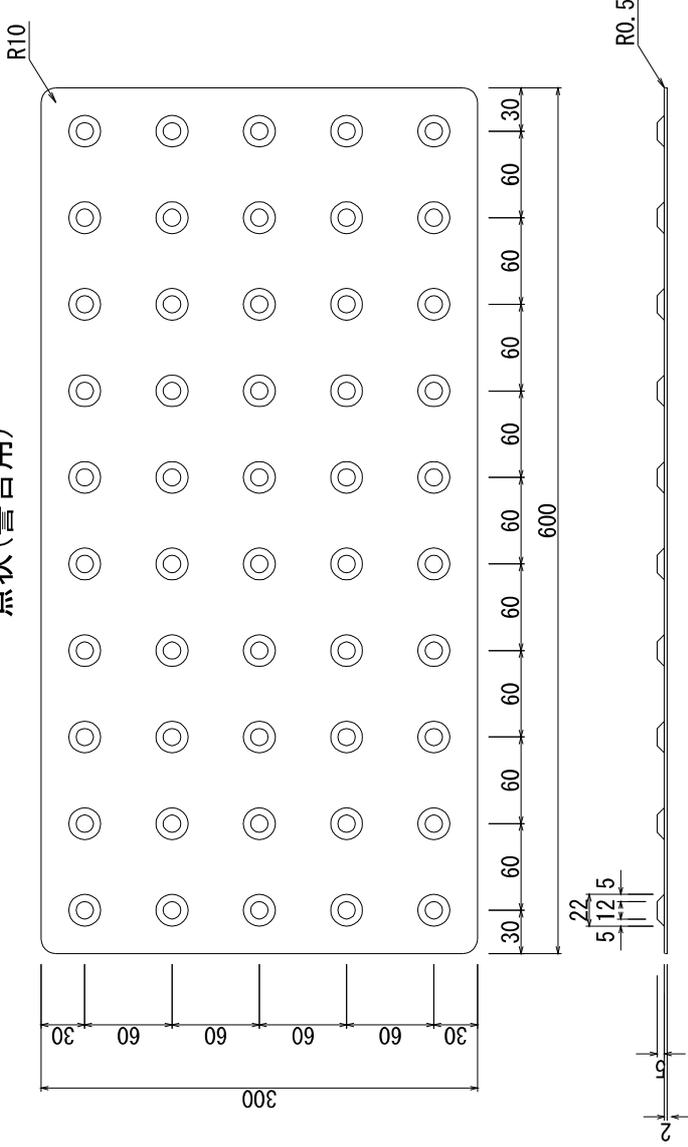
※図示の材料、もしくはそれと同等品以上とする。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(KBU1.5)	F1	48

# 視覚障害者誘導用タイル(レジン製)設置工(1/2)

S=1/5

点状 (警告用)



点状

密粒用 (100m当り)			
材 料	形状・寸法	単位	数量
誘導用タイル	レジン製軟質タイル 300×600	枚	166.7
接着剤	アクリル樹脂	kg	65.0

開粒・インター用 (100m当り)			
材 料	形状・寸法	単位	数量
誘導用タイル	レジン製軟質タイル 300×600	枚	166.7
接着剤	アクリル樹脂	kg	130.0

## 注意事項

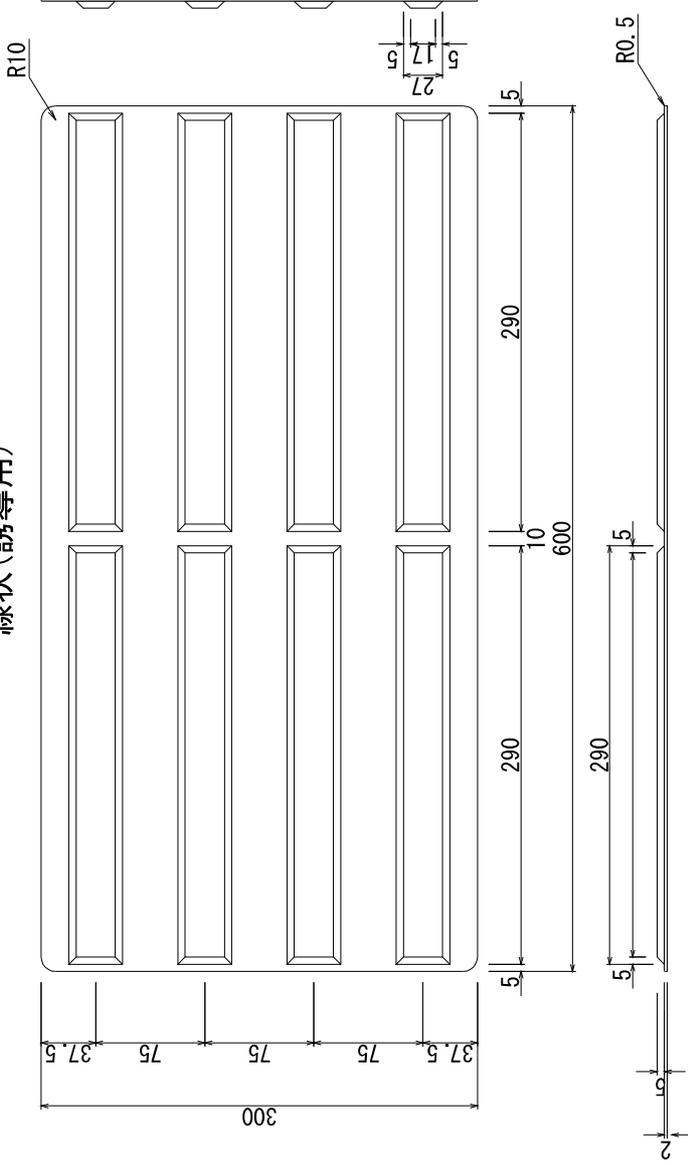
1. 開粒アスコン・インターロックキングブロック舗装上に設置する場合は、接着剤で下地を作成し、乾燥(30分~60分)させて貼り付けること。
2. タイルの設置間隔を5~10mm取ること。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(視覚TR密)	F 1	4 9
(視覚TR開)	F 1	5 0

# 視覚障害者誘導用タイル(レジン製)設置工(2/2)

S=1/5

線状(誘導用)



線状

密粒用 (100m当り)		
材 料	形状・寸法	単位 数量
誘導用タイル	レジン製軟質タイル 300×600	枚 166.7
接着剤	アクリル樹脂	kg 65.0

開粒・インター用 (100m当り)		
材 料	形状・寸法	単位 数量
誘導用タイル	レジン製軟質タイル 300×600	枚 166.7
接着剤	アクリル樹脂	kg 130.0

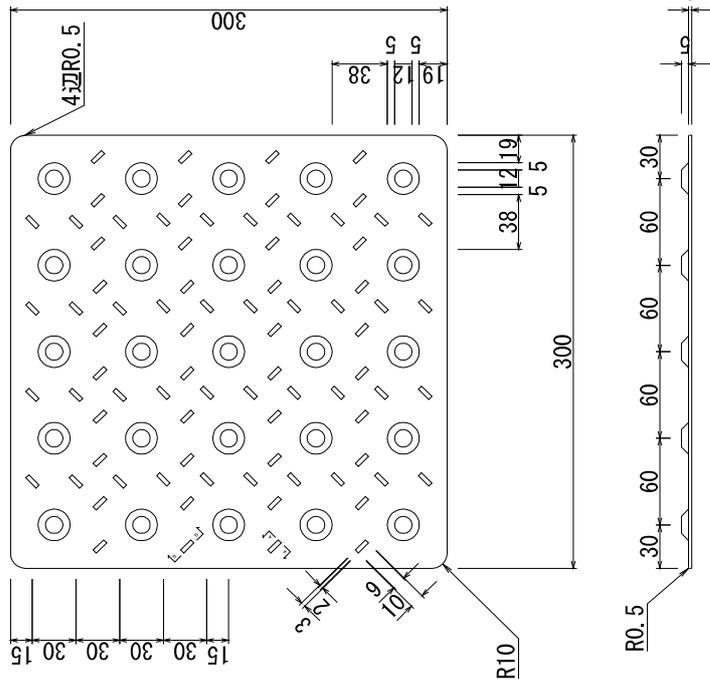
## 注意事項

1. 開粒アスコン・インターロッキングブロック舗装上に設置する場合は、接着剤で下地を作成し、乾燥(30分~60分)させて貼り付けること。
2. タイルの設置間隔を5~10mm取ること。

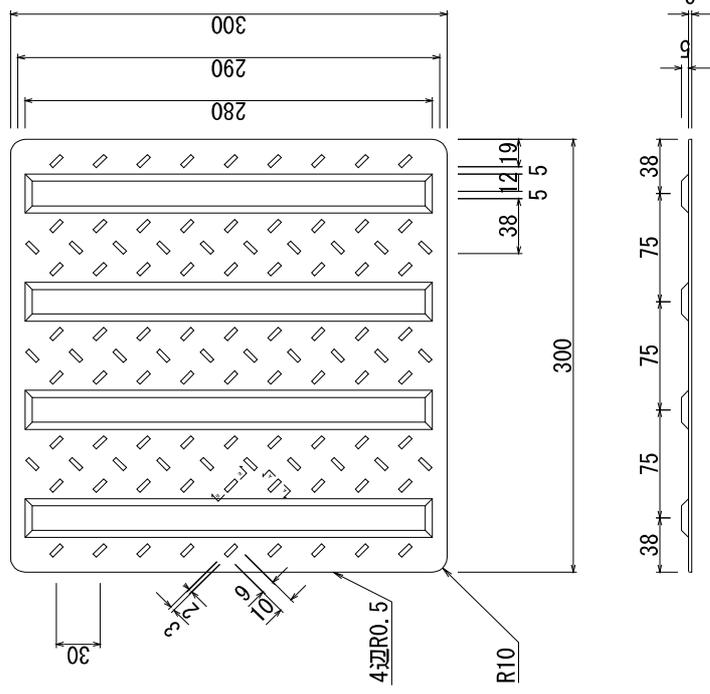
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(視覚TR密)	F 1	4 9
(視覚TR開)	F 1	5 0

# 視覚障害者誘導用タイル（ゴム製）設置工 S=1/5

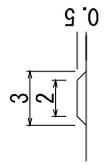
点状



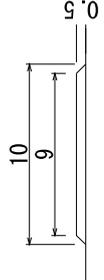
線状



A-A 山前断面図



B-B 山前断面図



注意事項

1. インターlockingブロック舗装上に設置する場合は、インターlockingブロック目地に樹脂モルタル等を注入してから行うこと。
2. 点字タイルを施工する場合は、設置面をよく清掃した後、プライマーを塗布し、乾燥(20分~30分)させて貼り付ける。
3. タイルの設置間隔を5~10mm取ること。

(100m当り)

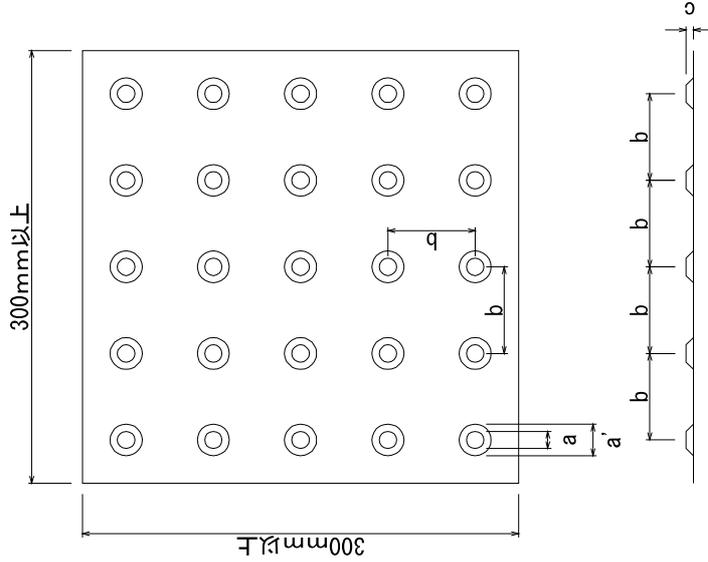
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量
誘導用タイル		300×300	枚	325.2
接着剤			L	8.0

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(視覚T)	F1	51

# 視覚障害者用誘導用シート(アクリル樹脂製)設置工

S=1/5

## 点状

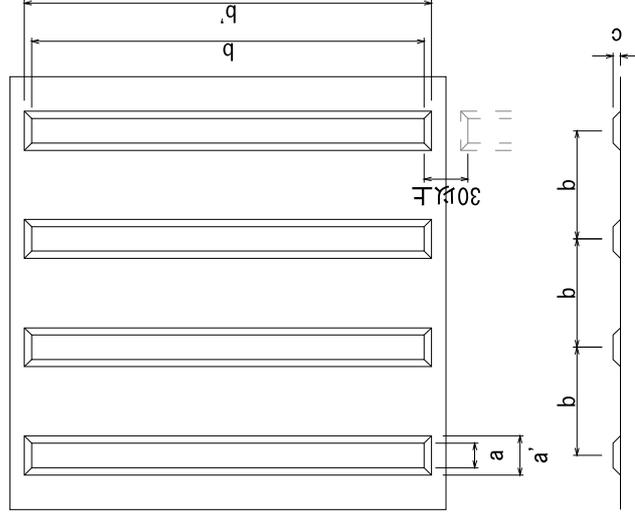


単位：mm

記号	寸法	許容差
a	12	
a'	a + 10	+ 1.5 0
b	55~60	
c	5	+ 1 0

材質シート・・・不織布  
突起部・・・アクリル樹脂  
形状・・・ハーフトーム型  
点状突起（並列配列）25個

## 線状



単位：mm

記号	寸法	許容差
a	17	
a'	a + 10	+ 1.5 0
b	75	
c	5	+ 1 0
d	270以上	
d'	d + 10	

材質シート・・・不織布  
突起部・・・アクリル樹脂  
形状・・・ハーフトーム型  
点状突起 4本

## 点状・線状

密粒用 (100m当り)

材料	形状・寸法	単位	数量
点字シート	ABS樹脂・成型品 貼付不織布	枚	333.3
接着剤	アクリル樹脂・黄	kg	166.7
トップコート	アクリルクリア	kg	16.7

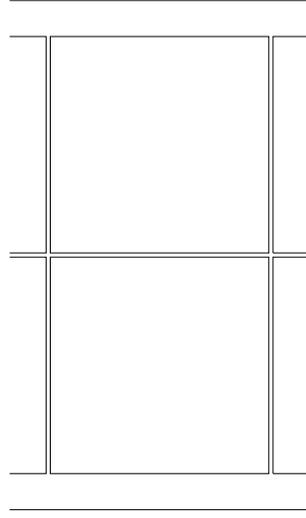
開粒・インター用 (100m当り)

材料	形状・寸法	単位	数量
点字シート	ABS樹脂・成型品 貼付不織布	枚	333.3
接着剤	アクリル樹脂・黄	kg	300.0
トップコート	アクリルクリア	kg	16.7

略記号	工種記号	整理番号
(視覚S密)	F1	52
(視覚S開)	F1	53

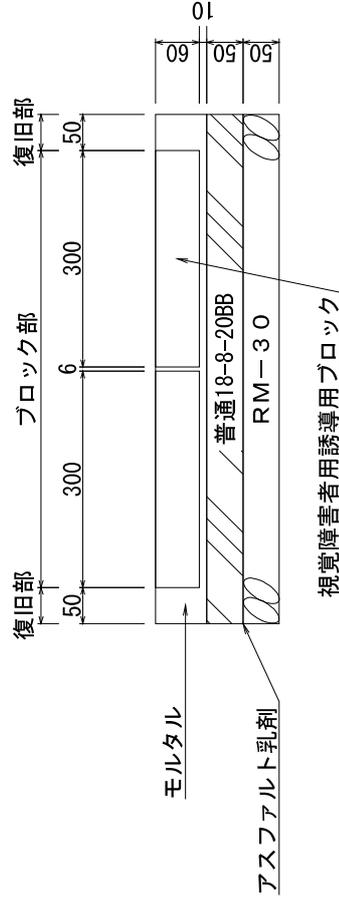
# 視覚障害者誘導用ブロック設置工

S=1/10



(100m当り)

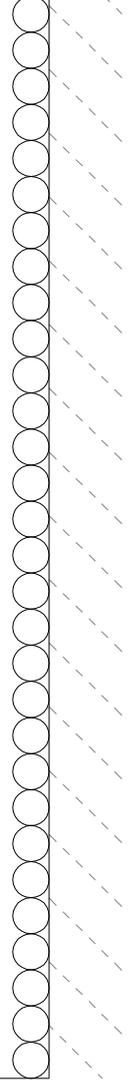
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
誘導用ブロック	300×300×60	枚	653.6
再生粒度調整砕石	RM-30	m <sup>3</sup>	3.5
コンクリート	普通18-8-20BB	"	3.5
モルタル	1:3	"	1.3
アスファルト乳剤	PK-3~4	kl	0.085



略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(視覚B)	F1	54

## 薄層カラー舗装工 (樹脂系すべり止め)

トップコート	下記表のとおり
カラー骨材 (緑/青/黄/レンガ)	下記表のとおり
エポキシ樹脂	下記表のとおり



(1㎡当り)

材 料	単 位	数 量			
		RPN-301		RPN-501	
		(既設)	(新設)	(既設)	(新設)
トップコート	kg	0.20	0.20	0.20	0.20
カラー骨材	kg/㎡	6.50	6.50	6.00	6.00
エポキシ樹脂	kg/㎡	1.60	1.90	1.40	1.70

略 記 号	工種記号	整理番号
(RPN-301既)	F1	55
(RPN-301新)	F1	56
(RPN-501既)	F1	57
(RPN-501新)	F1	58

# 薄層カラ一舗装工（夜間高視認性）

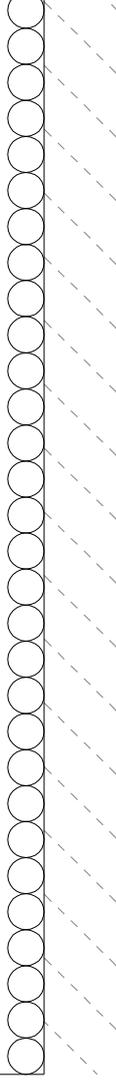
（樹脂系すべり止め）

レンガ・黒および炭化珪素 3.5 ～ 2.0 mm

下記表のとおり

エポキシ樹脂

下記表のとおり



（1㎡当り）

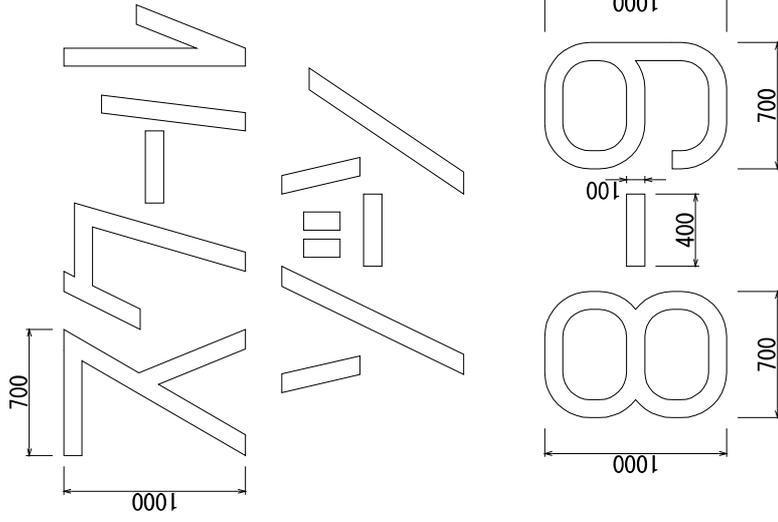
材 料	単 位	数 量	
		既設	新設
レンガ・黒及び炭化珪素	kg/㎡	8.00	8.00
エポキシ樹脂	kg/㎡	1.60	1.90

※色の配合については、レンガ(6)・炭化珪素(4)又は、黒(6)・炭化珪素(4)とする。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(RPN-201既)	F1	59
(RPN-201新)	F1	60

# 区画線設置工 (スクールゾーン8-9)

S=1/40



(1式当り)

材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
区	画	線	設	置	工	(文字)	幅10cm	17.0

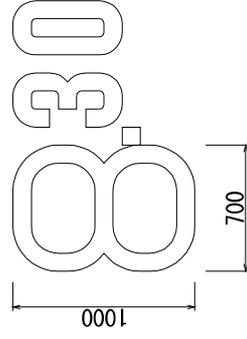
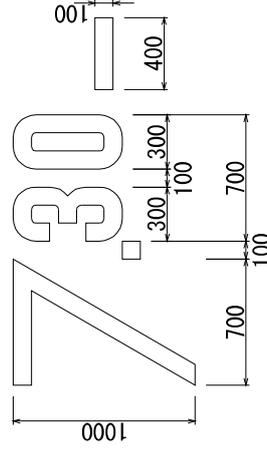
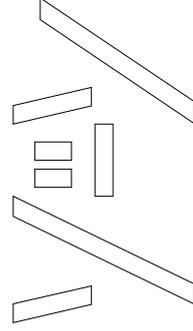
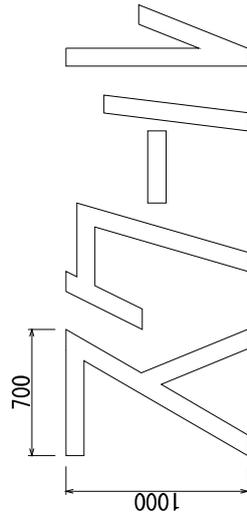
※15cm換算の場合、11.3m

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
		(スク8-9)			F1				61	



# 区画線設置工 (スクールゾーン 7. 30-8. 30)

S=1/40



(1式当り)

材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量	
区	画	線	設	置	工	(文字)	幅	10cm	20.8

※15cm換算の場合、13.8m

略記号

(スク7.30-8.30)

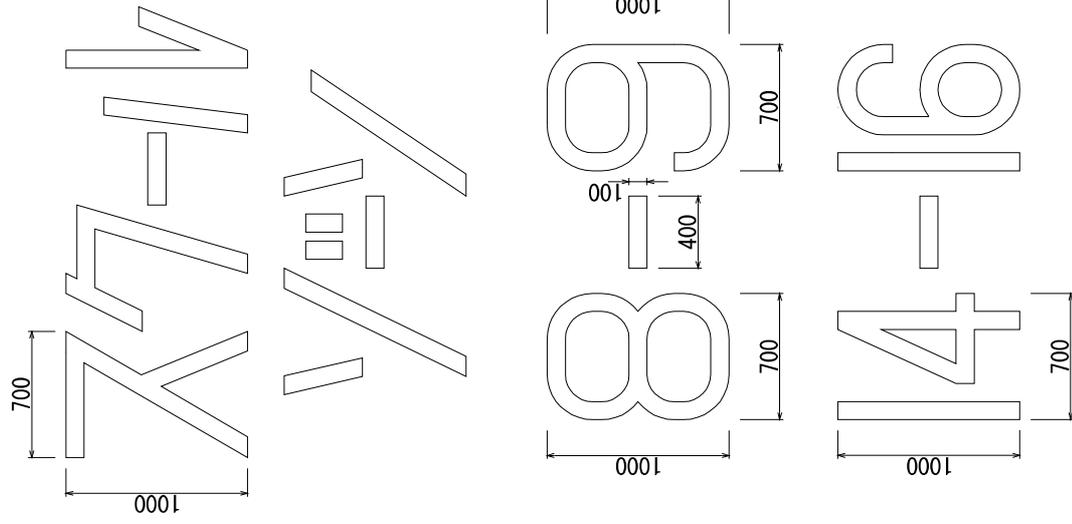
工種記号

F1

整理番号

63

区画線設置工 (スクールゾーン 8-9 14-16)  
 S=1/40



(1式当り)

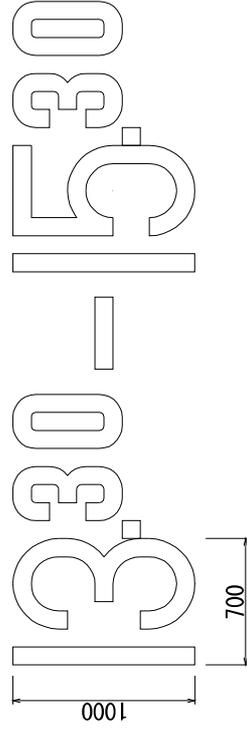
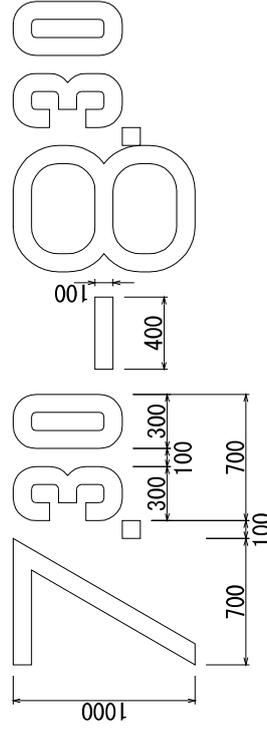
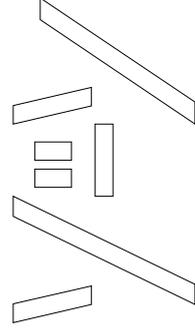
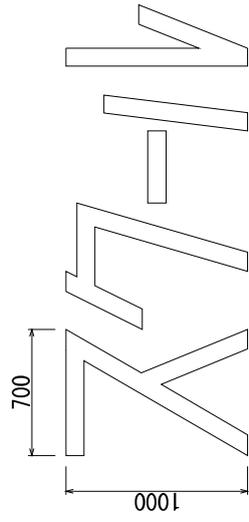
材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
文字書き工	幅10cm	m	23.7

※15cm換算の場合、15.8m

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(スク8-9.14-16)	F1	64

# 区画線設置工 (スクールゾーン7. 30-8. 30 13. 30-15. 00)

S=1/40



(1式当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
文字書き工	幅10cm	m	32.6

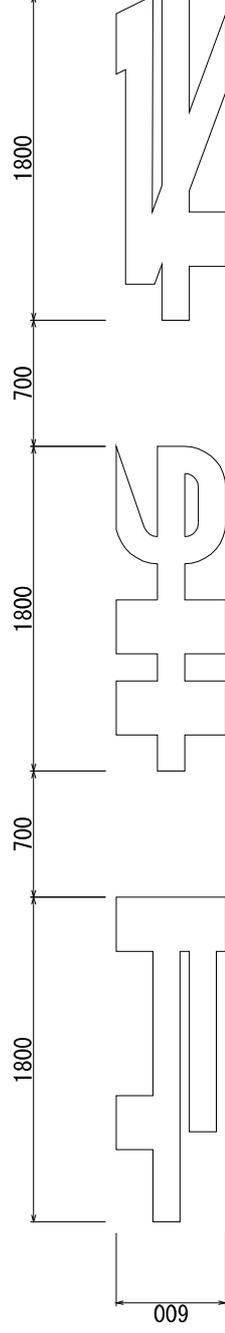
※15cm換算の場合、21.7m

施 工 延 長 内 訳	ス クール ゾ ーン	10.5m	
	7.30-8.30	13.30-15.00	22.0m

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(スク7.30-8.30.13.30-15.00)	F1	65

# 区画線設置工（止まれ）

S=1/40



(1式当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
区画線設置工（文字）	幅15cm 白色	m	13.4

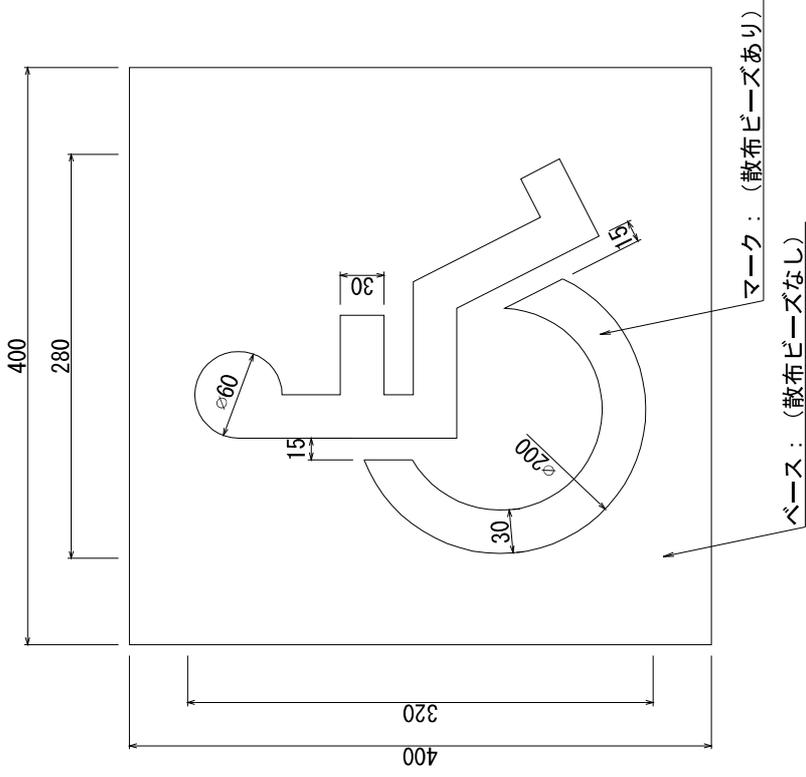
※幅員が7.0m未満の車道において使用する。

施 工 延 長 内 訳	止	4.1m
	ま	4.7m
	れ	4.6m

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(止まれ)	F1	66

# 車イスマーク工

S=1/5



(15枚当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
車イスマーク	400×400	枚	15.0
プライマー		L	0.6

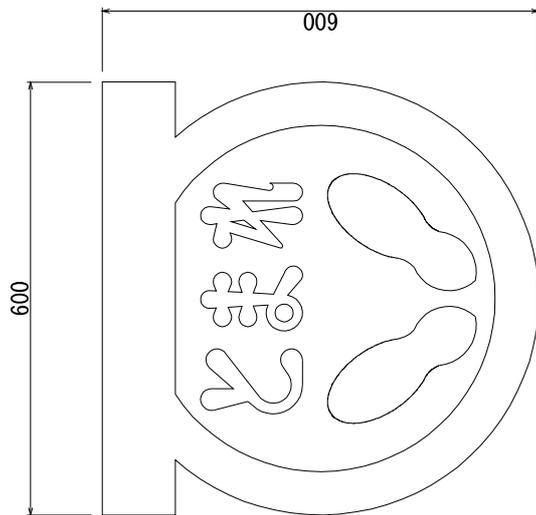
※文字・マークの配置寸法は参考値

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(車イス)	F1	67

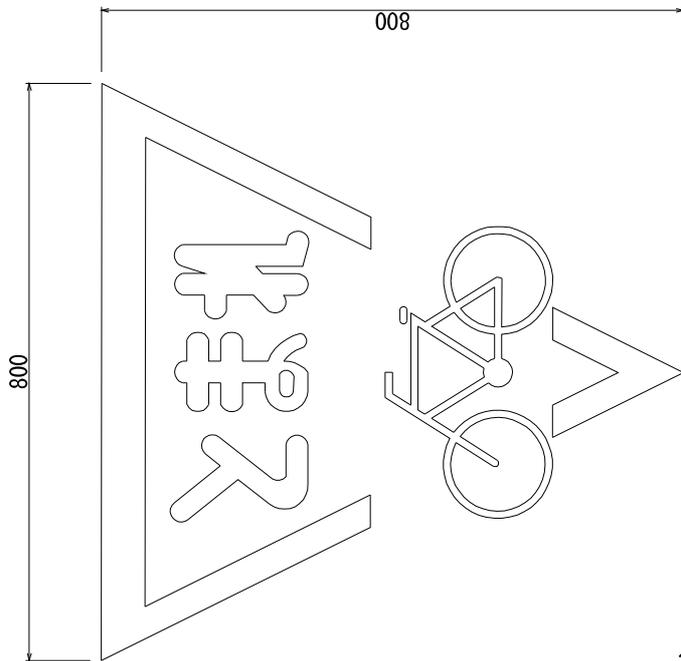
# ストップマークエ

S=1/10

歩行者用



自転車用



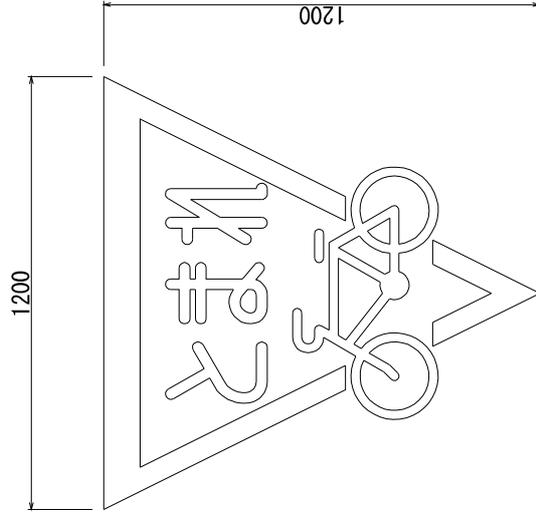
(100箇所当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
				STM歩	STM自
ストップマーク	歩行者	φ600 樹脂シート	枚	100.0	—
ストップマーク	自転車	▽800 樹脂シート	枚	—	100.0
プライマー			L	5.1	3.5

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(STM歩)	F1	68
(STM自)	F1	69

# ストップマーク工（自転車▽1200）

S=1/20



（100箇所当り）

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
ストップマーク	歩行者▽1200 樹脂シート	枚	100.0
プライマー		L	9.3

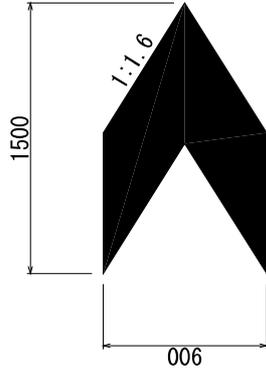
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(STM自1200)	F1	70

# 自転車ナビライン

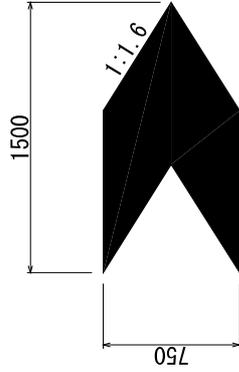
S=1/40

ナビライン

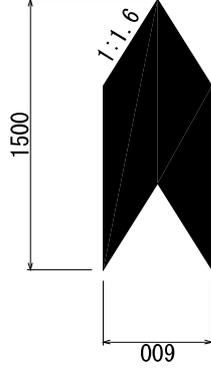
(0.9m)



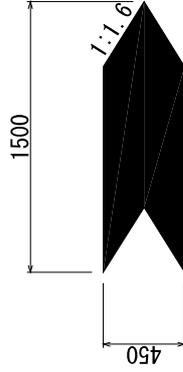
(0.75m)



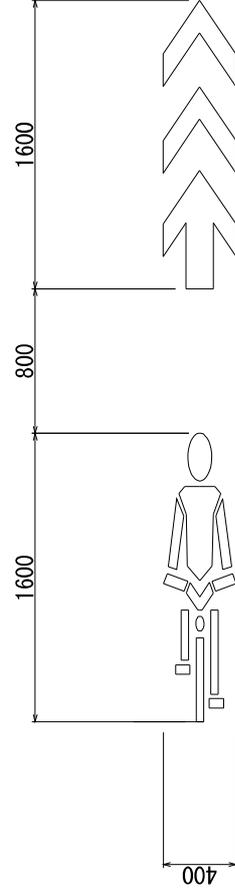
(0.6m)



(0.45m)



ナビマーク



(100箇所当り)

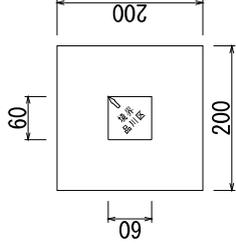
材料	形状・寸法	単位	数量	
			ナビライン	ナビマーク
ナビライン	溶融噴射式	箇所	100.0	-
ナビマーク	溶融噴射式	箇所	-	100.0

略記号	工種記号	整理番号
(ナビライン)	F1	71
(ナビマーク)	F1	72

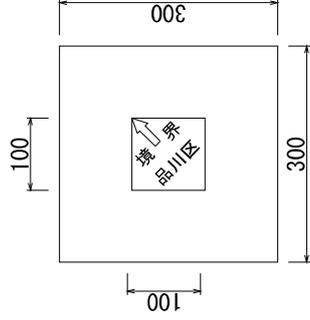
# 境界石設置工

S=1/10

金属杭



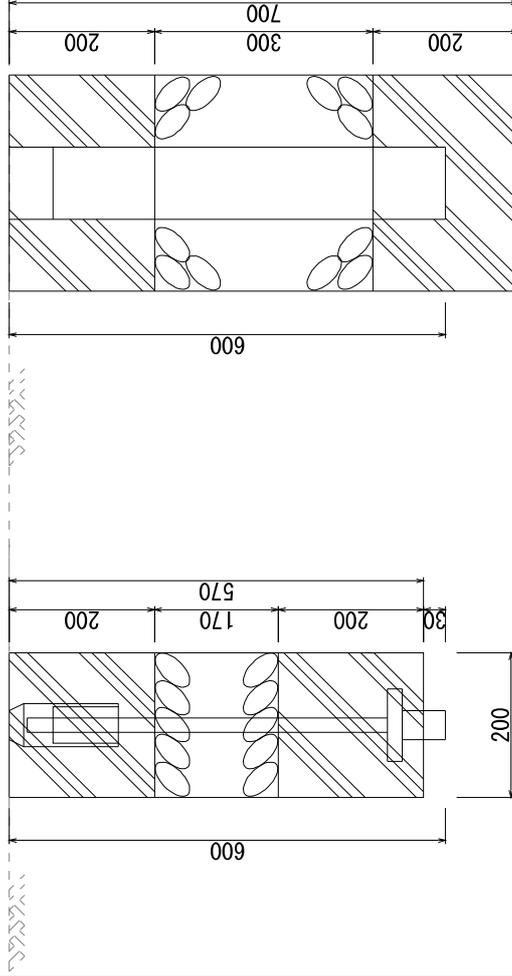
コンクリート杭



(100 箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			金属杭	コンクリート杭
コンクリート	普通18-8-20BB	m <sup>3</sup>	1.5	3.3
再生クラッシュ	RC-40	m <sup>3</sup>	0.7	2.4
品川区標杭	区支給品	本	100.0	

※L形コーピンまたはグラウンドラインと水平になるように仕上げること。



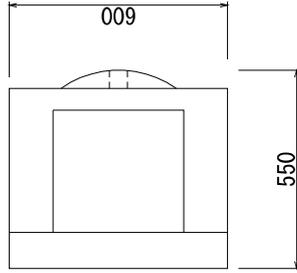
略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(境界石)	G 1	1



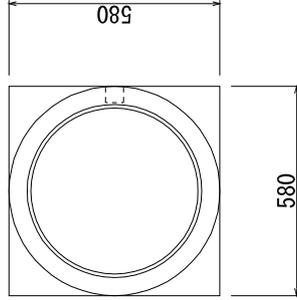
# 基準点標杭設置工

S=1/20

L形樹用



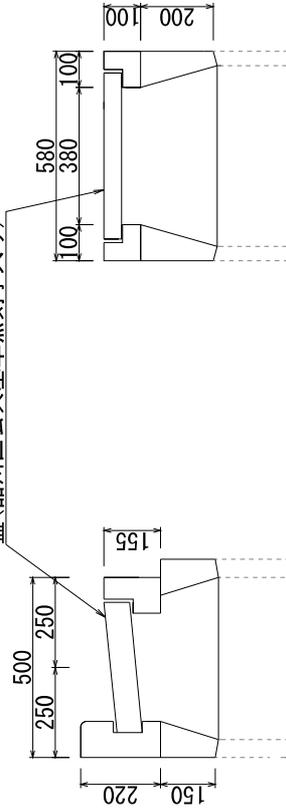
丸樹用



(100箇所当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量	
			L型樹用	丸樹用
側塊	500用 異形丙	個	—	100.0
〃	300用 異形甲	個	100.0	—
縁塊	500用 ふた共	組	—	100.0
〃	300用 ふた共	組	100.0	—
モルタル	1 : 3	m <sup>3</sup>	0.2	0.1

蓋(品川区公共基準点刻字入り)



略 記 号

(公上)

(公上R)

工種記号

G1

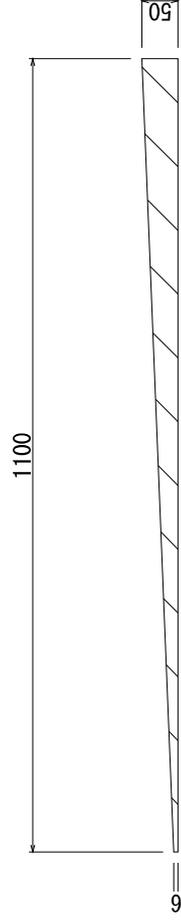
G1

整理番号

4

5

段差すりつけ工 (W=1100)  
S=1/10



※左図は、段差すりつけの標準断面とし、舗装横断面および  
段差解消部、人孔周囲に適用する。

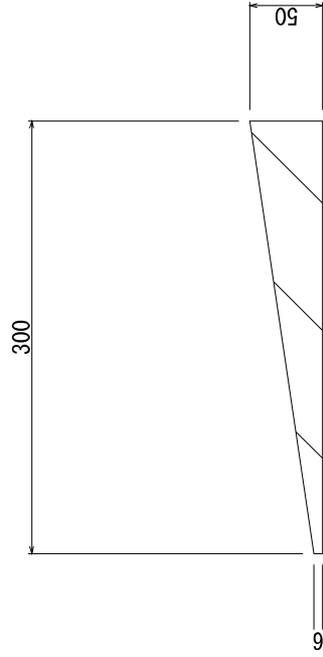
(100m当り)

材 料	形 状・寸 法	単 位	数 量
アスファルト混合物	細 粒 度	t	7.084

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
(段差1100)	H1	1

# 段差すりつけ工 (W=300)

S=1/5



※左図は、段差すりつけの標準断面とし、段差解消部以外のL形および街渠の前面に適用する。

(100m当り)

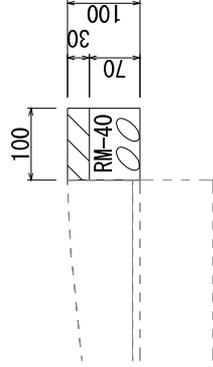
材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
アス	フ	ア	ル	ト	混	合	物	
			細	粒	度	t	1.	932

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
		(段差300)				H1				2

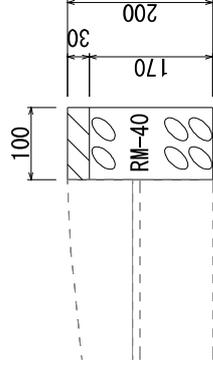
# 排水工前面仮復旧工

S=1/10

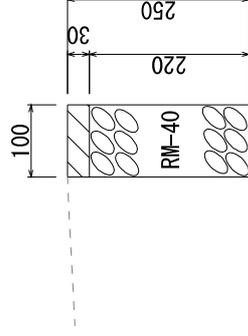
L形 一般部  
既設基礎使用



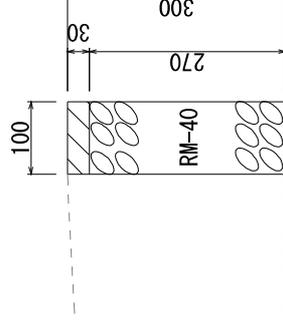
L形 一般部



街渠 (105・155) 車道部



L形 切下部 および  
街渠 (205) 車道部



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量			
				L形 一般 既設基礎使用	L形 一般	街渠	L形 切下
再生粒度調整碎石		RM-40	m <sup>3</sup>	0.7	1.7	2.2	2.7
アスファルト混合物		細 粒 度	t	0.690			

※現場状況に応じ、再生粒度調整碎石を発生土にすることができる。

略 記 号	工種記号	整理番号
	H1	3

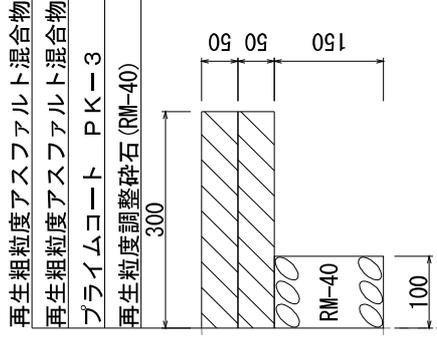
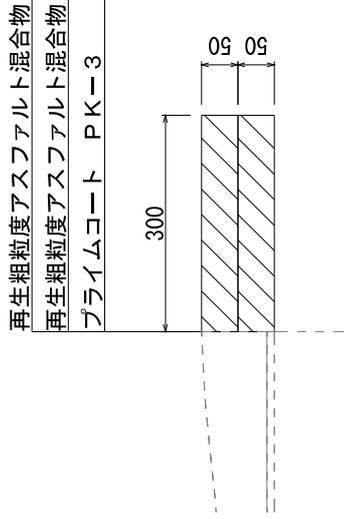
# 排水工前面仮復旧工 (切削用)

S=1/10

L形  
既設基礎使用

L形

街渠



(100m当り)

材	料	形	状	・	寸	法	単	位	数	量
	プライムコート					PK-3	L		3	6.0
	アスファルト混合物					再生粗粒度	t		3	525
	アスファルト混合物					再生粗粒度	t		3	525

プライムコート工：アスファルト乳剤 (PK-3) 1.2ℓ/㎡を標準とする。

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
							H1			4

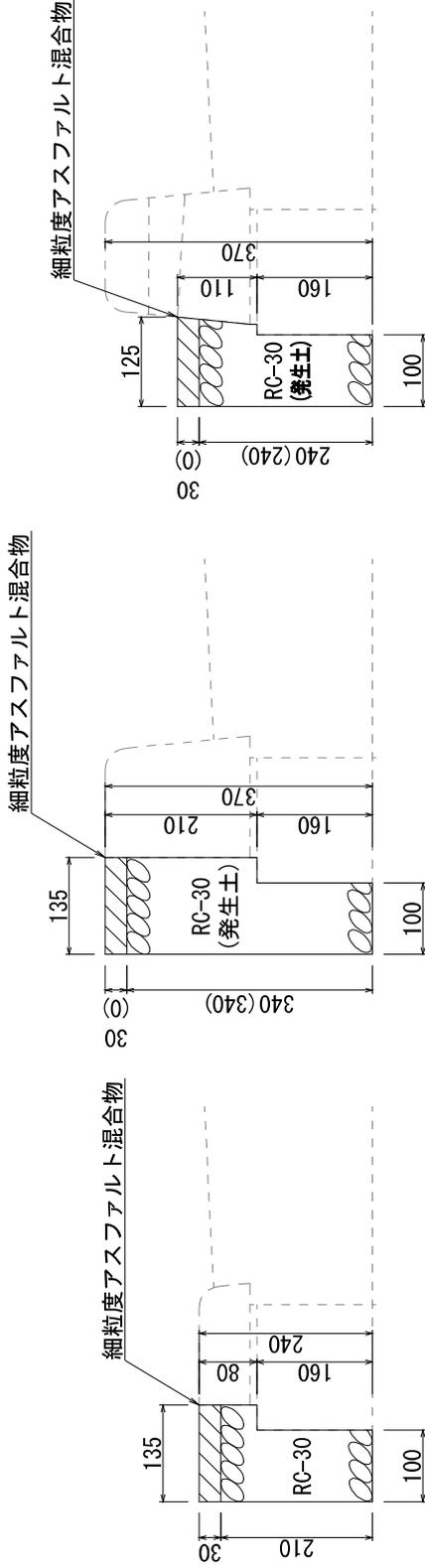
# 街渠仮復旧工（歩道部）

S=1/10

段差解消部

一般部

SF部



(100m当り)

材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量					
				段差解消		一般部		SF部	
				アスファルト部	RC-30部	アスファルト部	RC-30部	アスファルト部	RC-30部
再生クラッシュヤラン	RC-30	m <sup>3</sup>	2.3	4.0	—	—	2.6	—	—
発 生 土		m <sup>3</sup>	—	—	4.0	—	—	2.6	—
アスファルト混合物	細 粒 度	t	0.919	—	—	0.851	—	—	—

※ ( )は植栽内部とする。  
 ※ 現場状況に応じ、再生クラッシュヤランを発生土にすることができる。

略 記 号	工 種 記 号	整 理 番 号
	H1	5

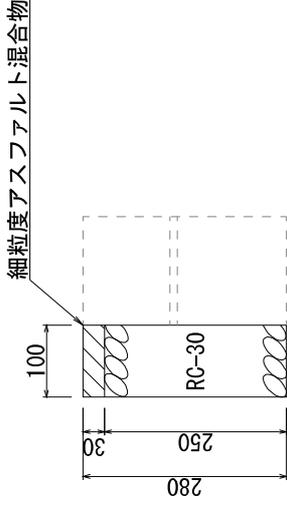
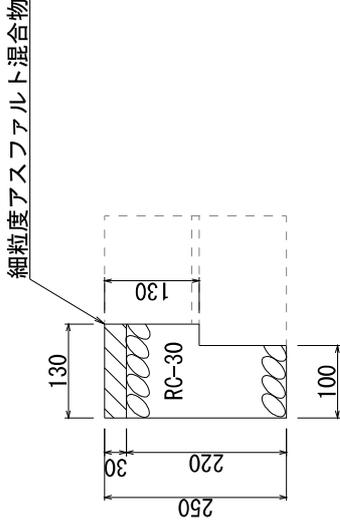
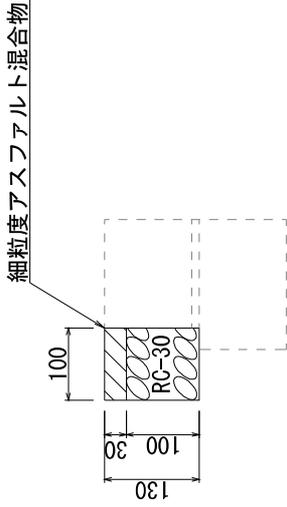
# 境石部仮復旧工

S=1/10

境石 既設基礎使用

境石 B

境石 ABC



(100m当り)

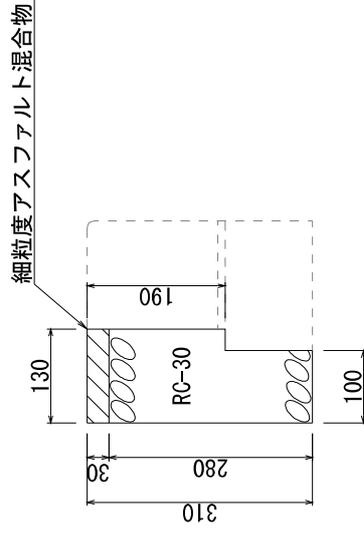
材	料	形 状・寸 法	単 位	数 量		
				既設基礎使用	B	ABC
再生粒度調整碎石		RC-30	m <sup>3</sup>	1.0	2.5	2.5
アスファルト混合物		細 粒 度	t	0.681	0.885	0.681

※ 現場状況に応じ、再生クラッシュランを発生土にすることができる。

略 記 号	工種記号	整理番号
	H1	6

# 植樹帯縁石部仮復旧工

S=1/10



(100m当り)

材	料	形	状・寸	法	単	位	数	量
再生クラッシュヤラン		RC-30			m <sup>3</sup>		3.	3
アスファルト混合物		細	粒	度	t		0.	885

※ 現場状況に応じ、再生クラッシュヤランを発生土にすることができる。

略	記	号	工	種	記	号	整	理	番	号
			H	1						7